

国立国語研究所学術情報リポジトリ

Index of “Ushiyazōdan Aguranabe”

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2022-02-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 国立国語研究所, The National Language Research Institute メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00003525

国立国語研究所資料集 9

牛店
雜談

安愚樂鍋 用語索引

齋 賀 秀 夫
飛 田 良 文
梶 原 滉 太 郎

国立国語研究所

1974

国立国語研究所資料集 9

牛店
雑談

安愚樂鍋 用語索引

齋 賀 秀 夫
飛 田 良 文
梶 原 滉 太 郎

国立国語研究所
1974

刊行のことば

ある文献について調べようとする場合、その文献に索引があるとないとでは、調査・研究の能率に影響があるばかりでなく、その成果にも非常に関係がある。国語研究のためには用語・用字索引の果たす役割が大きい。従来公刊された索引の大半は中世以前の文献についてのものであり、近世以後の作品については、ほとんど未着手の状況である。

国立国語研究所では、昭和三十年に第三研究部の近代語研究室が発足して以来、明治時代語の研究を進めていく過程で、数種の文献の用語索引を作成した。この「牛店 雑談 安愚楽鍋 用語索引」もその一つで、その母体となるものは、約十年前に一往完成していたが、明治初期の話し言葉をよく反映する資料として、近年、その公開を求める声が少なくないため、今回これを刊行することにした。

刊行の作業は、飛田良文（近代語研究室長）が中心となり、梶原滉太郎（同室員）と斎賀秀夫（第三研究部長）が協力し、旧稿に全面的に検討を加え、修正・整備を図った。

なお、刊行に際して、底本の覆刻を許可して下さった国立国会図書館をはじめ、底本検討のために便宜をはかって下さった各地の図書館ならびに研究者の方々の御好意に対して、厚く御礼申しあげる。

昭和四十九年三月

目次

刊行のことば

はじめに

国語資料としての『安愚楽鍋』

『安愚楽鍋』の諸本

索引作成の経過と担当者

凡例

本文編

索引編

自立語索引の部

付属語索引の部

一
一
一
二
六
九
一七
一七
八七
八九
一七五

はじめに

一 国語資料としての『安愚楽鍋』

明治初期は江戸時代から東京時代へ移り変わる過渡期にあたり、東京時代のはじまりであるとともに、また江戸時代の影響が濃厚に残っていた時期である。『牛店雑談安愚楽鍋』(三編五冊)は明治初期を代表する仮名垣魯文の作品で、明治四年に初編と二編、五年に三編が出版された。そして、その登場人物の身分、職業、性別が多様であること、その舞台となる牛店が当時のもつとも流行の先端にあつたこと、その描写が写実的であることなどの点に特色がある。したがって、明治初期の話し言葉をもつともよく反映し、登場人物の身分、職業や性別によって言葉の使い分けがみられ、国語資料としての価値が高い。指定表現を例にとると「でござる」は鄙武士、「じゃ」は士・鄙武士と生文人・藪医者・新聞好きの男といった教養人、「でござります」は町人、「でござえす」「でげす」は落語家・幫間・西洋好きの男、「ござます」は娼妓・新造、「です」は芸者・茶屋女・それしゃあがり、といったように使い分けられ、明治初期の言語体系を反映している。これは、否定表現「ぬ、ん、ない、ねえ」においても、代名詞(一人称、二人称)においても、漢語の使用率からみても、連母音aiとその長音化したeとの使い分けからも、ほぼ同じような身分、職業、性別による使い分けがみられる。

語彙においても、外来語にはオランダ語からの「ドロンケン」や英語からのものがみえ、漢語にも、今日と意味の異なる「当時(≡今)」、「新聞(≡新しい話)」などがある。また、「ワリカン」の本来の語形である「割前勘定」がみえたり、「東京」には「とうけい」のふりがながあつたりする。

表記においても、漢字表記には、一つの語にいくつもの表記形式があり、また異体字が多く使用されている。

地名、人名、店名などにおいても、そのほとんどが、当時、実在した場所、人物、店名であつて、その明治文化研究上の資料的価値も大きい。^(註)

作者、仮名垣魯文(本名、野崎文蔵。別号、和堂珍海、鈍亭、野狐庵、猫々道人など)は、文政一二年(一八二九)一月六日江戸京橋鑪屋町の魚屋の長男として生まれ、九歳のとき新橋竹川町の諸藩用達鳥羽屋多吉方へ一〇年の年間で丁稚奉公にあがつた。天保一四年一五歳のとき戯作者花笠文京に入門し、以後戯作にうちこみ、明治二十七年(一八九四)十一月八日、新富町の自宅に没するまで、東京を中心に活躍した。墓は谷中三崎町永久寺にある。このように、魯文は江戸に生まれ江戸(東京)に成長し、東京で生活した。しかも、魚屋という庶民出身の作家であつた。したがって、『安愚楽鍋』に描写された言葉も生粋の江戸語、東京語であつて、明治初期東京語を研究する上で、欠くことのできない資料である。

(注)

- 飛田良文 「明治初期東京語の指定表現体系―方言と社会構造との関係―」(『方言研究の問題点』明治書院 昭和四五年刊所収)
- 飛田良文 「明治初期東京語の否定表現体系―『安愚樂鍋』における「ない」「ねえ」「ぬ」「ん」の用法―」(『ことばの研究』第五集 昭和四九年刊所収)
- 飛田良文 「明治初期作品の敬語」(『明治大正時代の敬語』明治書院 昭和四九年刊所収)
- 古田東朔 「『安愚樂鍋』の二、三の語句について」(『国語研究室』第七号 昭和四三年)
- 鈴木英夫 「『安愚樂鍋』にみられる漢語とその表記について」(『共立女子大学短期大学部文科紀要』第一五号 昭和四七年)
- 鈴木英夫 「『安愚樂鍋』の語法」(『共立女子大学短期大学部文科紀要』第一七号 昭和四八年)
- 興津要解説注釈『明治開化期文学集』(『近代文学大系一』(角川書店 昭和四五年刊)
- 興津要編『明治開化期文学集』(『明治文学全集一』(筑摩書房 昭和四一年刊)
- 小林智賀平校注『安愚樂鍋』(『岩波文庫』(岩波書店 昭和四二年刊)

二 『安愚樂鍋』の諸本

そこで、索引の本文とする底本を覆刻するにあたり、諸本を比較検討して、揃いで、もっとも初刻に近いと思われる国立国会図書館蔵本を底本に使用した。その際、調査した諸本は次の通りである。

- (1) 国立国会図書館蔵本 初編 二編上下 三編上下 (全揃い)
- (2) 国立国語研究所明治文庫蔵本 初編
- (3) 国立国語研究所近代語研究室蔵本 二編上下
- (4) 東京都立日比谷図書館蔵本 初編
- (5) 東京都立日比谷図書館岡野文庫蔵本 二編上
- (6) 日本近代文学館蔵本 初編 二編上 三編上
- (7) 東北大学付属図書館狩野文庫蔵本 初編 二編上下 三編上下 (全揃い)
- (8) 京都大学付属図書館吉沢文庫蔵本 初編 二編上 三編上下

(9) 京都大学文学部文学科閲覧室顕原文庫蔵本 二編上下 三編上

(10) 国学院大学付属図書館蔵本 初編 二編上下 三編上下 (全揃い、とりそろえ本)

(11) 昭和女子大学近代文庫蔵本 初編 二編上下 三編上下 (全揃い、とりそろえ本)

(12) 広田栄太郎氏蔵本 初編 (二種) 二編上下 三編上下 (全揃い、とりそろえ本)

(13) 本間久雄氏蔵本 初編 二編上下 三編上下 (全揃い)

(14) 吉田澄夫氏蔵本 初編 二編上下

(15) 飛田良文蔵本 初編

なお、本書は、明治一五年刊の仮名垣魯文戯述合本『滑稽残菜羹』(一一冊)に、『河童相伝胡瓜遣』『江湖機関西洋鑑』『通俗究理話』とともに再録された。

(16) 東京大学文学部国語研究室蔵本『滑稽残菜羹』(一一冊揃い)

(17) 山田忠雄氏蔵本『滑稽残菜羹』のうち『安愚樂鍋』五冊

以上の一七種類の諸本を調査したところ、各編に少しずつ違いが認められた。原本の形態のまま分類すると、各編の諸本は次のように分類できる。まず、諸本の相違点を指摘し、その相違点を基準として分類してみよう。

〔初編〕

(1) 表紙の模様……万国旗・ローマ字・菊唐草の三種がある。『滑稽残菜羹』は、菊唐草。

(2) 見返し……白紙と、黄色の紙の上に画と萬笈閣の文字が記されているものとある。『滑稽残菜羹』は、黄色い紙に画があり萬笈閣購板とある。

(3) 扉……「東京誠之堂梓」^{OWUMIYA}の文字と印のあるものと、ないものがある。『滑稽残菜羹』は文字と印がある。

(4) 広告……あるものと、ないものとある。広告のあるものは『安愚樂鍋』の条に「自初編至五編 初編二編出版」とある。

(5) 発行書肆……「堺屋く椀屋」「伊丹屋く椀屋」と、書肆名のないものと三種ある。『滑稽残菜羹』もない。

以上の相違点をもとにして分類すると、初編の十五種類の諸本は次のようになる。

	〔表紙〕	〔見返し〕	〔扉(書肆名・印)〕	〔広告〕	〔発行書肆〕	〔諸本〕
第一種本	万国旗	白紙	なし	なし	堺屋く椀屋	(8) (11) (12) (13)
第二種本	ローマ字	白紙	なし	なし	堺屋く椀屋	(1) (2) (14)
第三種本	ローマ字	白紙	なし	なし	なし	(10)

第四種本	ローマ字	白紙	あり	なし	堺屋く椀屋	(15)
第五種本	ローマ字	白紙	あり	あり	伊丹屋く椀屋	(4)
第六種本	菊唐草	黄紙・画	あり	なし		(6) (7)
滑稽残菜羹本	菊唐草	黄紙・画	あり	なし		(16) (17)

〔二編上〕

(1)表紙の模様……ローマ字と菊唐草と、唐草の三種がある。『滑稽残菜羹』も菊唐草。

(2)見返し……白い紙に画があり、そこに誠之堂板400MYAの文字と印のあるものと白紙のものと二種ある。『滑稽残菜羹』も白紙。

(3)画の色彩……本文の前に色刷の人物画があり、色に相違がある。四ウと五オにみえる人物の背景の丸や四角や扇形の色に注目すると、「紅と黄」、「紅と黄と桃色」、「紺と空色」、「桃色」の四種がある。『滑稽残菜羹』は桃色。

以上の相違点から一四種類の諸本を分類すると次のようになる。

	〔表紙〕	〔見返し〕	〔人物の背景〕	画の色彩	〔諸本〕
第一種本	ローマ字	白紙・画	誠之堂版	紅・黄	(1) (3) (5) (11)
第二種本	ローマ字	同右		紅・黄・桃	(9) (12) (14)
第三種本	唐草	白紙		紅・黄	(8)
第四種本	菊唐草	白紙		紺・空色	(6) (10) (13)
第五種本	菊唐草	白紙		桃	(7)
滑稽残菜羹本	菊唐草	白紙		桃	(16) (17)

〔注〕ただし(10)の国学院大学付属図書館蔵本は紺色、空色との区別が他本ほど明白でない。また、(8)の京都大学付属図書館吉沢文庫蔵本の唐草模様の表紙は、改装かどうか、なお調査が必要である。

〔二編下〕

(1)表紙の模様……ローマ字と菊唐草の二種。『滑稽残菜羹』も菊唐草。

(2)広告……あるものもないものがある。あるものは『安愚楽鍋』の条に「自初編至五編 初編二編出版」とある。『滑稽残菜羹』はない。

(3)発行書肆……「伊丹屋く椀屋」とあるものと、ないものがある。『滑稽残菜羹』もない。

二編下、十一種の版本を分類すると次のようになる。

	〔表紙〕	〔広告〕	〔発行書肆〕	〔諸本〕
第一種本	ローマ字	なし	伊丹屋ゝ椀屋	(1) (9) (11) (12) (14)
第二種本	ローマ字	あり	伊丹屋ゝ椀屋	(3)
第三種本	菊唐草	なし	なし	(7) (10) (13)
滑稽残菜羹本	菊唐草	なし	なし	(16) (17)

〔二編上〕

- (1) 表紙の模様……ローマ字、唐草、菊唐草の三種がある。『滑稽残菜羹』は菊唐草。
- (2) 見返し……白紙と、白い紙に牛の画と「誠之堂梓」とあるものと、黄色い紙に、画と「誠之堂版」とあるもの（二編上の画を利用）と三種ある。
- (3) 本文の乱丁……乱丁のあるものとなないものがある。乱丁のあるものは、二一丁が三編下の分で『滑稽残菜羹』は、四〇二丁までが三編下の分である。
- (4) 発行書肆……「伊丹屋ゝ椀屋」とあるものとなないものがある。『滑稽残菜羹』もない。

以上の相違点から分類すると、三編上の十一種類の諸本は次のようになる。

	〔表紙〕	〔見返し〕	〔本文の乱丁〕	〔発行書肆〕	〔諸本〕
第一種本	ローマ字	白紙・画・誠之堂梓	なし	なし	(1) (9)
第二種本	ローマ字	白紙	なし	なし	(11) (12)
第三種本	唐草	黄紙・画・誠之堂版	なし	なし	(8)
第四種本	菊唐草	白紙	二一丁(三下の分)	なし	(6) (10) (13)
第五種本	菊唐草	白紙	二一丁(三下の分)	伊丹屋ゝ椀屋	(7)
滑稽残菜羹本	菊唐草	白紙	四〇二〇丁(三下の分)	なし	(16) (17)

〔注〕(8) 京大吉沢文庫本の見返しは、二編上のものと同じである。

〔二編下〕

- (1) 表紙の模様……ローマ字、唐草、菊唐草の三種がある。『滑稽残菜羹』は菊唐草。
- (2) 本文の乱丁……乱丁のあるものとなないものがある。乱丁は、二一〜二六丁までが三編上の部分である。『滑稽残菜羹』は四〇二〇丁が三編上の部分である。

(3)発行書肆：書肆名のあるものとないものとあり、あるものには、「近江屋」須原屋、「須原屋」近江屋、「伊丹屋」椀屋の三種がある。『滑稽残菜羹』再録本には書肆名がない。しかし、『滑稽残菜羹』全体の末尾には、「伊丹屋」椀屋（東大本）の発行書肆名がある。

三編下の九種類の諸本は次のように分類できる。

	〔表紙〕	〔本文の乱丁〕	〔発行書肆〕	〔諸本〕
第一種本	ローマ字	なし	近江屋」須原屋	(1)
第二種本	ローマ字	なし	須原屋」近江屋	(11) (12)
第三種本	唐草	なし	なし	(8)
第四種本	菊唐草	二一～二六丁(三上の分)	伊丹屋」椀屋	(10) (13)
第五種本	菊唐草	二一～二六丁(三上の分)	なし	(7)
滑稽残菜羹本	菊唐草	四～二〇丁(三上の分)	なし	(16) (17)

以上は、私が調査することのできた諸本を原本の形態のままに分類したものである。改装の疑いのあるものもないわけではないが、それは後日の調査にゆずることにして、いまかりにすべて原装と考えた場合、表紙は、万国旗と、ローマ字と、唐草と、菊唐草の四種がある。そして、初編から三編まで、五冊揃いのものは、ローマ字表紙と菊唐草表紙で『滑稽残菜羹』との関係からローマ字表紙本の方が早い。初編の万国旗とローマ字本は、万国旗本の方が早いものと考えられるが、表紙の様相以外は、同じであるので、全揃いの国立国会図書館所蔵のローマ字表紙本を底本とした。

三 索引作成の経過と担当者

『牛店 安愚楽鍋』の自立語索引は、昭和三五年に計画された。底本に国立国語研究所近代語研究室蔵の二編上下と、広田栄太郎氏蔵本の初編、三編上下を用い、騰写印刷による本文の文脈付きのカードを作成し、自立語の五十音順所在索引を作成した。担当者は山田巖（昭和四二年退職）と中曽根仁（研究補助員）であった（『国立国語研究所年報12』参照）。昭和四一年、見坊蒙紀（昭和四三年退職）・飛田良文が牧野正子（研究補助員）の協力をえて、付属語索引を作成した（『年報18』参照）。

今回、この『牛店 安愚楽鍋用語索引』を刊行するにあたり、底本とすべき諸本の調査を行い、その結果、国立国会図書館蔵本を使用することにし、それに伴い、旧稿を全面的に修正した。まず、逆引き作業を行い、自立語編と付属語編の不統一を修正し、特に自立語編は新たに、品詞、活用形、漢字表記、人名、地名などの

注記を加え、付属語編にも漢字表記を加えた。修正作業の主な担当者は次の通りである。

安愚樂鍋の諸本の調査 飛田良文

自立語編 飛田良文

梶原滉太郎

付属語編 齋賀秀夫

また全般にわたって、研究補助員牧野正子（昭和四八年三月退職）、中山典子（昭和四七年四月採用）と山本妙子（アルバイター）の助力をえた。

なお、問題となるところは、齋賀、飛田、梶原の三人で合議の上、決定した。しかし、それでも判断に苦しむ箇所については、かりに一つの立場で処理し、（原文「○○○○」）の形で注記することによって、決定を保留したことを示した。ご教示をお願いしたい。

最後に、『^{牛店}雑談安愚樂鍋用語索引』を刊行するにあたり、『安愚樂鍋』の閲覧・覆刻を許された国立国会図書館および特にお世話になった運営課長橋本良治氏と同課長補佐水川豊氏に厚く御礼申し上げますとともに、閲覧を許された所蔵機関・所蔵者、また、『安愚樂鍋』の所在について御教示下さり、御紹介下さった方々のお名前を列記して、心から謝意を表する。

〔所蔵機関〕

国立国会図書館 東京都立日比谷図書館 日本近代文学館（倉和男） 東北大学付属図書館 京都大学付属図書館（竹内隆恭・前畑典弘） 京都大学文学部文学

科閲覧室（広庭基介） 国学院大学付属図書館 昭和女子大学近代文庫 東京大学文学部国語研究室

〔所蔵者〕（五十音順）

広田栄太郎（大妻女子大学教授） 本間久雄（早稲田大学名誉教授） 山田忠雄（前日本大学教授） 吉田澄夫（埼玉大学名誉教授）

〔所在の教示・紹介者〕（五十音順）

池上禎造（大阪大学教授）、岩淵悦太郎（国立国語研究所長）、加藤彰彦（実践女子短期大学教授）、金田弘（国学院大学教授）、見坊豪紀（前国立国語研究所第三研究部長）、佐藤喜代治（東北大学教授）、前田富祺（東北大学助教授）、松井利彦（京都教育大学助教授）、松村明（東京大学教授）、森岡健二（上智大学教授）、畑有三（共立女子大学助教授）、蜂谷清人（共立女子大学教授）、林巨樹（青山学院大学教授）、原田親貞（文部省主任教科書調査官）、古田東朔（東京大学教授）、山田巖（駒沢大学教授）、山本正秀（専修大学教授）、渡辺実（京都大学教授）

（飛田良文記）

凡例

(一) 索引の構成

- 1 この索引は自立語編と付属語編からなる。
- 2 自立語編には、付属語の参照見出しを立て、自立語編だけでも、助詞・助動詞の存在を知ることができるようにした。
- 3 付属語編は、付属語ごとに接続を基準として分類した。すなわち、自立語を体言・用言・体言用言以外に三分し、付属語を助詞・助動詞に分けて次の順序に並べた。

〔体言＋付属語〕

〔用言＋付属語〕

〔体言用言以外＋付属語〕

〔助詞＋付属語〕

〔助動詞＋付属語〕

(二) 索引の底本

- 1 底本には国立国会図書館蔵本(五冊)を使用した。なお、底本を覆刻するにあたっては約二分の一に縮写した。

(三) 索引の語彙の採録範囲

- 1 底本の全語彙を採録することを目標としたが、表紙・扉・広告・図版の部分は除いた。除いた部分は次の通りである。

初編	題簽	扉	三オヽ四オ	八ウ	一二ウ	一五ウ	一八オ	二一オ	二四ウ
	二編上	題簽	扉	三ウヽ五ウ	一〇ウ	一一オ	一五ウ		
		二編下	題簽	四ウ	五オ	一〇オ	一四ウ	一八ウ	一九オ
		三編上	題簽	扉	二ウ	一一オ	一五ウ	二〇オ	二五ウ
		三編下	題簽	五ウ	六ウ	一一オ	一六ウ	一七オ	二〇ウ

(四) 見出し語の立て方

1 自立語の認定にあたっては、 α 単位を使用した。 α 単位は文節から助詞・助動詞を除いたものと、ほぼ同じである。詳細は、次のものを参照されたい。

国立国語研究所報告 4 『婦人雑誌の用語』(昭和二十八年刊) 19~26 ページ

国立国語研究所報告 15 『明治初期の新聞の用語』(昭和三十四年刊) 19~26 ページ

ただ、人名・地名・作品名・店名などの固有名詞は一単位とした。

2 付属語の認定にあたっては、原則として、『現代語の助詞・助動詞』(国立国語研究所報告 3) に従った。

(五) 見出し語の表示法

1 見出し語の表記は平仮名を用い、現代かなづかいを使用した。したがって、見出し語の表記が原文の仮名表記と異なるものがある。しかし、原則として注記を加えることはしなかった。

例 かっこく 各国・各国……原文ルビは「かっこく」

からう 家老……原文ルビは「からう」

なお、「くわんぱく(関白)」「さんげ(懺悔)」のような古形を保つものは、原則として原文を()内に記した。

例 かんぱく 関白 ……(原文ルビ「くわんぱく」)

ざんげ (懺悔) ……(原文「さんげ」)

2 文語形の見出し語も現代表記を見出しとし、語形が口語形と同じものは別に見出しを立てることをしなかった。

例 いる 居 ……文語形は「ゐる」

3 長音は、母音「あ・い・う・え・お」で表記した。

例 へえる 這入

4 見出しの排列は五十音順とした。

① 活用語は終止形を見出しとした。

② 漢文などの補読した部分は（ ）に入れて表示した。

例 だい(す) 題

③ 清音・濁音・半濁音は、清音↓濁音↓半濁音の順とした。

5 同音語については次のように配列した。

① 自立語↓付属語

② 自立語の同音語は、和語↓漢語

③ 漢語の同音語は、一字目の漢字の画数の少ないものから多いものへ

④ 文法的性質の異なるものは、名詞↓代名詞↓形容動詞語幹↓動詞↓形容詞↓副詞↓連体詞↓接続詞↓感動詞↓助詞↓助動詞

⑤ 付属語の同音語は、格助詞↓副助詞↓係助詞↓接続助詞↓並立助詞↓準体助詞↓終助詞↓間投助詞

(六) 品詞

1 品詞は次の十種とし、それぞれ《 》の中のような略称を用いて、必要に応じて注記した。

名詞《名》 代名詞《代》 動詞《動》 形容詞《形》 副詞《副》 連体詞《連体》 接続詞《接》 感動詞《感》

なお、いわゆる形容動詞型活用の助動詞「ようだ」「そうだ」は二語として扱い、「よう」「そう」は名詞とした。

(七) 漢字表記

1 「安愚樂鍋」に使用された漢字のすべてを知ることができるようにした。ただし、語表記のすべてを表示することができなかったので「一枚」と「一まい」「いちまい」がある場合は「一枚」だけを表示した。また「美佐吉さん」とある場合は、仮名書きの部分を(―)で示すことを原則とした。ただし意味のわかりにくいと思われる場合は「理(屈)」のように(―)内に漢字を加えた。

2 なお漢字表記が二つ以上ある場合は一般的なものを上においた。また、漢語サ変動詞は語幹だけを、副詞・接続詞は漢字の部分のみを記した。漢字表記欄には仮名を加えないことを原則としたが、固有名詞や、複合語で助詞・助動詞を含みながら一語と認めたものは、仮名をも表示した。

例 仲の町 左り甚五郎

自由の理 三ツ木与一郎

山崎や 似た山連

世の中 下地ッ子

若イ衆 流行ッ子

往サ来るサ

3 漢字表記のない見出し語には(―)内に意味を注記する目的で編者が漢字表記を加えた。

例 あいそ(愛想)

あいたいむしん(相体無心)

4 原文の漢字表記が当て字・誤字である場合には、(―)内に編者が、意味注記の目的で現在通用の漢字を加えた。

例 あるく 進歩〔歩〕

きぬいと 白糸〔絹糸〕

しゅうせん 周施〔周旋〕

(八) くずし字・異体字の扱い

1 行書・草書のくずし字は、楷書になおした。そのさい、漢字は主に、草字彙

くずし字解読辞典 (児玉幸多編・近藤出版社)

倭玉真草字引大成 (文政三年増補再刻・中川文林堂蔵)

書道六体大字典 (藤原楚水編・三省堂)

に従った。特に前二者に負うところが大きい。

2 異体字は、くずし字をまず楷書にもどし、楷書体の範囲で異体字を判断した。異体字には、「干祿辞書」で正字に対して俗字・略字・古字などとしているものをすべて異体字とした。その判断にあたっては、次のものを参考に使用した。

大字典 (上田万年・岡田正之・飯島忠夫・栄田猛猪・飯田伝一編)

大漢和辞典 (諸橋轍次著)

康熙字典 (一九五八年中華書局出版)

校本干祿辞書 (広島大学文学部国語学研究室編)

干祿字書 (杉本つとむ編著「漢字入門」所収の影印)

宋元以来俗字譜 (劉復共李家瑞編)

異体字辨 (中根元珪輯・国立国語研究所蔵本)

異体字辨 (杉本つとむ著「異體字辨の研究並びに索引」所収)

倭玉編 (中田祝夫編「倭玉編研究並びに索引」所収)

下学集 (中田祝夫・林義雄著「古本下学集七種研究並びに総合索引」所収)

節用集 (中田祝夫著「古本節用集六種研究並びに総合索引」所収)

撮壤集 (中田祝夫・根上剛士著「中世古辞書四種研究並びに総合索引」所収)

頓要集(同前)

温古知新書(同前)

運歩色葉集(同前)

書言字考節用集(中田祝夫・小林祥次郎著「書言字考節用集研究並びに索引」所収)

別體字類(杉本つとむ編「異体字研究資料集成」第六卷所収)

楷法辨體(同前)

古今異字叢(同前)

聚分韻略(奥村三雄著「聚分韻略の研究」所収)

同文通考(新井白石著・写本・国立国語研究所蔵本)

同文通考(杉本つとむ編「異体字研究資料集成」第一卷所収)

倭玉真草字引大成(文政三年増補再刻・国立国語研究所蔵本)

浄土三部経音義(天正十八年)

奇字早鑑(明暦元年)

当用漢字の新字体(山田忠雄著)

異体字は、「安愚樂鍋」の漢字表記として表示し、下に正字を()に入れて示した。

例 とり 鳥(鳥)

おしゃく (御) 酌(御酌)

4 正字に二説ある場合は、「康熙字典」に従った。なお、異体字が誤刻か判断できないものは、個々に編者が判断したが、一般には、異体字の範囲をせまくり、正字にもどし、異体字とはしなかった。

(九) ふりがな

1 漢字とふりがなとの関係は、ふりがなを語認定の基準とした。したがって、「此家」「此処」などは「ここ」を見出しとした。また、ふり漢字は、その所在の

下に、(原文「」)の形式で、もとの形を示すようにした。また、ふりがなと漢字が対応しない場合、たとえば「開化文明」(二下一七ウ3)は、「よ」「の」「ひらける」の三語とし、自立語のおのおのの所在のあとに(原文「開化文明」)のように示した。誤刻と思われるものも同様にして示した。

(十) 人名・地名などの注記

1 見出し語の中には、品詞・漢字表記のみでは意味のわかりにくいと思われるものがあるので「人名・擬人名・地名・国名・書名・作品名・店名・擬音・笑」などの注記を、へへに入れて示した。

〈人名〉……姓名(姓名に敬称や地位を表わす語のついた複合語を含む)のほか屋号・雅号・芸名など、人を指す語。

〈店名〉……遊廓の楼名・料理屋・質屋など建築物。

〈擬音〉〈笑〉……「ははは……」「へへへ……」など、くりかえしがある場合、あとの部分を省略して表示した。

(十一) 活用形

1 活用形は、未然・連用・終止、連体・仮定(已然)・命令の各活用形を、「未」「用」「終」「体」「仮」「已」「命」の形で表示した。なお終止形・連体形の認定にあたっては、「ようだ」「そうだ」の扱いが異なるため、学校文法と接続の異なるところがある。

2 助動詞の活用形の認定には、原則として前述の『現代語の助詞・助動詞』に従い、ほかに次のものを適宜参照した。

増訂江戸言葉の研究(湯沢幸吉郎著)

日本文法大辞典(松村明編)

岩波国語辞典(西尾実・岩淵悦太郎・水谷静夫編)

古典語・現代語助詞助動詞詳説(松村明編)

(十二) 所在の表示法

見出し語が「安愚樂鍋」の本文の会話の部分にあるか、独話の部分にあるか地の文にあるか、手紙文の部分にあるか、歌（和歌・漢詩・俗謡などを一括）の部分にあるかを区別し、さらに、本文以外の凡例・告條・書目などの部分を序として区別した。そして、**囃** **囃** **囃** **囃** としてこの順で表示した。

囃……本文の会話の部分と、三編上「当世牛馬問答」の部分。「当世牛馬問答」は内容から考えて**囃**として扱った。

囃……本文の地の文で二行割書の注記と「開場」（初編）などの部分と話し手の名前。

囃……本文の独話の部分。三編上の「簀医生の不養生」のひとりごと。

囃……本文の建言書の部分。三編下の「一八オ5」二〇オ2。

囃……本文以外の部分で、序や標目・告條・跋など。**囃**として扱った部分は次の通りである。

初編 一オ〜二ウ・四ウ

二上 〇オ〜三オ

三上 一オ〜二オ 三オ〜五ウ

2 見出し語の所在は、編ごとにまとめて丁（オ・ウ）行の順で示した。なお、二行割書きは、右と左で示した。

例 あい（藍）**囃**（三下）一オ5左

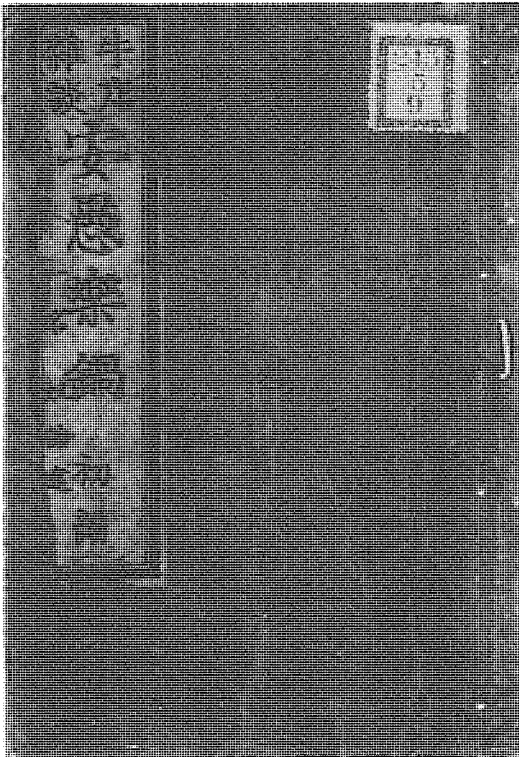
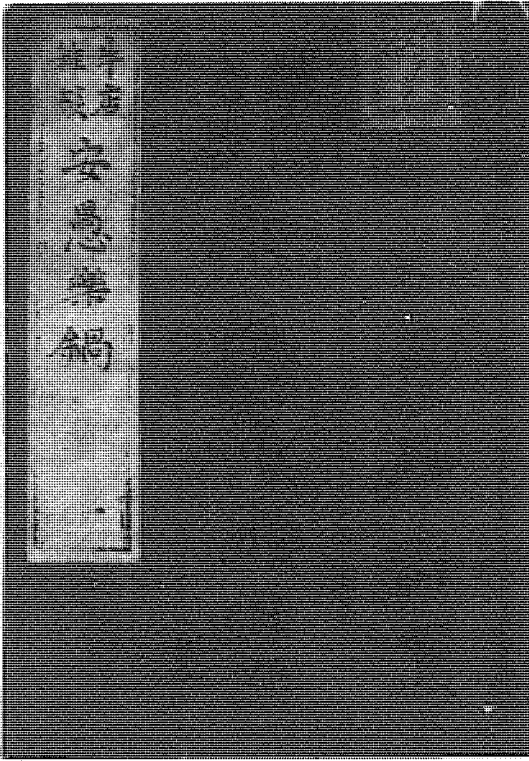
活用語は、活用形別に、**囃** **囃** **囃** **囃** の順に表示した。

（十三）参照見出し

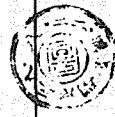
「ない」と「ねえ」、「なざる」と「お話しなざる」などのように、両者に関連の認められる語には、↓をもって参照できるようにした。

（付記）本文篇は、表紙が二種類についているが、表表紙は前の表紙、裏表紙は後のものが国立国会図書館で加えたものである。

本
文
編



一の牛垣魯文著



牛店 雜談 安愚樂鍋初編

一名 奴 論 述

牛店

牛店 雜談 安愚樂鍋初編 自序 爽哉

世界各國の諺に佛蘭西の着倒を英

吉利は食たれと食臺の並べく譜と

衣ハ肌と覆ふの器食ハ命と繫るの鎖

心は猿の意馬止て咲いと櫻の花より團

子色則是食色気より餐氣と前の佳味

肉食牛に飛うを膳好方便佛徒家乃

五戒をらんハア。虚と實の内外を西洋風味

索混て世ふ克熟甘口と作者例の自己

味噌家言もありの不果放行彼小便の十八町

慢く地急案即席調理刺葱の五分ほよ

透ぬ測量のタレ按排生肉の替り後轉りく

牛店

一帙端を採めくと文明開化南店の告

條めりく演述にまん

明治四歳辛未乃卯月初の五日

東京本石街萬笈閣の隠居み於て

牛の煉薬黒牡丹の製主

假名垣魯文題





標目從初編至式編

○ 西洋好の聴取	○ 高個の胸會計
○ 墮落個の廓話	○ 斂賢の不養生
○ 鄙武士の獨盃	○ 文盲の無茶論
○ 野幫間の謔言	○ 半可の浮世談
○ 諸工人の俠言	○ 人車の引力言
○ 生文人の會談	○ 話家の樂屋落

是ふ洩はるゝ詞編に著とん



徳澤まりのとるせの由きを喰つたかつのでござせう
 西洋で千六百三十年前より今も喰ふやうになり
 やしくそのすつ半や半の國のまゝ金權と
 食ふ家老のやうな人をまけやや半人の口一
 送入やせんの中遊に就國も文明開化と号してひ
 けてきよ〜うう〜積りまてか喰ふやうにまつこの愛お
 ありがらひひをさすそれと考ふ小雅雲の弊習と云う
 て千ひらけね〜奴が肉食とまうやや併一

牛店 七

ちが合されね〜のヤレ權まるとまうね〜我我書と
 いふのは遠程學と我〜ね〜のこま〜け〜ス持んぬ
 夫小福澤の著る肉食の現でも漢せて〜子モシ
 西洋小やアそんなこといひせん〜人ごま〜せん〜と
 食ふ彼去いまきて理であ〜〜ゆ〜〜う〜う〜
 の和や車の高つけらんさアおと見いつこらんご子敵お
 ござら〜ろ〜傳信機針の先で新聞紙の船板と
 彫う風船でやう〜風をりて〜工風いぬ〜

初編

ござせんうあれ〜子モシ〜形り〜傳で〜人地球乃
 國の中に權とさくありやす國があるが子被
 取ふ未道といつ〜田の野りの道イ〜
 あつ〜た〜ぬ〜を〜奴〜テ〜は〜の〜人〜が〜目〜に〜あ
 て〜皆〜な〜ら〜ん〜材〜サ〜を〜さ〜ら〜う〜う〜その〜金〜の〜ま〜が〜ら〜う〜く
 五風〜七風船といふのど〜遊〜て〜大〜き〜な〜あ〜い〜傳の
 中〜風〜と〜さ〜ら〜ま〜さ〜く〜究〜く〜あ〜る〜ま〜と〜さ〜の〜あ〜ら〜う〜ぬ
 口〜と〜ひ〜ら〜た〜あ〜す〜子〜ま〜る〜と〜又〜ま〜る〜と〜あ〜ら〜う〜一〜む〜の〜と〜も〜あ〜せ〜と

牛店 八



り〜と〜名
 せ〜い〜り
 さ〜ら〜う〜り
 ぬ〜り
 文書
 の帖
 角文章と
 ぬ〜り
 死〜と〜う〜の

きて風がうらやう八分（ひちふん）の風が
 ありやう魯西（ろせい）をそり入（い）り極（ごく）をい（い）ゆくと
 會（あ）中（ちゆう）の勿（な）修（しゆ）道（だう）でも登（のぼ）り氷（こ）が強（ちやう）のさ
 健（けん）東（とう）がでたやせんそを故（こ）意（い）を車（くるま）とりのりので
 二（に）凡（ぼん）者（しや）一（いつ）々（ざ）腐（く）らりのサ子（こ）一（いつ）件（けん）蒸（じやう）車（くるま）と会（あ）
 りのハ地（ぢ）獄（ごく）の火（ひ）の車（くるま）考（かう）出（だ）し一（いつ）つ（つ）ぶさうだか
 大（だい）勢（せい）とさる（る）のせく車（くるま）のハ火（ひ）筒（づつ）とつてその

牛店

九

ちうを石（いし）炭（たん）とせんく焚（たき）うらる（る）の上（う）小（こ）をておる
 大（だい）勢（せい）ハ音（ね）をささきとさきと遠（とほ）く通（とほ）りがでたや
 せうナント考（かう）こりのサ子（こ）何（なに）サとの長（なが）ハ風（かぜ）の彼（あ）ち
 の使（つか）いちがく家（いえ）で休（やす）まへ大（だい）な世界（せかい）の形（かたち）象（さう）せん
 潭（たん）派（はい）とて越（こ）の娘（むすめ）と考（かう）こりのサ子（こ）その収（い）ちがハ解（げ）謎（めい）
 如（ごと）く須（す）弥（み）山（さん）と号（ごう）けささうが西（せい）澤（ざく）人（にん）の長（なが）く
 たる上（う）とを海（うみ）とて世界（せかい）の果（は）りてをてまをてさき
 りめあだつら精（せい）進（しん）情（じやう）の濃（の）情（じやう）をさうサをさき

破（や）て海（うみ）とさる（る）上（う）風（かぜ）と西（せい）澤（ざく）を後（ご）悔（かい）術（じゆつ）といひ
 やすハナヤヤモウ海（うみ）路（ろ）ハハイさうさうさうイイくね
 さん生（なま）で一（いつ）合（が）意（い）も一（いつ）処（ところ）おたのむく

○墮（お）落（らく）個（こ）の廓（がく）話（わ）

▲年の三（さん）四（し）五（ご）のころあつたあつたのころうさなをいへうかひをさうの
 田（で）うさなをいへうかひをさうのころうさなをいへうかひをさうの
 ころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたの
 ころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたの
 ころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたの
 ころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたの
 ころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたの

牛店

十

あつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたの
 のころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたの
 らうとらうとあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたの
 あつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたの
 であつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたの
 捨（す）女（にょ）があつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたの
 不（ふ）見（けん）織（お）ごあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたの
 ちうとらうとあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたのころあつたあつたの

てハイおめーうとそや切あげたのぐどその坊や
 まりぬけとさ、暮れぬがあとの敷をえあせておや
 がつて。ひけて産く産入とまぶおまゝ又ぬきや
 うくきふらした人がらうふらんまよと区サお茶屋の人
 とのきやうおんれたの月の三日小田町の参天半時
 とう二人一錠を二舎ふ来るぬ〜とお客はまよ
 ト飲ふとあせうけられ〜うううじろとんせのりも外
 まがらうのとありうが別際令散杖あや代られ

牛店

十一

ねへてとまきくぐりさ小候ゆりう。そのぬり長
 おま〜どとトシく。それのヨトとらうとあを
 うけて茶屋の女と。あれたるまのねんさうサとどられ
 やとふおと産く〜と茶屋の中ま〜く産く
 こころが女中が産く返ッけく来てまふうおれに
 ちり〜と〜とま〜とま〜とま〜と。へ〜と〜とね
 う。まが〜あ〜の〜の〜ふ〜年〜び〜く〜年〜中〜者〜系〜けり
 せり〜と〜んで〜ぬ〜ち〜す〜く〜れ〜が〜と〜る〜く〜る〜つ〜く〜と〜れ〜が



とら〜り〜て〜お〜ぬ〜ま〜お〜ぬ〜へ〜う〜係〜む〜へ〜て〜ぬ〜業〜を〜
 中〜と〜あ〜も〜つ〜て〜ぬ〜る〜の〜サ〜あん〜ぶ〜つ〜て〜り〜丸〜三〜年〜と〜の〜み
 りの〜下〜お〜ん〜も〜か〜〜と〜と〜と〜が〜あ〜る〜ぬ〜あ〜や〜ぬ〜へ〜の
 そ〜ま〜つ〜て〜ぬ〜ら〜う〜空〜櫃〜様〜の〜と〜と〜つ〜の〜う〜さ〜ん〜〜あ〜ま〜じ
 う〜う〜鶴〜象〜の〜「〜は〜ら〜ま〜ま〜と〜ぬ〜」〜「〜ま〜つ〜と〜ぬ〜」〜平〜泉
 ぶ〜や〜客〜を〜お〜ん〜ぬ〜め〜〜と〜り〜ひ〜カ〜「〜ぬ〜さ〜ぬ〜す〜」〜ち〜は〜し〜ら〜ん〜と〜ん
 と〜の〜ど〜と〜う〜松〜岡〜登〜の〜つ〜の〜字〜と〜と〜な〜南〜あ〜ひ〜の〜ま〜や
 と〜と〜お〜客〜の〜「〜の〜」〜「〜の〜」〜「〜の〜」〜令〜疑〜大〜島〜あ〜や〜

牛店

十二

子ト時代がサツタ〜とせんとく
里の年寄ハサチラとあくぬけの風儀を争ひ
争々悪かたで食ふ違ふハありやアなまの
おすゝいんせんせ。うんやの小屋のお茶屋の妻
若うさもまけやまの答候ありのお若者の女
方久あうん崎あうんけりわうかぶさうも
わうわうトありとあやうまの起一娘銀舟

牛唐

十九

と密さたうらたのまを〜と今戸のまは
風騒の泣文まう一眠日あうらうりや〜と
外と巻の有め橋仍にニ夕絶あど通りやす。なそ
中とんまが置まうんモンを色一件の子。か猫サを
らいつら火七かうそ〜けく漢中や〜連火〜と巻サ。
ホンニあめさんちど能飛りなまやうのりらひの
とせんませんせ。飯奴とんと巻山のお若者ま
と〜とあだんあ〜とあまのま〜とあまのま

初編

あやアあんまりでスウ〜モウ〜ペン流生でさの
すよとあうらとまわつく〜とあいて〜とあうら
子モシ何あふぶらひの編と出〜と婦人〜とあ
るの心けス實ハはさぬか〜とあを〜と
○諸工人の快言
△江戸の四十四丁の由はアウ老成の〜とあを〜とあ
さ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ
あ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ
あ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ

牛店

二十

あの勘の辨弁あど附合のね〜とあを〜とあ
林田ニ界あやあらあやあ〜とあを〜とあ
と〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ
〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ
〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ
〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ
〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ
〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ〜とあ

二九



此ちなるふちりまっぢや外はどとともねへは
 さまねとふておのこ小娘とこれおのくありやありん
 花出ーて横町の意政の趣一佳へきをあらととと
 まづきかとあつて人こんで内田一とてけ一升とあら
 りてあらまらんふのままへととととととととととととと
 く酒と肴かきさる起くは抹梁もあらととととととととと
 小娘代とふんととととととととととととととととととと
 藝妓が一枚さびこむと八巻つが〜のまを渡さ

牛店

廿一

おまつとがまうなすとく、おれのやらうとていぢ人の
 ふつとととととととととととととととととととととととと
 坊ま湯者にあつてとつとつとつとつとつとつとつとつとつ
 きずかさんざつととととととととととととととととととと
 そのおげとが人力車と小娘系一おととととととととととと
 かんひのまはつこれめへおはつとととととととととととと
 りんごうは橋梁も八さんおとととととととととととととと
 たがそのコウおもあらくおねへ細工ピンとととととととと

牛店

廿二

あの車らうのやふ湯合ととととととととととととととととと
 合ととととととととととととととととととととととととと
 ちあて人力の車力ぬでもあらやがねばらつてひととつと
 とちとらとととととととととととととととととととととと
 ちとととととととととととととととととととととととと
 ちとととととととととととととととととととととととと
 つのりてとととととととととととととととととととととと
 ていひおとととととととととととととととととととととと

牛店

發見て以上七人づしで養外の家に入りぬく
 養があひなりてあかかアと噂する二家のれがあひ
 やまびんちをもちだもいぬわいあうづうぐ 年申十の
 字の嵐どちへびん曲うは高貴とられど菊菜茶
 とわたの酒の養ううとてかぬ田んあひつうのやうに
 かちふ人仕ひゆとまをやちかつかうあひ仕ひゆと
 ぬつてらると養木へ出くあうまふぢらちあひあひ養
 あんぞうあうとて養のあかかぶるのあうまふぢらちあひ

牛店

廿三

養十路ふち記味嘗やどあかかあまのくえさるぬだち
 ぶなくあかかあかまのうてんとてたると酒丸の
 直養ふられとあかかあかあかあかあかのうてんが夫
 かも使花とてゆつくとあかかあかあかのうてんが夫
 りひがやまかりひらくあかかあかあかのうてんが夫
 たるとあかかあかあかあかあかあかあかのうてんが夫
 モウ二合そくと生肉もあかかあかあかあかあかのうてん

○ 生文人の會談

養十路ふち記味嘗やどあかかあまのくえさるぬだち
 ぶなくあかかあかまのうてんとてたると酒丸の
 直養ふられとあかかあかあかあかあかのうてんが夫
 かも使花とてゆつくとあかかあかあかのうてんが夫
 りひがやまかりひらくあかかあかあかのうてんが夫
 たるとあかかあかあかあかあかあかあかのうてんが夫
 モウ二合そくと生肉もあかかあかあかあかあかのうてん

牛店

廿四



此の酒を
 一合
 一合
 一合

徳がやうう先生が出てぬつておれぬ松山松嶺寺の
 堂の東車航兩折圖隨處極砂波山の法先生さう
 不承承あううせひふ出の序をわがあととさくふめん
 多の善公と麓小路の一庭か使老若未老の心止と
 不均出のひこさあが着れ五枚ぎの二層一合儀一々
 一杯のむが器やぶどう先生ああとでわがひますと先
 出うう扇柄の繪ふ手ぬきさとううさうとこキヨツと
 をかかひて船一ととと見も會も(の眞理とと執念

牛店

世五

多く書画の伝交ても扇酒が武百足庵紙の五五足
 と極れがついてある腕と二云の礼のよ先四五本うそ
 らまるとこひささの僕がかうの病まうとまをのこ
 多く丸巻くおぼを一本ぶどう懐先生との合作でさ
 宝生うう一寸わがひますのヤレ遠圃ううたの書画
 の書画帖のものとちあまわ扇紙の山とははるる
 うるさのなや切あひて扱一やうと身あましくして
 の中満の方で生碑かんをとせはめく證かて

人々が奔走する百不一つと一暮ると橋所不
 難乙考うごひ風依難の内食とまあをわらむふの酒
 みの傍町の松が工何サ振遊先生がサ巻着の
 扇ハヤ合ふふ大さ白あひてとさうふ船の上へ出の
 ううふ是非附合ととむせのふな中白髪とさあとか
 めらんをぬ偶の附合うう止とぬぬ分の日ハ大巻の
 船のふさうさささうふ席ふたを猪北三權對の山水と
 前席ふささめんささうふううチトつたあひてさ

牛店

世六

若が後日ととして書画の書とひのて物あ出ーだか
 多あり春ううんやうあふうう牛店ときあふ中村
 のか白ひすれさううう落つてのゆるううぬぐとナ
 相まう美木氏の資信もせんがそまて来月の紙
 目ハ第八七虚堂の展覧會二日かカウト寺橋の橋
 渡りて席画の釣達アううさのく実中家
 西の僧グーとモウく名写ハ藤巻一くうう
 ちあとうく

發行

書林

京都三條通御馬場

大坂心齋橋通南久宝寺町

備後町

安上町

尾張名古屋本町三丁目

二丁目

東京日本橋通二丁目

二丁目

芝罘明前

全

全 横山町三丁目

全 浅草寺町二丁目

全 本町二丁目

堺屋仁兵衛

伊丹屋善兵衛

近江屋平助

河内屋忠七

菱屋藤兵衛

菱屋半兵衛

須原屋茂兵衛

山賊屋佐兵衛

須原屋新兵衛

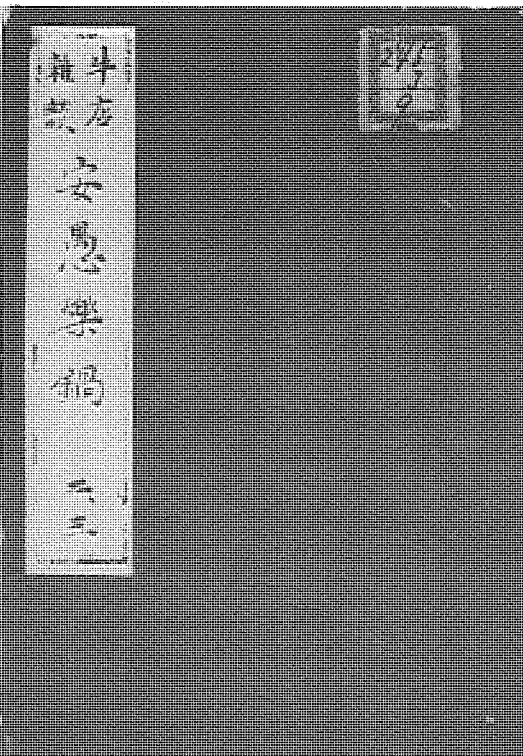
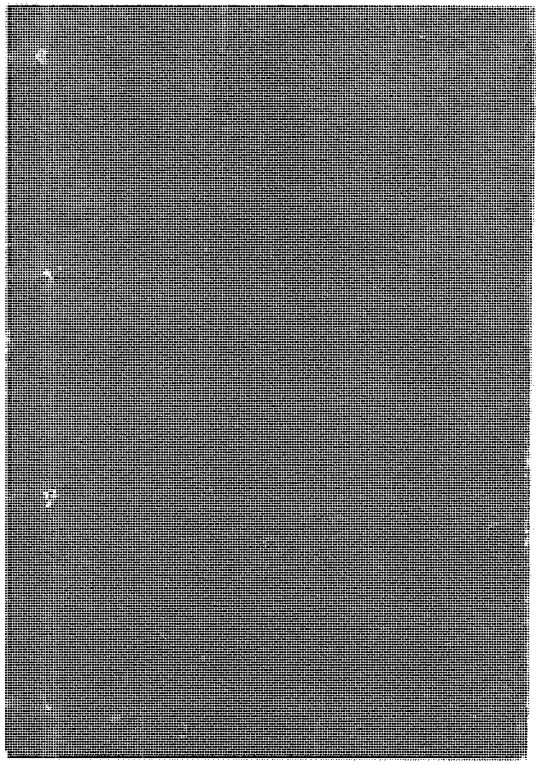
岡田屋嘉七

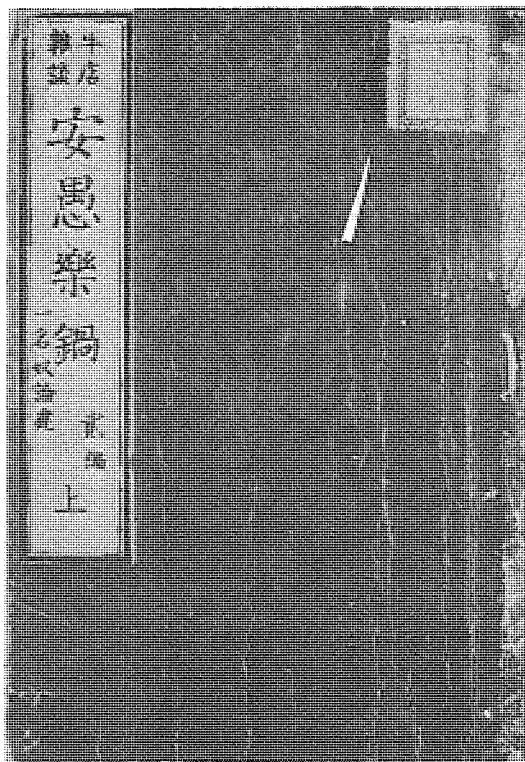
和泉屋市兵衛

和泉屋金右衛門

須原屋伊八

橈屋喜兵衛





件居 安愚樂鍋二編換序

喘を問ふ筆お、何ん羊よあ

王君の報し大宰の滋味煮焼

一鍋云云銅角火の程皮を

きき膳を乳と体。各園に交際

牛店三上

と汝を殺し給ふ者なりは魚酒

澁くを邯鄲園より夏に漢を

移すはくは我哀を嗚呼

天乎嗚乎。

考考成字題

西洋料理通跋

鴨の脛乃短き。鶴の脛は長き。割煮の

法を得塩梅の術と盡さ。豈憂ひ

悲むとあらん哉。情惟た莊周が献立

伊尹の會席ハ板前の清く。俎箸は

直りて然ら陰らぬ庖丁をれは。七五

牛店三上

三代は古風よ傾き。八珍九献の當世

に惚る。今哉外國の珍客。交際乃

佳宴を多し。互市み尽さ。饗應は

萬里製を異りて。飲食の設け等類

う。然れども佳味の佳味。彼我同一

傳聞我邦未開闢さるる。渾沌

鶏の卵を。蛋黃やうくと食をぶる。

盛運星霜を経て進清の湯の羹汁と

移る。濁まる売ハ肉種とる。山海の珍

味吐嗟は辨。精飯咽は煩く美食

口に飽て遠く西洋の佳味を餘遙み

彼土の調理と学ふ善隣の徳大なる哉。

牛店二上

二

偉なる哉。さるハ馬乗と畜ふ者ハ。鶏

豚と屠り。伐氷の家より牛羊と畜む。

鶏と割。牛刀を用ひ。鶩を食ふと吐

出さば。時勢は従ふ新奇の膳部。さる

機小乗。調ふさる。肉箸。菜魚の

泰山崩れをむく。食匙。汁の蒼蒼海

量り。嗚呼萬物開化の時。

萬情互ハ適むるの術。此料理通三

卷の天地人の籠まるとせん。依て後

一口を粘く。以て跋は換ると云爾。

明治新熟北門社之食客

假名垣魯文漫題



牛店二上

三

石之半 亭亦輕
疾似志人忘
穀融能食大字
帰 唐平を海竟





牛店來客之寫真

牛店二上



四



魯文

名魯字文造二号 氷狐堂又黒牡丹

淺草 假名垣文藏

お藤壁のせうに 初まんとあつ 涙粟の 笑む日と 木門を 一歩一歩りある

牛店二上



五

ちよとつひとつちをわらぬに思ひて人の心もたふさぐ
 つとまはくは思ふおのの心の町まんの名もつちあま
 どのの思ふまをちたつて〜のたつたす〜の
 ちよとつひとつちをわらぬに思ひて人の心もたふさぐ
 つとまはくは思ふおのの心の町まんの名もつちあま
 どのの思ふまをちたつて〜のたつたす〜の

牛店三上

十一



ちよとつひとつちをわらぬに思ひて人の心もたふさぐ
 つとまはくは思ふおのの心の町まんの名もつちあま
 どのの思ふまをちたつて〜のたつたす〜の

二編上



牛店三上

十一

ちよとつひとつちをわらぬに思ひて人の心もたふさぐ
 つとまはくは思ふおのの心の町まんの名もつちあま
 どのの思ふまをちたつて〜のたつたす〜の

四一

むんるもイサるごとくかうせのあり一ち味があるのウソ
 あり入の附合ッたらう横山町の又又ヨ倭奴が道有ま
 一の因性で蹴鞠のえせおと園絶一と合くとけちじ
 た清誓があるヨ出方ののの春高のもあてもね入る
 又又とまのそくしてら鞠者どまのまのまのまのまの
 挽き一とまのまのまのまのまのまのまのまのまの
 又又とまのまのまのまのまのまのまのまのまの
 ちもでもむぐくと改者一とまのまのまのまのまのまの

牛店二上

十八

考備系仲付の信とつ外敷と出と桂女行のまのま
 小僧彩着の信とまのまのまのまのまのまのまの
 丈入で丈入がまのまのまのまのまのまのまのまの
 海家ふまのまのまのまのまのまのまのまのまの
 とんで面でもうのりらららららららららららららら
 門もみヤゲせのつと改ッつとまのまのまのまのまの
 不のめつてぬるあまのまのまのまのまのまのまの
 ちけてまのまのまのまのまのまのまのまのまの

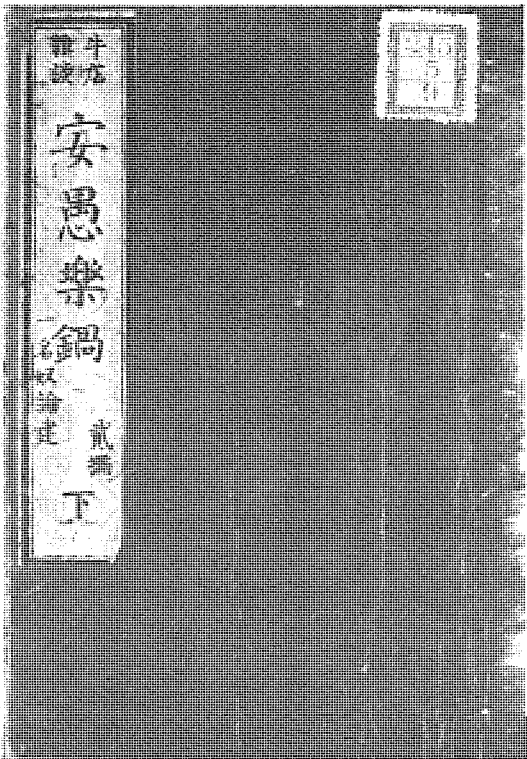
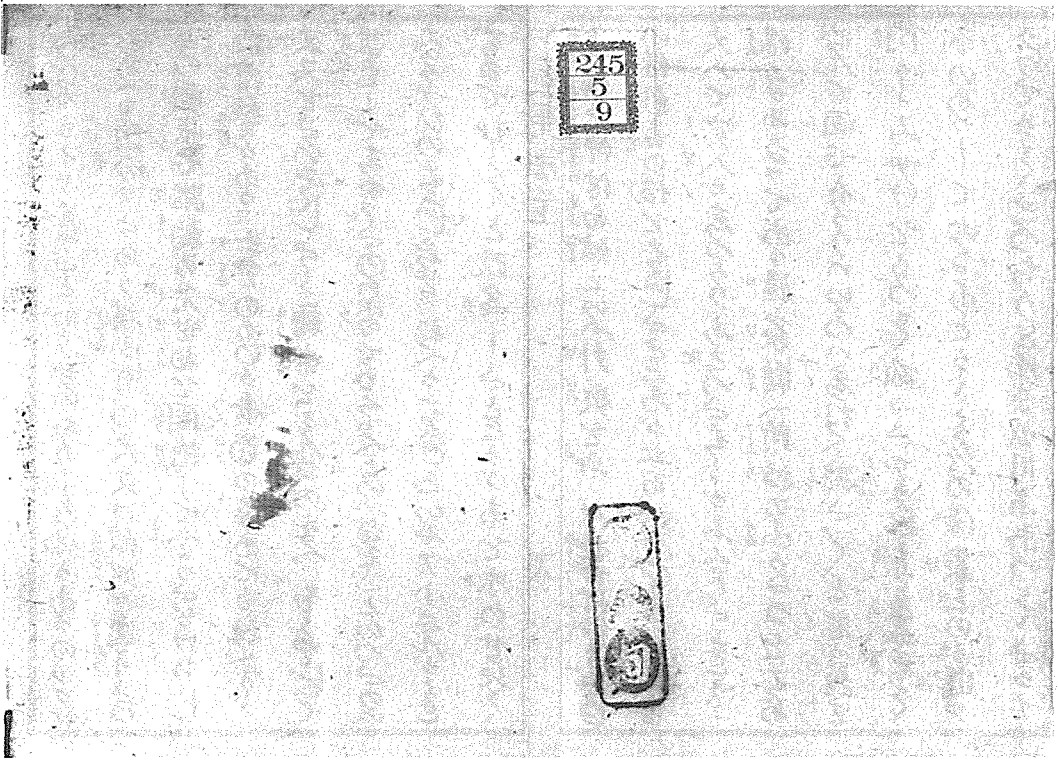
産料であちふあつくと改の市がうらまのまのま
 イヤ世の中とまのまのまのまのまのまのまのまの
 めのまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの
 改後者やねまのまのまのまのまのまのまのまの
 ちと一取日北門の何件が来てまのまのまのまのまの
 ちひふるまのまのまのまのまのまのまのまのまの
 そのあつとつすの魯文が西洋舞毛のまのまのまの
 ちんまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの

牛店二上

十九

信極局うら毎日まのまのまのまのまのまのまの
 せえと惜くせえまのまのまのまのまのまのまの
 船のまのまのまのまのまのまのまのまのまのまの
 先生コレサおまのまのまのまのまのまのまのまの
 ナヲヤくのねまのまのまのまのまのまのまのまの
 コレサおまのまのまのまのまのまのまのまのまの
 酒と牛肉のまのまのまのまのまのまのまのまの
 安愚樂鍋二編上





東京市際 假名垣魯文戯作

○歌妓の坐敷話

平一と云ふ千八九の年... 子よりさういふおぼれ... 昔も世は花柳の世... 上をまゝつて... せんわん川ゆせんわん...

牛店三



おぼれ... せんわん川... 昔も世は花柳の世... 上をまゝつて... せんわん川ゆせんわん...

と云ふおぼれ... 昔も世は花柳の世... 上をまゝつて... せんわん川ゆせんわん...

牛店三

おぼれ... せんわん川... 昔も世は花柳の世... 上をまゝつて... せんわん川ゆせんわん...

がまんぞ三三三のつら二上りだぞしめ南がまてたがま
世ちやちあひさうきん入るんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
自惚るんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん

牛店二下

三

ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
ちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん

はてさてどうやら花柳の出でると馬川へ子持のさの
サ清えい山谷娘の廻れ舞さんお通してめりおぼろろ
跡千さんお基てめりお中ぶらん代地の序控さんの
おおるお基さんお基さんお基さんお基さんお基さん
お基さんお基さんお基さんお基さんお基さんお基さん
お基さんお基さんお基さんお基さんお基さんお基さん
お基さんお基さんお基さんお基さんお基さんお基さん
お基さんお基さんお基さんお基さんお基さんお基さん
お基さんお基さんお基さんお基さんお基さんお基さん
お基さんお基さんお基さんお基さんお基さんお基さん

牛店二下

四



ことなほあひか役令華族が東京に居るが、これ
 こそ是までのうち小の者さとのあひまゝにテ先樹をく
 の大通りのふい後産品ふくを豪町くの偏鄙の所ハ
 集中一集ふまゝとあつて、然ハ開墾の出来茶葉茶園
 小産つうう七八年自まゝに、養茶葉茶園茶園の
 ありて老少婦女子のふい職業サやうて人ふううと
 なるやうなるであらうそのとれは百人千人の者
 とも一ツの番城で後まゝふひなるが、疑ひあひ

牛店三下

廿一

形あつてこそ其の頭目ハ國産を以て國の富ちや。僕
 自産品ハ和港の書をまじゝたり漢のこれと横文字を
 かりハ大ききハ後港據賣の悦と唱へて、初まて互市が
 ならん小産つてハ外國の交情を和らぬも、あつては、
 へいどとあんで、指れとさうとくハ、
 エビシとまゝぶも、まづううハ、
 國の事情ハ、
 ゆう開港互市ふあふ、
 國強長の策臣

二編下

とあひか、
 法國とも茶や、
 自由小出、
 茶園ぢやの寂寞の歌ぢやの、
 狂ふらふやうの、
 さきで、

牛店三下

廿二

ませう、
 安愚樂、
 鍋二編下巻、
 へいど、

五七

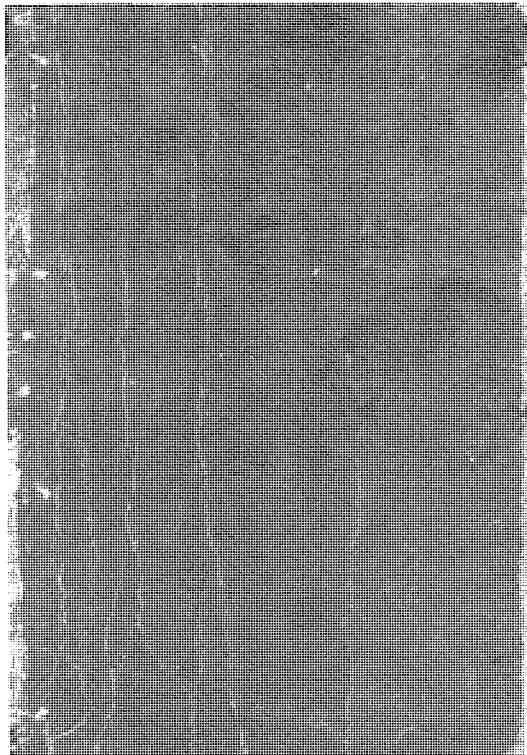
59

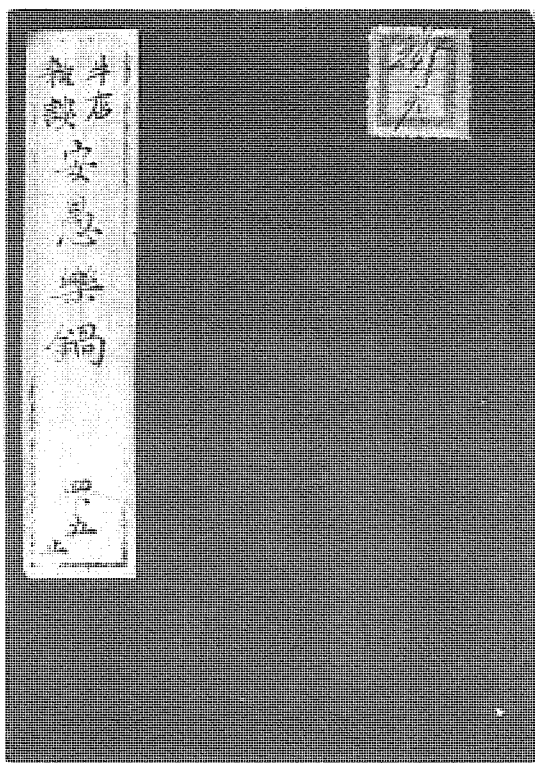
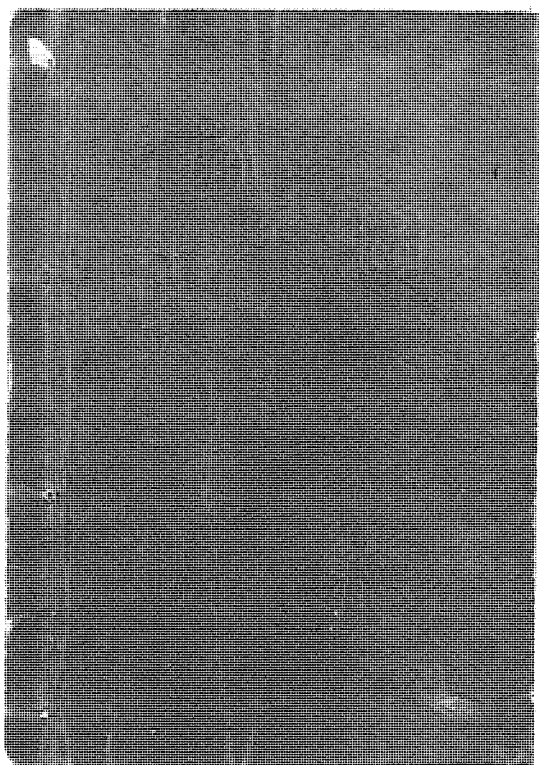
書林

發行

大坂心齋橋通南久室寺町
 全 備後町
 全 安土町
 尾張名古屋本町三丁目
 全 二丁目
 東京日本橋通 一丁目
 全 二丁目
 全 全
 全 芝神明前
 全 全
 全 横山町 三丁目
 全 漫草芽町 二丁目
 全 神田今川橋
 全 水石町 二丁目角

伊丹屋善兵衛
 近江屋平助
 河内屋忠七
 菱屋藤兵衛
 菱屋平兵衛
 須原屋茂兵衛
 山城屋佐兵衛
 須原屋新兵衛
 岡田屋嘉七
 和泉屋市兵衛
 和泉屋金右衛門
 須原屋伊八
 近江屋岩次郎
 椀屋喜兵衛







牛店雜談安愚樂鍋第三輯序



種痘ハ天下ノ仁術肉食ハ萬民ノ滋養ナリ

英王王儲ハ國家ニ益アル豈他獸ト等シ

カラシヤ方今開化稍ク進ミ市井ノ細民ト雖

モ牛痘牛肉ノ世ニ切アルヲ知ルモノカラ隨ツテ

医治ヲ全フシ億兒百歳ノ壽ヲ存シ從ガツテ

安愚樂五

食料ヲ調シ衆庶健康ノ體ヲ保ツニ至ル今

日ノ僥倖何事カ是ニ如シ此頃魯子ガ著

述ノ小説安愚樂鍋三輯ノ稿ヲ披閱シ

テ談笑諷諭ノ筆意ニ感アリ小道トイ

エドモ見ルベキモノアリ嗚呼談何ッ容易

ナラン依リテ簡端ニ一言ヲ贅シモツテ感

讀ヲ謝スルト爾云

千時明治第五年壬申ノ孟春吉且

東京淺草金龍山下ノ旅店駁刃屋

ノ小坊ニ於テ陸中國水澤ノ數医

卧牛散人 小野凉亭記之

安愚樂三

本記 癸三月十九日

英國医聖延涅耳 保赤牛痘祖神之像

普賢十方

最濟万兒

御詠歌 原語和辭

我乃の免う事世の福は 痘の勇魔の存列子をせぬ



卧牛山人施印

和漢西洋
 奪體換骨
 流行情態
 東京淺草諏訪町
 文作道場
 假名垣音文製

○治亂真廢狂言綺語
古今の事跡と趣向とを説く類

○内外小説時代世話
支那印度西洋我國の面目とそとを冊子と著者と類

○江湖新報滑稽奇談
世の中のゆゑと笑ひと諷刺と滑稽とと類

○序拔文章略傳撰詞
物の本と文章の綴り類

幸恵樂三

三

○此他詩歌連俳諸流の
 新淨瑠璃長唄端唄とんろ

口上茶番神祇祭禮の地口行燈

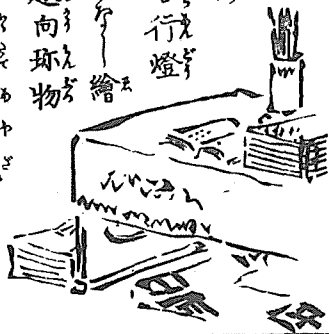
季夕語呂合三題話一口を繪

とを—真画合儀狂言の趣向珍物

観物の演義とんとと靈空の言立阿保陀

羅經ちよらと厄拂ひの文句都て筆頭不出る者

森羅万象何事やよは御好次第宗文仕り良



告條

梨園の立見一日は充ぎども俳優の藝頭と
 嗚呼評し花街の素見一夜は盡きども。娼妓
 の品定め。殊と委し。銀箔の月明鑑きよあはれ。浮
 物言花手折し事あり。或は風扇よ不入し。三階
 の事情を穿ち。又ハ三蒲團に坐まぎて。青樓の
 艶情を究めんともる者い何ぞや。往昔所謂半

幸恵樂三

四

可通當世渾号と生薔連此境界を遁とる

徒化して戯作者と変とるより。我輩某が

顰み假し翠簾屋臺金紙戸の圖割ち。詰閑き

の演説紋切形を填詞と。鳳凰靈臺大中小の

廊訛りテリン区「ラツ」区の茶表紙と生捕る。如斯

生熟きいた風似し山連の我輩が。芝居評判

花街の情態著述は僥倖發客あり。讀中同

ません、せとちうのんまうやア懸印と括ッて集り
 おすひ小間とりやア日向乾とらつととるやうな
 カラく、あて篤だらけせらつら、随とでもちだもね入
 直突くあつと老半と食らせらたので、替りおまへ
 村後つとかんぢやうとて飛出—た、室小半圓とら
 り、日向摺いまづびらサあう—福池先生あんどの右
 奥ののが可といつとあるが、本人はあやア膚と二日
 目あつりか、つと上か子宮上といやアこんどあめりう十八

岸邊樂三

九

室から引取った羅紗の綿ありの上物、たが十行堂
 寺とめて賣ちへ、のんたガ為小買、なれね入、子ゆサ
 店を小賣、小ませうなア、百圓とら、いのり、かる、品物
 だ、ととと、おのり、ア一寸、神、た、せ、船、つ、く、茶、て、入
 かり、あて、代物と、指、替、お、訂、替、ね、あ、あ、ア、粉、合、が
 懸、イ、から、サ、子、高、さん、南、系、米、が、築、地、の、あ、る、あ
 館、八、千、俵、を、かり、替、つ、な、と、と、と、か、め、入、買、い、ね、入、り、物
 せ、つ、下、海、を、あ、ると、う、と、お、姐、ダ、賣、ま、の、異、人、も、目、太、が

こそやどせ、で、かりやア、あめ入と、名ッて、後、述、で、尋、た
 と、ころ、が、香、港、で、あ、け、と、こ、ッて、そ、う、く、通、算、あ、て、あ、つ
 ろ、ら、日、本、お、勝、が、下、ッ、の、ん、だ、ら、ら、が、の、かり、と、あ、つ、あ、つ
 團、ッ、と、あ、く、は、ま、う、の、ん、が、被、取、替、の、目、的、さ、も、あ、つ
 り、と、あ、ん、ご、ら、から、扱、も、被、取、替、で、賣、ッて、あ、あ、ふ、う、答
 だ、ら、ら、と、お、姐、入、船、述、し、ぐ、性、一、つ、の、お、ま、り、つ、つ、け、て、買、取
 毛、簾、を、あ、の、ヨ、を、代、り、周、絶、が、欲、存、だ、ら、ら、一、ら、う、の
 分、を、ア、被、取、替、あ、へ、が、と、お、姐、の、よ、も、と、被、取、あ、い、り、ら、が

岸邊樂三

十

車、の、の、から、被、取、替、と、周、絶、さ、う、ち、を、ア、あ、ら、だ、入、し、二、池
 を、買、ッ、た、と、こ、う、く、地、を、入、を、と、出、と、出、と、附、者、や、ア、ね、入、せ
 を、さ、よ、り、の、赤、廻、と、買、ッて、お、ね、入、り、ける、茶、釜、から、利
 助、が、降、帆、て、きた、が、被、取、替、や、ア、た、の、さ、う、異、人、が、買、取
 一、お、ね、と、の、つ、ら、ら、と、と、と、志、移、入、ら、ら、買、取、お、ね、の、だ、せ
 か、い、ら、ア、神、戸、へ、つ、つ、移、入、と、あ、て、い、つ、ら、も、買、取、の、だ、せ
 け、と、と、コ、ン、ペ、ニ、ガ、ま、ね、入、ま、ッ、つ、く、居、る、から、と、ん、を、利
 助、が、降、ッ、て、降、か、う、と、も、あ、あ、や、ア、あ、と、應、げ、る、と、と、ら

人つ世中てまじりまじりあひあひのそとをびくくあつかひたくおの客と云
たうらひうせらるまひつりあへばあつらうり一エモシ世那當
あはれまじりあつらうりあつらうりあつらうりあつらうり
春の仕初小櫻紙帳と一ト幕をせこのの坐えと地
自の作通作若河本新七工風と去年の仕初小勸
進儀とえせの格とせせ入せはらひあひひの吉あや
ごせ入せせんら者耐催儀河系考の今片権之助小限りゆと
子一三三三林比呂と年年の春小らうりやちやア流
流七代目市川海老蔵あんどより又一段あつらゐるから

安愚楽三

十三

あらはるりんでごせ入せはせを角渡者一文上り
ごせ入せはせら仕種よくあつて人氣が案ツとく
りなア万事ひおき目が考つてきやせい子それお松
の方の大丈えさんいめつやう方寸が廣大から顔
見世でも仕初でも足元町より一倍を入せく
様と使てもあらうさき樹の植込は移らるからあの
づららら撥お光りが出てサ案をよくあらう日けで
ごせ入せはせあめさんのめくが人るい様がよくあらう

ちやア人のつらとせやせん去年の流又せゆア三町
あつら解り物の志後人あつて私の方の者丈えの思
ひつねでと好町の玄老先生小丈合と案屋のせん
一著儀小似顔と画せく案をとらくかのて画小
年尾の内小河竹さん小御をせと一幕かせく
仕初小せせ入せんとらいは誠向いか報連さなでもお
ぞんとあめ入ナントまいの大將あやアごせ入せせんう
動きなアとせやせん勇小去年の忠臣義十二附の

安愚楽三

十四

ちやうくあんがア見世の後と君ぐりやくせやアご
せ入せせんうとせよ没者が二修や小さ修を意
づる屋の老功で筋路ぞういでごせ入せはせらあらう
も適きなアごせ入せん今戸の小林平八郎いお
あらうとせやごせ入せんと一陽義のかあらうき
あの物ッあのつらやア張染ある研ダライ一お入
さんあんず研があのせらく後の中で潤目を敵い
て二介と悪口せ杯洗のむい徳の権の卒へのそ

テあり〜あんが物あるもの長老考でもて色サで
 漢家の行と色〜うらひ葛根湯た〜大紫胡湯
 た〜あつひの意名も大黃人參耳聾陳皮〜ら
 いかつ〜あつひ漢医の古方後世も廢止〜うぜ
 んの時世小及〜ゆ名医業〜生活をた〜らひ
 洋菓の店目も口えだけいあ〜あけ色〜あらんが
 蘇〜ひま〜し〜今から學ぶもせぞ別小蘇店を
 かり問小乃〜らもあ〜ら病家の糸〜して今日

安愚樂三

十九

のやう小西洋家と應樓をき一服小あ〜く〜と
 蛇小會った嘘どうやうで〜ん〜を〜らあ〜た
 あ〜んそのたび〜小中本〜も考令を〜めるの
 だ〜ら〜も廢業〜と持本の野村間と店をば
 あ〜ら方〜上蘇だ〜せん〜の医者の対〜りのは
 りりだか〜あ〜ゆ〜ら〜ら〜〜〜〜金使
 さ〜る商人もあ〜りの〜らひ〜の引だ〜〜
 とも〜ら〜長老と活業隊の如〜ら〜て周施して是



安愚樂三

廿

るのが格ひめ〜ら〜千百サ〜ん〜あ〜ら〜と
 候菓の十三軒うあ玉のあ〜ひ茶店あ〜ら〜の知己あ
 る細い腰をわけ〜細〜を強〜く〜あ〜ら〜やア〜お
 かの出の場の子〜乃〜至〜者あ〜を小生合ハサ
 とも〜イヤ〜ら〜ら〜ら〜ら〜ら〜歌小とあ〜をわけ
 ら〜ら〜やア〜法を〜る〜驚〜お〜ら〜ら〜と〜の先生
 と遠〜こ〜で〜来〜るの〜と〜の〜け〜て〜後〜面は勿湯〜一寸
 一振〜ら〜ら〜と〜スト〜理〜ら〜ら〜ら〜ら〜ら〜割〜賣〜店〜ら〜ら

ちうまみかきおきつゝのひびきをげす子物でも半と
 やらわりおやアキマツのやアキマツせんまの私
 の連中でも半や茶のそあゝとあゝもあゝまゝとのひ
 面をもちかかてあゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
 及食だゝらとひひひひひひひひひひひひひひひひ
 移へもあひおやアアアアアアアアアアアアアアアア
 ちうまみかきおきつゝのひびきをげす子物でも半と
 やらわりおやアキマツのやアキマツせんまの私

安愚楽三

廿三

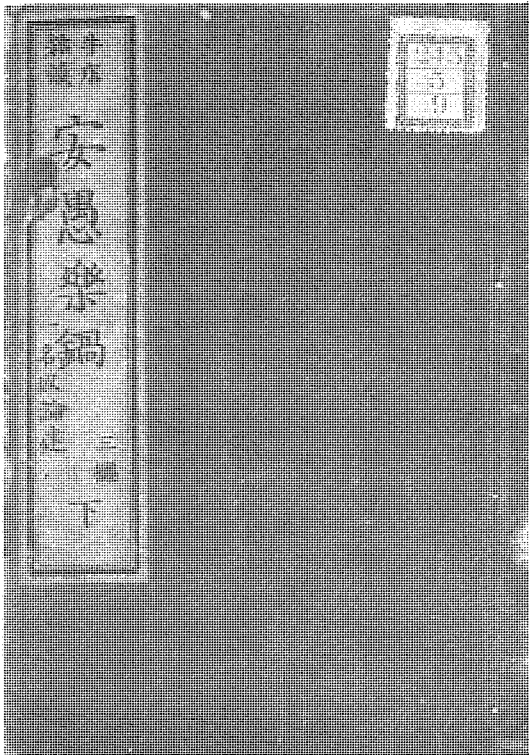
やして夜席の出がけあんどおやア半を指一あゝ
 うゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
 まあべりのゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
 くゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
 せんまゝんあゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
 のあゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
 三晩目にはあゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
 夜席の長をうて夜をへ並本亭を一寸中入前と

つこのやゝてはさゝ東橋亭の切とほげとせれら
 茶原の新席がとねとせ入やア有うがう
 マアひわきのあゝびくはせんあゝの百六十足を
 りまゝりやゝたゝら並本も東橋もまが太文ま三回
 のめへるやうありせせうとぞんトやせ並本の四朝
 の海を茶櫓が小さんむらゝの海とのあゝんぞと
 せ入やまから海勢骨が折色やせ茶枝と松が
 一トまん代り小中入前と切とつゝののゝとせせえは

安愚楽三

廿四

からづつ有がさゝいと小赤首で茶づらアゝゝゝゝ
 そま小蒸枝が苗春の名あゝ物小自作やゝゝゝ
 茶あゝの月とゝのゝゝ物ととあゝままの小ね
 が吉原新聞今様姿とりののを新作あゝゝゝ
 ら今夜ツから回ひ晩のつゝ物ととあゝゝゝ
 う若ざん一トまんかま小お出あゝゝゝゝゝ
 せりちやア香とのゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
 移入茶方有入の貧子ざん小ありやゝて作のなもは



るいよりからあつらふと異妻かどちぢりマツウ
 さ兒の異人さんい名きうのまの絆に解コシ
 りい旦那でかゝるもつちりも赤らとり入目
 こつちもよしとるあつら遠入あんど馬鹿
 さるひもどどどどどどどどどどどどどどど
 意中のり入らつら今の世せつらあつらあつら
 あつらあつらのゆたどあつらあつらあつらあつら
 のいよはあつらあつらあつらあつらあつらあつら

六愚樂三

五



見よ
 目あり
 咲
 舞
 あり



花の茶園
 京園

六安愚樂三

六

ふうとさてりからさつらものつらさきうきん
 まあつらあつらあつらあつらあつらあつらあつら
 押あかきひか十両仕なり別腹らあひがれ
 せつらをわびつてらるあつらが二十ああで親え
 こすの者あらあつら月づらあつらあつらあつら
 ちらあつらあつらあつらあつらあつらあつらあつら
 かあつらあつらあつらあつらあつらあつらあつら
 ちらあつらあつらあつらあつらあつらあつらあつら

さすのうらむふてのうらむふたふまのうらむの
おさむつちのうらむ （おさむつちのうらむ）
いさふてさつたふらふらふのうらむふらふ
さふらふ（さつたふらふ）ふらふてふらふふらふ
てふらふてふらふてふらふてふらふてふらふ
てふらふてふらふてふらふてふらふてふらふ
てふらふてふらふてふらふてふらふてふらふ
てふらふてふらふてふらふてふらふてふらふ

舟邊樂三

おんさん達が船つておん内倉のことさささ
ひてたのさつたふらふてふらふてふらふて
さふらふのうらむふらふてふらふてふらふ
てふらふてふらふてふらふてふらふてふらふ
てふらふてふらふてふらふてふらふてふらふ
てふらふてふらふてふらふてふらふてふらふ
てふらふてふらふてふらふてふらふてふらふ

異人船（ひたふらふ）さつたふらふてふらふ
おさむつちのうらむふらふてふらふてふらふ
さふらふ（さつたふらふ）ふらふてふらふ
てふらふてふらふてふらふてふらふてふらふ
てふらふてふらふてふらふてふらふてふらふ
てふらふてふらふてふらふてふらふてふらふ
てふらふてふらふてふらふてふらふてふらふ

舟邊樂三

おんさん達が船つておん内倉のことさささ
ひてたのさつたふらふてふらふてふらふて
さふらふのうらむふらふてふらふてふらふ
てふらふてふらふてふらふてふらふてふらふ
てふらふてふらふてふらふてふらふてふらふ
てふらふてふらふてふらふてふらふてふらふ
てふらふてふらふてふらふてふらふてふらふ

あゆためくぞうりゐるとぞろろの船^船が
 りんがらたよやア^舞やをのちつひし
 み能^能まモシ^入さん^思とあま^まつこ^お出
 だア^アサモウ^一波^山ど^子てうご^せん^んが^舞
 あるからにや^いののこ^まま^あやア^あ
 阿^阿ハサモウ^一波^山ど^子てうご^せん^んが^舞
 ア^アサとのあ^あつ^つよ^よい^いの^のの^のサ^サや^や
 つ^つよ^よい^いの^のの^のサ^サや^や

安愚樂五

十五

○新聞好の生鍋
 今から三日の昔、新聞の生鍋、
 味のよくなる、と云ふ人があつた。
 其の時、新聞の生鍋、
 味のよくなる、と云ふ人があつた。
 其の時、新聞の生鍋、
 味のよくなる、と云ふ人があつた。
 其の時、新聞の生鍋、
 味のよくなる、と云ふ人があつた。

のちつひし、
 フイ^愚め^あさん^君の^知の^際見^りの^くツ^かある^子
 阿^阿ハサ^〇々^々モウ^九ツ^子を^色が^やア^後来^の舞^者
 と^進ツ^て遊^ぶを^まま^あら^ちや^マの^ゆめ^入ヨ^僕が^底
 の^数見^ハサ^エ何^〇々^々見^アヤ^アの^ゆめ^入
 耶^耶メ^のゆ^め入^のの^ゆめ^入の^ゆめ^入
 種^種見^サ々^々も^今年^ハツ^かある^から^去年^ツ
 く^時に^ゆめ^入の^ゆめ^入の^ゆめ^入

安愚樂三

十四

がこじりげんぎうふあつたうら償^がの^糸
 見^見え^のゆ^め入^とあ^あの^グッ^ト磨^一て^澤池^{えん}
 糸^糸分^分から^葉々^々サ^ハテ^花澤^学も^ああ^ト濃^学史^史
 記^記章^章が^輪語^見の^限十二^万三千^四百^の十六^石
 あ^んど^ども^つと^どわ^りや^らせ^ると^支那^の周^備が^備
 傳^傳源^一と^あら^れぬ^書ふ^{あり}や^石看^の知^の島^島
 と^やく^澤学^とあ^あが^せあ^せ人^分今^の形^勢が^形
 澤^澤学^とあ^あが^せあ^せ人^分今^の形^勢が^形

あらふともおやへさすくをまやア商人の商人
 工人の工人の人の岡地の子が今日新政府
 の有だんこそあやに民間一自主自立の権と
 むろり首長奉納袴でも俾指でも馬でも車
 でも撥を吹身たえ人空乏園迫の裁華たり
 とも洗付の裁華ふあらびころか刃ち自立自
 立の権とあろ一自立の権と自由の理との
 と一トの小解イてきつせるとを学文盲野蕃の

安愚樂三

後りそんならその身の勝をよこしてても善
 悪とも政府がむとあかめりあんののごとわゆふ
 やららふあたららるるヨハ帝都遠近と
 あく親教がみくられあるる諸社流宗の
 教道師が勉勵するが借がけ敷と今せらるる
 りやア格闘の中和先生が講一た自由の理
 を解説くまじくせの臨眺を醒したん者
 がテマツ一巻みかほのとうりやうとてんとそ
 一モシ

とうとく倍聞の知覚をひくき人の知傳を
 認めらのの新聞紙のことうとヨ今朝新澤町
 の日新堂くら屋イタ新ぶんの六十八号たが
 客か催渡有益みこたがあるヨまじ傳聞の
 器がねこともりをね人権法の毎日新聞ふ
 假名酒魯文が燈還に便じて代後を
 らそく粒奇と福んだあんどつふ大座鏡が
 出号中を二日ともあくるわが當人の塵石家

安愚樂三



たすら被表蕙躑躅湯見をぬるそうくらまぶん
あつゝのる透ひサ子。十三尾うこまの僕ら徒然
の余りふかのくそのの理園誌と号ス戯述ごう
イヤ世の中の新開外の珍敷があるヨ爰小それ
紙のふあくの建さるは建白人の極まり
ゆか萬家々々建言書を汚採用小なる章
て所用掛り字々持出りてあぬり他七愚尋
止る文飾あやらんかのを政府に出所小からん

安愚樂三

十七



菫をさげさういしひ虫人外を刺傷し
履夜睡間を破り白堂の滑針とまま
たげに西己と実あ有用有害の小虫と
中あがら被も怪星生雲の小敵あり標
用小よりく有堂の一端ともおあるべく
哉とぞんとたてまつりいつら〜 菫若
汲み雨枝とそく虫中不殺没の〜
めんハ則ち火氣小化〜 獲筆法によう

安愚樂三

十八

から町番がりすげの露なみあるとんぶ男ご
とさんごきつらさるさうたつ路後サ
手は文面を徳と酒の如さうめ小一寸續とる
さうせ命せう〜
一 愚あから書附をぬく建言たてまつりい
凡そ月とく有用小光り経済事務
御園登第一の笑とぞんとたてまつりい
人氏毎戸登覧の夢あ至りいとい一殺

とあらば存つゝは彼英國のゲームスロッ
トある若蓋湯を小糸一掃躍りつゝは
より蕪香機関と發射仕いと同倫して
水たを合へく大力とまゝの窮理とぞん
トなてまろつゝは所府下道はまてて既
近向く一府布令あつせらるゝ毎戸百番
さむは數百方びの若を以て毎日十二
字刺肥の穴葉の代りとあそむさせられ

安愚樂三

十七

裏香ニテ月也着しぬお然ぬ穴葉の積
あそぶささいひつゝ百發一擲の少縮とそ
おあるべくや一投万倍の成功刻ち全用
とぬて有用小充いまにぬんもろり小充
い職身を省せ若案ふすつせは股建言
奉うい佳案一也採用めもお然りけ上の
面目有雅く仕合ふぞんトなてまろつゝは
悪習きんげん頓全百方録

淡茶橋神門前

富田利馳を那

ナントおしぬ奴があるのんぢやアねへ子号等
が所習とふりとも急かテ擧ろつゝのやうだが有
名を穿るゝ何の役もならやア若後(赤南早
巻込)の生噴かあるからめつゝは西洋のさし
あざいぢに移入のサ僕かこんどの達白あざい
実小園登の券一つゝののふ必座しよ一個の利

安愚樂三

廿



安愚樂鍋三編下

ちやの幼平わらわたせどはちんじの剛地ごうち 子こびつつににひひふ
 ンアモウ刺限さしうあらんあらグ子こマイ
 ○第四五よ續つひひききつつらら 出板でけけははトト轉てん
 の西洋せいやう糸いと毛けの六編む少すくく水みづ波なみ露つゆの
 當世たうせい派はい行ぎやうののざんざんぎぎりりああらら洋やう学がく
 書ま生まのの大だい穿せんらら長ちやう樂がく中ちゆう実じつ地ちはは海うみり
 たたるる滑なりり 帳ちやう簿ぼ御ご評ひやう判はん

洞ほら小こわららららどど一いつ圓えんのの富とみととほほ我わが大だい寛かん神しん國こくのの貴き
 威いをを地ち強きやう一いつ円えん小こ釋しゃくじじ億いっ萬まん不ふ朽くのの深しん策さくをを捧たもる
 ののううらら者もののの遠えんきき故こののままのの兵へい力りきああどどとと圓えん
 じじくく繪えいどどををくくくくににササ。ララヤヤ又又ににじじののかかりりめめらら
 一いつねねああつつららててええんんかかじじくくはは審しんのの養やうののががりり
 とと云いわわららタタレレ技ぎののススウウフフへへままままんんとと醫い術じゆつををああじじ
 ててよくよく考かうててええんんかかヲヲ一いつ愚ぐ先せん生せい級きゆうああややアアままだだ

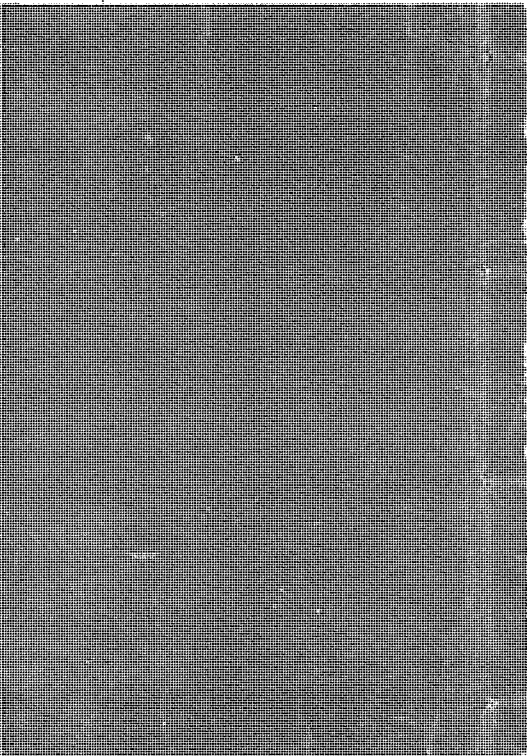
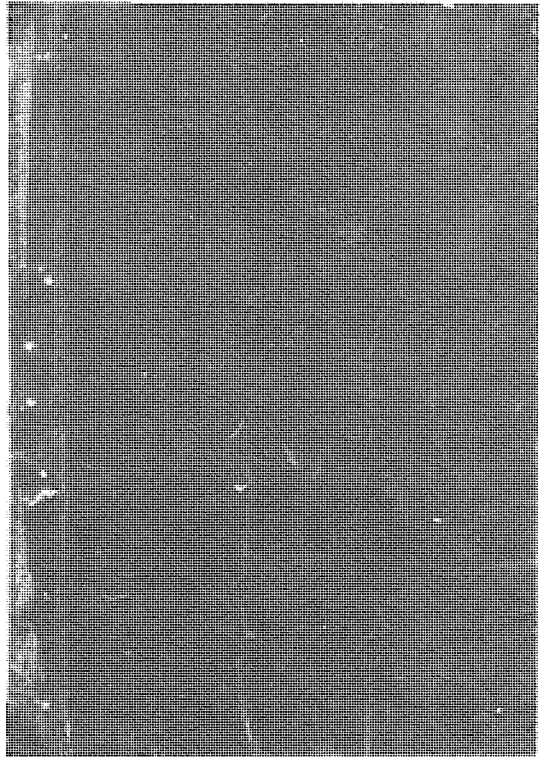
安愚樂三 廿一

245
59

東京 書肆

- 神田今川橋
- 水石町三丁目角
- 大傳馬町三丁目
- 室町三丁目
- 小石川大門町
- 室町三丁目
- 浅草茅町三丁目
- 日本橋四丁目
- 横山町三丁目
- 全 芝 神明前
- 全 二丁目
- 日本橋通一丁目

近江屋 岩次郎
 枕屋 喜兵衛
 袋坂屋 藤次郎
 大坂屋 清吉
 雁金屋 源八
 紀伊屋 伊兵衛
 須原屋 半衛
 和泉屋 金衛
 和泉屋 市衛
 岡田屋 嘉兵衛
 須原屋 新兵衛
 山城屋 佐兵衛
 須原屋 茂兵衛



索
引
編

自立語索引の部

あ

ああ 《副》 囿 《初》 二二ウ4 《三下》 二ウ1
 ああ 《感》 嗚呼 囿 《初》 一三オ1 一四ウ6 一五オ
 一七ウ2 一八ウ6 二〇オ4 二四オ4 二五オ
 8 二六ウ6 《二上》 一七オ1 《三上》 七ウ13 一
 二ウ5 一六オ4 一八オ5 二二ウ4 閉 《二上》 〇
 ウ3 三オ1 《三上》 一ウ5
 あい 《藍》 囿 《三下》 一オ5左
 あいあい 《感》 囿 《三上》 一五オ3
 あいおさえ 囿 《三下》 一四オ1左
 あいさつ 《挨拶》 囿 《二下》 六オ4
 あいしゅ合(衆) 囿 《二下》 三ウ6
 あいそ 《愛想》 囿 《二上》 一〇オ8 一一ウ7 二二オ
 3
 あいだ 間 囿 《初》 一七ウ7 《二下》 一オ7 閉 《二
 下》 八ウ1右
 あいたいむしん 《初》 (相對無心) 囿 《二上》 二二ウ2
 あいちごおり 《地名》 愛智郡 囿 《二下》 九オ4
 あいつら 《代》 囿 《初》 二二ウ7 二三オ5
 あいて 相手・合手 囿 《初》 二二ウ1 二六オ4
 あいとげる 《用》 囿 《二上》 二二オ2
 あいなる 相成 《用》 囿 《三下》 一九ウ1 一九ウ6
 「終」 囿 《三下》 一八ウ5 一九ウ3
 あいにく 《副》 囿 《初》 一〇ウ5
 あいのこ 合の兒(合の兒) 囿 《三下》 六ウ8
 あいのり 《相乗》 囿 《二上》 一六オ3
 あいびき 《逢引》 囿 《二上》 一一ウ4

ああーあげく

あいみじん 《藍微塵》 囿 《初》 一〇オ5左 一六オ7右
 《二上》 七ウ3右 《三下》 一オ8左
 あう 會 [未] 囿 《二上》 八ウ7 二三オ1 《三上》
 六オ2 閉 《二上》 七ウ5右 [用] 囿 《二上》 一八
 ウ8 《三上》 一九ウ2 [体] 囿 《初》 一八ウ6
 あえまず 素混 [用] 閉 《初》 二オ3
 あおうなばらおきつしらなみ 《作品名》 青海原沖津白波
 囿 《二上》 一八ウ1
 あおき 《地名》 (青) 木 囿 《二上》 一八オ8
 あおぎむ [用] 閉 《二下》 一ウ1右
 あおせん 青錢 囿 《二下》 二〇オ3 二〇ウ3
 あおだけ 青竹 囿 《二上》 一三オ8
 あおつきり (呷切) 閉 《二上》 八オ1左
 あおる (呷) [体] 閉 《二上》 七ウ5左 《二下》 一
 ウ1左
 あかい 赤 [終] 囿 《三下》 五オ3 [体] 閉 《二上》
 八オ2右 《三上》 一三オ1右 ↓あかし
 あかいわ 《店名》 赤岩 囿 《二下》 一三オ2
 あかうま 赤馬 囿 《三上》 七ウ12
 あかがね 赤銅 囿 《三上》 一〇ウ3
 あかくび 赤首 囿 《三上》 二四ウ1
 あかし (赤) [用] 閉 《初》 一〇オ8左 ↓あかい
 あがったり (上) 囿 《二下》 七オ5
 あかり (明) 囿 《三下》 三オ3
 あがり (上) 閉 《三下》 一ウ1左
 あがりこむ (上込) [用] 囿 《初》 一〇ウ5
 あがる 登樓(上・揚) [用] 囿 《初》 一〇ウ2 《二
 下》 七オ6 《三上》 一七ウ1 二五オ8 [用] 囿
 《初》 一〇ウ1 二二オ3 《二下》 三オ2 二〇オ8

ああーあげく

《三上》 二六ウ1 二六ウ3 [体] 囿 《初》 一〇
 ウ4 《三上》 二二ウ8 閉 《三上》 二二オ7左 ↓お
 あがる
 あかるし 明鑑 [体] 閉 《三上》 四オ4
 あき 秋 囿 《三下》 二ウ3
 あきゅうど 商個・商法個(商法個) 閉 《三上》 八オ3
 八オ7左 閉 《初》 四ウ2
 あきないにくい [用] 囿 《二下》 一七オ3
 あきめくら (明直) 閉 《二下》 八ウ1左
 あきれる (呆) 用 囿 《三下》 一ウ8 一二ウ4
 「終」 囿 《三下》 二二オ8
 あく 明 [用] 囿 《三上》 二五オ2
 あく 飽 [用] 閉 《二上》 二オ5
 あく 挙(舉) [用] 閉 《初》 五ウ5
 あくぬけ 囿 《二上》 一四ウ3右 《二下》 一オ4右
 あくぬける [用] 囿 《初》 一九オ3 閉 《初》 六ウ3右
 あくばめ 悪婆(一) (悪婆一) 囿 《三下》 二オ8
 あくび (欠伸) 囿 《二下》 三オ6
 あくまで 《副》 閉 《初》 一四オ7右
 あくものぐい 密肉食 囿 《三下》 二ウ3 閉 《二上》 七ウ
 1
 あぐらなべ 安愚樂鍋・安愚樂鍋(安愚樂鍋) 閉 《初》 五
 オ1 《二上》 六オ1 一九ウ8 《二下》 一オ1 二
 二ウ7 《三上》 八オ1 二六ウ7 《三下》 一オ1
 二一ウ8 閉 《初》 一ウ1 《二上》 〇オ1 《三上》
 一オ1 一ウ3
 あげがい 揚貝 囿 《初》 一八ウ2
 あげく 揚句 囿 《初》 二二オ5 《二上》 八ウ6 《二下》
 六ウ7 《三上》 六オ9

あげさげする〔用〕**初** 一六ウ1左

あげだい揚代〔揚代〕**初** 二上 七オ1

あげっぱなし**初** 二上 八ウ5

あける〔明・開〕〔未〕**初** 三下 一四ウ8 〔用〕

初 二上オ2 二下 二二ウ1 三上 一六オ

8

あげる〔上〕〔未〕**初** 二下 一ウ4 〔用〕**初** 二

下 二ウ2 三下 七ウ7 八オ1 〔終〕**初** 二

上 二オ6

あごかせぎ**初** 三上 二二ウ2右

あさ朝**初** 三オ1

あさいち〔朝〕市**初** 三下 一三ウ2右

あさうらぞうり〔麻裏草履〕**初** 三下 一三ウ3左

あさがえり朝歸**初** 五ウ5

あさぎ〔浅黄〕**初** 三上 一八オ4右

あさくさ〔地名〕浅草・浅草**初** 二上 一七ウ3

二下 一三ウ6 **初** 三上 二〇ウ2 **初** 一六

ウ2右 二下 一オ7右 三下 一オ6左 二〇オ

1 **初** 三上 二オ3 三オ1右

あさくさどおり〔地名〕浅草通行〔浅草通〕〔浅草

通〕**初** 五ウ3

あさくさひろこうじ〔地名〕浅草廣小路**初** 二下 六

ウ8右

あさくさみつけ〔地名〕浅草見附**初** 二下 二二ウ8

あさくろし〔已〕**初** 六ウ3右

あざける〔嘲〕〔体〕**初** 二上 一六オ6

あさつばら朝〔一〕**初** 二下 二二ウ7 一五オ4

あさひ〔朝日〕**初** 一六オ5

あさぶろしき麻風呂敷**初** 二上 一三オ6

あさゆう〔朝夕〕**初** 六ウ3右

あさる鉢〔用〕**初** 二上 二オ5

あし足**初** 二六オ5 二上 八オ7 二下 七

オ7 一五オ2 **初** 二オ4〔悪し〕と掛詞

あし〔悪〕〔終〕**初** 二オ4〔足〕と掛詞

あじ味**初** 二下 一六オ8 **初** 五オ8

あした〔明日〕**初** 三下 一ウ2

あしもと足元**初** 二下 一三ウ6 **初** 三上 一八ウ5

あす明日**初** 二六オ6

あずかりおく〔用〕**初** 三上 二二オ3

あずき〔小豆〕**初** 三上 七ウ9

あすこ彼所・彼樓**初** 八オ2 一〇ウ1 二下

一オ1

あずまばし〔店名〕東橋**初** 三上 二四オ6

あそこ ↓あすこ

あそばす〔未〕**初** 三下 一九オ8 ↓おんつみおきあ

そばす

あそび〔遊〕**初** 一三オ7 二上 二二ウ8

あそびおんぶ遊興〔一〕**初** 三上 二二ウ1

あそびかた**初** 二上 一三オ7

あそぶ遊〔未〕**初** 三下 一四オ4 〔用〕**初**

一三ウ5

あそんさま〔朝臣様〕**初** 二下 九オ7

あたい價**初** 二下 一七オ4

あたたまり〔暖〕**初** 二下 二二ウ5右

あたま〔頭〕**初** 六ウ3左 一〇オ5右 一四オ7

右 一九オ1右 二上 七ウ2右 三上 二二ウ6

あたらしい新〔体〕**初** 三上 八ウ1

あたり〔辺〕**初** 一九オ6 二〇オ2 二上 一

七オ3 三上 六オ12 九オ8 一一ウ4 三下

二ウ6 **初** 三上 二〇ウ2 **初** 一四ウ6右

一六ウ2右 二四オ3左 二上 七ウ6右 二下

一オ7左 三上 二二オ8右 三下 一ウ4左 一

三ウ8右

あつ充〔用〕**初** 三下 一八オ6 一九ウ4

あつい熱・熨・熱〔用〕**初** 二二ウ6 二下 八オ

1 〔終〕**初** 三上 一四ウ6 〔体〕**初** 八オ

4 三上 一四ウ6 二六オ6

あつかい〔扱〕**初** 二上 七ウ7左

あつすぎる〔用〕**初** 三上 一四ウ7

あっち彼土・彼処〔彼處〕**初** 七ウ5 九ウ3

三上 一〇ウ4

あちちこち**初** 二下 一ウ1

あつぱり〔厚張〕**初** 二〇オ7右

あつめる〔集〕〔用〕**初** 二上 一七ウ3

あつもり〔人名〕敦盛**初** 三上 二〇ウ6

あつらう〔詭〕〔未〕**初** 三上 一八オ5右 ↓あつ

らえる

あつらえこむ〔詭込〕〔用〕**初** 二二ウ4

あつらえる〔詭〕〔用〕**初** 三下 二二オ6 ↓あつ

らう

あて〔当〕**初** 三上 二二ウ3

あてがう〔体〕**初** 二下 三オ4

あと後・跡・後輯**初** 一オ5 一一ウ5 一三ウ

7 一七オ8 二上 二オ6 一八ウ7 一九オ7

二下 七オ2 一三ウ4 二一オ4 二二ウ3 三

上 一六オ6 一六ウ2 二四オ6 二四オ6 二六ウ

1 三下 四ウ6 八ウ6 八ウ7 九オ1 **初** 二

上七オ5 △三上二二オ7左 囀△初二オ6 ↓
おあと

あとさき (後先) 囀△三下二オ6右

あなくま (人名) 穴熊 囀△三下三ウ1

あなた (代) 囀△初六ウ7 一六ウ7 一七オ1 一八ウ5 二二オ3 △三上二二ウ8 △三下八オ5 八オ6

あなめどん (人名) 囀△二上二一オ2

あに (副) 豈 囀△初一九ウ4 囀△二上一オ3 △三上一オ3

あにでし (兄弟子) 囀△初二二オ7左

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あねえ (姉) 囀△二下二二ウ3 △三下二二オ5 ↓あんねえ

あとーありがたい

あほだらきょう 阿保陀羅經 囀△三上三ウ6

あま海女 囀△二下九オ8 九ウ4 囀△二下九ウ6

あまい (甘) [体] 囀△三上二二オ8左

あまぐ 雨具 囀△二下一一ウ7

あまくち 甘口 囀△初二オ3

あまごい 雨乞 囀△二下一一ウ1

あまり (名) 余 (餘) 囀△二上一六ウ8 △二下一三ウ3 △三下一七ウ3 囀△二下一五ウ5右

あまり (副) 囀△初一六ウ4 △二上一五オ6

△二下一六オ2 △三下一七ウ7 囀△二下一五ウ6右 ↓あんまり

あみ綱 (綱) 囀△三上二二ウ3

あみうち (網打) 囀△二下九オ5

あめ雨 囀△二下一一オ7

あめとう 囀△三上八オ4右

あめりか (国名) 囀△初二二ウ6 △三上一一ウ7

あめりかざらさ 囀△初二四オ3右

あめりかじゅうはちばん (十八番) 囀△三上九オ8

あやうい (危) [体] 囀△三上一八オ8

あやうし 危 [終] 囀△三上一六オ4

あやし (怪) [体] 囀△初一〇オ6左

あやに (副) 囀△二上六オ6

あやまち (過) 囀△二下一六ウ6

あやまり 誤 囀△三下一六オ5

あやまる (誤) [用] 囀△三上一六オ3

あらあらし (荒荒) [用] 囀△初一六オ3右

あらい (粗) [体] 囀△三下一オ5左

あらいはり (洗張) 囀△三上八オ4右 八オ4左

あらう (洗) [用] 囀△二下七オ7

あらしのはな おぼろのつきかけ (作品名) 嵐の花おぼろの月影 囀△三上二四ウ2

あらず (荒) [用] 囀△二下七オ2

あらずそ 囀△三下九オ7

あらそう (争) [体] 囀△三上八オ6右

あらたまうさぎ (玉兔) 囀△初五オ7

あらため改 囀△二上七オ1右

あらわす (表・現) [用] 囀△三下二オ1右 囀△二下一二ウ5左 △三下一ウ4左

あらわす 著・著 (著) [終] 囀△初四ウ8 [体] 囀△三上三オ3左

あらわる [用] 囀△二下一ウ1左

あらわれる 露顯 [未] 囀△初一八ウ2 [用] 囀△初二二ウ6

あり有 [未] 囀△初二二ウ6

あり有 [未] 囀△初二二ウ6

あり有 [未] 囀△初二二ウ6

あり有 [未] 囀△初二二ウ6

あり有 [未] 囀△初二二ウ6

あり有 [未] 囀△初二二ウ6

あり有 [未] 囀△初二二ウ6

あり有 [未] 囀△初二二ウ6

あり有 [未] 囀△初二二ウ6

あり有 [未] 囀△初二二ウ6

あり有 [未] 囀△初二二ウ6

あり有 [未] 囀△初二二ウ6

あり有 [未] 囀△初二二ウ6

あり有 [未] 囀△初二二ウ6

あり有 [未] 囀△初二二ウ6

ありがたし有難【用】㊦㊧㊨㊩ 一九ウ7

ありさま (有様) ㊦㊧㊨㊩ 六オ8

ありま有馬 ㊦㊧㊨㊩ 一六ウ6

ありんす【終】 ㊦㊧㊨㊩ 四ウ5

ありんど (人名) 有人 ㊦㊧㊨㊩ 二四ウ8

ある有【末】 ㊦㊧㊨㊩ 六ウ1左 二〇ウ2

二一オ7 【用】 ㊦㊧㊨㊩ 八オ2 九オ3

一三オ5 一六ウ4 ㊦㊧㊨㊩ 四オ5 九オ7

5 一〇オ7 一七ウ2 一八オ4 ㊦㊧㊨㊩ 六ウ11

一七オ3 一七オ4 一七ウ1 ㊦㊧㊨㊩ 八オ5

ウ4 【終】 ㊦㊧㊨㊩ 八オ2 二二ウ3 ㊦㊧㊨㊩ 八

オ8 一二ウ4 二三ウ5 一三ウ8 一八オ4

下 八ウ6 一五オ4 一六ウ4 二二オ4 ㊦㊧㊨㊩

一〇オ7 一四オ7 ㊦㊧㊨㊩ 一五ウ3 一六オ4

㊦㊧㊨㊩ 一七ウ4 一七ウ5 二〇オ6 【体】 ㊦㊧

㊦㊧㊨㊩ 一〇ウ1 二五ウ2 ㊦㊧㊨㊩ 一六ウ8 一八オ

1 一九オ2 一九オ8 ㊦㊧㊨㊩ 一〇ウ1 一二オ4

一五オ3 ㊦㊧㊨㊩ 七ウ2 一一ウ2 二五オ5

㊦㊧㊨㊩ 四ウ2 九ウ3 ㊦㊧㊨㊩ 二〇オ3 ㊦㊧㊨㊩

上 一九ウ7 ㊦㊧㊨㊩ 一四オ5右 【仮】 ㊦㊧

下 一七オ7 一七オ8 ㊦㊧㊨㊩ 二五オ3

ある【連体】或 ㊦㊧㊨㊩ 一八ウ4 ㊦㊧㊨㊩ 一一ウ

7 ㊦㊧㊨㊩ 七ウ3 八ウ4 九ウ6

あるいは【接】或 ㊦㊧㊨㊩ 一九オ3 ㊦㊧㊨㊩

一四オ8左 ㊦㊧㊨㊩ 一オ4右 ㊦㊧㊨㊩ 三オ4右

四オ5

あるく 進歩【歩】【体】 ㊦㊧㊨㊩ 一五オ3 ㊦㊧㊨㊩

オ7【仮】 ㊦㊧㊨㊩ 五オ1

あるじ亭主 (亭主) ㊦㊧㊨㊩ 八ウ1

あれ【代】 ㊦㊧㊨㊩ 八オ1 一九オ4 一九ウ8

あれ【感】 ㊦㊧㊨㊩ 一ウ8 一三オ4 一三オ7

あわ【泡】 ㊦㊧㊨㊩ 七ウ3

あわし 澹【淡】 【用】 ㊦㊧㊨㊩ 〇ウ2

あわす合【末】 ㊦㊧㊨㊩ 七ウ1 ㊦㊧㊨㊩ 二オ1

【用】 ㊦㊧㊨㊩ 二〇オ2

あわてる【用】 ㊦㊧㊨㊩ 二二オ8

あわよくば【副】 ㊦㊧㊨㊩ 二二オ4

あわれむ哀【終】 ㊦㊧㊨㊩ 〇ウ3

あんな【連体】 ㊦㊧㊨㊩ 八ウ8 九ウ5 一三オ4

あんねえ【姉】 ㊦㊧㊨㊩ 二二ウ6 ㊦㊧㊨㊩ 二二ウ2

あねえ

あんばい 塩梅【鹽梅】 ㊦㊧㊨㊩ 一オ3

あんばいしき【塩梅】 ㊦㊧㊨㊩ 九ウ7

あんまあがり【按摩上】 ㊦㊧㊨㊩ 一八オ1右

あんまり【副】 ㊦㊧㊨㊩ 一三ウ1 一八ウ1 一八ウ7

二〇オ1 ㊦㊧㊨㊩ 八オ5 一九ウ1 ㊦㊧㊨㊩ 一四ウ

7 一七ウ4 二五オ8 ㊦㊧㊨㊩ 二オ7 四オ3

あまり

あんもんつかまつる 案文仕【用】 ㊦㊧㊨㊩ 三ウ8

い

い 偉【偉】 ㊦㊧㊨㊩ 二ウ1

い ↓付属語

いい可・精【良・好・善】 【終】 ㊦㊧㊨㊩ 二二ウ3

㊦㊧㊨㊩ 一四オ3 一四オ7 ㊦㊧㊨㊩ 一ウ5 三オ3

六オ4 六ウ4 八ウ8 ㊦㊧㊨㊩ 九オ7 一六ウ5

㊦㊧㊨㊩ 八ウ7 一三オ7 二二オ6 【体】 ㊦㊧

一一ウ6 二二オ1 ㊦㊧㊨㊩ 一一ウ2 二二ウ5

三ウ7 ㊦㊧㊨㊩ 五ウ7 七ウ6 七ウ8 ㊦㊧㊨㊩

三オ5 一六ウ6 一六ウ8 二二ウ5 二二ウ3

㊦㊧㊨㊩ 三ウ4 五オ6 八オ2 九ウ7 一三オ6

↓ええ・よい・よし

いいがかる【言掛】 【仮】 ㊦㊧㊨㊩ 二二ウ5

いいかげん【好加減】 ㊦㊧㊨㊩ 二二ウ4 ㊦㊧㊨㊩

一八ウ6

いいぐさ【言種】 ㊦㊧㊨㊩ 二六ウ5

いいだす【言】出 ㊦㊧㊨㊩ 九オ2

いいたて【言立】 ㊦㊧㊨㊩ 三ウ6

いいつける【言付】 【用】 ㊦㊧㊨㊩ 一四ウ1

いいぬける【言抜】 【体】 ㊦㊧㊨㊩ 一三ウ5右

いいひと 情人 ㊦㊧㊨㊩ 一ウ8 一三オ2

いいふらす【体】 ㊦㊧㊨㊩ 一三ウ6右

いいぶん【言分】 ㊦㊧㊨㊩ 二二ウ8

いいわけ【言訳】 ㊦㊧㊨㊩ 七オ3

いいん【人名】伊尹 ㊦㊧㊨㊩ 一オ5

いう云・号・言・譜【末】 ㊦㊧㊨㊩ 一八ウ1 二〇ウ

6 ㊦㊧㊨㊩ 一四ウ8 一九ウ3 ㊦㊧㊨㊩ 九ウ2

二オ1 ㊦㊧㊨㊩ 一七オ8 ㊦㊧㊨㊩ 一六オ5

㊦㊧㊨㊩ 六ウ1 ㊦㊧㊨㊩ 七オ7左 一四ウ4左 ㊦㊧

上 二二オ8右 【用】 ㊦㊧㊨㊩ 七オ4 七オ5

オ7 八オ3 一〇オ1 一二ウ6 二二ウ7 二二ウ

5 二四オ8 ㊦㊧㊨㊩ 九オ6 一〇オ7 一一ウ3

一一ウ6 一二ウ3 一三ウ2 (原文「いやアがつた」)

一八オ6 一九オ8 ㊦㊧㊨㊩ 五ウ6 七ウ7 一〇ウ

2 一五ウ1 一八オ1 一九ウ1 ㊦㊧㊨㊩ 七オ13

二六オ3 二六オ7 ㊦㊧㊨㊩ 二オ4 二オ6 二ウ1

六ウ2 一〇オ2 一〇オ3 一二ウ3 一三オ6 圃
 ≪三上≫ 一八ウ6 圃 ≪初≫ 一四ウ8右 二〇オ7左
 ≪三下≫ 四ウ5右 「終」 圃 ≪初≫ 一〇ウ3 ≪二上≫
 一六ウ8 ≪二下≫ 二オ5 三オ8 四オ7 一〇ウ7
 一三オ7 一三ウ8 ≪三上≫ 七ウ13 八ウ8 一〇
 ウ5 ≪三下≫ 一四オ6 二一オ7 圃 ≪初≫ 一七オ3
 左 ≪二下≫ 六ウ1左 ≪三上≫ 一三オ4左 ≪三下≫
 四ウ8左 圃 ≪二上≫ 三オ4 ≪三上≫ 二オ1 五ウ1
 「体」 圃 ≪初≫ 七ウ2 八オ1 八オ6 九オ2
 九オ3 九オ5 九オ6 一〇ウ2 一一ウ4 一二ウ
 2 一二ウ7 一三オ1 一三ウ7 一七オ1 二〇オ
 3 二〇ウ2 二六オ2 ≪二上≫ 八オ5 八ウ3 一
 ウ2 一三オ3 一三オ6 一五オ7 一六ウ2 一七
 ウ8 一八オ6 一八ウ1 ≪二下≫ 一ウ3 二オ4
 三ウ2 九オ3 九オ5 九オ6 九ウ3 九ウ7 一〇
 ウ1 一〇ウ4 一一オ2 一一オ5 一一オ7 一二
 オ2 一二オ4 一二オ6 一四オ4 一七オ4 二〇
 ウ6 一二オ6 二二オ7 ≪三上≫ 七オ1 一一ウ2
 一四オ6 二二ウ4 二二オ3 二二オ5 二二ウ7
 二四ウ3 二四オ6 二四ウ4 二四ウ7 ≪三下≫
 二オ2 二ウ2 三ウ1 四オ4 五オ3 七オ3 七オ
 5 七ウ5 九オ7 一〇オ8 一六オ7 一七ウ5
 圃 ≪三上≫ 一八ウ1 一八ウ2 二二オ3 圃 ≪初≫ 七
 ウ5右 一六ウ1左 ≪二上≫ 六ウ1 七ウ8右 八オ
 1右 一三オ7左 一三オ8左 一三ウ1左 ≪二下≫
 一オ8右 ≪三上≫ 一三オ7左 一三オ8左 ≪三下≫
 四ウ5左 一三ウ8右 二二ウ1右 圃 ≪三上≫ 四オ5
 「仮」 圃 ≪初≫ 一九オ8 ≪二上≫ 一三オ6 一六
 ウ6 一七オ7 一八オ7 ≪二下≫ 二ウ8 一〇ウ8

二二ウ1 ≪三上≫ 九オ2 九オ8 一四ウ6 二二ウ
 6 ≪三下≫ 七オ1 「已」 圃 ≪三下≫ 五オ3 圃
 ≪初≫ 六ウ4右 ≪二上≫ 七ウ2右 ≪三上≫ 一七ウ8
 左 圃 ≪初≫ 一ウ3 ↓お♯いう・ちゅう(付属語)・
 といつて(接)
 いえ家 圃 ≪三上≫ 七オ13 圃 ≪二上≫ 二ウ2
 いえ(感) 圃 ≪初≫ 一六ウ8 ≪三下≫ 二二オ4
 いかが ≪副≫ 圃 ≪二下≫ 二〇ウ7 圃 ≪三上≫ 二〇ウ8
 いかさま ≪副≫ 圃 ≪三上≫ 八ウ4
 いかつし(敵) 「体」 圃 ≪二上≫ 七ウ3右
 いがはん(人名) 伊賀(一) 圃 ≪二上≫ 八オ5 一二
 ウ1 一三オ1
 いきあう(行合) ↓ゆきあう
 いきがりれんじゅう 粹(一) 連中 圃 ≪初≫ 五ウ5
 いきつぎ(息継) 圃 ≪初≫ 一八ウ7 圃 ≪二下≫ 八ウ1
 右
 いきにんぎょう 活人形 圃 ≪二上≫ 一七オ8
 いきやくし 活薬師 圃 ≪三上≫ 一九ウ8
 いきやすめ息(休) 圃 ≪三下≫ 一三オ2
 いぎょう 医業(醫業) 圃 ≪三上≫ 一九オ5 二二ウ5
 いぎりす(国名) 英吉利 圃 ≪三下≫ 一三ウ3右 圃
 ≪初≫ 一ウ2 ↓えぎりす
 いきる活(生) 「用」 圃 ≪二下≫ 一六ウ5
 いく行・往(往)・船行(船行) 「未」 圃 ≪二上≫
 一一ウ3 ≪三上≫ 一〇ウ6 ≪三下≫ 四オ1 「用」
 圃 ≪初≫ 一〇ウ5 一一ウ1 二二ウ3 ≪二上≫ 一
 四オ1 ≪二下≫ 一ウ3 二ウ1 五ウ1 ≪三上≫ 九
 ウ4 一三オ2 ≪三下≫ 三オ3 七オ4 一〇オ1
 一〇ウ4 圃 ≪三下≫ 一ウ3左 「仮」 圃 ≪三上≫ 一

一ウ3 ↓ゆく
 いくさ(戦) 圃 ≪二下≫ 一オ3 圃 ≪二下≫ 八ウ2右
 いくじ(意気地) 圃 ≪三上≫ 二二ウ5 圃 ≪初≫ 二四オ
 2右
 いくじなし(意気地無) 「用」 圃 ≪二上≫ 七ウ5右
 いくつ(幾) 圃 ≪三下≫ 一四オ2
 いくら(名) (幾) 圃 ≪二下≫ 一三ウ8 一四オ1
 ≪三上≫ 一〇ウ6 圃 ≪三上≫ 二二オ4 二二オ5
 いくら(副) 圃 ≪三上≫ 九オ3
 いくしゃあつく 圃 ≪二上≫ 一三ウ1
 いくどる 生捕 「終」 圃 ≪三上≫ 四ウ5
 いけない 「終」 圃 ≪二上≫ 九ウ8 ≪三下≫ 四オ4
 いけねえ 「終」 圃 ≪三下≫ 一四オ4
 いける(行) 「体」 圃 ≪三下≫ 一ウ7
 いけん(意見) 圃 ≪三下≫ 二二オ8
 いさぎよし 勇潔(勇潔) 「用」 圃 ≪初≫ 六オ3
 いさくさ 圃 ≪二下≫ 一四オ3
 いさは(斑) 葉 圃 ≪二上≫ 一オ1
 いじ 医治(醫治) 圃 ≪三上≫ 一オ6
 いしきりがし(地名) 石切(河岸) 圃 ≪二上≫ 一七オ
 4
 いじめぬく 「未」 圃 ≪二下≫ 三ウ8
 いじめる(苛) 「用」 圃 ≪二下≫ 三ウ8 三ウ8
 いしゃ 医者(醫者) 圃 ≪三上≫ 一八ウ8 一九ウ5 圃
 ≪三上≫ 一八オ1左 一八オ1左
 いしゃっぽう 医者(一) (醫者) 圃 ≪三下≫ 一一ウ7
 いじょう以上 圃 ≪初≫ 二二オ1
 いしよく 衣食 圃 ≪二下≫ 一九ウ4
 いじょくてい 居(職体) 圃 ≪二下≫ 八オ8右

いじん 異人 窓 ≪三上≫ 九ウ8 一〇ウ4 二六オ7

≪三下≫ 八オ5

いじんかん 呉人館・異人館(異人館) 窓 ≪二下≫ 一ウ2

≪三上≫ 二一オ8 ≪三下≫ 一〇オ1

いじんさん 異人(一)・異人(一) 窓 ≪二下≫ 二オ4

二ウ2 ≪三下≫ 五オ2 七ウ4

いじんなれる 異人(一) (異人(一)) 「未」 窓 ≪二下≫

二オ7

いず出 「未」 窓 ≪二下≫ 一〇ウ6 「用」 窓 ≪二下≫

一オ4左 「体」 窓 ≪三上≫ 三ウ7 ↓お=さず

いずれ 《代》 窓 ≪二上≫ 二〇ウ5 窓 ≪二下≫ 一五ウ6

左

いずれ 《副》 窓 ≪一上≫ 八ウ7

いせかつ 《店名》 伊勢勝(伊勢勝) 窓 ≪三上≫ 一二オ

2

いせやす 《店名》 窓 ≪二上≫ 八オ1右

いせろく 《店名》 伊勢六(伊勢六) 窓 ≪初≫ 一三オ2

窓 ≪三上≫ 二一オ7

いせん以前 窓 ≪初≫ 九ウ5 ≪二下≫ 二〇オ3 二一ウ

7 窓 ≪二下≫ 一オ4右 一五ウ8右

いそぎ 《急》 窓 ≪二下≫ 二一ウ7 ↓お=そぎ

いそぐ 《急》 「未」 窓 ≪二下≫ 一一ウ2 「用」 窓

≪二下≫ 一三オ8 一四オ2

いたい 《痛》 ↓いてえ

いたす 《致》 「用」 窓 ≪二下≫ 一六ウ5 二二ウ3

≪三上≫ 一三オ7 「終」 窓 ≪二下≫ 一六オ5 ↓ぐ

あんいたす・ぐこらいたす・こんばくいたす・しゅうせ

んいたす・しょうみいたす・とうぼついたす・はつきよ

ういたす・はんじょういたす・ぶつてきいたす

いたたく 《頂》 「用」 窓 ≪初≫ 一八ウ8 ≪二下≫ 二

一ウ5 「終」 窓 ≪三上≫ 二三ウ4

いたち 《馳》 窓 ≪一上≫ 八ウ4

いたぶる 「用」 窓 ≪二上≫ 八オ3左

いたまえ 板前 窓 ≪一上≫ 一オ5

いたむ 《痛》 「未」 窓 ≪二下≫ 一〇ウ3

いたる至 「未」 窓 ≪二上≫ 一六ウ5 「用」 窓 ≪三

下≫ 一八オ8 窓 ≪初≫ 一四ウ2 「終」 窓 ≪初≫ 一

四ウ2 窓 ≪初≫ 四ウ1 「体」 窓 ≪三上≫ 一ウ1

いち市 窓 ≪一上≫ 一九オ1

いちいち 《副》 窓 ≪二上≫ 一四ウ4右

いちえん 一円(二圓) 窓 ≪三下≫ 二一オ2

いしかわえびぞう 《人名》 市川海老藏 窓 ≪三上≫ 一三

オ8右

いちげん 一言 窓 ≪三上≫ 一ウ6

いちこう 一合 窓 ≪初≫ 一〇オ3 ≪二下≫ 一五オ1 窓

≪三上≫ 一八オ5右

いちざ 一座 窓 ≪初≫ 一一オ6 ≪一上≫ 九ウ7 ≪二

下≫ 二オ5 六ウ6 ≪三下≫ 二オ3 窓 ≪二上≫ 一四

ウ4左

いちじ 一字(一時) 窓 ≪初≫ 一七ウ7

いちず 《一途》 窓 ≪二下≫ 二オ1

いちだん 《名》 一段 窓 ≪三上≫ 一九ウ1

いちだん 《副》 一段 窓 ≪三上≫ 一三オ8

いちど 一度 窓 ≪二下≫ 七オ1 一四オ6

いちにち 一日 窓 ≪初≫ 二三オ1 ≪二下≫ 六オ5 窓

≪三上≫ 四オ2

いちにんまえ 一人(前) 窓 ≪三上≫ 一八オ5右

いちねん 一年 窓 ≪三上≫ 二二オ4

いちばい 一倍 窓 ≪三上≫ 一三ウ5 窓 ≪二下≫ 三ウ3

いちばん 一番 窓 ≪初≫ 一七オ7 ≪三上≫ 一二ウ1 二

三ウ5 二六ウ3

いちぶ 一部 窓 ≪三上≫ 三オ2右

いちぶ 一分・壹分 窓 ≪初≫ 二一ウ4 ≪二上≫ 一〇オ4

≪二下≫ 一四オ6 一七オ8 一七オ8

いちまい 一枚 窓 ≪初≫ 一四オ1 ≪二下≫ 七オ1 ≪三

下≫ 二一オ6 窓 ≪三上≫ 二二オ3 窓 ≪二上≫ 八オ1

右 ≪三上≫ 一八オ4左 ↓いちめえ

いちみにうと(一) 窓 ≪三上≫ 八オ6右

いちみょう 一名 窓 ≪初≫ 五オ1 ≪二上≫ 六オ1 ≪二

下≫ 一オ1 ≪三上≫ 八オ1

いちめえ 一鍋・一皿(一枚) 窓 ≪初≫ 一四ウ6 二一ウ

8 ≪二下≫ 二一ウ2 ↓いちまゝ

いちめん 一面 窓 ≪二下≫ 一一ウ5

いちもん 一文 窓 ≪二下≫ 一七ウ6

いちもんあがり 一文上 窓 ≪三上≫ 一三ウ1

いちもんふつう 一文不通 窓 ≪三上≫ 一八ウ7

いちや 一夜 窓 ≪三上≫ 四オ3

いちよう 《銀杏》 窓 ≪初≫ 一〇オ5右

いちらん 一覽 窓 ≪三上≫ 二一オ8

いちりゅう 一粒 窓 ≪三下≫ 一九ウ3

いちろく 一六 窓 ≪二下≫ 六ウ5 ≪三上≫ 六オ5

いちろくさん 《人名》 市六(一) 窓 ≪三下≫ 一一ウ2

一一オ8

いちろくび 一六日 窓 ≪一上≫ 一五オ5

いちわり 一割 窓 ≪三上≫ 一〇オ7

いつ(何時) 窓 ≪二下≫ 一ウ2 七オ5

いつか 五日 窓 ≪初≫ 二ウ3

いつか 《副》 窓 《初》 一九ウ5
 いっきよく一局 窓 《初》 二五オ5
 いっきん一斤 窓 《初》 一五オ7
 いっく一句 窓 《三下》 一三ウ7右
 いっけ一家 窓 《二上》 六オ7
 いっけん一件 窓 《初》 一〇ウ3 一四オ2 一九ウ4
 《二上》 九オ1 一三オ1 《三上》 一七オ6
 いっこ一個 窓 《三下》 二〇オ8
 いっこう一口 窓 《二上》 三オ4
 いっこう (一向) 窓 《三上》 二二ウ1左
 いっこく一國 窓 《三下》 二一オ1
 いっさくねん一昨年 窓 《二下》 一六オ2
 いっしょ一処・一集・同伴 窓 《初》 一〇オ3 一七オ6
 《二下》 二一オ4 《三下》 三ウ3 一一ウ3 窓 《三下》 一ウ3右
 いっしょう一升・壹升 窓 《初》 二二ウ4 二二オ1
 《二下》 一八オ3 窓 《二上》 八オ1左
 いっしょう一生活 窓 《三下》 七オ2
 いっしょう一勝 窓 《三下》 一九ウ2
 いっすん一寸 窓 《二下》 二〇ウ8 窓 《二上》 七ウ2右
 いっすんのがれ一寸(逃) 窓 《二上》 二二オ6
 いっせきわ一夕話 窓 《三上》 三オ4右
 いっせんする一洗 [未] 窓 《三上》 二二オ1
 いっそ 《副》 窓 《二下》 六ウ1 七オ8
 いったい 《副》 (一体) 窓 《三上》 一三オ7右 ↓ い
 ってえ
 いったん一端 窓 《三下》 一八ウ5
 いっちゅうぶし一中節 窓 《二上》 一七オ4 《二下》 三
 オ8 四オ3

いつかーいや

いつつ五 窓 《三下》 一一ウ5
 いっづけ(居続) 窓 《初》 一〇オ6右
 いったい(人名) 一庭 窓 《初》 二五オ4
 いったえ 《副》 (一体(二體)) 窓 《初》 九オ6 ↓ いっ
 たい
 いったんばり一(点張) 窓 《三下》 四オ6
 いったころもん五所紋 窓 《初》 一六オ8右
 いっばい一杯・一盃 窓 《初》 八オ8 二五オ6(原文ル
 ビ「いっばい」) 《二上》 一四オ5 《二下》 七ウ7
 《三上》 二六ウ2 《三下》 一五ウ8 窓 《三上》 二〇
 ウ8 ↓ いっばい・いっばい・いっばい
 いっばん一般 窓 《三下》 一八オ8
 いっぶく一服 窓 《三上》 二二ウ2
 いっぺい一杯 窓 《初》 一八ウ8 《三上》 二二ウ5 ↓
 いっばい
 いっぺえ一杯 窓 《初》 二〇ウ8 《二上》 一九ウ6 ↓
 いっばい
 いっぺん(遍) 窓 《初》 二〇オ1
 いっぼん一本 窓 《初》 一七ウ5 二五ウ4 《二上》 一
 四オ7
 いっぼん百円 窓 《三上》 九ウ3
 いっぼんがたな(本刀) 窓 《初》 一四オ8右
 いっぼんどっこ(一本独鈷) 窓 《二上》 七ウ4右
 いていし遺弟子 窓 《三上》 五ウ2
 いてえ痛 [体] 窓 《二下》 一五オ3
 いでる出 [用] 窓 《二下》 一六ウ1
 いと 《副》 最 窓 《初》 六オ4
 いどう(厭) [未] 窓 《二上》 六ウ2 [体] 窓
 《初》 一四オ8左

いどう医道(醫道) 窓 《三上》 一八ウ7
 いなかぶし鄙武士 窓 《初》 一四オ6 窓 《初》 四ウ4
 いなかもの(田舎者) 窓 《二上》 一三オ8右
 いなせずき 窓 《二上》 七ウ7右
 いなや 《副》 否 窓 《初》 一一ウ1 二五オ6 《二下》
 一四オ3
 いなり稻荷 窓 《二下》 一一ウ4
 いにしえ往時(往時) 窓 《三下》 一五オ6
 いぬ犬 窓 《三上》 一七オ1 窓 《三上》 五オ1 ↓ いん
 いねむり(居眠) 窓 《二上》 一九ウ5
 いのち命 窓 《初》 一ウ4
 いばり(威張) 窓 《初》 二〇オ8左
 いま今・今・當時 窓 《初》 七オ1 一三ウ1 《二下》
 二ウ5 六オ2 一ウ4 一三オ6 《三上》 一五オ
 5 《三下》 四オ5 四ウ2 五オ6 九ウ4 窓 《三
 上》 一九オ7 窓 《二上》 一ウ2
 いま 《副》 窓 《初》 一四ウ6
 いまさめや(店名) 窓 《初》 一七オ7
 いまさら 《副》 今(更) 窓 《二上》 二二オ3
 いまだ 《副》 未 窓 《二上》 一ウ6
 いまだに 《副》 未 窓 《初》 七オ7
 いまど(地名) 今戸 窓 《初》 一九ウ1 《三上》 一三
 オ6 一四ウ4
 いまようばなし方今話(方今話) 窓 《二下》 一五ウ4
 いまわり居(回) 窓 《初》 二五ウ3
 いや(厭・否) 窓 《二上》 一三オ2 一三オ2 一四オ
 6 《三上》 一六オ5 《三下》 七オ7 七オ7 一〇
 オ3 一〇ウ2 一一ウ1
 いや 《感》 窓 《初》 一五オ2 一五オ6 《二上》 一七

ウ5 一九オ2 ≪二下≫一五オ3 一六ウ6 ≪三上≫六オ11 八ウ7 二〇ウ5 一二オ2 ≪三下≫一
二オ7 一七ウ4

いやいや ≪感≫ 窓 ≪三下≫七ウ1 窓 ≪三上≫二一ウ5
いやがる ≪厭≫ 「用」窓 ≪二下≫二オ7

いやさ ≪感≫ 窓 ≪初≫一四オ4 ≪二下≫一七オ4
いやみ(嫌味) 窓 ≪三下≫一ウ2右
いよいよ ≪副≫ 窓 ≪三上≫二六ウ6

いらい 以来 窓 ≪二下≫一六オ2

いらっしやる 入 「命」 窓 ≪初≫六オ6

いりあげる (入揚) 「用」 窓 ≪二上≫七ウ8右 ↓い
れあげる

いる 入 「末」 窓 ≪三下≫一三ウ4左 窓 ≪三上≫四オ
5 「用」窓 ≪三上≫二五オ3 ≪三下≫八ウ5 窓

≪二下≫八オ8左

いる (夢) 「末」窓 ≪三下≫六ウ3

いる 居 「末」窓 ≪三下≫二二ウ6 「用」窓 ≪初≫一〇

ウ8 一一オ2 一一ウ8 二〇ウ4 ≪二上≫八ウ7
一一ウ8 一一オ3 ≪二下≫一ウ2 二オ2 一三
オ2 一四オ5 一四オ6 ≪三上≫六ウ10 七オ12

一〇オ2 ≪三下≫三オ1 三オ4 三オ6 三オ6
三オ8 九ウ1 一〇ウ1 窓 ≪三上≫二〇ウ3 窓

≪初≫一四ウ7右 ≪三下≫二ウ6 「終」窓 ≪初≫

一二ウ5 二二ウ5 一三オ3 ≪二上≫一〇オ5 一
〇オ8 ≪二下≫二ウ5 一三オ2 ≪三上≫一〇ウ7

一三オ8 一二ウ6 ≪三下≫六ウ1 七ウ5 一二オ
2 一二オ3 一三オ1 一三オ5 一六オ8 「体」

窓 ≪初≫九ウ1 二二ウ2 二〇ウ5 一五ウ8 二
六オ2 ≪二上≫一三オ8 一四オ4 一五オ2 一八

ウ7 ≪二下≫二オ4 五ウ5 八オ3 ≪三上≫二二
オ5 一二オ7 ≪三下≫四ウ8 七オ8 九ウ6 一
〇ウ4 一七ウ1 窓 ≪三上≫一八ウ8 二二ウ2 窓

≪初≫六ウ7左 ≪三上≫二二オ7右 ≪三下≫七オ4
左 一三ウ8左 「仮」窓 ≪二下≫五ウ6 「命」窓

≪三下≫七ウ7
いれあげる (入揚) 「用」窓 ≪二上≫一〇オ2 ↓い
りあげる

いれあわせ 入(合) 窓 ≪二下≫二〇ウ4

いれかわる 入替 「用」窓 ≪三上≫一五オ4

いれば (入齒) 窓 ≪三下≫一オ8右
いれませる 入交 「用」窓 ≪二下≫一七オ6

いれる 入 「末」窓 ≪二上≫一二オ5 「用」窓 ≪三
上≫一三ウ5 二二ウ5

いろ (色) 窓 ≪二上≫一八ウ5 窓 ≪初≫六ウ3右 一
〇オ5右 一四オ7右 ≪二下≫一ウ1右 ≪三上≫二
二オ7右

いろいろ (色色) 窓 ≪初≫八オ5 ≪二下≫六オ6
≪三下≫四ウ6

いろおとこ 色(男) 窓 ≪二上≫二二ウ5
いろけ 色気・色気・色氣 窓 ≪初≫一三ウ4 二二ウ4

≪三下≫二オ7 三ウ6 窓 ≪二下≫一ウ1左 窓
≪初≫一ウ6

いろざと 花街(花街) 「色里」 窓 ≪三上≫四オ3
いろつや (色艶) 窓 ≪初≫六ウ3左

いろは 窓 ≪二下≫八ウ1左
いろはにほへと 窓 ≪三下≫一四ウ2

いわく 曰 窓 ≪初≫一七ウ8

いわっしやる 「終」窓 ≪三上≫九オ7

いわゆる ≪連体≫ 所謂・所謂(所謂) 窓 ≪初≫一五オ
4 ≪三下≫二〇オ4 窓 ≪二上≫七オ6 窓 ≪三上≫
四オ7

いん大 窓 ≪初≫二〇ウ6 ↓いぬ
いんえん 因縁(因縁) 窓 ≪二下≫九ウ3 ↓いんねん

いんがおうほう 因果應報(因果應報) 窓 ≪初≫五オ6
いんがしょうばい (因果商売) 窓 ≪二下≫七オ5
いんきょ 隠居(隠居) 窓 ≪三上≫一三オ7 窓 ≪初≫二ウ
4

いんじゅん 因循 窓 ≪三下≫一四ウ5

いんじゅんか 因循家 窓 ≪二上≫一四ウ7 ≪二下≫一六
オ1

いんじゅんこそく 因循姑息 窓 ≪二上≫六ウ6
いんじゅんする 因循 「用」窓 ≪初≫一四ウ8 (原文・右
ルビ)

いんしょく 飲食 窓 ≪二上≫一ウ4
いんねん (因縁) 窓 ≪二上≫八オ3右 ↓いんえん
いんらん 淫乱(淫亂) 窓 ≪二下≫一八オ5

う

う得(得) 「用」窓 ≪二上≫一オ3 ↓ええる
う ↓付風語

うう ≪感≫ 窓 ≪三上≫九ウ8 ≪三下≫一四オ5
うえ上 窓 ≪初≫九ウ1 ≪三上≫一二オ4 二三ウ2
窓 ≪二上≫七ウ2左 ≪三下≫一オ5右 窓 ≪三下≫一
九ウ6

うええ ≪感≫ 窓 ≪初≫二三ウ7

うえき 有益(有益) 窓 ≪三下≫一六オ4 一八ウ5

う え こ む 植 込 「未」 画 三上 一三ウ6

う え る 植 「用」 画 三上 一三ウ6

う お が し 魚(河岸) 画 三上 二二ウ8 右

う お ま さ <店名> 鱼政 画 初 二二ウ3

う が が う 伺 「用」 画 三下 二二ウ7

う が つ 穿 「用」 画 初 六ウ1 画 三上 四ウ6

「体」 画 三上 三ウ4 左 「仮」 画 三上 一九ウ3

う か れ だ す (浮) 出 「用」 画 初 二二ウ6

う か れ る 浮 「用」 画 三上 一七ウ5 三下 八ウ8

う き さ ん <人名> 浮(一) 画 初 一七ウ6 一七ウ7 一七ウ8

う き よ 浮世(浮世) 画 三上 一七ウ3

う き よ し ん ぼ う 江湖新報(江湖新報) 画 三上 三ウ4

う き よ ば な し 江湖談・浮世談 画 三下 三ウ6 画 二上 一四ウ2 一四ウ3 左 画 初 四ウ5

う く 浮 「用」 画 三上 七ウ4

う け あ い す る 受合 「用」 画 三上 一四ウ3

う け こ た え (受答) 画 初 二四ウ4 左

う け ち ん (請賃) 画 三下 八ウ2

う け る 受 「用」 画 初 二二ウ2 二上 二二ウ8

二下 一六ウ3

う こ き 《名》 動 画 三上 一四ウ8

う こ く (動) 「用」 画 三上 一六ウ1

う し 牛・牛肉 画 初 七ウ3 二上 二二ウ8 一六ウ1 二下 一ウ3 二ウ5 二ウ3 二ウ4 二二ウ1 一五ウ8 一六ウ5 三上 六ウ6 六ウ6

七ウ10 八ウ6 一五ウ2 二二ウ8 二二ウ3 二二ウ4 二二ウ1 二二ウ1 三ウ1 三下 一ウ6 二ウ6 二ウ2 四ウ4

二下 一ウ6 二ウ6 二ウ2 四ウ4

二下 一ウ6 二ウ6 二ウ2 四ウ4

二下 一ウ6 二ウ6 二ウ2 四ウ4

オ2 四ウ4 四ウ6 四ウ8 一〇ウ6 一〇ウ7

一〇ウ3 一〇ウ6 一〇ウ6 一〇ウ8 画 初 六ウ7 六ウ7 右 一九ウ1 左 二上 六ウ3 六ウ4

二下 二二ウ4 左 二二ウ5 右 三上 六ウ4 七ウ13 三下 一ウ5 右 四ウ1 右 一五ウ8 右 画 初 二ウ1 二ウ5 二上 二ウ3

う し こ う 牛公 画 三上 六ウ2

う し づ れ 牛連 画 初 六ウ7 三上 八ウ6

う し な う (失) 「体」 画 三上 七ウ1

う し な べ 牛鍋(牛鍋) 画 初 五ウ8 二下 一九ウ6 右 三上 一三ウ2 右 一八ウ4 左 三下 一三ウ7 左

う し み せ (牛店) 画 三下 一ウ3 左

う し や 牛店・牛肉舖(牛肉舖) 画 三上 八ウ2 八ウ4 一五ウ8 三下 一〇ウ1 画 二上 六ウ4

六ウ8 八ウ4 右 三上 二二ウ2 左

う し や ぞ う だ ん 牛店雑談・牛店襟談 画 初 五ウ1 二上 六ウ1 二下 一ウ1 三上 八ウ1 二六ウ7 三下 一ウ1 画 初 一ウ1

二上 〇ウ1 三上 一ウ1

う し ろ 後 画 初 一ウ7 三上 一六ウ8 二〇ウ6

う す い (薄) 「用」 画 二上 一四ウ8

う す ぎ り (薄切) 画 二下 七ウ8

う す ね ず み (薄鼠) 画 二上 七ウ3 左 三上 二二ウ8 左

う す (失) 「未」 画 二上 一四ウ3 右 「用」 画 二下 一〇ウ6

う す ら ぐ 「用」 画 三下 一七ウ2

う せ お る (失) 「用」 画 三上 一八ウ3

う そ 虚(虚) 画 三下 一ウ7 画 初 二ウ2

う た 哥・歌 画 二下 九ウ7 一〇ウ1 一〇ウ4 一ウ6 一ウ6 二ウ2 三上 一〇ウ8 画 初 一六ウ4

う た う (歌・唄) 「用」 画 初 一六ウ3 右 「終」 画 二下 三ウ8

う た ざ わ ぶ し (歌) 澤(節) 画 二下 四ウ6

う た じ ょ う る り (歌) 淨瑠璃(一) 画 二下 一八ウ8 ↓ し ん じ ょ う る り

う だ つ (税) 画 二下 七ウ6

う ち 内・中・家・我家 画 初 九ウ1 一七ウ4 一八ウ2 二二ウ8 二上 九ウ1 二二ウ2 二下 一ウ5 四ウ7 一ウ8 一五ウ1 二二ウ4 二二ウ2 三上 六ウ2 六ウ8 一〇ウ3 一〇ウ5

一四ウ5 一四ウ5 二六ウ2 三下 三ウ8 四ウ6 四ウ8 五ウ1 七ウ8 九ウ8 一〇ウ2 一〇ウ6 二二ウ5 一四ウ6 画 三上 一九ウ2 二二ウ3 二二ウ3 画 二下 八ウ8 左 八ウ2 右 一九ウ5 左 二上 一七ウ8 左 三下 一五ウ8 左

う ち あ け る (打明) 「用」 画 三下 九ウ1

う ち げ い し ゃ (内芸者) 画 二下 一ウ6 左

う ち だ <店名> 内田 画 初 二二ウ4

う ち ど め (打留) 画 三上 二六ウ6

う ち む か う (打向) 「用」 画 初 一五ウ1 左

う ち ゆ る み 内(緩) 画 初 一三ウ3

う つ (打) 「用」 画 初 一四ウ1 左

う づ き 卯月 画 初 二ウ3

うつくし (美) 「己」 ㊦ ㊧上 ㊨七ウ2左

うつさす (写) 「用」 ㊦ ㊧下 ㊨七オ1

うつす 移 「未」 ㊦ ㊧上 ㊨〇ウ3

うつわ 器 (器) ㊦ ㊧初 ㊨一ウ4

うで 腕 ㊦ ㊧初 ㊨二五ウ2 ㊧ ㊨上 ㊨一七オ7 一八ウ5

一八ウ5 ㊧ ㊨下 ㊨一三オ8 ㊦ ㊧初 ㊨一〇オ7左 二

〇オ3

うでさき (腕先) ㊦ ㊧下 ㊨一五オ2

うでまえ 腕前 ㊦ ㊧上 ㊨一ニオ8 ↓うでまえ

うでまくり ㊦ ㊧上 ㊨七ウ5左

うでまくりす 「用」 ㊦ ㊧初 ㊨一四ウ1右

うでまもり (腕守) ㊦ ㊧初 ㊨一〇オ7左

うでめえ (腕前) ㊦ ㊧上 ㊨一七オ7 ↓うでまえ

うとい (疎) 「体」 ㊦ ㊧下 ㊨二二オ7

うなぎ 鰻 ㊦ ㊧上 ㊨八ウ5

うぬ (代) ㊦ ㊧初 ㊨二三オ6 ㊦ ㊧下 ㊨一三ウ7左

うぬぼれ (自惚) ㊦ ㊧上 ㊨一三オ4

うぬぼれ ける 自惚 (一) 「用」 ㊦ ㊧下 ㊨三オ4

うま 馬 ㊦ ㊧上 ㊨六オ4 七ウ3 (原文ルビ「むま」)

㊦ ㊧下 ㊨一五オ4 (原文ルビ「むま」) ㊦ ㊧上 ㊨六オ

2 六オ11 ㊦ ㊧初 ㊨一四ウ3 一四ウ4

うまい 佳 (旨) 「用」 ㊦ ㊧上 ㊨六オ4 一一ウ3

㊦ ㊧下 ㊨一ウ4 一二ウ3 「終」 ㊦ ㊧下 ㊨四オ

1 「体」 ㊦ ㊧下 ㊨一ウ7 ㊦ ㊧下 ㊨二ウ7

うまみち (地名) 馬道 ㊦ ㊧下 ㊨一オ5右

うまる (埋) 「用」 ㊦ ㊧上 ㊨二四ウ1

うまれ (生) ㊦ ㊧下 ㊨九オ4

うまれ かわる 生 (姿) 「体」 ㊦ ㊧上 ㊨七ウ7

うまれる (生) 「用」 ㊦ ㊧上 ㊨六オ7 ㊦ ㊧下 ㊨七

オ6

うみ 海 ㊦ ㊧初 ㊨一〇オ1 ㊦ ㊧下 ㊨一オ6左

うみつ ける ↓おろみつ ける

うみつ ぎ 紡績 ㊦ ㊧下 ㊨一八オ7

うむ (産) 「用」 ㊦ ㊧下 ㊨九ウ2

うめは さい いたか (作品名) 梅 (一) ㊦ ㊧下 ㊨三オ2

うめが え (人名) 梅が枝 ㊦ ㊧上 ㊨二二オ7

うめる 埋 「用」 ㊦ ㊧下 ㊨一オ4

うやう やし 「用」 ㊦ ㊧初 ㊨一六ウ7左

うよう 有用 ㊦ ㊧下 ㊨一八オ6 一九ウ4

うら 浦 ㊦ ㊧下 ㊨九オ8

うら 二會 (裏) ㊦ ㊧初 ㊨一〇ウ5 一一オ6 ㊦ ㊧下 ㊨一

五オ3 ㊦ ㊧初 ㊨六ウ5右

うらす 賣 「用」 ㊦ ㊧下 ㊨六オ3

うらち やばいり (裏茶屋 (入)) ㊦ ㊧初 ㊨一三ウ3

うらち しょう 裏町 ㊦ ㊧下 ㊨二一オ3 二二オ3

うらつき (裏付) ㊦ ㊧下 ㊨一五ウ7左

うらつけ ばかま (裏付袴) ㊦ ㊧下 ㊨一五ウ6右

うらむ (恨) 「体」 ㊦ ㊧下 ㊨一〇オ4

うらや 裏店 ㊦ ㊧下 ㊨一八オ6

うらや ましい (羨) 「終」 ㊦ ㊧上 ㊨六オ6

うりぬ し 賣主 ㊦ ㊧上 ㊨九ウ8

うりひ ろむ 賣弘 「用」 ㊦ ㊧上 ㊨六オ3

うる 賣 「未」 ㊦ ㊧上 ㊨六オ9 「用」 ㊦ ㊧初 ㊨二

三オ8 ㊦ ㊧上 ㊨九ウ2 一〇オ5

うる おう (潤) 「体」 ㊦ ㊧上 ㊨一三オ2右

うる さい (煩) 「用」 ㊦ ㊧上 ㊨一九ウ3 「終」 ㊦ ㊧初 ㊨二五ウ7 二六ウ6 二六ウ6 「体」 ㊦ ㊧初 ㊨二五オ7

うる さし 煩 「用」 ㊦ ㊧上 ㊨一三オ1左 ㊦ ㊧上 ㊨二

二オ4 「己」 ㊦ ㊧上 ㊨一四ウ4右

うれい かな しむ 憂悲 「体」 ㊦ ㊧上 ㊨一オ3

うろこ (鱗) ㊦ ㊧上 ㊨七ウ6左

うわう わする 「用」 ㊦ ㊧下 ㊨七ウ1

うわき 浮氣 ㊦ ㊧初 ㊨二一ウ8 ㊧ ㊨上 ㊨一八ウ4

うわぎ 上着 ㊦ ㊧上 ㊨八オ5右 二二ウ8左

うわきもの (浮気者) ㊦ ㊧上 ㊨七ウ7右

うわさ (噂) ㊦ ㊧下 ㊨一七オ2

うわて 上手 ㊦ ㊧初 ㊨二六オ4

うわば み (蟒蛇) ㊦ ㊧下 ㊨七ウ2

うんか 雲霞 ㊦ ㊧初 ㊨二五ウ3

うんと (副) ㊦ ㊧上 ㊨二二ウ1

え

え (感) ㊦ ㊧初 ㊨一六ウ7 二六オ3 ㊦ ㊧上 ㊨一三オ

2 一五オ3 一七ウ1 一七ウ2 二二ウ7 二二オ

5 二六オ5 二六オ7 ㊦ ㊧下 ㊨一四オ5

え ↓付属語

えい (酔) ㊦ ㊧初 ㊨一四ウ1右 二〇オ8右 ㊦ ㊧上 ㊨

七ウ5右 ㊦ ㊧下 ㊨一ウ1右 ㊦ ㊧下 ㊨一ウ4右

えい がく 英学 (英學) ㊦ ㊧下 ㊨一四ウ3

えい きげん (酔機嫌) ㊦ ㊧上 ㊨一三オ2左

えい こく (国名) 英國 ㊦ ㊧下 ㊨一九オ1

えいじゅう ↓ごえいじゅう

ええ (形) (好・良) 「終」 ㊦ ㊧初 ㊨一六オ1 一六

オ1 ↓い・よ

ええ (感) ㊦ ㊧初 ㊨一一ウ6 一六ウ3 二〇オ8 二

二オ8 二六ウ4 ≪三上≫ 二二ウ1 一四オ6 一四ウ
 1 一四ウ5 ≪二下≫ 八オ5 九オ6 一二オ2
 ≪三上≫ 九ウ6 一二ウ2 一七オ5 ≪三下≫ 九オ3
 九ウ7 一五ウ8 二二ウ1
 えき(益) 匣 ≪三上≫ 一オ3
 えき(役) ↓おえき
 えぎりす ≪国名≫ 匣 ≪三下≫ 五オ2 ↓いぎりす
 えぐる(袂) 「用」 匣 ≪三上≫ 一四ウ1
 えたい(得休) 匣 ≪三下≫ 七オ6
 えたんざく(繪短冊) ≪初≫ 一九オ8
 えとばし(地名) 江戸(橋) 匣 ≪三上≫ 八オ5 右
 えとや(店名) 江戸(屋) 匣 ≪三下≫ 三オ1
 えばなし(繪話) 匣 ≪三上≫ 三ウ4
 えびし(ABC) 匣 ≪二下≫ 二二ウ6
 えびす(夷) 匣 ≪初≫ 七ウ3
 えり(襟) 匣 ≪初≫ 六ウ6 右 ≪二上≫ 七ウ3 左 ≪三上≫
 上 ≪八オ6 右 一八オ4 右
 えりきらい(選嫌) 匣 ≪二下≫ 三オ3 匣 ≪三上≫ 二二
 オ1
 えりもと(襟元) 匣 ≪三下≫ 五オ6
 える得「未」 匣 ≪初≫ 二五オ5 二六オ6 ↓う
 えん(莖) 匣 ≪初≫ 二四オ8
 えんか(炎夏) 匣 ≪三下≫ 一八オ8
 えんぎ(演義) 匣 ≪三上≫ 三ウ6
 えんきん(遠近) 匣 ≪三下≫ 一五ウ3
 えんごく(遠國) 匣 ≪初≫ 二五ウ5
 えんし(人名) 燕枝 匣 ≪三上≫ 二四オ7 二四ウ2
 匣 ≪三上≫ 二二オ7 右
 えんじょう(艶情) 匣 ≪三上≫ 四オ7

ええーおおい

えんちよう(人名) 山朝・圓朝 匣 ≪二下≫ 八ウ3
 ≪三上≫ 二四オ5 匣 ≪三上≫ 二二オ7 右
 えんちよう(まがい) 山(朝紛) (圓朝紛) 匣 ≪初≫ 一〇オ
 5 左
 えんび(人名) 燕尾 匣 ≪二下≫ 八ウ7
 お
 おあい(御合) 匣 ≪三上≫ 二二ウ6 二二ウ6
 おあい(御間) 匣 ≪三上≫ 四オ5
 おあがる(御上) 「用」 匣 ≪二上≫ 一四オ5 ↓あが
 る
 おあと(御跡) 匣 ≪初≫ 二五オ6 二五ウ4 ↓あと
 おい老 匣 ≪二下≫ 二二オ8
 おい(感) 匣 ≪二上≫ 一九ウ6 ≪三下≫ 一四オ2
 おい(言) 「用」 匣 ≪三下≫ 一ウ6 二二オ3 ↓
 う
 おい(副) 追々(追追)・漸次・嗣編 匣 ≪初≫ 七
 オ5 ≪二上≫ 一四ウ5 一七オ8 一七ウ6 ≪二
 下≫ 一七オ1 一七ウ3 一七ウ4 二〇ウ5 ≪
 三上≫ 三三オ8 匣 ≪初≫ 四ウ8
 おい(感) 匣 ≪初≫ 一〇オ2 二三ウ6 ≪二上≫
 一九ウ3 ≪二下≫ 一五ウ2 ≪三上≫ 二二ウ4 一四
 ウ6 一七ウ5 二六オ2 二六オ4 ≪三下≫ 二二オ
 4 二二オ8
 おいしい「用」 匣 ≪三下≫ 一〇ウ5
 おいず(御) 出「用」 匣 ≪二下≫ 八オ2 ≪三下≫ 七
 ウ4 一三オ3 ↓いず
 おいそぎ(御急) 匣 ≪三上≫ 五オ5 ↓いそぎ
 おいでな(ざる) 出「用」 匣 ≪三上≫ 二四ウ6 「終」 匣
 ≪初≫ 一七オ8
 おいら(代) 自己 匣 ≪初≫ 一〇オ8 一〇ウ4 一〇
 ウ6 一一オ2 一一ウ7 ≪二上≫ 一九オ3 ≪三
 上≫ 一〇オ8 二二オ7 二二ウ6
 おいらあ(代) 匣 ≪三上≫ 八オ8 九ウ4 一〇ウ6
 おいらん(娼妓) 匣 ≪初≫ 一七オ5 一七ウ1 ≪二上≫ 一
 一ウ2 一一ウ5 ≪二下≫ 一四オ5 ≪三上≫ 一七オ
 7 匣 ≪二上≫ 七ウ1 七ウ6 左 匣 ≪三上≫ 四オ3
 おいらん(娼妓) 匣 ≪初≫ 一三オ3
 おう王 匣 ≪初≫ 七オ3 八オ5
 おう(心) 匣 ≪三下≫ 一〇オ3
 おう追「用」 匣 ≪三下≫ 一四オ4
 おうかん(往還) (往還) 匣 ≪三下≫ 一六オ6
 おうかれすじ 匣 ≪初≫ 一六ウ3
 おうさ(ざる) 往サ来るサ(往さ来るさ) 匣 ≪二下≫ 一六
 オ4
 おうじゃ(王者) 匣 ≪二上≫ 〇オ3
 おうせい(王政) 匣 ≪二上≫ 六ウ5
 おうせつ(應接) 匣 ≪三上≫ 一九ウ1
 おうみつ(ける) 「用」 匣 ≪三上≫ 六ウ1
 おうらい(往來) (往來) 匣 ≪初≫ 九オ5 ≪二上≫ 一五オ
 3 匣 ≪三上≫ 八オ7 右
 おえき(御易) (御役) 匣 ≪三上≫ 一一オ4
 おお(感) 匣 ≪初≫ 一六オ1 ≪二下≫ 九オ6 一三オ
 6 ≪三上≫ 六オ4 ≪三下≫ 一一オ6
 おおあめ(大雨) 匣 ≪二下≫ 一一ウ5
 おおい(名) 大 匣 ≪二上≫ 二オ6
 おおい多「終」 匣 ≪二下≫ 六ウ5 「体」 匣 ≪二下≫

一八オ2 ↓おおし

おおいそぎ大(急) 囿 ≪二下≫ 一三オ7

おおいり大入 囿 ≪二上≫ 一八ウ3

おおう覆(覆) 「体」 囿 ≪初≫ 一ウ4

おおかみ狼 囿 ≪初≫ 二二オ3 ↓おくりおおかめ

おおい大「末」 囿 ≪初≫ 六ウ4左 「用」 囿 ≪三上≫

上 六ウ7 「体」 囿 ≪二下≫ 一七オ6 一七オ8

おおきな『連体』大 囿 ≪初≫ 八オ6 八オ8 ≪三上≫

一ニオ5 囿 ≪初≫ 一四ウ2右

おおきに『副』大 囿 ≪二上≫ 一四ウ8 ≪二下≫ 一三

ウ1 一六ウ7 一七オ1 ≪三下≫ 一四ウ6

おおぎり大切 囿 ≪三下≫ 二二オ5

お1おくる (御送) 「用」 囿 ≪三上≫ 一七オ7

おおこうぎょう 大興行 囿 ≪三上≫ 二二オ8

おおごえ大(声) 囿 ≪二下≫ 二ウ2

おおごんなさる (御) 饗應(一) 「命」 囿 ≪初≫ 一七ウ

1 おおさつ 大椿幣(大椿幣) 囿 ≪初≫ 一四オ1

おおさんざい 大散財 囿 ≪二上≫ 一一ウ8 一七オ2

おおし多「体」 囿 ≪二下≫ 二二ウ1 囿 ≪初≫ 六オ4

↓おおし

おおせ仰 囿 ≪二下≫ 二二オ7 ≪三上≫ 一七ウ4

おおせい大勢(大勢) 囿 ≪初≫ 九オ8 九ウ2 ≪二

下≫ 一五オ7

おおたどうかん (人名) 太田道灌(太田道灌) 囿 ≪二

下≫ 一一オ1

おおたぶさ大(髻) 囿 ≪三上≫ 二二オ7右

おおつ (地名) 大津 囿 ≪三上≫ 六オ12

おおてころり 囿 ≪初≫ 六ウ4右(原文「ラーテコロリ」)

おおどおり大通 囿 ≪二上≫ 一六オ7 ≪二下≫ 二二オ

3 おおなまえい大(生酔) 囿 ≪初≫ 二六オ4

おおなまぎ大(生聞) 囿 ≪三上≫ 二二オ8左

おおばくれん大(莫連) 囿 ≪二下≫ 一オ8右

おおひでり大(日照) 囿 ≪二下≫ 一オ7

おおひねり大捻 囿 ≪二上≫ 一五オ6

おおふね(大艦) ↓ふね

おおまた(人名) 大又 囿 ≪二上≫ 一八オ2 一八オ5

おおも(御思) 「用」 囿 ≪三下≫ 九オ6 ↓おもう

おおもじ大文字 囿 ≪三上≫ 二二ウ8右

おおも(地名) 大木(大森) 囿 ≪二下≫ 二二ウ3

おおよそ 大都(大都) 囿 ≪二下≫ 二〇オ6

おおわらい大笑 囿 ≪二上≫ 一八オ7

おか(陸) 囿 ≪二下≫ 三オ2

おかいけい(御)會計 囿 ≪初≫ 六オ6 ↓かいけい

おかえり御歸路 囿 ≪初≫ 一〇オ2 ↓かえり

おかえんなさる (御) 帰(一) (御歸一) 「命」 囿

≪初≫ 六オ6

おおか(御) 顔 囿 ≪三上≫ 一七オ3 ↓かお

おかげ裨益(裨益) 囿 ≪二上≫ 一三オ2 ≪二下≫ 一七

ウ8 ≪三上≫ 二四オ3

おかし(御) 菓子 囿 ≪二下≫ 二ウ4 七オ2

おかし面白「体」 囿 ≪三上≫ 三オ3右

おかしい「用」 囿 ≪二下≫ 五ウ8 八ウ7 「体」 囿

≪三上≫ 一七オ6 ≪三下≫ 一七ウ2 一七ウ5 二〇

オ3

おかた(御) 方 囿 ≪初≫ 一九ウ6 ≪三上≫ 二五オ2

≪三下≫ 二オ7 ↓かた

おかだや(店名) 岡田屋 囿 ≪初≫ 一三オ3

おかだゆうさん(人名) 岡太夫(一) 囿 ≪二下≫ 四オ

4 おかね(御) 金 囿 ≪二上≫ 九ウ6 ↓かね

おかみはん 囿 ≪二上≫ 九オ6

おがむ(拜) 「体」 囿 ≪二下≫ 五ウ1

おかもと(店名) 岡本 囿 ≪初≫ 二二ウ8

おがわ(店名) 小川 囿 ≪三下≫ 二ウ4

おかわり(御) 代・御替 囿 ≪初≫ 六オ5 ↓かわり

おかわりめ(御) 変目 囿 ≪三下≫ 一ウ8 ↓かわりめ

おかん(御) 酣 ≪二下≫ 二二ウ4 ↓かん

おかん(御) 酣直 囿 ≪三上≫ 二六ウ3

おき(御) 氣(御) 氣 囿 ≪初≫ 一一ウ5 ↓き

おきき(御) 聞「用」 囿 ≪三上≫ 二四ウ6 ↓きき

おききなさる(御) 聞(一) 「用」 囿 ≪初≫ 一七オ2

おきざり(置) 去 囿 ≪三下≫ 四ウ4

おきざりまいねん(置) 去(一) 囿 ≪初≫ 一一ウ3

おきつくす(置) 尽 「用」 囿 ≪二上≫ 一〇オ3

おきつしらなみ(沖津白波) ↓あおうなばらおきつし

らなみ

おぎやあ(感) 囿 ≪三下≫ 七オ1

おぎやあげいしゃ(一) 芸者 囿 ≪二下≫ 五ウ7

おきやく(御) 客 囿 ≪初≫ 一一オ6 一七オ1 ≪二

上≫ 九ウ1 一一ウ8 ≪二下≫ 二ウ6 三オ7 六オ

2 六ウ2 八オ4 ≪三下≫ 二オ5 二二オ6 ↓き

やく

おく(置) 「末」 囿 ≪三上≫ 二二ウ8 囿 ≪二下≫ 一

五ウ5左 「用」 囿 ≪初≫ 二二ウ2 二二オ7 ≪二

上≫ 九オ3 ≪三上≫ 七オ13 七ウ4 一四オ4 ≪三

下 一ウ7 一四オ4 一四オ8 一七ウ3 圃

《初》六ウ5左 一九オ2左 二四オ3右 《三上》一

八オ4左 [体] 圃 《三上》一〇オ4 圃 《三上》一

八オ2右 [仮] 圃 《三下》一五オ1

おくす (慮) [未] 圃 《三上》一六ウ5

おくじ 億兒 (億兒) 圃 《三上》一オ6

おくちよう 億長 圃 《三下》二一オ2

おくに 皇國 圃 《二下》二二オ3 ↓くに

おくまん 億萬 圃 《二上》一六オ5

おくまんいち 億萬一 圃 《三下》一九ウ6

おくまんせいれい 億萬生霊 (億萬生靈) 圃 《三下》一八

ウ4

おくやま (地名) (奥) 山 圃 《二上》一七ウ3 圃

《三下》一オ6左

おくりおおかめ (送狼) 圃 《二下》六オ6 ↓おおかみ

おくりこむ 送込 [用] 圃 《三上》二二オ7 [終] 圃

《二下》一四オ4

おぐるまさん (人名) 尾車(一) 圃 《初》一七ウ3

おぐれる (御具) [用] 圃 《二上》一ウ6 一四ウ

1 [命] 圃 《二下》八オ1 八オ5 《三下》一一

ウ5 一ウ7 二ウ2 一三オ8 ↓ぐれる

おぐれる (遅) [用] 圃 《二上》一四ウ8

おこうのもの (御香の物) 圃 《二下》八オ2

おこたる意 [未] 圃 《初》五ウ2

おこわり 御(断) 圃 《三上》一八オ1左

おこなう行 [未] 圃 《二上》一六ウ4 圃 《三上》一

九オ2

おこり 奢侈 圃 《二下》一八オ6 一九ウ5

おこる (奢) [用] 圃 《初》二二ウ4

おくーおたふく

おころ (人名) 圃 《三下》五オ1

おころさん (人名) 圃 《三下》二オ1 四オ7 九オ5

一ウ2 二二オ7

おころしなざる (御殺) [体] 圃 《初》二二オ3

おさう (押) [用] 圃 《初》一〇オ8右 《二下》一

二ウ6左 《三上》一三オ2左 《三下》一ウ4左

おさかな (御肴) 圃 《三下》一〇ウ5

おさけ (御) 酒 圃 《三上》二二ウ5 二五オ6 圃 《二

上》七オ5

おざしき (御) 座敷 圃 《二下》二ウ7 三ウ6 六オ3

おさめる 納 [終] 圃 《二下》一ウ4

おさらば 圃 《初》三三オ6

おし (地名) (忍) 圃 《二下》一オ5左

おしあがる (押上) [用] 圃 《二下》六ウ8

おしだす 押出 [終] 圃 《二上》七オ4 ↓おしだす

おしかける (押掛) [用] 圃 《二上》八オ3左

おしこむ (押込) [用] 《初》二三ウ8

おしだし (押出) 圃 《三上》二二ウ1右

おしだす (押出) [未] 圃 《初》三二オ5 [体] 圃

《二上》一六オ3 ↓おしだす

おしなべて (副) 圃 《初》五ウ8

おしまい (御仕舞) 圃 《二下》三ウ4

おしまう (御仕舞) [用] 圃 《二上》二一ウ3

おしまわす (押回) [体] 圃 《二下》一オ7左

おしむ (借) [未] 圃 《二上》一六ウ7 [用] 圃

《初》三二ウ1 [体] 圃 《二上》一六ウ8

おじめ (緒締) 圃 《初》一六オ8左

おしゅかさま (人名) (御) 釈迦(様) (御釋迦様) 圃

《三上》一四オ6

おしやく (御) 酌 (御酌) 圃 《三上》二六ウ4 《三

下》八ウ6

おしよかい (御) 初會 圃 《三下》三ウ4

おしよくにんさま (御職人様) 圃 《初》三三ウ1

おしり (御) 尻 (御尻) 圃 《二下》六ウ5 《三下》七

ウ7

おしろい (白粉) 圃 《三下》一オ七左

おしわたる (押渡) [用] 圃 《三上》二二オ2

おす押 [未] 圃 《三上》八ウ6 [用] 圃 《初》七ウ

5 [体] 圃 《初》一三オ5 《三下》七ウ7 [仮]

圃 《二下》二ウ8

おすくい (御救) 圃 《二下》一七ウ8

おすする [用] 圃 《二上》一三ウ8 ↓する

おせき (御) 席 (御席) 圃 《初》二六オ7 ↓せき

おそい (遅) [用] 圃 《二上》一三ウ7 一三ウ8

おそし 遅 (遅) [用] 圃 《初》五ウ2

おそらく (副) 圃 《二上》一七ウ2

おそれいる (恐) 入 [用] 圃 《初》七ウ6 《二下》

二二オ8 三三ウ5

おそれながら (副) 恐(一) 圃 《三下》一八オ5

おそれる (恐) [未] 圃 《初》二二オ4 二二オ4

[用] 圃 《三上》一三ウ1 一三オ7 二五オ5

[終] 圃 《二下》五ウ5 《三上》三三オ3 [体]

圃 《初》三三ウ4

おそろしさ (恐) 圃 《二下》一六ウ2

おそわる 教 (教) [用] 圃 《二下》四オ4 五ウ1

おたげえ (御互) 圃 《二上》一四ウ7 ↓たがい

おたつ (御立) [用] 圃 《三下》八ウ2 ↓たつ

おたふく (阿多福) 圃 《三下》八オ4

おたまがいけ 〈地名〉 〇玉が池 〇二上 一七オ三

おたまさん 〈人名〉 〇二下 二オ六

おためごかし 《名》 (御) 〇一 〇三上 二一オ

3

おち (落) 〇二上 一九オ一 〇三下 八ウ八

おちつきはらう 落付(私) [用] 〇三上 一六ウ五

おちつく 落着 [用] 〇初 二六ウ三 〇三下

一三オ二

おちど落度 〇三下 一八オ一

おちゃ (御) 茶 〇二下 七オ二 ↓ちや

おちゃや (御) 茶屋・料理(屋) 〇初 一〇ウ八

一オ四 一九オ五 〇二下 六ウ三 ↓ちや

おちようし (御) 銚子 〇初 一四オ五 〇二下 八オ

1 〇三上 二六ウ六 ↓ちようし

おちよく (御) 猪口 〇三上 二六ウ四 ↓ちよく

おつ (落) [未] 〇三下 一ウ二右

おついやす 御費 [用] 〇三下 一九ウ一

おつうじ (御) 通辞 (通辭) 〇二下 二オ二

おつかあ 母親 〇三下 四ウ四 四ウ六 五オ八 七ウ

2 七ウ六

おっかけちらず (追掛散) [用] 〇二下 二オ八

おっかける 追掛 [用] 〇初 一一ウ五 〇二上

一八ウ七

おつきさま (御) 月(様) 〇初 二三オ八

おつくう (億劫) 〇二下 四オ七

おつける (御) 付 [用] 〇三下 九オ二 ↓つける

おっしやる 仰 [用] 〇三上 七ウ三 一六ウ七

[仮] 〇二下 一九ウ六

おっす [終] 〇三上 四ウ五

おっちゃん 〈人名〉 音(一) 〇二上 九オ一 (原

文・左側に振り漢字「音」 九ウ六 (原文・右側に振り漢

字「音」)

おつづく (追) 付 [体] 〇三上 一八ウ五

おつと夫 〇二下 一九ウ四

おつと《感》 〇初 一六ウ五 一九オ八 〇二下 一

五ウ一 二二ウ五 〇三上 二六オ一 〇三下 八ウ二

おつとおつと《感》 〇三上 二五オ六

おつととと……《感》 〇初 一九オ一 二六ウ七

〇三上 二三ウ三

おつもり 〇初 一四オ五 〇三上 二六オ一 二六ウ

6 二六ウ六 〇三下 一三オ五

おでかけなざる (御) 出(掛) [終] 〇三上 一

五オ四

おとがめ (御) 咎 〇三下 一五ウ二

おとぎ (御) 伽 〇二下 三オ七

おとくさん 〈人名〉 〇三下 二ウ五

おとこ男 〇初 二三オ五 〇三下 八オ二 一八オ一

〇初 六ウ三右 一六オ七右 〇二下 八オ八右

八ウ二左 一五ウ七右 〇三上 八オ六左 〇三下 一

四オ一左

おとこのこ 幫聞 〇初 一三ウ四

おとこの (男) 物 〇二上 七ウ四右

おとす 落 [用] 〇二下 一七オ一 〇三下 二一オ

7 〇二上 六オ五

おとしだね (落) 胤 〇二下 九ウ八

おとしばなし (落) 断 〇二下 八ウ五 八ウ七

おとつくり (御) 徳利 〇三上 二六ウ四

おととい 一昨日 〇初 一九ウ二 〇二上 一九オ五

おとひこ 〈人名〉 乙彦 〇初 二六オ二

おとまり (御) 泊 〇二上 一六ウ一

おとも (御) 供・御伴 〇初 一八ウ五

おどり (踊) 〇二下 四オ一 〇二下 一八オ八

おとる (劣) [未] 〇三上 二二オ三

おどろかす (驚) [用] 〇三下 一三ウ六左

おどろく (驚) [用] 〇二上 一六オ六

おとわのたき 音羽の(滝) 〇二下 一〇ウ六

おなかいり (御) 中人 〇三上 二六ウ二 ↓なかい

り

おなぐさみ 《名》 (御) 慰 〇三上 一一ウ三

おなご女子 〇初 一四ウ五 一四ウ七 一五オ六 一

六オ三

おなじ同 [用] 〇二下 一三ウ五 〇三下 二一オ

3 〇初 二〇オ七右 〇三上 八オ五右 [体]

〇二下 六ウ四 一七オ七 一七ウ二 二〇オ七 〇

〇三上 八オ六左

おなんなざる (御) 成(一) [用] 〇三上 二三オ一

おにかい 楼上 (御) 階 〇初 一七オ五

おねこ (御) 猫 〇初 一九ウ四 ↓ねこ・ふるねこ

おのずから (副) 〇三上 一三ウ六

おのまちさん 〈人名〉 小の町(一) 〇二上 一〇オ

2 一一ウ一

おのまる 〈店名〉 尾の丸 〇三上 一五オ三

おのむ (御) 飲 [用] 〇二下 七ウ七 〇三下 一三

オ三 ↓のむ

おのりょうてい 〈人名〉 小野涼亭 (小野涼亭) 〇三

上 二オ五

おのれ(代) (己) 〇二下 一八オ四 〇三下 一

三ウ8左

おのろけ 囿 ≪三下≫ 八ウ2 ↓のろけ

おはいし (御廃止) 囿 ≪三下≫ 四ウ5右 ↓はいし・おはいし

おはぐろ 鉄鬚水 囿 ≪二下≫ 七ウ2 囿 ≪三下≫ 一オ8右

おはしけなざる (御解) 「終」 囿 ≪三上≫ 一七オ5 ↓はしける

おはなしどおり (名) (御話) 通 囿 ≪二下≫ 一九ウ7

おはなす (御話) 「用」 囿 ≪三下≫ 八ウ7 ↓はなす

おはねどん (人名) 囿 ≪二上≫ 八オ4 二三ウ7

おはやし 廢止 囿 ≪三下≫ 四オ6 (原文・右側に振り漢字

「廢止」 囿 ≪三下≫ 四ウ5右 ↓はいし・おはいし

おばらさん (人名) 囿 ≪三下≫ 一一ウ6 一二オ3

おび (帯) 囿 ≪二上≫ 九ウ4 ≪二下≫ 一九ウ2 囿

≪初≫ 一六オ8右 ≪二上≫ 七ウ4右 ≪三上≫ 八オ5

右

おひきさん (人名) 囿 ≪三下≫ 一ウ5 八ウ1 一二ウ

8

おひこ (店名) 尾彦 囿 ≪初≫ 一三オ1

おひさしぶり (御久振) 囿 ≪二下≫ 一三オ5 ↓ひさし

ぶり

おひらき (御開) 囿 ≪三下≫ 一五ウ4

おふくろ (御袋) 囿 ≪二下≫ 九ウ1 九ウ4 囿 ≪三

下≫ 一オ5右

おふくろさま (御袋様) 囿 ≪二下≫ 九オ5

おべつか 諺言・諺諷 囿 ≪初≫ 一六オ6 囿 ≪初≫ 四ウ5

おぼえる (覚) 「未」 囿 ≪三下≫ 一五オ1 囿 ≪三上≫

一九オ6 「用」 囿 ≪二下≫ 五ウ2 一六オ7 一六

オ8 囿 ≪三上≫ 一九オ4 ↓おぼゆ

おのれーおもて

おほおほほ……… ≪笑≫ 囿 ≪三下≫ 一二オ6

おほし (形) (思) 「用」 囿 ≪初≫ 一六ウ1左 ≪二

下≫ 一五ウ6左

おほしめし (思召) 囿 ≪二下≫ 一四オ1

おほほ……… ≪笑≫ 囿 ≪二上≫ 一四オ4 ≪三下≫ 八オ7

八オ8 八ウ4

おぼゆ (覚) 「用」 囿 ≪三下≫ 七オ4左 ↓おぼえる

おぼろ (臚) ↓あらしのはなおぼろのつきかけ

おまえ (代) (御前) 囿 ≪二上≫ 八オ5 九オ6 九

ウ1 一二ウ2 一三オ3 ≪二下≫ 七ウ6 ≪三下≫

一ウ5 二オ1 四ウ2 一ウ4 ↓おめえ

おまけに (副) 囿 ≪三上≫ 九オ2

おむ (柙) 「未」 囿 ≪三上≫ 一六ウ5

おむかい (御迎) 囿 ≪初≫ 一八ウ3 ↓むかい

おめえ (代) (御前) 囿 ≪初≫ 一〇ウ3 ≪二上≫ 一

七ウ7 一八オ2 ≪二下≫ 八ウ3 九ウ5 ≪三上≫

九ウ7 ↓おまえ

おめえさん (御前) 囿 ≪初≫ 一九ウ6 ≪三上≫ 一三

ウ8 一六オ5 一六ウ4 一七オ3

おめし (御召) 囿 ≪二下≫ 一九ウ2 囿 ≪初≫ 一〇オ5

左 ≪三下≫ 一オ5左

おめしかえ (御召替) 囿 ≪初≫ 一一オ1

おめしちりめん (御召縮緬) 囿 ≪初≫ 一六オ7右 ≪二

上≫ 七ウ3右 七ウ4左 ≪二下≫ 一五ウ5右 ≪三

上≫ 二二ウ1右 ≪三下≫ 一ウ1右

おめしなざる (御召) 「用」 囿 ≪二下≫ 一三ウ7

↓めす

おめずおくせず ↓おむ・おくす

おもし重 「体」 囿 ≪二下≫ 一七ウ1

おもしこむ 思(込) 「用」 囿 ≪二上≫ 二二オ2

おもしだす 思(出) 「用」 囿 ≪二上≫ 一二オ7 一二

ウ2 一七ウ2

おもしつき 思(付) 囿 ≪三上≫ 七オ2 一二オ5 一四

オ2 一七オ6

おもしつく (思付) 「体」 囿 ≪二上≫ 七ウ7左

おもしなざる 思(一) 「命」 囿 ≪初≫ 二五ウ3 ≪二

上≫ 一九オ6 ≪二下≫ 九オ8

おもしのほか (副) 思(一) 囿 ≪二下≫ 一三ウ1

おもう 思 「未」 囿 ≪二下≫ 二二オ2 囿 ≪初≫ 一〇オ

6右 二〇オ7左 ≪三上≫ 八オ7左 二二ウ1左

≪三下≫ 一オ7左 「用」 囿 ≪初≫ 一〇ウ7 一一オ

8 一二ウ2 ≪二上≫ 九ウ2 一三オ2 一三ウ4

≪二下≫ 二オ1 二ウ3 五ウ7 (原文「おもやアがつ

て) ≪三上≫ 七ウ11 一〇オ1 一六ウ1 二三オ

5 ≪三下≫ 一〇ウ1 囿 ≪三上≫ 一八オ6 一八オ8

一九ウ8 「終」 囿 ≪初≫ 二〇ウ2 ≪二下≫ 一ウ8

七オ6 一二ウ1 ≪三上≫ 七ウ10 ≪三下≫ 二ウ1

「体」 囿 ≪二上≫ 九ウ6 ≪二下≫ 四オ8 二二オ1

≪三下≫ 一五ウ2 「仮」 囿 ≪二下≫ 一七オ4 二二

オ5 ↓おおもう

おもしろい (面白) 「未」 囿 ≪初≫ 一〇ウ4 「用」

囿 ≪初≫ 二二オ8 「終」 囿 ≪二下≫ 八ウ7 「体」

囿 ≪初≫ 一三オ7

おもしろがる (面白) 「用」 囿 ≪二下≫ 二オ8

おもしろみ (面白味) 囿 ≪二上≫ 一八オ1

おもしろいる (御用) 「用」 囿 ≪二下≫ 一六オ1 ↓も

ちいる

おもて外 「表」 囿 ≪初≫ 一九ウ3 二二ウ2 囿 ≪初≫

一六才4左

おもに重荷窓 ≪三上≫ 六ウ13

おもんばかり (慮) 窓 ≪三下≫ 一九ウ4

おもんみる 惟 [体] 窓 ≪二上≫ 一才4

おや親窓 ≪三下≫ 七才5

おや (感) 窓 ≪初≫ 一〇才2 ≪二上≫ 一七ウ7 ≪二下≫ 七ウ5 ≪三上≫ 二ウ3 一六ウ6 ≪三下≫ 八才8 一ウ8 二ウ1 二二才4

おやおや (感) 窓 ≪二上≫ 一九ウ5 ≪二下≫ 八才3 二二ウ1 ≪三下≫ 一〇ウ7

おやかた親方窓 ≪三上≫ 二二ウ6 二六才2 ≪三下≫ 二一才5

おやもと親元窓 ≪二上≫ 八ウ1 ≪三下≫ 六ウ4

おやゆび (親指) 窓 ≪三下≫ 九才5右

およく (人名) 窓 ≪三下≫ 一ウ2左

およす (御止) [用] 窓 ≪二上≫ 一四才6 ↓よす

およそ (副) 凡 (凡) 窓 ≪初≫ 一七ウ7 窓 ≪三下≫ 一八才6

およぶ及 [未] 窓 ≪二上≫ 七ウ8右 [用] 窓 ≪初≫ 一五才3 ≪三下≫ 一七ウ8 窓 ≪三上≫ 一九才5

おら (代) (己) 窓 ≪初≫ 二〇ウ5

おらあ (代) (己) 窓 ≪初≫ 二〇ウ2 二二ウ5

おらくさん (人名) 窓 ≪二下≫ 二才6 二才8 二ウ1

おり (折) 窓 ≪三下≫ 二一ウ1右

おりおり (折折) 窓 ≪初≫ 二四才4左 ≪二上≫ 一四ウ3左 ≪三上≫ 八才6右 八才7右

おりふし折 (節) 窓 ≪三上≫ 一九ウ6

おりる下 [用] 窓 ≪二下≫ 一三才1

おる折 [用] ≪二上≫ 六才4

おる居 [未] 窓 ≪三上≫ 一九ウ2 二二ウ4 [用] 窓 ≪二下≫ 一六才8 一六ウ2 ≪三上≫ 二五才1 窓 ≪三上≫ 二一ウ6 [終] 窓 ≪三上≫ 一九才4 [体] 窓 ≪初≫ 一四ウ8 窓 ≪三上≫ 一八ウ2 [己] 窓 ≪二下≫ 二一ウ5

おれ (代) 窓 ≪二上≫ 一三才7 一九ウ4 ≪二下≫ 一三才2

おれたち (代) (俺達) 窓 ≪三上≫ 六才6

おれる折 [用] 窓 ≪二下≫ 二一ウ6 ≪三上≫ 二四才7 [体] 窓 ≪初≫ 一三ウ1

おろしや (人名) 魯西亜 (魯西亜) 窓 ≪初≫ 九才3

おろす (下) [終] 窓 ≪初≫ 八才7

おわり (名) (終) 窓 ≪三上≫ 三才5右

おん恩窓 ≪二上≫ 二一ウ4

おんくらまえ (地名) 御藏前 (御藏前) 窓 ≪初≫ 五ウ3

おんこくえき御國益 (御國益) 窓 ≪三下≫ 一八才7

おんこのむ御好 (御好) [用] 窓 ≪三上≫ 三ウ8

おんそう紫玉窓 ≪初≫ 一九ウ7

おんつみおきあそばす御積置 (一) [未] 窓 ≪三下≫ 一九ウ1

おんな女・遊女窓 ≪初≫ 一〇ウ6 一ウ3 ≪二下≫ 二一才6 (原文「老少婦女子」) ≪三下≫ 三才7 二一才5

おんなきやく女 (客) 窓 ≪三上≫ 二二ウ2右

おんなことも ↓おんな・ことも

おんぶか御府下 窓 ≪三下≫ 一九才5

おんまにあわせまいらす御間に合 (一) (御間に合一) [用] 窓 ≪三上≫ 五才6

か

か香窓 ≪三上≫ 二四ウ7 窓 ≪初≫ 二四才3右

か蚊窓 ≪三下≫ 二一才3

か下窓 ≪三上≫ 二才3

か可窓 ≪三上≫ 一八才2左

か ↓付属語

か鴛 (鴛) 窓 ≪二上≫ 二ウ3

か ↓付属語

かあ (鳴き声) 窓 ≪初≫ 二三才2

かい會窓 ≪初≫ 二四才4

かい害窓 ≪三下≫ 一四ウ6

かいあつめる (買集) [用] 窓 ≪三下≫ 一三ウ2左

かいおとす 買落 [用] 窓 ≪三下≫ 一才5左 [体] 窓 ≪三上≫ 一〇才6

かいか開化窓 ≪初≫ 一五才5 ≪三上≫ 七ウ1 ≪三下≫ 一五才2 窓 ≪三上≫ 一八才3右 ≪三下≫ 一三ウ7

左 窓 ≪三上≫ 一才4 ↓けえか

かいくずれ會 (崩) 窓 ≪初≫ 二四才3左

かいかい會計窓 ≪初≫ 一六才1 窓 ≪三上≫ 二一才3 ↓おかいけい

がいけん外見窓 ≪三下≫ 一三ウ4右

かいかうごし開港互市 (開港互市) 窓 ≪二下≫ 二一ウ8

がいこく外國・外國窓 ≪二下≫ 一六ウ3 二一ウ4 窓 ≪二上≫ 一ウ2

かいこむ買込 [用] 窓 ≪三上≫ 一八才2左 [終] 窓

《三上》一〇ウ4 「体」 函 《三上》一〇ウ5

かいこん 開墾 函 《二下》二一〇4

かいしゅ 會主 函 《初》二五〇8

かいしょう 海上 函 《初》九ウ7

かいじょう 開場 開場 函 《初》五〇3

かいです 解 「未」 函 《三下》一四〇6

かいせき 會席 (會席) 函 《二上》一〇5

かいたし 買出 函 《二上》一九〇6 《二下》一三〇4

かいちゅう 懐中 (懐中) 函 《三上》二一〇2 函 《初》

一六ウ7右 ↓ごかいちゅうもの

かいちょう 開張 函 《二上》一八〇3

かいてん 開店 函 《初》二ウ1

かいどう 街道 函 《二下》二一〇2 二一〇2

かいはなし 會談 函 《初》二三ウ8 函 《初》四ウ7

がいぶん (外聞) 函 《三下》九ウ5 ↓げえぶん

がいめい 改名 「用」 函 《二上》一八〇8

がいりょう 外科 (外療) 函 《三上》二一ウ7 函 《三上》

一七ウ8右

かいる (蛙) 函 《二上》一四ウ4右

かう 畜 (飼) 「未」 函 《三上》七〇13 「用」 函 《二上》二ウ2 「体」 函 《二上》二ウ1

かう 買 「未」 函 《三上》九ウ7 「用」 函 《初》一三ウ4 《三上》一〇ウ2 一〇ウ3 「終」 函 《二下》

六〇3 「体」 函 《三上》一〇ウ6 函 《初》六〇4

かえず (掃) 「用」 函 《二上》二二〇6

かえって (副) 函 《三上》二二ウ8左

かえり 歸 函 《二下》一三〇1 一三ウ5 一三ウ8 ↓

おかえり

かいこむーかく

かえりあし 歸り足 函 《初》一一ウ1

かえりきゃく (掃客) ↓けえりきゃく

かえりぐるま 歸り車 函 《二下》一三ウ7

かえりみち (掃道) 函 《二上》八〇4右

かえる (反) 「体」 函 《二上》二六〇2

かえる代 「未」 函 《初》一一〇8 二二ウ1 「用」

函 《三下》二一〇1 函 《三上》一八〇5左 「体」

函 《三上》七ウ10 函 《三上》二二〇2 函 《二上》〇

〇2 ↓けえる

かえる 掃・歸・復 (復) 「未」 函 《二上》一三ウ4

《三下》七〇1 「用」 函 《二上》一三ウ6 一四〇

1 《二下》一ウ3 《三下》九ウ4 「体」 函 《二下》二ウ7 函 《二上》六ウ3 ↓おかえり・かえり・

けえる

かえる (蛙) ↓かいる

かえん 佳宴 函 《二上》一ウ3

かお 顔 函 《初》一一〇2 一一ウ8 一七〇4 一九〇

7 《三上》一六ウ4 《三下》七ウ7 八〇1 函

《初》一六〇7右 《三下》一ウ4左 ↓おかお

かおづく (顔尽) 函 《二上》一〇〇6

かおみせ 顔見世 (顔見世) 函 《三上》一三ウ4 一四〇

1

かかあ (喉) 函 《初》二二ウ8 二二三〇6

かかえる (抱) 「未」 函 《二下》四〇7

かかす (欠) 「用」 函 《初》二二ウ3

かがみぶた (鏡蓋) 函 《初》一〇〇7右

かがやくす 輝 「用」 函 《三下》二一〇2

かかり (係・掛・懸) 函 《二下》三ウ2 《三上》八ウ

4

かかる (係・掛・懸) 「用」 函 《二上》一六〇7

《二下》一四〇8 一五〇6 《三下》七〇5 函 《三上》一八〇3左 一八〇4右

かかる 《連体》 如斯 函 《初》一五〇2 函 《三上》二

一ウ1 函 《二上》四ウ5

かかる 拘・関係 (關係) 「未」 函 《二下》一七ウ1

《三下》二一〇1 「終」 函 《二上》一〇〇6

かき 火氣 函 《三下》一八ウ8

かき 少女・孩兒・ (孩兒) 函 《初》二三〇1 《二上》二二ウ7 《三下》一四〇7

かきいれ (書入) 函 《三下》一〇7右

かきおろし 新案 函 《二上》一九〇4

かきつけ 書附 函 《三下》一八〇5

かきまわす (掻回) 「用」 函 《二上》一七〇6

かぎゅうさんじん (人名) 臥牛散人 函 《三上》二〇5

かぎる 限 「用」 函 《三上》一三〇6 「終」 函 《三下》四〇4

かきわり 圖割 (圖割) 函 《三上》四ウ3

かく 格 函 《三上》一三〇5

かく 書・著 (著)・画 (畫)・著述 (著述) 「未」 函

《初》二五ウ2 《二上》八ウ3 《三上》一四〇4 一

四〇5 函 《二下》八ウ3左 函 《三上》五〇1

「用」 函 《初》七ウ3 八〇2 《三下》一七ウ3

函 《三上》二二ウ8 「終」 函 《三下》一ウ2左

「体」 函 《三上》四ウ7

かく 《四段》 「用」 函 《三上》七ウ12 「終」 函 《二上》九ウ8

かく 《二下》 (掛) 「用」 函 《初》一六〇3左 《三

上 八オ6右 二二ウ8左 ↓かける

かく 《副》斯函 △二下 二二ウ3 圃 △初 六オ7

△二下 一四オ4左 △二上 一三オ7左 一三オ8左

かくら (額裏) 圃 △初 六ウ5右 △二下 一五ウ7

左 △三下 一オ8左

かくしぐい 隠食 (隠食) 圃 △三下 一オ3

かくしょう 確證 (確證) 函 △三下 一六オ4

かくす (隠) 「未」圃 △初 一四オ8左 △二上 七

ウ4左 「用」函 △二下 八オ5 「体」圃 △三下

一オ8右

かくべつ 格別 函 △三上 一一ウ1 圃 △初 六ウ4左

かくみなさる 「命」函 △三上 一五オ2

かくもん 学文 (學文) 函 △二下 二二オ8

かくや 樂屋・戲房 (戲房) 函 △初 一三オ6 圃 △三

下 一ウ5左 圃 △三上 四オ5

かくやおち 樂屋落・樂屋墮 圃 △三上 二二オ6 圃

△初 四ウ7

かくれる (隠) 「用」函 △二上 一七オ3

かけ (賭) 函 △二上 一三オ5

かけ (影) 函 △二下 八オ5

かけあい (掛) 合 圃 △二下 一五ウ5

かけあう (掛合) ↓かけやら

かけおける (駆降) 「体」函 △二上 二二ウ1

かけがえ (掛替) 函 △初 一三ウ8

かけだす (駆出) 「用」函 △初 一七オ6 △三下

七オ8

かけまくも 《副》扱幕 (掛幕) 圃 △二上 六オ6

かけもち (掛) 持 函 △二下 四オ1 △三上 二二ウ2

かけやう (掛) 合 「用」函 △二上 八ウ1

かける (掛) 「未」函 △初 一一オ7 圃 △三上 二

〇ウ5 「用」函 △初 一一ウ3 △二上 一七ウ1

△二下 九ウ4 △三上 一六ウ1 二六オ6 △三

下 二二オ5 二二オ5 圃 △三上 二〇ウ3 二二オ

1 「終」函 △初 一六ウ8 △二下 一三オ6

「体」圃 △三上 一八オ1右 「命」函 △三下 七オ

3 ↓かく

かげん 家言 圃 △初 二オ4

かこう 困 (困) 「用」函 △三上 一〇オ4

かこつける 「用」函 △二下 一九ウ3 圃 △三下 一

三ウ7右

かこむ 困 (困) 「未」圃 △二上 〇ウ2

かさ (瘡) 函 △三上 七ウ12

かざおりちりめん (風織縮緬) 圃 △三下 一オ4左

かさく 家作 函 △三上 二一ウ6

かざぐすり 風邪藥 函 △三上 二二ウ5

かざり (飾) 函 △三下 三ウ6

かざりもの 飾り物 函 △三上 一四オ2 圃 △三下 一四

オ1左

かざる (飾) 「用」函 △三下 六ウ4

かし 河岸 函 △二上 一五オ7 一六オ2 △三上 一六

オ3

かし (菓子) ↓おかし

かし (彼処) 圃 △二上 六ウ8 圃 △三上 五オ6

かしし (貨越) 函 △三下 六ウ5

かしし 畏 (畏) 「体」圃 △二上 六オ6

がしする 餓死 「体」函 △二下 一八オ1

かしら (頭) 函 △三上 七ウ4 △三下 三オ8

かしらであい (頭手合) 函 △三下 二ウ6

かす化 「用」函 △三下 一八ウ8

かす (貸) 「用」函 △二上 九ウ6 △二下 一一ウ

8

かせ 風 函 △初 七ウ8 八オ7 九オ1 △三上 七ウ

3 圃 △二上 八オ2右

かせい (人名) 花清 函 △二下 一〇ウ2

かせぐすり ↓かざぐすり

かぞくがた 華族方 函 △二下 二一オ1

かぞくさまがた 華族様方 函 △二下 二〇ウ5

かた (方) 圃 △初 六ウ4右 △二上 七ウ2左 ↓お

かた

かた (肩) 函 △三下 二ウ5

かたい (堅) 「体」函 △三下 九オ8

かたち 形象 函 △初 九ウ4 △二下 一七オ8

かたな 刀 圃 △初 一六オ3左 圃 △二上 二ウ3

かたぶく 傾 (傾) 「用」圃 △二上 一ウ1

かたみ (肩) 身 函 △二上 一五オ3

かたむく ↓かたぶく

かたる (語) 「未」函 △二下 三オ8

かたわら (傍) 圃 △初 六ウ5左 二四オ2左 △三

上 一八オ4左 △三下 一四オ1左

かちかちやま (丁) 山 圃 △初 五オ7

かちくでんせん 家畜傳染 (家畜傳染) 函 △二下 一六ウ

4

かちゅう 火中 函 △三下 一八ウ7

がっかり 《副》函 △初 二四オ6

がっかりする 「用」函 △二下 一五オ1 △三上 一〇

オ3

かつぎだす (担出) 「用」函 △二下 一一オ8

かっけい活計 ㊦ ㊦三下 一八ウ2

かっこう (恰好) ㊦ ㊦二上 七ウ4左

かっこく 各国・各国 ㊦ ㊦初 一ウ2 ㊦二上 〇オ5
(上二例の原文ルビ「かこく」)

かっこんとう 葛根湯 ㊦ ㊦三上 一九オ2

がっさく 合作 ㊦ ㊦初 二五ウ4

がっす合 [用] ㊦ ㊦三下 一九オ4

かつて 勝手 ㊦ ㊦三下 一五オ5 一五ウ1

がってん (合点) ↓がてん

かっぱ (河童) ㊦ ㊦二下 三オ2

かっぱんきょく 活版局 ㊦ ㊦二上 一九ウ1

がっぺいする 合併 [用] ㊦ ㊦初 二五オ5 ㊦ ㊦三上

二一オ2 ㊦ ㊦三下 一ウ2左

かっぼう 割煮(割煮)「割煮」 ㊦ ㊦二上 一オ2

かっぼうてん 割煮店(割煮店)・割煮店(割煮店) ㊦

㊦初 一五オ3 (原文・右側ルビ「がっぼうてん」) ㊦

㊦三上 二〇ウ8

かつら 髪 ㊦ ㊦三上 二二オ2

かて (様) ㊦ ㊦初 二二オ5

がてん 合点 ㊦ ㊦三上 五オ5

かど (角) ㊦ ㊦二下 一四オ8

かどえび <店名> 角多比 ㊦ ㊦初 二二ウ7

かどぐち 門口 ㊦ ㊦三下 三ウ2

かな ↓付属語

かなう 懐(協)「未」 ㊦ ㊦二上 一ウ2

かながきろぶん <人名> 假名垣魯文・假名垣魯文・假名

垣魯文 ㊦ ㊦三下 一六オ6 ㊦ ㊦初 五オ2 ㊦二上

六オ2 ㊦二下 一オ2 ㊦三上 八オ2 ㊦三下 一

オ2 ㊦初 二ウ6 ㊦二上 三オ6 ㊦三上 三オ

1左 五ウ5

かながわ <地名> 神奈川 ㊦ ㊦三下 四ウ7

かなきん 洋巾 ㊦ ㊦初 六ウ5左 ㊦二上 一五オ4 ↓
くりうめかなきん

かなくぎ 假名釘 ㊦ ㊦三上 五オ6

かなし (悲) 「体」 ㊦ ㊦二下 二オ4

かなめ 要 ㊦ ㊦三上 二二ウ7

かならず ㊦副 ㊦ ㊦三上 一四ウ5

かならずしも ㊦副 必 ㊦ ㊦三下 二〇オ8

かなり ㊦副 可(成) ㊦ ㊦二上 一五オ8

かなりだす [終] ㊦ ㊦初 二二オ1

かね 金・金貨 ㊦ ㊦二上 九ウ7 ㊦三上 二二ウ2 ↓

おかね

かね 鐘 ㊦ ㊦二上 二二オ8

かねこ <店名> 金子 ㊦ ㊦初 一三ウ6 ㊦二下 四オ

4 かねて ㊦副 ㊦ ㊦初 二五オ8 ㊦三下 一四ウ1 ㊦

㊦初 一六ウ1右 ㊦二下 一オ8左

かぬ 兼(兼) [用] ㊦ ㊦三上 五オ2

かの 『連体』 彼 ㊦ ㊦初 九オ5 一四オ2 ㊦二上

一六オ1 ㊦二下 二二ウ6 ㊦ ㊦初 六オ3 ㊦二

上 八オ4右 ㊦三下 一ウ3右 ㊦ ㊦三下 一九オ1

㊦初 二オ4 ㊦二上 二オ6

かのとひつじ 辛末 ㊦ ㊦初 二ウ3

かばやし 蒲焼(蒲焼) ㊦ ㊦三上 八ウ5

かぶ 株 ㊦ ㊦初 一四オ4

かぶりもの (被物) ㊦ ㊦三下 一三ウ3右

かぶろ (禿) ㊦ ㊦二上 一〇オ3右

かほう 果報(果報) ㊦ ㊦三上 二二ウ4

かまう (四段) (構) 「未」 ㊦ ㊦二下 八オ6 ㊦三

下 九オ3

かまう 『下二』 (構) [用] ㊦ ㊦初 一四ウ1右

かまびすし (喧) 「体」 ㊦ ㊦初 二六ウ3 (原文「かま

びすき」)

かまぶた 釜蓋(釜蓋) ㊦ ㊦三下 一九オ2

がまん (我慢) ㊦ ㊦三下 七ウ3

かみ 神 ㊦ ㊦二下 一ウ3 一一ウ3

かみ (髪) ㊦ ㊦初 一〇オ5右 二〇オ7右

かみ 佳味 ㊦ ㊦初 一ウ6 ㊦二上 一ウ5 一ウ5 二

オ5 かみいれ (紙入) ㊦ ㊦初 一六ウ7右

かみかぜ 神風(神風) ㊦ ㊦二上 六オ8

かみがた <地名> (上方) ㊦ ㊦二上 八オ6

かみたち 神達(神達) ㊦ ㊦二上 六オ7

かみつむぎ 紡績 ㊦ ㊦二下 一八オ7

かみなりもん <地名> 雷神門 ㊦ ㊦三下 二〇オ1

かみのけ (髪) 毛 ㊦ ㊦三下 五オ3 ㊦ ㊦初 六ウ4左

かみほとけ (神仏) ㊦ ㊦二下 二オ1

かみゆいせん 髪結賃「髪結銭」 ㊦ ㊦二下 二〇オ5

かむ 嚙(嚙) [用] ㊦ ㊦三上 九オ3

がめん 面(面) (畫面) ㊦ ㊦二上 一四ウ4右

かも 鴨(鴨) ㊦ ㊦二上 一オ2

かやく 火薬 ㊦ ㊦三下 一九オ8 一九ウ1

かゆ 換(換) 「終」 ㊦ ㊦二上 三オ4 (原文「かゆる」)

かよう 通 [用] ㊦ ㊦二下 四オ2

かよう ㊦ ㊦二下 一七オ2

から <国名> 唐・支那 ㊦ ㊦初 二二ウ6 ㊦三上 七

オ8 ㊦ ㊦三上 三オ3右

から売 (懃) ㊦ ㊦二下 五ウ7 ㊦三上 七ウ9 ㊦

㊦二上 二オ3

から軽車 ㊦ ㊦二下 一四オ7

から ↓付属語

からい (辛) ↓かれえ

からかう [未] ㊦ ㊦二下 二ウ6 九ウ6

からから (擬音) ㊦ ㊦二上 一六オ8

がらがら (擬音) ㊦ ㊦初 一六オ4左

からからする [用] ㊦ ㊦三上 九オ3

からかみ (唐紙) ㊦ ㊦三上 一六オ8

からじし (唐獅子) ㊦ ㊦初 一六オ8左

からず (鳥) ㊦ ㊦初 二三オ2

からず ㊦ ㊦二下 七オ1

からだ (身体) ㊦ ㊦初 二〇ウ6 二三オ3 二五ウ3

㊦二上 八ウ2 ㊦二下 一ウ4 ㊦三上 七ウ4

㊦ ㊦二下 二二ウ4左

からつきし ㊦ ㊦副 ㊦三上 八ウ7

かり (借) ㊦ ㊦二上 一四オ5右

かりがね (雁が音) ㊦ ㊦二上 七ウ3左

かりこむ (借込) [用] ㊦ ㊦二上 八オ1左 八オ3

右 かりんとう 花(林)糖 ㊦ ㊦二上 一三オ8

かるい (鞋) [体] ㊦ ㊦初 一三オ2 ㊦二下 一七

ウ1

かるがゆえに [接] 故(一) ㊦ ㊦初 五オ4 ㊦三

上 一オ3

かれ ㊦代 ㊦彼 ㊦二上 一五オ8 一六ウ7 一六ウ

8 ㊦ ㊦三下 一八ウ4 一八ウ7

かれえ辛 [体] ㊦ ㊦三上 一四ウ8

かれこれ ㊦副 ㊦ ㊦三上 二二オ2

かろう家老 ㊦ ㊦初 七オ4

かわ川 ㊦ ㊦二下 七ウ5 ㊦ ㊦二下 一オ7右

かわ皮 ㊦ ㊦二上 〇オ4

かわいそう (可哀相) ㊦ ㊦三下 七ウ2 ↓そう

かわず蛙 ㊦ ㊦三上 一九ウ2

かわたけ(人名) 河竹 ㊦ ㊦二上 一九オ5

かわたけさん(人名) 河竹(一) ㊦ ㊦三上 一四オ5

かわたけしんしち(人名) 河竹新七 ㊦ ㊦三上 一三オ

4右

かわづつみ (皮包) ㊦ ㊦初 一六オ3左

かわはぎ川(剝) [皮剝] ㊦ ㊦二下 七ウ5

かわばた川(端) ㊦ ㊦二下 一三オ7

かわらぎきんのすけ(人名) 河原崎権之助(河原崎權

之助) ㊦ ㊦三上 一三オ6

かわり代・替 ㊦ ㊦初 二二ウ7 ㊦二上 一九ウ7 一

九ウ7 ㊦二下 三ウ8 一五ウ2 二二ウ3 ㊦三

上 九オ4 一〇オ7 一五オ1 ㊦ ㊦初 五ウ5

㊦三上 一八オ5右 ㊦ ㊦三下 一九オ8 ㊦ ㊦初 二

オ6 ↓おかわり

かわりめ(一)目 ㊦ ㊦二下 一五ウ1 ㊦三下 一八オ

3 二一オ4 ↓おかわりめ

かわりもの(変者) ㊦ ㊦二上 一七ウ8

かわるがわる ㊦副 替る(一) (替る(一)) ㊦ ㊦二上

七オ6

かん 軒 ㊦ ㊦初 一四ウ2

かん 感 ㊦ ㊦三上 一ウ4 かん 酣(爛) ㊦ ㊦二下 一五オ8 ㊦三上 一四ウ7

↓おかん・にえがん

かんい 漢医(漢醫) ㊦ ㊦三上 一九オ4

かんか 漢家(漢家) ㊦ ㊦三上 一九オ2

かんかいそうしょう(人名) 甘海宗匠 ㊦ ㊦初 一七オ

3

かんがう(考) [体] ㊦ ㊦二上 七ウ6右

かんがえる考 [用] ㊦ ㊦初 九ウ3 九ウ5 ㊦二

下 二二オ2 一九ウ7 ㊦ ㊦二上 八オ2右 [仮]

㊦ ㊦二下 一七ウ7

かんがえだす 考出 [用] ㊦ ㊦初 九オ7

かんがく漢学(漢學) ㊦ ㊦三下 一四ウ3

かんがくしゃりゅう漢学者流(漢學者流) ㊦ ㊦初 五ウ

6

かんかん ㊦副 ㊦ ㊦三下 三オ4

かんき 寒氣 ㊦ ㊦初 九ウ2

かんきじゃくてき 歡喜雀躍 [歡喜雀躍] ㊦ ㊦三下 一七

ウ1

かんけいする 關係(關係) [用] ㊦ ㊦三上 二二ウ6

かんこうする 勘考 [用] ㊦ ㊦三上 一八ウ1

かんごつう 漢語通 ㊦ ㊦二上 一四ウ7

かんざしずれ(簪擦) ㊦ ㊦二上 七ウ2左

かんじ(人名) 勘次 ㊦ ㊦初 二〇ウ1 二二オ1 二

二オ6

かんじよ 換序 ㊦ ㊦二上 〇オ1

かんじよう 勘定 ㊦ ㊦二下 二〇オ3 ㊦三上 九オ5

㊦ ㊦三上 二二オ4 ↓むかんじょう

かんじょうずく 勘定(尽) ㊦ ㊦三下 二二ウ7

かんしん 感心 ㊦ ㊦初 九オ6

かんしんする(感心) [用] ㊦ ㊦二下 九ウ8 [終]

【窓】△三下△四オ8

かんじんちょう 〈作品名〉 勸進帳 (勸進帳) 【窓】△三上△一三オ4

かんぞう 甘州 【窓】△三上△一九オ3

かんだ 〈地名〉 神田 【窓】△初△二〇ウ2

かんだん 簡端 [簡單] 【窓】△三上△一ウ6

かんだん 〈地名〉 邯鄲 【窓】△二上△〇ウ2

かんちゅう 寒中 【窓】△初△九オ4

かんどく 感讀 【窓】△三上△一ウ6

かんなおし ↓おかんおし

かんねんする 観念 (観念) [用] 【窓】△初△二五オ8

がんばん 〈人名〉 鷹八 (鷹八) [雁八] 【窓】△三上△一五オ6

かんぱく 関白 (關白) 【窓】△二下△九ウ2 (原文ルビ「くわんぱく」)

がんらい 元來 【窓】△二下△一七オ5

かんらく 乾酪 【窓】△初△六オ2

き

き木・樹 【窓】△二上△一六オ6 △一六オ6 △三上△一三ウ6

き氣 【窓】△初△一〇ウ8 △一三オ2 △二上△二二ウ5 △二下△五ウ6 △三上△八ウ1 △三ウ5 △二二ウ6 △三下△三ウ7 △七ウ6 △七ウ8 △八ウ8 △一七ウ6 ↓おき

き季 【窓】△三下△一八オ8

き機 (機) 【窓】△二上△二ウ5

き ↓付属語

かんしんする 一きなさる

ぎ義 【窓】△初△一五オ4 【窓】△二上△一三オ7左 【窓】△三下△一八オ6 △一八オ7

きい 貴威 【窓】△三下△二二オ1

きいたふう (一) 風 (一風) 【窓】△二上△一四ウ3右

きいろ (黄色) 【窓】△三上△一八オ3左

きいろい (黄色) [体] 【窓】△初△一〇オ8左

きかい 器械 (器械) 【窓】△二下△二二オ8

きがえ 着 (替) 【窓】△二上△一〇オ3 【窓】△二下△一オ8

きかす (四段) (利) [用] 【窓】△初△一〇ウ8

きかす (四段) (聞) [用] 【窓】△二上△一九オ8

きかす (四段) (聞) [用] 【窓】△二上△一九オ8

きかす (四段) (聞) [用] 【窓】△二上△一九オ8

きかす (四段) (聞) [用] 【窓】△二上△一九オ8

きかかじる [用] 【窓】△二下△八ウ2左

ききとめる (聞留) [用] 【窓】△三上△七ウ3

ききとり 聴取 (聴取) 【窓】△初△六ウ2 【窓】△初△四ウ2

ききとりがく (聞取学) 【窓】△三下△一三ウ6左

ききめ 功能 【窓】△三上△一七オ4 【窓】△二上△六オ3

きく (利) [未] 【窓】△三上△二二ウ7 【窓】△初△五ウ5

きく (利) [未] 【窓】△三上△二二ウ7 【窓】△初△五ウ5

きく (利) [未] 【窓】△三上△二二ウ7 【窓】△初△五ウ5

きく (利) [未] 【窓】△三上△二二ウ7 【窓】△初△五ウ5

きく (利) [未] 【窓】△三上△二二ウ7 【窓】△初△五ウ5

きく (利) [未] 【窓】△三上△二二ウ7 【窓】△初△五ウ5

きく (利) [未] 【窓】△三上△二二ウ7 【窓】△初△五ウ5

きく (利) [未] 【窓】△三上△二二ウ7 【窓】△初△五ウ5

きく (利) [未] 【窓】△三上△二二ウ7 【窓】△初△五ウ5

きくごろう 〈人名〉 菊五郎 【窓】△三下△八オ2

きざ (氣障) 【窓】△二上△一三オ7右

きざぶろう 〈人名〉 菫三郎 (喜三郎) 【窓】△二上△一七オ7

きざみねぶか 刺葱 (刺葱) 【窓】△初△二オ5

きざむ刻 [未] 【窓】△二下△六ウ3 [用] △三上△二ウ4

きじ 木地 (生地) 【窓】△三下△一ウ5右

きじゅ 菫 (喜壽) 【窓】△初△二四オ8

きず 疵 【窓】△二上△八ウ2

きすいし 〈店名か人名か〉 龜水子 【窓】△二上△一七オ6

きずく 築 [用] 【窓】△二下△一一オ2

きずぎする [体] 【窓】△二上△一三オ6

きせる (煙管) 【窓】△初△一〇オ7右 △一六ウ1右

きだおれ 着倒 【窓】△初△一ウ2

きたく 歸宅 【窓】△二上△一六ウ2

きたにわつくば 〈人名〉 北庭筑波 【窓】△二上△一七ウ8

ぎだゆう 義太夫 【窓】△二下△四オ4

ぎちよ 戲著・戲著 (戲著) 【窓】△初△五オ2 △二上△八オ2

きちろく 〈人名〉 喜知六 【窓】△三上△一五オ6

きづかい ↓きづけえ

ぎっくりする [用] 【窓】△三上△一六ウ4

きづけえ 氣遣 【窓】△三上△一三ウ6

きったん 吉且 (吉且) 【窓】△三上△二オ2

きつと 《副》 【窓】△二上△一六ウ5 △三下△一〇オ7

きつね 娼妓 【窓】△二上△六ウ7

きなさる 來 (一) [用] 【窓】△初△一七オ6 [体] 【窓】△三下△一一ウ3

きなす (着成) [用] 圃《初》二四オ2右
 きにいり (氣一) 圃《三下》六ウ6
 きにいろ (氣一) [用] 圃《三下》八オ4
 きぬいと (白糸〔絹糸〕) 圃《二下》二二オ2
 きぬころ (絹具結) 圃《初》六ウ4左
 きぬじ (絹地) 圃《初》二六オ7
 きぬちぢみ (絹縮) 圃《初》一六オ7左 《二上》七ウ3左
 きねや (店名) 杵屋 圃《三上》一六ウ2
 きのう (昨日) 圃《初》一七オ2 《二上》一五オ6
 《二下》八オ3 二二ウ6 圃《二下》二二ウ4右
 きのえねや (店名) 甲子屋 圃《初》一三オ4
 きはだ 圃《初》二二ウ3
 きはちじょう (黄八丈) 圃《二下》一五ウ5右
 きび (氣味) 圃《二下》一ウ8 《三下》二二オ6
 きぼ (規模) 圃《三上》一七ウ1
 きばね (氣骨) 圃《初》一三ウ1
 きままざけ (氣儘酒) 圃《二上》八オ4左
 きまり (決) 圃《三下》九オ2
 きみ (代) 君 圃《初》一五オ1 《三下》一四オ2
 一四ウ6
 きみょう (奇妙) 圃《初》九オ2 《二上》一六ウ5
 きめやま 圃《二上》一六オ3
 きめる (決) [未] 圃《二下》一三オ7 《三上》六オ9 七ウ5 一六オ7 圃《三上》一八ウ4 [用] 圃《初》二二オ6 二四オ7 二六オ2 二六ウ2
 《二下》一四オ3 《三下》四オ6 [終] 圃《初》

一七ウ2
 きも (膽) 圃《三下》一〇オ2 圃《二上》〇オ5
 きもつたま (肝ッ玉) 圃《三上》一二オ8
 きもの (着物) 圃《初》一四ウ1右 二四オ1左 《二上》七ウ4左 八オ3右
 きやく (客) 圃《初》二二ウ6 一三オ5 一三オ6 《二上》九オ2 九ウ5 《二下》三オ3 三オ5 一五オ5 《三上》一六ウ2 二二ウ5 二五オ2 圃《初》六ウ7左 一六ウ1左 《二上》七ウ7左 七ウ8右 八オ3右 《三上》一三オ1右 一三オ7右 二二ウ2左 《三下》一三ウ8左 ↓おきやく
 きやく (客) (先) 圃《初》一九ウ1
 きやく (客人) 圃《初》一オ5 《二上》八ウ6 九オ8 一三オ3 《二下》一三ウ5
 きやく (代) 彼奴 圃《初》一九ウ7 《二上》一七オ8 一八オ2 圃《三上》一八ウ5 二二オ2
 きやつら (彼奴等) 圃《初》一三ウ5 《三上》一〇オ4 一五オ7
 きやはん (脚絆掛) 圃《二下》一三オ3
 きゃん (俠) 圃《三下》三オ6
 きゆう (急) 圃《二上》二オ5 一六ウ1 《三上》九ウ2
 ぎゆう (牛・牛肉) 圃《初》六ウ7 一九オ3 《三上》七ウ13 八オ7 二二オ1
 きゆう (急案) (急案) 圃《初》二オ5
 きゆう (給金) 圃《三下》六ウ1 六ウ5
 きゆう (窮屈袋) 圃《二上》八オ4左
 ぎゆう (牛店) 圃《初》二六ウ2 《二下》一六ウ6
 ぎゆう (牛痘) 圃《三上》一オ5

ぎゆう (牛家) 圃《二上》一六ウ3 《三上》七オ13
 ぎゆう (牛肉) 圃《初》一五オ1 一五オ4 《二下》一六ウ8 《三上》八ウ6 九オ5 一七オ4 圃《二上》六オ3 《二下》一オ8左 圃《三上》一オ5
 ぎゆう (牛肉鍋) 圃《初》五ウ3
 ぎゆう (急場) 圃《二上》二二ウ4
 ぎゆう (牛馬) 圃《二上》六オ1
 ぎゆう (舊藩) 圃《二下》一五ウ6左
 ぎゆう (舊弊) 圃《三上》二二オ1
 ぎゆう (舊弊家) 圃《二上》一四ウ7
 ぎゆう (窮理) 圃《三下》一九オ4
 ぎゆう (究理學) 圃《初》七ウ2
 ぎゆう (御意) 圃《三下》一ウ3左
 ぎゆう (今日) 圃《初》一七オ2 二四オ4 二四オ7
 《二下》一五オ2 圃《三上》一八オ5
 ぎゆう (業) 圃《三上》二二ウ4
 ぎゆう (響應) 圃《二上》一ウ3
 ぎゆう (狂歌) 圃《三下》一六オ7
 ぎゆう (狂言) 圃《二上》一七オ2 ↓しんきょうげん
 ぎゆう (狂言作者) 圃《二上》一九オ4
 ぎゆう (狂言綺語) 圃《三上》三オ2
 ぎゆう (歌舞妓作者) 圃《三上》五ウ2
 ぎゆう (僥倖) 圃《三上》一ウ2
 ぎゆう (恐惶) 圃《三下》一九ウ8

きょうこく 強國 函 二下 二二オ4
きょうしく 恐縮 函 二下 一六ウ5

きょうだ 地名 行 田 函 二下 一オ5左
きょうどうし 教道師 教導師 函 三下 一五ウ5

きよく玉 函 二下 六オ3

きよし清 清 用 函 二上 一オ5
きよとと 人名 丸代壽 喜代壽 函 初 一三ウ7

きよとと 人名 虚堂 函 初 二六ウ5

きよとう 人名 虚堂 函 初 二六ウ5

きよにく 魚肉 函 初 五オ5

きよねん 去年 函 三上 一ウ6 一三オ4 一四オ1
一四オ8 三下 一四オ7 函 三上 二二オ8右

きよみず 清水 函 二下 一〇ウ6

きよむ浄 体 函 初 五オ7

きよめいか 匿名家 虚名家 函 三下 一六オ8

きよもと 清元 函 二上 一七オ3 二下 四オ2

きよもとえいき 人名 清元栄茂 清元榮喜 函 初 一七オ8右

きよろきよろ 副 函 初 一四ウ7右

きらう嫌 未 函 初 五ウ1 用 函 二下 二ウ4

きり切 函 三上 二四オ1 二四オ8

ぎり義理 函 初 二五オ8 二六ウ4 三上 一七オ3

ぎり 付属語

きりあげる切 上 用 函 初 一オ1 一八ウ2 二五ウ7

きりぬける切 抜 切 抜 未 函 三上 一八オ8

〔用〕 函 初 一オ2

きょうこく 一オ2

きょうこく 一オ2

きょうこく 一オ2

きょうこく 一オ2

きょうこく 一オ2

きょうこく 一オ2

きりびうち 切火打 函 初 五オ7

きりゆう 地名 桐生 函 二下 一オ6右

きる切・斬・断 断 用 函 二上 八ウ4 一四オ8 三上 二六オ6 三下 一〇ウ4 函 初

きる着 用 函 二上 一五オ5 二下 一八オ3 函 二下 二ウ5右

きれい 奇麗 函 二下 一ウ8 三下 一〇オ3

きれめ 切目 函 二上 一ウ2

きれる 切 用 函 二上 一ウ6

きろくよみ 記録読 用 函 二上 一ウ6

きわ 際 函 二下 八オ8左

きわまる 極 用 函 初 一六オ1 体 函 初 一五オ5 函 初 一六オ2

きわめふだ 極札 函 初 二五ウ2

きわむ 究 究 未 函 三上 四オ7

きん 金 函 二下 一七オ5 一ウ7 函 初 六ウ6

きん 銀 函 二下 一七オ5 一ウ7 函 二上 七ウ8左

きんが 人名 琴雅 琴雅 函 初 二六オ1

きんかた 金 方 函 二上 一八オ3

きんかなぐ 銀金具 函 初 一〇オ7左

きんかろう 店名 金花楼 函 初 一七ウ5

きんかわ 銀側 函 三上 八オ5左

きんぎんかへい 金銀貨幣 函 二下 一七オ7

きんぎんずく 金銀 函 二上 二オ3

きんぐさり 銀鎖 函 初 一〇オ6左

きんげん 謹言 用 函 初 一〇オ6左

きんげん 謹言 用 函 初 一〇オ6左

きんげん 謹言 用 函 初 一〇オ6左

きんげん 謹言 用 函 初 一〇オ6左

きんげん 謹言 用 函 初 一〇オ6左

きんげん 謹言 用 函 初 一〇オ6左

きんごう 近郷 函 三下 一九オ5

きんごしらえ 銀拵 函 二下 一五ウ6右

きんざいゆき 近在行 函 二下 二ウ4右

きんずる 禁 用 函 二下 一九ウ5

きんちゃ 客人 函 三下 二オ2 原文・右側に振り漢字「客人」 函 三上 二二オ8右

きんつる 店名 錦つる 函 二上 一四オ3 一四オ4

きんねん 近年 函 二下 一七オ5

きんばり 銀箔 函 三上 四オ4

きんぶすま 金紙戸 函 三上 四ウ3

きんべい 店名 金瓶 函 三上 二二オ7

きんべい 店名 金瓶大黒 函 初 二二ウ8

きんむく 金無垢 函 二下 一五ウ6右

きんめつき 用 函 初 一五ウ6右

きんりゆうざん 山号 金龍山 函 三上 二オ3

く 句 函 二下 二二オ4

く 乘 用 函 二下 一オ5右 一オ8右 一オ8左 二ウ4左 三上 二二ウ2左 用 函 二下 一ウ4 一六オ4

く あい 工合 函 二下 一ウ4 一六オ4

く あん 愚案 函 三下 一九ウ5

く あんいたす 愚案致 用 函 二下 二〇オ1

く い 枕 函 三上 六オ9

く いぐい 副 函 二下 一ウ1左

く いけ 餐氣 函 三下 三ウ6 函 初 一ウ6

く いぞめ 喰初 函 初 五オ8

く いぞめ 喰初 函 初 五オ8

く いぞめ 喰初 函 初 五オ8

く いぞめ 喰初 函 初 五オ8

く いぞめ 喰初 函 初 五オ8

く いぞめ 喰初 函 初 五オ8

くいそらす [用] ㊦ ㊩上 一九〇七

くだおれ食倒 ㊦初 一ウ三 (原文「食だふれ」)

くいつき食付 ㊦ ㊩三下 三ウ五

くいつぶす食倒「食潰」 [体] ㊦ ㊩二下 一九ウ四

くいもの (食物) ㊦ ㊩三上 七〇一

くう食・喰「未」 ㊦初 七〇一 ㊩二下 六〇七

㊩三上 七ウ四 八ウ一 九オ四 ㊦初 五ウ八

㊩三上 二二オ八左 [用] ㊦初 一三ウ六 二二三

オ五 ㊩二下 一八オ二 一八オ三 ㊩三上 七ウ九

七ウ一 一〇オ二 ㊦初 六ウ七右 一九オ二右

㊩二下 一オ八左 二二ウ四左 [終] ㊦初 ㊩三上 七

ウ一 ㊦初 ㊩三上 二二オ三 [体] ㊦初 七〇二

七オ六 ㊩二下 一六ウ五 ㊩三上 二二オ四 ㊩三

下 一五ウ八右 ㊦初 五オ五 ㊩二下 一九ウ六左

くうぼうこんばく空乏困迫 ㊦初 二二ウ五 一五オ五

くえる食「未」 ㊦ ㊩三下 三ウ七 [用] ㊦初 六

ウ八 [終] ㊦初 ㊩三上 八オ八

くぎ (釘) ㊦初 一八ウ二

くぎり (区切) ㊦ ㊩三上 二五オ七

くげ公卿・公家 ㊦ ㊩二下 九オ六 九ウ三 九ウ七

ぐこういたす愚考致 [用] ㊦ ㊩三下 一八ウ六

くさたばね (草束) ㊦初 一四オ七右

くさび (楔) ㊦ ㊩二下 一五オ六

くさり鎖 (鎖) ㊦初 六ウ六左 ㊩三上 八オ六右

㊩三下 一三ウ四右 一三ウ四左 ㊦初 一ウ四

くされる (腐) [用] ㊦初 二二ウ五

くじ (籤) ㊦ ㊩二下 一五オ七

くじらおび (鯨帯) ㊦ ㊩三下 一オ六右

くしゃくまぐち 九尺間口 ㊦ ㊩三上 一七ウ八右

ぐずぐずする [用] ㊦初 二二ウ二

ぐすけさん (人名) 愚助 (一) ㊦ ㊩三下 一四オ二

ぐす崩 [用] ㊦初 一四ウ七左 [終] ㊦初 二

上 二ウ六

くすり薬 ㊦ ㊩三上 七ウ一 ㊩三下 四オ三 ㊦初 三

上 一八オ一左

くすりぐい薬喰 ㊦初 六オ二

くせ (癖) ㊦ ㊩二下 三オ三 五ウ八 ㊩三下 四オ七

㊦初 七ウ五左 一六ウ一左 二〇オ八左 ㊩二下

八ウ一左 ㊩三上 一八オ二右 二二ウ一左 ㊩三下

四ウ五左 ㊦初 ㊩二下 三ウ二

くせに ↓付属語

ぐせんせい (人名) 愚先生 ㊦ ㊩三下 二一オ八

くそ (糞) ㊦初 二〇ウ六

くださる下 [用] ㊦ ㊩三上 二四ウ六 [終] ㊦初 二

上 一七ウ二

くたびれる [用] ㊦ ㊩二下 一三ウ四

くち口 ㊦初 七オ四 八オ八 ㊩二上 一ウ三 一

三ウ二 ㊩二下 二ウ一 五ウ八 一九ウ三 ㊩三上

七ウ一 ㊩三下 九ウ五 二二オ七 二二オ八 ㊦初 三

上 二二オ一 ㊦初 一六ウ一左 ㊩二下 八ウ一右

㊩三下 九オ八右 ㊦初 ㊩二上 二オ五

ぐち (愚痴) ㊦ ㊩三上 七ウ一三

くちいれ口入 ㊦ ㊩三下 七ウ六

くちいれや口入 (屋) ㊦ ㊩三下 七オ八

くちぐるま口車 ㊦ ㊩二上 七オ四

くちばしる口走 [用] ㊦ ㊩三下 九オ三

くちはばってえ口 (一) [体] ㊦初 二二ウ七

くちぼう (店名) 口 (一) ㊦ ㊩二下 一四オ四

くちもと口元 ㊦ ㊩三上 一九オ六 ㊦初 ㊩三下 一三ウ五

くちよう口調 ㊦ ㊩二上 七オ七

くつ沓 ㊦ ㊩二上 一八オ六 ㊦初 ㊩三下 一三ウ三左

ぐつと (副) ㊦初 一三ウ四 ㊩二上 一五オ六

㊩三下 三オ五 一四ウ二 ㊦初 一九オ一右

くつぬぎ (沓脱) ㊦ ㊩三上 一七ウ八左

くに国・國・國・邦 (邦) 本國 ㊦初 七オ三 七オ五 八

オ二 八オ四 八オ五 九オ一 九オ三 ㊩二下 二一

ウ一 二二ウ七 ㊩三上 七オ九 ㊩三下 七オ一 ㊦初

㊩二上 六オ七 ㊦初 ㊩二上 一ウ六 ㊩三上 三オ三右

↓おおく

くにがら国柄 (國柄) ㊦初 七ウ五

ぐびり (副) ㊦ ㊩三上 一八オ五左

くふう工夫 (工夫) ㊦初 七ウ八 八オ六 九オ二

九ウ三 一〇オ一 ㊩三上 一三オ四

くふうする工夫 (工夫) [用] ㊦初 九オ六

くべつ區別 (區別) ㊦ ㊩二下 一七オ六

くぼちよう (地名) 久保町 ㊦ ㊩二上 一七オ五

ぐまい淺智 (愚昧) ㊦ ㊩二下 二〇ウ八

くまがえ (地名) (熊谷) ㊦ ㊩二下 一オ五左

くみ組 ㊦初 一三ウ三

くみあい組合 ㊦ ㊩三下 二ウ六

くむ汲 [体] ㊦ ㊩二下 九オ八

くめん (工面) ㊦ ㊩二上 一〇オ七

くもる陰 (曇) [未] ㊦ ㊩二上 一オ六 [用] ㊦初

㊩二下 一一ウ五

くやしい (口惜) [終] ㊦ ㊩二下 四オ八

くやむ (悔) [用] ㊦ ㊩二下 二二ウ五

くらしい ↓付風語

くらしい ↓付風語

くらしいづけ (位付) ㊦ ㊨上 ㊩七ウ6左

くらしい食 [未] ㊦ ㊨初 一七オ7 [用] ㊰ ㊨上

二ウ3 [命] ㊦ ㊨上 ㊩一八オ6

くらしい鞍下 ㊦ ㊨上 ㊩二ウ4

くらしい (暮) [用] ㊦ ㊨下 ㊩七ウ1 [体] ㊦ ㊨三上 ㊩七ウ9

くらしいぼたん (作品名) (競牡丹) ㊦ ㊨下 ㊩三ウ3

くらしいまんどおり (地名) (蔵前) 通 ㊦ ㊨上 ㊩一六オ4

4 くりあわせる (練合) [用] ㊦ ㊨下 ㊩一ウ5

くりうめ (栗梅) ㊦ ㊨初 一六オ7左

くりうめかなきん (栗梅金) 巾 ㊦ ㊨下 ㊩一オ8左

くりくりぼうず (坊主) ㊦ ㊨下 ㊩一四オ7

くる来・着 [未] ㊦ ㊨初 一三オ5 一四ウ5 一五オ7

7 ㊨上 ㊩九オ4 ㊨下 ㊩一三オ1 [用] ㊦ ㊨初 七オ6 九オ1 一オ4 一オ6 一ウ5 一三ウ8 一八ウ5 二ウ4 二ウ6 二五オ4

㊨上 ㊩八オ7 九オ6 二ウ1 一三ウ5 一四ウ5 一五オ1 一六オ2 一八ウ6 一八ウ8 一九オ5 二ウ1 二オ5 二オ5 四オ3 五ウ4

七オ4 一ウ5 二オ1 一三ウ2 一三ウ5 一五オ1 一三ウ3 一五オ1 一六ウ6 二二ウ5 二三オ8 二六オ6 ㊨下 ㊩二ウ7 三ウ1 六ウ1 八オ5 九ウ4 一ウ5 二ウ5 一三オ4 ㊦ ㊨三上 ㊩一八オ6 一八ウ7 [終] ㊦ ㊨初 ㊩二ウ8 一六オ4 二二ウ5 二三オ7 二六オ1 ㊨一

くらしいけいけん

上 ㊩一九オ6 一九オ8 一九ウ1 ㊦ ㊨三上 ㊩一九ウ

1 [体] ㊦ ㊨初 ㊩七ウ8 一三オ5 一七ウ4

㊨上 ㊩八オ8 二ウ6 ㊨下 ㊩一三オ4 ㊨三上 ㊩二六ウ2 ㊨下 ㊩六ウ4 二ウ6 ㊦ ㊨三上 ㊩二ウ7 [仮] ㊦ ㊨初 ㊩二ウ5 ㊨三上 ㊩二ウ

2 [命] ㊦ ㊨初 ㊩二ウ7 二三ウ4 ㊨上 ㊩三ウ2 ㊨下 ㊩六オ5 ↓く

ぐるぐる (副) ㊦ ㊨初 ㊩一四オ8左 ㊨上 ㊩七ウ4右

くるしい (苦) [体] ㊦ ㊨初 ㊩六ウ5左

くるしみ (苦) ㊦ ㊨上 ㊩七ウ10

くるしめる (苦) [体] ㊦ ㊨下 ㊩一八オ5

くるま車 ㊦ ㊨初 ㊩七ウ6 九オ7 九オ8 九オ8 九ウ1 ㊨下 ㊩一三オ8 一五オ8 ㊨上 ㊩六オ5 六オ12

くるまる [用] ㊦ ㊨上 ㊩八オ1右

くるわ花街 [廓] ㊦ ㊨上 ㊩四ウ7

くるわばなし 廓話 ㊦ ㊨初 ㊩一オ4 ㊦ ㊨初 ㊩四ウ3

くれえ ↓付風語

くれる 呉 [未] ㊦ ㊨初 ㊩一四ウ6 ㊨下 ㊩二ウ5

㊨上 ㊩七ウ11 [用] ㊦ ㊨初 ㊩一七ウ2 二三ウ3

㊨上 ㊩九オ6 一ウ6 ㊨上 ㊩一六ウ6 二六オ6 ㊨下 ㊩二オ6 二二オ8 [終] ㊦ ㊨下 ㊩六ウ8 [体] ㊦ ㊨下 ㊩一オ6 ㊦ ㊨三上 ㊩一九ウ8 [命] ㊦ ㊨初 ㊩一五オ8 二オ8 二ウ3 ㊨上 ㊩九オ6 九ウ7 一七ウ4 一九オ8 ㊨下 ㊩一ウ8 一四オ2 ㊨上 ㊩八ウ8 ㊦ ㊨下 ㊩一ウ3左 ↓おろける

くれる (暮) [用] ㊦ ㊨下 ㊩二ウ2

くろ (黒) ㊦ ㊨初 ㊩二四オ2右

くろあぶら (黒油) ㊦ ㊨下 ㊩一オ8右

くろう (苦勞) ↓くろろう

くろう 愚老 ㊦ ㊨上 ㊩一八オ7 一八ウ5 一八ウ8 一九ウ8

くろうする 愚弄 [体] ㊦ ㊨下 ㊩一七ウ7

くろうら 愚老等 ㊦ ㊨上 ㊩一九オ1

くろざん (黒棧) ㊦ ㊨初 ㊩一六オ8左

くろし (黒) [用] ㊦ ㊨初 ㊩一四オ7右

くろっぽい (黒) [体] ㊦ ㊨下 ㊩一ウ7

くろみ (黒味) ㊦ ㊨上 ㊩一八オ3左

くろもめん (黒木綿) ㊦ ㊨初 ㊩一四オ7左

くろらしゃ (黒羅紗) ㊦ ㊨下 ㊩一五ウ5左

くろんぼう (黒坊) ㊦ ㊨初 ㊩八オ5 ㊨下 ㊩一ウ1

くわ (歎) ㊦ ㊨下 ㊩二ウ2

くわばたけ 桑園 ㊦ ㊨下 ㊩二オ4

くんじゅ 群集 ㊦ ㊨初 ㊩六オ8

ぐんだん (軍談) ㊦ ㊨下 ㊩八オ8右

け ↓付風語

げ下 ㊦ ㊨下 ㊩一オ1 ㊨下 ㊩一オ1 二ウ8

げい藝 ㊦ ㊨初 ㊩一九ウ3 一九ウ5 ㊨下 ㊩二ウ8 七ウ4

けいき 景氣 ㊦ ㊨下 ㊩一七オ1 ㊨上 ㊩一三ウ7 一四オ4 ↓ふけさき

けいけん 經驗 (經驗) ㊦ ㊨上 ㊩七オ2 (原文ルビ「けい

けいけん 經驗 (經驗) ㊦ ㊨上 ㊩七オ2 (原文ルビ「けい

けいけん 經驗 (經驗) ㊦ ㊨上 ㊩七オ2 (原文ルビ「けい

けいけん 經驗 (經驗) ㊦ ㊨上 ㊩七オ2 (原文ルビ「けい

けいけん 經驗 (經驗) ㊦ ㊨上 ㊩七オ2 (原文ルビ「けい

けいけん 經驗 (經驗) ㊦ ㊨上 ㊩七オ2 (原文ルビ「けい

けいけん 經驗 (經驗) ㊦ ㊨上 ㊩七オ2 (原文ルビ「けい

けいけん 經驗 (經驗) ㊦ ㊨上 ㊩七オ2 (原文ルビ「けい

けいけん 經驗 (經驗) ㊦ ㊨上 ㊩七オ2 (原文ルビ「けい

けいけん 經驗 (經驗) ㊦ ㊨上 ㊩七オ2 (原文ルビ「けい

けいけん 經驗 (經驗) ㊦ ㊨上 ㊩七オ2 (原文ルビ「けい

けいけん 經驗 (經驗) ㊦ ㊨上 ㊩七オ2 (原文ルビ「けい

けいけん 經驗 (經驗) ㊦ ㊨上 ㊩七オ2 (原文ルビ「けい

けいけん 經驗 (經驗) ㊦ ㊨上 ㊩七オ2 (原文ルビ「けい

けいけん 經驗 (經驗) ㊦ ㊨上 ㊩七オ2 (原文ルビ「けい

けいけん 經驗 (經驗) ㊦ ㊨上 ㊩七オ2 (原文ルビ「けい

げん)

けいこ (稽古) 囗 ≪二下≫ 四オ1 ↓でげいこ

げいこ 藝子 囗 ≪二上≫ 八オ6

けいこちゅう (稽古) 中 囗 ≪二下≫ 三オ2

けいさい 經濟 囗 ≪三下≫ 一八オ6

げいしゃ 藝者・歌妓 囗 ≪初≫ 三ウ2 二六オ3 ≪二下≫ 二オ5 三ウ4 五ウ3 六オ1 六ウ3 六ウ6

七オ4 七オ8 囗 ≪二下≫ 一オ3

げいしゃしゅう 藝者(衆) 囗 ≪二下≫ 二ウ5

げいしゃども (芸者共) 囗 ≪二下≫ 七オ1

けいしゅう (人名) 桂洲 囗 ≪初≫ 二五オ2

けいせい 形勢(形勢) 囗 ≪二上≫ 一四ウ5 ≪二下≫ 一

七ウ8 ≪三下≫ 一四ウ7

けいせいすいこでん (作品名) 傾城水滸傳 囗 ≪初≫ 一

三オ4

げいとう 藝頭(芸当) 囗 ≪三上≫ 四オ2

けいとん 鷄豚(鷄豚) 囗 ≪二上≫ 二ウ1

げいにん (芸人) 囗 ≪初≫ 二二オ1

げいにんぶる (芸人) 「用」 囗 ≪三上≫ 三二ウ2 右

けいぶつ 景物 囗 ≪三上≫ 二六ウ3

げえい 囗 ≪三下≫ 二二ウ2

げえか 開化 囗 ≪三上≫ 二二オ6 ↓かいか

げえぶん 外聞 囗 ≪初≫ 一一オ7 二二ウ1 ↓がいぶん

げえりきやく (掃) 客 囗 ≪二下≫ 一四オ8

げえる 変(變) 「体」 囗 ≪二上≫ 一六オ3 ↓かえる

げえる 歸・歸帆 「未」 囗 ≪二下≫ 一四オ7 「用」 囗

≪初≫ 一一ウ4 二二ウ5 三三オ7 ≪二上≫ 一八ウ

6 ≪二下≫ 一五オ1 ≪三上≫ 一〇ウ4 ↓かえる

げか (外科) ↓がいりょう

けがれ穢(穢) 囗 ≪初≫ 五オ7

けがれる 穢 「終」 囗 ≪三上≫ 二三オ6 「体」 囗

≪初≫ 七ウ1 ≪二下≫ 一六オ7

げかん 下巻 囗 ≪二下≫ 二二ウ7

げきはつ 激發 囗 ≪初≫ 一五オ4 (原文・右ルビ)

げこ下戸 囗 ≪三上≫ 二一オ1

げさ今朝 囗 ≪三下≫ 一六オ2

げさく 戯作(戯作) 囗 ≪二上≫ 六オ2 ≪二下≫ 一オ2

げさくしゃ 戯作者(戯作者) 囗 ≪二上≫ 一九オ4 囗

≪三上≫ 四ウ2

けして (副) 囗 ≪二下≫ 二オ2

げしゆく 下宿 囗 ≪三上≫ 一七オ7

げじゆつ 戯述(戯述) 囗 ≪三下≫ 一七ウ3

げた下駄 囗 ≪初≫ 二三ウ1

げだい 外題 囗 ≪二上≫ 一八ウ1

げだもの (一者) (一者) (獸) 囗 ≪二下≫ 一オ7 右

≪三上≫ 二二オ8 右 ↓げもの

けちらす (蹴散) 「用」 囗 ≪二上≫ 一八オ3

けつ尻(尻) 囗 ≪初≫ 二三オ4

げつきゅうさま (人名) 月宮(一) 囗 ≪三下≫ 二二オ8

けつく 結句 囗 ≪三上≫ 二〇ウ1

けっこう 結構 囗 ≪二下≫ 一六オ6

げに (副) 実(實) 囗 ≪初≫ 六オ6

けまり 蹴鞠 囗 ≪二上≫ 一八オ3

けむ烟 囗 ≪二上≫ 一七オ5

けもの (獸) 囗 ≪三上≫ 七ウ1 七オ11 ↓げだもの

げらくする 下落 「終」 囗 ≪三上≫ 九ウ8

けり ↓付屬語

けれと ↓付屬語

けれども ↓付屬語

けん権(權) 囗 ≪三下≫ 一五オ3 一五オ7 一五オ7

けんか(喧嘩) 嘩 囗 ≪初≫ 二五ウ8

げんかん 玄関(玄關) 囗 ≪三上≫ 一七ウ8 右

げんぐひんぶく 賢愚貧福(賢愚貧福) 囗 ≪初≫ 五ウ7

けんこう 健康(健康) 囗 ≪三上≫ 一ウ1

けんごん 建言 囗 ≪三下≫ 一七ウ5 二一オ3

けんごんしょ 建言書 囗 ≪三下≫ 一七ウ6

けんごんたてまつる 建言奉 「用」 囗 ≪三下≫ 一八オ5

一九ウ5

けんじ 健兒・健兒(健兒) 囗 ≪二上≫ 六ウ5 囗 ≪初≫

一四ウ4

けんじ 賢兒(賢兒) 囗 ≪三下≫ 一四オ2

けんしき (見識) 囗 ≪初≫ 二四オ2 左 ↓ふけんしき

けんのだん 見の段 囗 ≪三下≫ 一四ウ4

けんのん (剣呑・陰呑) 囗 ≪初≫ 一〇ウ2 ≪三上≫ 一

五オ6 一五オ7

けんぱく 建白 囗 ≪三下≫ 二〇オ7

けんぱくにん 建白人 囗 ≪三下≫ 一七ウ5

けんばん (検番・見番) 囗 ≪二下≫ 一オ4 右

けんぶつ 見物 囗 ≪二上≫ 一六ウ1 ≪三上≫ 一四ウ1

囗 ≪三上≫ 二一オ7

げんろうせんせい (人名) 玄老先生 囗 ≪三上≫ 一四オ

3

二

こ子 囗 ≪二下≫ 九オ5 九ウ2 ≪三下≫ 二オ2 囗

≪二下≫ 九ウ6

こい (恋) 函 二下 三ウ4
 こいつ 函 初 一〇ウ6
 こう稿 (稿) 函 三上 一ウ3
 こう功・功 函 二下 二オ5 地 二上 七ウ7左
 二下 一オ7左 函 三上 一オ5
 こう (副) 斯 函 初 八オ1 二ウ4 二〇ウ2
 二六ウ5 二上 九オ3 一三オ7 一六ウ3 三
 上 二四ウ6 三下 一七ウ5
 こう (感) 函 初 一ウ6 二オ8 二二オ8
 こう (業) 函 三上 七ウ6 七ウ12
 こうえき 互市 (交易) 函 二下 二二ウ3 二二オ2
 こうかいじゅつ 後悔術 (航海術) 函 初 一〇オ1
 こうかいする 後悔 [用] 函 初 九ウ8
 こうかいする 航海 [用] 函 三上 一ウ3
 こうこう (感) 函 二下 二二ウ2 三上 一〇ウ2
 こうざ 高坐・高座 函 三上 二二ウ2 二五オ3 地
 二下 八オ8左 三上 二二オ7左
 こうさい 交際 函 二上 一ウ2
 こうさいす 交際 [終] 函 二上 〇オ5
 こうじき 高直 函 初 一五オ3 (原文・左ルビ) 二
 下 一七オ2 一七オ4
 こうしゃ 功者 函 三上 一八ウ5 地 二上 七ウ7左
 こうしゃく 講譯 [講釋] 函 二下 八ウ4 一〇ウ2
 こうしゃくし (講釈師) 地 二下 八オ8左
 こうしょう 口章 函 二上 七オ7
 こうじょう 口上・告條 函 三上 三オ5右 三ウ3 四
 オ1 五ウ1
 こうす [未] 函 初 七オ1 七ウ4 八オ1 地
 初 七ウ4左

こうす号 (號) [用] 函 三上 二二オ8 [体] 函
 三下 一七ウ3
 こうすい 香水 函 初 六ウ4右
 こうせい (後世) ↓こほうこうせいとも
 こうせい 強勢 (強勢) 函 初 一三オ8 二上 一八
 オ1 二下 九オ2 一〇ウ1 三上 一四ウ6
 二四オ7
 こうせえ 強勢 (強勢) 函 三上 一六ウ5
 こうにん 工人 函 三下 一五オ2 一五オ2
 こうのう 功能 函 初 五ウ1
 こうのもの 香 (一) 函 三上 一八オ5左 ↓おこの
 もの
 こうはい 貞廢 (興廢) 函 三上 三オ2
 こうべ (地名) 神戸 函 三上 九ウ4 一〇ウ6 一
 ウ1
 こうみ 高味 函 初 六ウ7 一五オ5
 こうめいか 高名家 函 初 二六ウ6
 こうめとうざん 小 (梅唐棧) 函 三上 八オ4左
 こうもりがさ 蝙蝠傘 (蝙蝠傘) 函 二上 一五
 オ4 函 初 六オ1 六ウ5左 三上 八オ6左
 こうようかた 公用方 函 二下 一五ウ6左
 こうら (甲羅) 函 二下 一オ7右
 こうり 小賣 函 三上 九ウ3
 こうるせえ 小 (一) [体] 函 二上 九ウ5
 こえ 聲 函 初 一オ7 一ウ2 二下 一三オ6
 三上 一六ウ1 一七オ1 三下 三ウ5 地 三
 上 二〇ウ5 函 初 一〇オ8左 三上 一七ウ8
 左
 こえいじゅう 御永住 函 二下 二〇ウ6

こおり 氷 函 初 九オ4
 こかい 五戒 函 初 二オ2
 こかい 五階 函 三上 二二オ7
 こかいちゅうもの 御懷中物 (御懷中物) 函 初 六オ5
 ↓かいちゅう
 こぎろくよみ 御記録 (詠) 函 二下 八ウ5
 きん 古金 函 二下 一七ウ6
 こぐ (漕) [体] 函 三上 二二ウ3
 こく (名) 極 函 三上 二二ウ4
 こく (副) 極 函 初 九オ3 二上 一七ウ1
 二下 八オ1 三上 八ウ1 二六ウ1 三下
 九オ5 九オ7 一七ウ5 地 二下 一五ウ7左
 こくあつ 極熱 (極熱) 函 三上 二二ウ5
 こくえき 國益 函 三下 二〇オ8
 こくげん 刻限 (刻限) 函 三下 二二ウ2
 こくこく (副) 函 三上 二二ウ3
 こくさん 國産 函 二下 二二ウ1
 こくじかい (書名) 國字解 (國字解) 函 三上 一八
 オ1右
 こぐち 小口 函 三上 二六オ5
 こくほう 剌砲 (刻砲) 函 三下 二二ウ1右 文 三
 下 一九オ8
 こくぼたん 黒牡丹 (黒牡丹) 函 初 二ウ5
 こくら 小 (倉) 函 初 一四オ8右
 こくらや (店名) 小くらや 函 三上 八オ5左
 こくろう (御苦勞) 函 二下 一三ウ1
 こげざや 後家鞆 函 二上 一八ウ4
 こけどの 後家 (殿) 函 二上 一八ウ7
 こけん 沽券 (沽券) 函 二下 六オ1

こころ 爰・此家・此処(此處) 窓 初 一六ウ6 二六オ

5 窓 二下 一ウ5 窓 三上 八オ8 九ウ5 一〇ウ

6 一〇ウ8 二二オ4 二三ウ7 窓 三下 九オ8

一五オ6 一七ウ4 窓 二上 六ウ8

こころし 小格子 窓 二上 二二オ2

こころぶつ 御好物 窓 初 一五オ1

こころく 五穀(五穀) 窓 初 五オ4

こころのつ 九窓 窓 三下 一四オ3

こころ心 窓 二下 二二オ1 窓 初 一ウ5

こころいき 心意氣 窓 三下 五オ5

こころう 心得(心得) [用] 窓 三上 五オ5(原文・掛詞「心得短文」)

こころえちがい (心得違) 窓 三上 七オ8

こころえる 心得 [未] 窓 二下 一八オ8 [用] 窓

窓 二下 一七オ7 窓 三上 七オ12

こころがける (心掛) [用] 窓 三上 二二オ5

こころもち 心持 窓 二下 九オ1

こころん 古今(古今) 窓 三上 三オ2右

こころさよう 御採用 窓 三下 一七ウ6 窓 三下 一九

ウ6 ↓こころさよう

こころさうろう 御座候 [終] 窓 三下 一九ウ4

こころざる (御座) [用] 窓 初 八オ1 一ウ6 一

六ウ3 一六ウ5 一九オ1 一九オ5 一

九ウ7 二二オ1 二二オ4 二五ウ4 窓 二下 一三

オ5 二三ウ8 一六オ1 一六オ6 一六ウ7 一七

オ3 一九ウ6 二二オ2 二二オ5 二二ウ1 二二

ウ4 二二ウ6 二二ウ7 二二オ8 二二ウ6 二二

ウ6 窓 三上 八ウ8 一三オ5 一三オ6 一三ウ1

一三ウ2 一三ウ8 一四オ7 一四ウ1 一四ウ3

一四ウ4 一四ウ5 一五オ3 一六オ3 一七オ6

一七ウ1 二三オ4 一三オ6 二三ウ3 二三ウ4

二三ウ6 二三ウ7 二四オ2 二四オ6 二四オ8

二四ウ7 二五オ7 二六オ8 二六ウ2 窓 初 七

ウ4右 七ウ4左 窓 二上 七オ7左 [終] 窓 初 七

一五オ2 一五オ4 一五オ5 [命] 窓 初 一一

ウ3 ↓でござりますが

こころん (人名) 小(一) 窓 二上 一八オ7 窓 三上

二四オ6

こころんざい 御散財 窓 三上 一六オ4 ↓こころんざい

こころし 腰 窓 三上 二〇ウ3

こころき 乞児(乞兒) 窓 二下 二〇ウ2

こころしこえじょう 腰越狀 窓 三上 一三オ3

こころせい 御時世 窓 二下 一六オ8

こころじつ 後日 窓 初 二六ウ1

こころじつきん 御昵近 窓 三下 一九オ5

こころじつけ 窓 三上 二〇ウ8

こころじつける [用] 窓 三上 二〇ウ7

こころしめ 御酒 窓 三下 一三オ3

こころじゅう 五十 窓 三上 一八オ3右 窓 三下 一オ8右

こころじゅうはちごう 五十八号(五十八號) 窓 三下 一六

オ3

こころじゅうりょう 五十兩(五十兩) 窓 三下 六ウ2

こころじしょう 後生 窓 初 二二オ1

こころしらえ (拵) 窓 初 二四オ1右 窓 二上 一四ウ4

右 窓 二下 一五ウ7左 窓 三上 二二ウ1右 窓 三

下 一オ8左 ↓こころしえ・こころしえもの

こころしらえる 自作(拵) [用] 窓 三上 二四ウ2

こころしれえ 風俗(拵) 窓 初 一九オ3 窓 二下 一三ウ

5 ↓こころしえ・こころしえもの

こころしれえもの(拵物) 窓 二下 八ウ8

こころじん 故人 窓 二上 一六ウ6

こころしんせい 御新政 窓 三下 一五オ2

こころしんぜん 御神前 窓 二下 一ウ4

こころす越 [用] 窓 三上 一二オ4 窓 三下 三オ2

窓 三下 一オ4右

こころす ↓付風語

こころする (擦) [未] 窓 初 一四オ1

こころする期 [用] 窓 初 二五オ8

こころぜん飯(御膳) 窓 二下 七ウ6 窓 三上 二二ウ3

二六ウ2 窓 三下 一〇オ5 一二ウ5 一三オ4

こころぜんとき (御膳時) 窓 三下 一〇オ7

こころそ ↓付風語

こころそで 小(袖) 窓 初 一〇オ5左 窓 二下 一五ウ5

右 窓 三上 一八オ3左

こころぞんじ (御存知) 窓 三上 一四オ6 窓 三下 一

ウ1右

こころちそう 御馳走 窓 初 一七ウ6 二二ウ1

こころちとら 《代》 窓 三上 七ウ11

こころちとらあ 《代》 窓 初 二二ウ4

こころちら 窓 初 一四ウ8左 一五オ1右

こころつ (事) 窓 初 二三ウ3 ↓こと

こころつ (地名) 小塚原 窓 初 二二オ5

こころつか 國家 窓 三上 一オ3

こころつかい 小遣 窓 二上 一二ウ6 窓 三下 六ウ3 窓

窓 二上 八オ3左

こころつかいどり 小遣(取) 窓 三上 二二ウ5

こころつく 割煮入 窓 三上 二六オ7 窓 三下 一〇ウ3

こっけい 滑稽 囿 ≪二上≫ 一八〇四

こっけいかいがい 滑稽 悞諧 囿 ≪三下≫ 二一ウ7

こっけいきだん 滑稽 奇談(滑稽奇談) 囿 ≪三上≫ 三〇四

こつこつ ≪名≫ 囿 ≪三下≫ 一一二〇二

こつこつ ≪副≫ 囿 ≪二下≫ 三ウ7

こつたに 混雑 煮(混雑煮) 囿 ≪二下≫ 一ウ6

こつち 此方・此地 囿 ≪初≫ 一八ウ2 ≪二下≫ 一ウ3

八〇四 囿 ≪三上≫ 二一〇四

こつぱ (木端) 囿 ≪三上≫ 九〇二

こづり 小釣 囿 ≪三上≫ 二一〇五

こてこて ≪副≫ 囿 ≪三下≫ 一〇七左

こと事・事情 囿 ≪初≫ 七ウ2 七ウ4 八〇四 九〇二

一〇ウ1 一一ウ6 一二ウ3 一二ウ7 一三〇五

一七〇二 二〇ウ3 二二〇五 二四〇七 二五〇七

二五〇八 二六〇五 ≪二上≫ 二二〇七 一三〇六 一

七〇三 ≪二下≫ 二〇一 五ウ3 五ウ6 七ウ4 八

〇六 一一〇五 一二〇七 一六〇六 一六ウ3 一七

〇七 一七ウ2 一七ウ7 二〇ウ4 二二〇一 二二

ウ5 二二ウ7 二二〇五 二二〇七 ≪三上≫ 七ウ12

八〇八 一〇ウ8 一一〇五 一二〇八 一五〇七 二

四ウ1 ≪三下≫ 二〇二 四〇五 七〇二 九〇二 九

ウ1 一一ウ7 一五〇三 一五ウ1 一六〇二 一六

〇四 囿 ≪三上≫ 一八ウ1 一八ウ6 二〇ウ1 囿

≪初≫ 五〇五 ≪二上≫ 一三〇六左 一三〇八左 一三

ウ1左 一四〇五左 ≪二下≫ 一〇五右 一九ウ6左

≪三上≫ 二二ウ2左 ≪三下≫ 一三ウ5左 一三ウ7右

一五ウ8右 囿 ≪二下≫ 一〇ウ7 囿 ≪二上≫ 一〇四

≪三上≫ 四〇五 ↓こつ

こと (異) 囿 ≪二上≫ 一ウ4

ことうち 東京(御当地) 囿 ≪二下≫ 一八〇五

ことがら (事柄) 囿 ≪二下≫ 二〇三

ことし 今年 囿 ≪三上≫ 一一ウ4 ≪三下≫ 一四〇七 一

四ウ1

ことし ↓付属語

ことなれる 事馴 [未] 囿 ≪三上≫ 八ウ7

ことに ≪副≫ 殊 囿 ≪初≫ 二四〇八 ≪二上≫ 九ウ2

囿 ≪初≫ 六〇三 二〇〇七左

ことは (言葉) 囿 ≪初≫ 二二ウ4 一三〇一

ことも 囿 ≪二下≫ 二一〇六 文(原文「老少婦女子」)

ことわざ 諺(諺) 里諺(里諺) 囿 ≪初≫ 五〇六 囿

≪初≫ 一ウ2

ことわり ↓おことわり

ことわる (断) [未] 囿 ≪二上≫ 九ウ5 [用] 囿

≪二上≫ 一一ウ3 ≪二下≫ 二二〇五

こな粉 囿 ≪二上≫ 一七〇六

こにん 五人 囿 ≪二下≫ 六ウ6

こねえだ 此間 囿 ≪三上≫ 一六〇四 (原文・右側に振り漢字

「此間」) ↓このあゝだ

この(連体) 此・當 囿 ≪初≫ 六ウ8 九ウ3 九ウ4

一一〇五 一五〇四 ≪二上≫ 一四〇五 一七〇三

≪二下≫ 九〇七 一二ウ1 一六〇八 一七ウ7 ≪三

上≫ 六〇13 一三〇二 ≪三下≫ 二〇八 九〇六 九ウ

2 一〇〇六 一五ウ5 一七ウ5 一七ウ6 一八〇

3 二二〇六 囿 ≪初≫ 七ウ4右 二〇〇七左 ≪二

上≫ 七ウ6右 ≪二下≫ 一九ウ5右 ≪三上≫ 一三〇七

右 二二ウ2左 ≪三下≫ 一〇五右 一ウ3左 二二ウ

3 囿 ≪三下≫ 一八ウ1 一九ウ5 一九ウ6 囿

≪二上≫ 二ウ4 三〇二 ≪三上≫ 四ウ1

このあいだ 此間 囿 ≪初≫ 一三ウ6 一七〇三 ≪二下≫

二〇四 一〇ウ1 ≪三上≫ 八ウ2 一〇ウ3 ≪三

下≫ 一ウ6 八〇二 ↓こねえだ

このかた (此方) 囿 ≪初≫ 六ウ3左

このごろ 此頃・此頃 囿 ≪三上≫ 一七〇四 囿 ≪二上≫ 六

ウ1 ≪二下≫ 一〇七右 囿 ≪三上≫ 一ウ2

このせつ 此節 囿 ≪初≫ 一六ウ2 ≪二上≫ 八〇六 ≪二

下≫ 八ウ6 一七〇一 ≪三上≫ 六〇四 ≪三下≫ 一五

ウ3 ↓せつ

このほうづれ 此方(連) 囿 ≪二上≫ 一四ウ6

このむ (好) [未] 囿 ≪二下≫ 四〇五 [用] 囿 ≪二

下≫ 一九ウ1 一九ウ4 [体] 囿 ≪二下≫ 一〇八左

こばやしちんがくせんせい (人名) 小林椿岳先生 囿

≪二上≫ 一七ウ4

こばやしへいはちろう (人名) 小林平八郎 囿 ≪三上≫

一四ウ4

こはん 御飯 囿 ≪二下≫ 二二ウ3

こはんじ (人名) 小半次 囿 ≪三上≫ 一五〇六

こひいき 御(鼻) 囿 ≪三上≫ 二四〇三 ↓ひいき

こひやく 五百 囿 ≪二上≫ 一八ウ2

こひやつびき 五百疋 囿 ≪初≫ 二五ウ1

こひょうばん 御評判 囿 ≪三下≫ 二二ウ7 二二ウ7 ↓

ひょうばん

こひろう 御披露 囿 ≪三下≫ 二二ウ4

こぶ 昆布 囿 ≪二上≫ 八ウ8

こぶ 葱(葱)・五分葱・五分葱(葱) ≪初≫ 一〇〇三

≪二下≫ 八〇二 ≪三上≫ 八ウ8 ↓こぶねぎ

こぶ 五分・五分 囿 ≪三上≫ 二二〇八 一四ウ3 囿

《初》二オ5

こふう 古風 囿《初》二二ウ6 囿《初》一六ウ1右 囿

《二上》一ウ1

こぶだま 五分玉 囿《三下》六ウ6

こぶどうき 《書名》 後風土記 囿《二下》九オ2

こぶねぎ 五分《葱》 囿《三上》一八オ5右 ↓こぶ

こぶれい 御布令 囿《三下》一九オ6

こぶん 子分 囿《三下》三オ8

こぶん 五《分》 囿《三上》二二ウ2

こほうこう 御奉公 囿《三上》七ウ2 ↓ほうこう

こほうこうせいとも 古方後世共 囿《三上》一九オ4

こぼれる 《零》 「用」 囿《二下》一五ウ1 《三上》

二五オ6 「終」 囿《初》二六ウ8 二六ウ8

こま 意馬《駒》 囿《初》一ウ5

こま 《胡麻》 囿《二上》一七オ5

こま いがけ 五枚懸 囿《初》二五オ5

こまかし 囿《三上》一八ウ6

こまかす 「用」 囿《初》一〇ウ7 囿《三下》一オ8右

こまがた 《地名》 駒形 囿《二下》八ウ6

こまがらじま 《胡麻柄縞》 囿《三上》八オ5右

こまりもの 囿《三下》一三ウ6右

こまる 困窮《困》 「未」 囿《初》二六オ5 《二上》

二二ウ7 《三下》七オ2 「用」 囿《三上》二三オ

7 《三下》四ウ6 「終」 囿《三下》一五ウ3

「体」 囿《二下》二〇ウ1 二二オ7 《三下》六ウ

5 こまん 五万《五萬》 囿《三上》二二ウ1

こみあい 込合《込合》 囿《初》六オ4

こみつさん 《人名》 小《一》 囿《二下》二オ6

こみとり 塵取 囿《初》二三オ7

こみよ 《人名》 小美代 囿《初》二二ウ7

こめ米 囿《初》二三オ1 《二下》一八オ1 一八オ3

二〇オ6 二〇ウ1

こめだわら 《米俵》 囿《三上》七オ3

こめん 御《免》 囿《初》一四オ2 一四オ2 一四ウ7

一五オ6 《三下》九オ1

こめんさい 《御免》 囿《二下》一五ウ2 一五ウ2

こめんどう 《御面倒》 囿《二下》七ウ7 ↓めんどう

こも 薦《薦》 囿《二下》一八オ3

こもりっこ 児守子《兒守子》 囿《二下》三オ7

こもる 籠《籠》 「已」 囿《二上》三オ3

こや 《感》 囿《初》一四ウ7 一五オ7

こやこや 《感》 是 囿《初》一四ウ5 一五オ6

こゆかい 御愉快《御愉快》 囿《初》一七ウ1 ↓ゆかい

こよい 今宵 囿《三上》一七ウ3

こようしゃ 御用捨《御用捨》 囿《初》六オ5

こようじん 御用心《御用心》 囿《三上》二六オ1 囿

《初》六オ5

こらんなきる 《御覧》 「用」 囿《初》一九オ2

こりこり 《懲懲》 囿《二上》一三ウ1右

こりゃあ 《是》 囿《二上》一六ウ3 一六ウ5 《二

下》一オ5 一五ウ1

こりょう 五兩 囿《二上》九ウ6 一〇オ4 一二ウ3

一三ウ3

こる 疑 「用」 囿 《三上》一三オ8 《原文・右側に振り漢

字

これ 《代》之・是・是 《代》 囿《初》一ウ1 一四

オ5 一四オ5 二四オ6 二五オ8 二六オ4 《二

上》 八ウ8 一〇オ1 一一ウ5 一三ウ5 一四オ

1 一六オ2 一七オ3 《二下》七オ6 一〇ウ7

一三ウ5 二一オ2 二二ウ5 《三上》七オ2 一〇

オ1 一二オ7 二五オ6 二六オ7 二六ウ5 《三

下》九オ5 一三オ5 一四オ7 一七ウ2 一七ウ2

囿《三上》一九オ1 二〇ウ6 囿《初》五オ5 五オ

5 一〇オ7右 《二上》七オ2 七オ7右 一四オ5

右 一四ウ4左 《二下》一五ウ7右 《三下》一オ5

右 一ウ1右 囿《初》四ウ8 《三上》一ウ2 二オ5

これ 《感》 是 《是》 囿《初》一オ4 《二上》一九

ウ4 一九ウ6 《三上》二二ウ2 囿《二上》五オ7

これこれ 《感》 囿《二下》二二ウ3 《三上》二六オ5

囿《三上》二二オ4

これら 是等 囿《三下》二〇オ3

ころ 《頃》 囿《二上》七ウ2右 《三上》二二オ7右

《三下》一オ4右

ころ 《人名》 囿《三下》一ウ5 四ウ1 八ウ4 九オ

2 九ウ4 一一ウ1 一一ウ8 一二オ4 一二オ5

一二ウ1 一二ウ8 一三オ6

ころあわせ 語呂合 囿《三上》三ウ4

ころうじる 《御覧》 「命」 囿《初》七ウ7 《三上》

一五オ8 二六ウ1

ころげこむ 《転込》 「用」 囿《二上》八オ2左

ころす 殺 《未》 囿《三下》一二ウ2 「体」 囿《三

下》一二ウ1 囿《二上》〇ウ1 ↓おころしなきる

ころはちやわん 五郎八《茶碗》 囿《二下》一二ウ6右

ころぶ 轉 「用」 囿《二下》六オ6

ころも 衣 囿《二上》一七オ6 囿《初》一四ウ2 囿

《初》一ウ4

ウ2 一四ウ1左 ㊦《初》一ウ6

さきりゅう 鷺流 ㊦《上》一七オ2

さく作 ㊦《上》二四ウ8

さく策(策) ㊦《下》二二ウ8 ㊦《上》一〇オ7

さく咲 [用] ㊦《下》二二オ7 ㊦《初》一ウ5

さく割(割) [体] ㊦《上》二ウ3

さくこん 昨今 ㊦《下》一六ウ2

さくざく (副) ㊦《上》二六オ6

さくさん (人名) 作(一) ㊦《上》九オ3 二二オ1

さくしゃ 作者 ㊦《上》一三オ4右 ㊦《上》七オ6

七ウ6右 ㊦《下》一三ウ7右 ㊦《初》二オ3

さくばん 昨(晩) ㊦《上》二四オ3

さくら 櫻 ㊦《上》一三ウ6 ㊦《初》一ウ5

さくりよう 作料 ㊦《下》二〇オ8

さけ酒 ㊦《初》一四ウ5 二〇ウ4 二〇ウ6 二二ウ

6 ㊦《上》一九ウ5 一九ウ7 ㊦《下》一八オ1

㊦《下》一八オ3 ㊦《上》二二オ4 ㊦《初》二四

オ3右 ㊦《上》七ウ5左 ㊦《下》一オ8左 二二ウ

5右 ㊦《上》一八オ5右 ↓おさげ・きままさげ・ち

ゃわんさげ

さげる (下・提) [用] ㊦《初》二二ウ4 ㊦《初》

一六オ3左

さこう 鎖港(鎖港) ㊦《下》二二ウ3

ささぐ 捧 [体] ㊦《下》二二オ2

さし(差) ㊦《上》一六ウ7 ㊦《下》一一ウ4

さしき 座敷 ㊦《初》一オ3 ㊦《下》一ウ3 二ウ6

三オ5 ㊦《上》一六オ7 ↓おさしき

さしきがえり (座敷掃) ㊦《下》一オ8右

さしきぎ (座敷) 着 ㊦《上》二二ウ7 ㊦《上》七

ウ8右

さしきばなし 坐敷話(座敷話) ㊦《下》一オ3

さしみ (刺身) ㊦《初》二二ウ3

さす (差・指) [用] ㊦《初》一〇オ8右 ㊦《下》

二二ウ6左 一五ウ6左 ㊦《上》一三オ2左 一三オ

4左 一三オ8左 ㊦《下》一ウ4左

さす ↓付属語

さす坐 [未] ㊦《上》四オ6

さすが (流石) ㊦《初》二四オ5

させる (下) [未] ㊦《下》二ウ3 [用] ㊦

《初》二三オ6 ㊦《上》二二オ8 [仮] ㊦《三

上》九ウ3

させる ↓付属語

さそう 誘 [用] ㊦《初》一三ウ6 ㊦《下》三オ2

㊦《初》二四オ3左 [已] ㊦《上》一五オ7

さだか (定) ㊦《下》一オ4右

さだむ (定) [未] ㊦《下》九ウ7

さだめ 定座 ㊦《下》一七ウ1

さだめし (副) ㊦《上》一〇オ6 ㊦《初》一〇オ5

左(原文「さだめ女の物をなほしたり」)

さだめる 定 [用] ㊦《上》九オ3

さつ 札・楮幣 ㊦《初》二三オ2 ㊦《上》九ウ5

さつさ ㊦《初》一八ウ5

さつさと (副) ㊦《初》一一ウ3

さつしる (察) [未] ㊦《下》一オ6左

さつしたまう (察給) [命] ㊦《上》一四ウ4左

さつす (察) [終] ㊦《下》一ウ5左

さつき (先) ㊦《上》一五オ3

さつき座付 ㊦《下》二ウ8

ざつと (副) ㊦《初》六ウ1右

さて (副) 扱 ㊦《初》一四オ5 二五オ7 二六ウ4

㊦《上》七オ71

さと 麻・郷 ㊦《初》一四オ2 ㊦《下》四ウ7 ㊦

《初》六オ1 ↓せきやのさと

ざとう 警者(警者) (座頭) ㊦《上》五オ1

ざとなまり 廓訛 ㊦《上》四ウ5

さねもり (人名) (実盛) ↓ばあさねもり

さのづち (店名) 宝槌楼(寶槌樓) ㊦《初》二二ウ4

さのみ (副) ㊦《初》二四オ1左

さびしい 寂寞 [体] ㊦《下》二二オ6 ↓さみし

さほど (副) ㊦《下》二〇ウ1

ざま (様・態) ㊦《下》三オ7

さまさま (様様) ㊦《上》一九オ2

さまさす 醒 [用] ㊦《下》一五ウ7

ざます ↓付属語

さまたぐ (妨) [用] ㊦《下》一八ウ2

さみしい 寂 [用] ㊦《上》一六ウ7 ↓さびしい

さみせん 三絃・三味線 ㊦《下》三オ4 三オ5

四オ5

さむい 寒 [用] ㊦《上》一八オ6 一八オ6 [体]

㊦《初》九オ3

さむさ (寒) ㊦《下》二二ウ5左

さむらい 士(侍) ㊦《初》一四ウ7右 一五オ1右

㊦《下》一六オ1

さも (副) ㊦《初》一九オ6 ㊦《上》二二オ5

ざもと 坐元(座元) ㊦《上》一三オ3

さゆう 左右 ㊦《初》二五オ6

さよ (左様・然様) ㊦《上》一五オ3

さよう (左様・然様) ㊦ ㊧二下 一六ウ7 一七オ1
一九ウ6 二二オ8 ㊦ ㊧三上 五ウ1

さようなら ㊦ ㊧初 一〇オ2
さらい (復習) ㊦ ㊧二下 四オ5

さらさ (更紗) ↓あめりかさ・さ・とうざらさ・まが
さらす 晒 [未] ㊦ ㊧二上 〇オ4

さらし ㊦ ㊧副 (更) ㊦ ㊧二上 〇ウ2
さらへ ㊦ ㊧副 ㊦ ㊧初 二二ウ2

さらんばあ ㊦ ㊧三下 八ウ6 ㊦ ㊧初 二オ2
さりとして ㊦ ㊦ ㊦ ㊧二下 二一ウ5

ざりよう 座料 ㊦ ㊧二上 一九オ1
ざる 猿(猿) ㊦ ㊧初 一ウ5

ざる 去 [用] ㊦ ㊧初 二二ウ4 ㊧三上 七ウ10
ざるさわのいけ (猿澤の池) ㊦ ㊧二下 一〇ウ3

ざるわか (地名) 猿若町 ㊦ ㊧三上 一六ウ3
ざるわかまち (地名) (猿若町) ㊦ ㊧三上 一三オ1

左
されば ㊦ ㊦ ㊦ ㊧二下 二〇ウ8 ㊦ ㊧初 六オ7 ㊦
㊧二上 二ウ1

さわぎ 騒 ㊦ ㊧初 二五ウ8
さわぎちらす (騒散) [用] ㊦ ㊦ ㊦ ㊧初 二二オ4 ㊧二下 六ウ7

さわる (障) [用] ㊦ ㊦ ㊦ ㊧初 一一ウ6 ㊧二上 一三
ウ4 [終] ㊦ ㊧二上 一四ウ1

さんかい 山海 ㊦ ㊧二上 二オ3
さんがい 三階 ㊦ ㊧三上 四オ5 ↓さんげえ

さんがい (三界) ↓さんげえ
さんかげつ 三ヶ月 ㊦ ㊧三下 一九ウ1

さんかぎつ 三ヶ月 ㊦ ㊧三下 一九ウ1

さんかぎつ 三ヶ月 ㊦ ㊧三下 一九ウ1

さんかつき 三ヶ月 ㊦ ㊧三下 六ウ5
さんがん 三卷 ㊦ ㊧二上 三オ2

さんぎり (散切) ㊦ ㊧二上 九オ8 一五オ1 ㊧二
下 六ウ4 八オ3 ㊧三上 二二オ2 ㊧三下 一一
ウ8 一四ウ1 ↓にわかさんぎり

さんぎりあたま (散切頭) ㊦ ㊧二下 六ウ1 ㊦ ㊧二
上 六ウ5 ㊧三下 二一ウ5

さんぎりいしやめ 散髪医者(一) (散切醫者一) ㊦ ㊧三
上 一八ウ2

さんぎりかつら (散切鬘) ㊦ ㊧三下 八オ2
さんげ (懺悔) ㊦ ㊧三下 九オ3 (原文「さんげ」)

さんげい 參詣 ㊦ ㊧二下 一九ウ3
さんげえ 三界 ㊦ ㊧初 二〇ウ2 (原文ルビ「さんかへ」)

さんげえ 三階 ㊦ ㊧三上 一六ウ8 ↓さんがい
さんごじ (珊瑚珠) ㊦ ㊧三下 六ウ6 ↓まがいさんご
じゅ

さんざい 散財 ㊦ ㊧初 一一オ8 ↓おおさんざい・ござ
んざい

さんざがり 三(下) ㊦ ㊧二下 三オ1
さんざつ 三冊 ㊦ ㊧三下 一四オ1右

さんざつばら ㊦ ㊦ ㊦ ㊧初 二二オ4 ↓さんざんばら
さんざん ㊦ ㊧二下 七オ2 ㊧三下 八ウ2 一八オ2

㊦ ㊧三上 二二オ2
さんざんばら ㊦ ㊦ ㊦ ㊧二上 八ウ6 ↓さんざつばら

さんしそく 三四百 ㊦ ㊧三上 二四オ4
さんじゃくおび 三尺(帯) ㊦ ㊦ ㊦ ㊧初 二〇オ6左

さんしゅう 三輯 ㊦ ㊧三上 一ウ3
さんじゅう 三十 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧初 一四オ7右

さんじゅう 三十 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧初 一四オ7右

さんじゅういちに 三十二 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧初 二四オ1右 ㊧三
上 八オ4右

さんじゅうさんかい 三十三回 (三十三回) ㊦ ㊦ ㊦ ㊧初 二四
オ8

さんじゅうしご 三十四五 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧初 六ウ3右 ㊧二上 一
四ウ3右

さんじゅうにさん 三十三 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧初 一六オ7右
さんじゅうばん 三千番 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧二下 五ウ1

さんじゅうろくもんめ 三十六 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧二上 七オ1
さんしょ (山椒) ㊦ ㊦ ㊦ ㊧二上 一六オ6

さんしょうびいき 三升(量) ㊦ ㊦ ㊦ ㊧三上 一三オ7右
ざんす ↓付属語

ざんすい 山水 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧初 二六オ7
ざんすけ 三介 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧三上 一四ウ8

ざんすのかわ (三途川) ㊦ ㊦ ㊦ ㊧三下 一ウ1左
ざんだいはなし 三題噺・三題話 (三題話) ㊦ ㊦ ㊦ ㊧二上 一
七オ1 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧三上 三ウ4

ざんだん (算段) ㊦ ㊦ ㊦ ㊧二上 一〇オ4 一二オ4 一五
オ2 ㊧二下 三オ4 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧初 六ウ5左 ㊧三下 一
三ウ3左 ↓やりくりざんだん

ざんちよう 三町 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧三上 一四オ1
ざんど 三度 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧三下 一〇オ5

ざんにん 三人 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧初 一一オ6 ㊧三上 一五オ6 ㊦
㊧二上 七オ1

ざんねん 三年 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧初 一二ウ2
ざんねん 残念 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧二上 一二オ3 ㊧三上 一一ウ1

ざんば (人名) 三馬 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧二上 七オ7 七オ7
ざんびやくどう 三百銅 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧二上 〇オ4

ざんぶ 三分 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧二下 一三ウ3

ざんぶ 三分 ㊦ ㊦ ㊦ ㊧二下 一三ウ3

さんぶくついで三幅對 囿《初》二六オ7

さんぶつ 産物 囿《二下》二二オ2

さんぶらんしすこ 《地名》 囿《三上》一一ウ7

さんぶん 三分 囿《三上》二二ウ2

さんべん 三《遍》 囿《二下》一〇ウ4 一〇ウ7

さんべん 三編 囿《三上》八オ1 二六ウ7 《三下》一

オ1 二二ウ8

さんぼう 三方 囿《三上》八オ5左

さんぼん 三《本》 囿《二下》六オ2

さんまい 三枚 囿《二下》八オ2

さんみにうと 三《一》 囿《初》一七ウ7

さんやぼり 《地名》 (山谷堀) 囿《二下》一オ4左

↓ほり

さんよたび 三四《度》 囿《初》一〇ウ1

し

し詩 囿《初》一四ウ2

し↓付 屬語

じ字 囿《初》二二オ4 《二上》二二オ7

しあわせ 仕合 囿《三下》一九ウ7 ↓ふしあわせ

しあん 《思案》 囿《三下》七ウ4 ↓はなもとしあん

じい 囿《三下》三ウ1 四オ5 ↓ももんじじい

しいか 《詩歌》 ↓しか

しいつける 「用」 囿《三上》二二オ2

しいれもの仕(入物) 囿《初》一〇オ7右

しいん 市隠(市隠) 囿《初》五オ2 《二上》六オ2

《二下》一オ2

しうち仕(打) 囿《初》一六ウ8

しお塩(鹽) 囿《三上》一四ウ8

しお汐 囿《二下》九オ8 《三上》一六ウ8 《三下》

三ウ4 囿《二下》三ウ3

しおくり(仕送) 囿《三上》二二ウ1右

しおまち 汐待 囿《初》一三ウ3

しか 鹿(鹿) 囿《三上》二二オ4 《三下》四オ1 囿

《三上》二二オ8左 二二オ8左

しか 囿《三上》二四ウ7 ↓はなしか

しか 詩歌 囿《三上》三ウ1

しか 《副》 爾・爾 囿《初》一七オ3左 囿《二上》三

オ4 《三上》二オ1 五ウ1

しかく(仕掛) 「用」 囿《二下》八ウ1右

しかけ(仕掛) 囿《初》七ウ6

しかける(仕掛) 「終」 囿《初》六ウ7左

しかし 《接》 囿《初》一四オ2 《二上》一〇オ5

《二下》六オ1 《三上》九オ6 《三下》一五オ7

一六オ4 囿《三上》一九オ1 二二ウ4 囿《二下》

八ウ1左

しかた(仕方) 囿《初》二〇ウ7 《二上》二二オ4

《三上》一七オ3

しかも 《接》 然 囿《二上》一オ6

しかる(叱) 「未」 囿《二上》一三ウ6 《三下》一

八オ2

しかれども 《接》 然 囿《二上》一ウ5

しき 《書名》 史記 囿《三下》一四ウ3

しきい 敷居 囿《初》一九ウ7

しきしま(敷島) 囿《初》一六オ4

しきそくせうく 色則是食(色則是食) 「色則是空」 囿

《初》一ウ6

じきてい 直弟 囿《二上》一七オ2

じきでん 直傳 囿《二上》一七オ4 《三上》二六オ8

しきもうける(敷設) 「用」 囿《二上》一六オ2

しぎよく 紫玉 囿《初》一九オ8

しく(敷) 「未」 囿《二下》一五オ2

しく如「未」 囿《三上》一ウ2

しぐさ 仕種 囿《三上》一三ウ2

しくじり(失敗) 囿《二下》九オ7

しくじる(失敗) 「用」 囿《二上》一一ウ8

じぐちあんど 地口行燈 囿《三上》三ウ3

じくちゅう 塾中 囿《三下》二二ウ6

しくむ 脚色「未」 囿《三上》一四オ5

しけ(時化) 囿《三上》一〇オ2

じこう 次号(次號) 囿《三下》一六オ8

じごく 《副》 至極 囿《初》六ウ7 一五オ1 一五オ

8

じごく 地獄・隱賣女 囿《初》九オ7 《二下》一八オ4

じごと 仕事・職業 囿《初》二〇ウ3 二三オ6 《二

下》二二ウ7 二二ウ7 一五オ3 一五オ6 二二オ

6 ↓はんちしごと・ひとしごと

しごばん 四五晩 囿《三上》二四ウ5

しごほん 四五本 囿《初》二五ウ2

じさん 持(參) 囿《三上》八オ6左

じさんいたす 持參致) 「体」 囿《初》一五オ7

しし猪・猪 囿《三下》四オ1 囿《初》五ウ1 ↓から

じし

じむむさい 「体」 囿《三上》二二ウ3

ししゃ 使者 囿《初》二五オ4

しじゅう(四十) ↓よんじゅう

しじゅう 《副》 函 ≧二上 ≧九オ3 九ウ3
じじゅう 次輯地 ≧三下 ≧二ウ3

しじゅうしちじ 四十七字 函 ≧二下 ≧八ウ1左
しじゅうづらあ 四十(面) 函 ≧初 ≧二二ウ4

しじゅうじりゅう 自主自立 函 ≧三下 ≧一五オ3 一五オ6
じじりゅう

じじょ 自序 函 ≧初 ≧一ウ1
しじょう 師匠 函 ≧三上 ≧一三オ4

しじょうする 刺傷 「用」 函 ≧三下 ≧一八ウ1
じじょう 事情(事情) 函 ≧三上 ≧四オ6

しずおか 《地名》 静岡 函 ≧三下 ≧一五ウ6
しずだゆう 《人名》 静太夫 函 ≧二上 ≧一七オ4 (原文・

「静」の右側にルビ「じつ」)

しせい 市井 函 ≧三上 ≧一オ4
じせい 時世・時勢(時勢) 函 ≧初 ≧一五オ3 函 ≧三

上 ≧一オ5 ↓じせい

じせき 事跡 函 ≧三上 ≧三オ2右
じせつがら 時節柄 函 ≧二下 ≧一七オ3

しぜん 自然 函 ≧初 ≧五オ5 ≧二上 ≧七ウ2左
しぞめ 仕初 函 ≧三上 ≧一三オ3 一三オ4 一三ウ5

した下 函 ≧初 ≧九オ8 二六オ1 函 ≧初 ≧一九オ2左
≧二下 ≧二二ウ5右

した(舌) 函 ≧三下 ≧四ウ1右
しだい 次第・次第 函 ≧三下 ≧六ウ2 六ウ6 六ウ8

一五オ5 函 ≧三上 ≧三ウ8
じだい 時代 函 ≧初 ≧一九オ1 函 ≧三上 ≧三オ3

したがう 従 「用」 函 ≧二下 ≧一七ウ3 函 ≧二下 ≧一
ウ1右 「体」 函 ≧二上 ≧二ウ4

したがって 《接》 従・隨(隨) 函 ≧三上 ≧一オ5 一
オ6

したぎ 下着 函 ≧初 ≧六ウ5右 一六オ7左 ≧二下 ≧
一五ウ5左 ≧三上 ≧八オ5右 二二ウ8左 一八オ4

右
したく 仕度 函 ≧三下 ≧六ウ3

したじ 下地 函 ≧初 ≧二四オ3右 ≧三下 ≧一ウ3左 ↓
すいたじ

したじつ 下地ッ子 函 ≧二下 ≧一オ4右
したためる 《認》 「未」 函 ≧初 ≧二六オ8

したて 仕立 函 ≧二下 ≧一三ウ8 ↓つつっぽうじたて・
にちようじたて・ふらんすじたて

したぼう 女房 函 ≧初 ≧一九オ6
したや 《地名》 下谷 函 ≧二下 ≧五ウ3

しち 質 函 ≧二上 ≧一オ2
しちごさん だいい 七五三代 函 ≧二上 ≧一オ6

しちじ 七字(七時) 函 ≧三上 ≧二二オ3
しちじゅう 七十 函 ≧初 ≧二二ウ8

しちだ いめ 七代目 函 ≧三上 ≧一三オ8右
しちどやき (七度焼) 函 ≧初 ≧一オ6左

しちにん 七人 函 ≧二下 ≧七オ1
しちにんぐらし 七人暮 函 ≧初 ≧二三オ1

しちはちねん 七八年 函 ≧二下 ≧二二オ5
じつ 《実》 函 ≧三下 ≧一三ウ8右

じつに 《副》 實・実 函 ≧初 ≧七オ6 一〇ウ1 一四
オ4 二〇オ4 二五ウ6 二六ウ6 ≧二上 ≧九ウ4

一五オ3 ≧二下 ≧一ウ7 一五オ7 一九ウ6 二二
ウ1 二二オ7 ≧三上 ≧六オ10 九オ5 一四オ8

≧三下 ≧一六オ4 一八ウ3 二〇オ8

じつは 《副》 実(實) 函 ≧三下 ≧二ウ1 函 ≧初 ≧六
ウ6左

じつかり 《副》 函 ≧二上 ≧一八ウ3 ≧三上 ≧一七オ8
函 ≧二下 ≧二二ウ4左

じつかりする 「用」 函 ≧三上 ≧二二ウ3 二二ウ5
じつきん 《昵近》 ↓じつきん

じつげい 失敬 函 ≧初 ≧一四ウ7 一五オ6
じつげん 筆硯(筆硯) 函 ≧三上 ≧五オ2

じつじょう 実情(實情) 函 ≧二下 ≧二一ウ4
じつたぶり (知った振) 函 ≧二上 ≧一四ウ3左

じつち 実地(實地) 函 ≧三下 ≧二二ウ6
じつづき 地(続) 函 ≧二上 ≧一七ウ6

じつぽ 尻尾(尻尾) 函 ≧三上 ≧二一オ5 (原文ルビ「しつ
ぽ」) 函 ≧二下 ≧一ウ1左 ≧三下 ≧一ウ4左

じつぽう はっぽう 四方八方 函 ≧初 ≧九オ1
じつれい (失礼) 函 ≧二上 ≧一ウ4

じつろく 実録(實録) 函 ≧二下 ≧九オ1
して ↓付属語

しと人 函 ≧三下 ≧七ウ6 ↓ひと
しとげる (仕遂) 「用」 函 ≧二上 ≧七ウ7

しな 《國名》 支那 函 ≧三下 ≧一四ウ5
じない 地内 函 ≧二上 ≧一九オ5 ≧三上 ≧一三オ3 函

≧初 ≧一六ウ2右
しなさだめ 品定 函 ≧三上 ≧四オ4

しなふう 支那風 函 ≧三下 ≧一四オ5
しなもの 品物 函 ≧三上 ≧九ウ3

しの(篠) 函 ≧初 ≧二〇オ7右
しのう こうしょう 土農工商(土農工商) 函 ≧初 ≧五ウ7

しば 芝 函 ≧三上 ≧八ウ3

しばい芝居・梨園(梨園) 函 三下 一九ウ2 函 二上 七オ7左 函 二上 四オ2

しばいひょうばん芝居評判 函 三上 四ウ6

しばいもの芝居者(芝居者) 函 三上 二ウ7

しばきんさん(人名) 芝金(一) 函 二下 四オ6

しばまた(地名) 柴又 函 二下 六オ5

しばやまち(地名) 函 三上 六オ12

じびん(自贗) 函 初 一四オ7右

じぶい(澁) 函 二下 三オ5

じぶし(副) 函 二上 一三ウ3

じぶん(自分) 函 二上 九オ2

じぶん時分 函 二上 八オ8 函 二下 一ウ2 一オ1

7 一三オ2 函 三下 二ウ3 二ウ4 二ウ6 三オ1

5 一〇ウ1 一ウ5

しほうはっぽう(四方八方) 且しっぽうはっぽう

しま(稿) 函 二下 一五ウ7右 函 三下 一オ5左

しまい(終・仕舞) 函 二上 二ウ7 函 二下 三ウ1

1 且おしま

しまう(終・仕舞) 「未」 函 三下 七ウ1 二二ウ

7 「用」 函 初 二二オ7 函 二上 九オ2 一八

オ6 函 二下 八ウ8 一オ4 一五オ2 函 三上

六オ4 函 三下 四オ6 四ウ5 八オ7 「終」 函

初 一〇ウ3 函 二上 九オ4 一ウ8 函 三下

九オ4 「体」 函 三上 六オ10 一〇オ5 且お

しまう

しまだわけ(島田鯨) 函 三下 一オ4右

しまつ(始末) 函 二上 九オ5 函 二下 六ウ2

しまばら(地名) 嶋原(島原) 函 初 二二ウ1 一

六ウ6

しまりみせ 堅固舗(堅固舗) 函 三上 五オ4

しまる(締) 「用」 函 二下 一四オ5

じまん(自慢) 函 三下 九オ8

じみ(地味) 函 三上 二ウ8左

じみ(滋味) 函 三上 七オ12 函 二上 〇オ3

じみ(馴染) 函 二上 九オ5 且なじみ

じみ(み) 「副」 函 二上 九ウ1 函 三上 一四ウ5

じみ(み) 地下水 函 三上 一〇ウ2 (原文「ぢみづ」)

じみ(み) たらたれ 函 二下 七オ8 函 三上 一三ウ6

じみ(み) たらたれ (連体) 函 初 二二ウ2

じみ(み) たらたれ 函 初 二二オ6

じみ(み) 四民(四民) 函 三下 一五オ3

じめ(こ) (占子) 函 初 五オ8

じめ(た) 屠立・屠立 函 二下 一ウ6 二二ウ1

じめ(る) 屠・屠(纏) 「用」 函 二下 一六ウ5

じめ(る) 食 「用」 函 三上 二二ウ1 二六オ8 「終」

初 三上 二五オ7 「体」 函 初 一九オ4

じめん(地面) 函 三上 二二ウ6 (原文ルビ「ぢめん」)

じもく(耳目) 函 二上 一六オ6

じもつき(霜月) 函 三下 三ウ5

じや(斜) 函 初 一四ウ1右

じや 且付属語

じや(社) 函 初 一四ウ4

じや(あ) しゃあ(副) 函 初 一七ウ6

じや(か) しゃか(釋迦) 函 初 九ウ8

じや(ぎ) しゃぎ(謝義) 函 初 二四オ6

しゃく(酌) 函 三下 一ウ8右 且おしゃく

しゃく(積) 函 二上 一三ウ4 一四ウ1

しゃくる 「未」 函 二上 九オ4

しゃ(こ) 函 二上 七ウ2右

しゃ(しん) 写真好(寫真好) 函 二上 一七ウ8

しゃ(しん) 写真屋(寫真屋) 函 二下 六ウ8

しゃ(する) 謝 「終」 函 三上 二オ1

しゃ(ちゅう) 社中(社中) 函 二上 六ウ5 函 三上

五ウ3

じやの 且付属語

しゃ(べ) しゃべ(喋) 「用」 函 二上 一九ウ4

しゃ(べ) しゃべる(喋) 「用」 函 初 一八ウ7 函 三上 二

三ウ3

しゃ(ぼん) 函 初 六ウ3右

しゃ(ぼん) さん(人名) 函 二下 二オ4

しゃ(ま) 邪(邪魔) 函 三上 二二ウ7

しゃ(み) しゃみ(三味線) 且さみせん

しゃ(り) しゃり(車力) 函 初 二二ウ3 函 二上 一六オ3 函

二下 二二ウ4右

じや(わ) 瓜哇(瓜哇) 函 三上 二ウ4

じや(ん) しゃん(用) 函 三下 二二オ1

じや(ん) しゃん(地名) 上海 函 三上 一ウ4

じゆ(壽) 函 三上 一オ6

じゆう(自由) 函 二下 二二オ4 函 三下 一五オ7 且

ふじゆう

じゆう(十) 函 初 二二オ3

じゆう(季) 季句(秀句) 函 三上 三ウ4

じゆう(十五) 函 三下 四ウ3

じゆう(十三) 函 二下 三ウ5

じゅうし 十四 ㊦ ㊦二下 四オ4

じゅうじごろ 十字 (頃) [十時頃] ㊦ ㊦三下 一オ7右

しゅうしよ (衆庶) ↓ししよ

しゅうしん 執心 ㊦ ㊦二上 一七オ1

しゅうすい 秋水 ㊦ ㊦初 一四ウ3

しゅうせん 周施 (周旋) ㊦ ㊦三上 一〇オ7 ㊦ ㊦三下 一ウ1左

しゅうせんいたす 周旋 (致) [用] ㊦ ㊦初 一五オ8

しゅうせんかた 周施方 (周旋方) ㊦ ㊦三上 二二ウ6

しゅうせんさす 周施 (周旋) [用] ㊦ ㊦三上 一〇ウ

1

しゅうせんする 周施 (周旋) [用] ㊦ ㊦二上 一八オ

3 ㊦ ㊦三上 一九ウ8

じゅうにけん 十二軒 (十二軒) ㊦ ㊦三上 二〇ウ2

じゅうにじ 十二字 (十二時) ㊦ ㊦三下 二一ウ1右 ㊦

㊦ ㊦三下 一九オ7

じゅうにじすぎ 十二字 (過) [十二時過] ㊦ ㊦三上 八ウ3

じゅうにまんさんぜんよんひやくごじゅうろっこく 十二万三千四百五十六石 (十二萬三千四百五十六石) ㊦

㊦ ㊦三下 一四ウ4

じゅうにもんせん 十二文錢 ㊦ ㊦二下 二〇オ3

じゅうにばい 十二倍 ㊦ ㊦二下 二〇オ6

じゅうにん 十人 ㊦ ㊦初 五ウ4

じゅうのり (書名) 自由の理 ㊦ ㊦三下 一五ウ6

じゅうはち 十八 ㊦ ㊦初 一四ウ4

じゅうはちばん 十八番 ㊦ ㊦初 一七ウ2 ↓あめりかじ

ゅうはちばん

じゅうはつ 十八九 ㊦ ㊦三下 一オ4右

じゅうしーじょうじょうぎ

じゅうはつちよう 十八町 ㊦ ㊦二上 一六ウ1 ㊦ ㊦初 二オ4

じゅうはつとう 十八黨 (十八黨) ㊦ ㊦二上 六ウ4

じゅうまん 十万 (十萬) ㊦ ㊦三上 二二ウ1

じゅうまんりよう 十万兩 (十萬兩) ㊦ ㊦三上 二二オ4

じゅうもん 十文 ㊦ ㊦二下 二〇オ2

じゅうらい 從來 (從來) ㊦ ㊦三下 一四オ3

じゅうりよう 十兩 (十兩) ㊦ ㊦三下 六ウ3

じゅうろつぽん 十六本 (本) ㊦ ㊦初 一〇オ6左

しゅえん 酒 (宴) ㊦ ㊦初 一六オ2

じゅくちゅう (塾中) ↓じゅくちゅう

しゅこう 趣向 ㊦ ㊦三上 一四オ6 一四ウ1 ㊦ ㊦三上 三オ2左 三ウ5

じゅしゃ 儒者 (儒者) ㊦ ㊦初 五ウ6

しゅしよ 衆庶 (衆庶) ㊦ ㊦三上 一ウ1

しゅじん 主人 ㊦ ㊦初 一七オ3右

じゅせん (人名) 壽仙 ㊦ ㊦二下 二オ4

じゅつ 術 (術) ㊦ ㊦二上 一オ3 三オ2 ↓じょうかい

じゅつ

しゅつせき 出席 ㊦ ㊦初 二五オ3

しゅつせする (出世) [用] ㊦ ㊦二上 六オ2

しゅつそ 出訴 ㊦ ㊦三下 一七ウ8

しゅつばん 出版 ㊦ ㊦三下 二二ウ3

しゅとう 種痘 ㊦ ㊦三上 一オ2

じゅばん (襦袢) ㊦ ㊦二上 七ウ3左 ㊦ ㊦三上 一三オ1右 一八オ4右

しゅみせん 須弥山 (須彌山) ㊦ ㊦初 九ウ6

じゅみょう 壽命 ㊦ ㊦三上 一九ウ3

しよ 書 ㊦ ㊦二下 二二ウ2 ↓けんごんしよ

じよ 序 ㊦ ㊦三上 一オ1 三オ5

しよ 小 ㊦ ㊦三上 四ウ4

しよ 性 ㊦ ㊦二下 一七ウ3 ㊦ ㊦初 一〇オ6左

しよ 生 ㊦ ㊦三上 七ウ2 七ウ10

しよ (背負) [未] ㊦ ㊦三上 七オ1

じよ 上 ㊦ ㊦二上 六オ1 一九ウ8 ㊦ ㊦三上 八オ1 二六ウ7

じよ 滋養 ㊦ ㊦初 一五オ5 ㊦ ㊦三上 一オ2

じよ あい情 (愛) ㊦ ㊦三下 一〇オ8

じよ い攘夷 (攘夷) ㊦ ㊦二下 二二ウ3

じよ かん 商館 (商館) ㊦ ㊦三上 九ウ6

じよ かんろん (書名) 傷寒論 ㊦ ㊦三上 一八オ1右

じよ き蒸氣 ㊦ ㊦初 七ウ5

じよ ききかん 蒸氣機関 (蒸氣機關) ㊦ ㊦三下 一九オ3

じよ きしや 蒸氣車 ㊦ ㊦初 九オ5 九オ6

じよ 句 章句 ㊦ ㊦三下 一四ウ4

じよ げ 上下 ㊦ ㊦初 二四オ1左

じよ ぐ 上戸 ㊦ ㊦三上 二一オ1

じよ こう (人名) 正孝 ㊦ ㊦初 二三ウ7

じよ こうはん (人名) 正孝 (一) ㊦ ㊦二上 一四オ2

2

じよ さく 上策 (上策) ㊦ ㊦三上 一九ウ5

じよ さん (人名) 商 (一) (商一) ㊦ ㊦三上 九ウ

6

じよ じ (障子) ㊦ ㊦三上 一七ウ8左

じよ しゅうはかた 上 (州博多) ㊦ ㊦初 一六オ8右

じよ しゅうまわり 上 (州廻) ㊦ ㊦二下 一オ6右

じよ じょうぎ 上 (着) (上上着) ㊦ ㊦三下 一オ4

二二七

左

- じょうじょうよく 常食 ㊦ ㊧ ㊨ 一六オ5
- じょうじょうず 生「未」 ㊦ ㊧ ㊨ 一八ウ1
- じょうじょうず 乗・乗「用」 ㊦ ㊧ ㊨ 一九オ2 ㊩ ㊪ 二上 二ウ5
- じょうじょうすう 小敷 ㊦ ㊧ ㊨ 一八ウ4
- じょうじょうせつ 小説 ㊦ ㊧ ㊨ 一ウ3 三オ3
- じょうじょうたい (正体) ㊦ ㊧ ㊨ 一八オ4 右
- じょうじょうたい 情態(情態)「情態」 ㊦ ㊧ ㊨ 四ウ7
- じょうじょうたん 少端 ㊦ ㊧ ㊨ 一九ウ2
- じょうじょうち 承知 ㊦ ㊧ ㊨ 一〇オ5 二六オ4 ↓ふしよ
うち
- じょうじょうちする 承知「未」 ㊦ ㊧ ㊨ 一〇オ8 「用」
㊩ ㊪ 一三オ6
- じょうじょうちゅう 小虫 ㊦ ㊧ ㊨ 一八ウ3
- じょうじょうとう (人名) 松塘 ㊦ ㊧ ㊨ 二五オ1
- じょうじょうどう 小道 ㊦ ㊧ ㊨ 一ウ4
- じょうじょうにん 商人 ㊦ ㊧ ㊨ 一五オ1 一五オ1
- じょうじょうのうする 上納「用」 ㊦ ㊧ ㊨ 二二オ4
- じょうじょうばい (商売) ㊦ ㊧ ㊨ 一〇オ5 ㊩ ㊪ 九オ6
↓いんがしょうばい・はんしょうばい
- じょうじょうばいのみより 商買(冥利)「商賣冥利」 ㊦ ㊧ ㊨ 三上 一九ウ6
- じょうじょうはくめかす 省柏(一)「省柏」 「体」 ㊦ ㊧ ㊨ 初
- じょうじょうう (「省柏」は人名)
- じょうじょううべいさん (人名) 商兵衛(一) (商兵衛) ㊦ ㊧ ㊨ 三上 八オ7 二二ウ2
- じょうじょうべん 小便・小瘦 ㊦ ㊧ ㊨ 一ウ1 二二ウ2
- ㊩ ㊪ 一六ウ1 ㊩ ㊪ 一六オ6 ㊩ ㊪ 二上 六ウ

4 ㊦ ㊧ ㊨ 二オ4

- じょうほう 商法 ㊦ ㊧ ㊨ 一四ウ6 ㊩ ㊪ 二二オ7
↓だいのしょうほう
- じょうほう 小坊 ㊦ ㊧ ㊨ 二オ4
- じょうほうか 高法家(商法家) ㊦ ㊧ ㊨ 八オ6 右
- じょうほうみ 正味 ㊦ ㊧ ㊨ 一五オ8
- じょうほうみいたす 賞味(致)「体」 ㊦ ㊧ ㊨ 一五オ2
- じょうほうみせ 定鋪(定鋪) ㊦ ㊧ ㊨ 五ウ3
- じょうほうもの 上物 ㊦ ㊧ ㊨ 九ウ1
- じょうほうもん 證文 ㊦ ㊧ ㊨ 八ウ2
- じょうほうゆ 醬油 ㊦ ㊧ ㊨ 二二オ7 ↓わさびじょうゆ
- じょうほうりき 小力 ㊦ ㊧ ㊨ 一九オ4
- じょうほうるり (淨瑠璃) ↓うたじょうるり・しんじょう
るり
- じょうほうれん (常連) ㊦ ㊧ ㊨ 八オ8 左
- じょうほうが 書画(書畫) ㊦ ㊧ ㊨ 二五ウ1
- じょうほうかい 初會 ㊦ ㊧ ㊨ 九オ5 ↓おしよかい
- じょうほうがかい 書画會(書畫會) ㊦ ㊧ ㊨ 二四オ7 ㊩ ㊪ 二四オ1 右
- じょうほうがじょう 書画帖(書畫帖) ㊦ ㊧ ㊨ 二五ウ6
- じょうほうよく 食 ㊦ ㊧ ㊨ 五オ5 ㊩ ㊪ 一ウ4
- じょうほうよく 職 ㊦ ㊧ ㊨ 一五ウ5
- じょうほうよく 食匙(食匙) ㊦ ㊧ ㊨ 二ウ6
- じょうほうよく 食「未」 ㊦ ㊧ ㊨ 二オ1
- じょうほうよく 職人・諸工人(諸工人) ㊦ ㊧ ㊨ 二二ウ2
- 二二ウ7 ㊩ ㊪ 二二オ5 二二オ7 左 ㊩ ㊪ 初 四ウ6 ↓おしよくにんさま
- じょうほうよく 職人共(職人共) ㊦ ㊧ ㊨ 一八オ7 ↓おしよくにんさま

じょうよくもつ (食物) ㊦ ㊧ ㊨ 六オ13

- じょうよくりょう 食料 ㊦ ㊧ ㊨ 一五オ5 ㊩ ㊪ 一ウ1
- じょうよくとも 諸國(共) ㊦ ㊧ ㊨ 二二オ2
- じょうよさい (如才) ㊦ ㊧ ㊨ 九ウ3
- じょうよさく (人名) 序作 ㊦ ㊧ ㊨ 一三ウ7
- じょうよじ 所持 ㊦ ㊧ ㊨ 一八ウ4
- じょうよじ 諸事 ㊦ ㊧ ㊨ 二五オ5
- じょうよしき 諸色・物價 ㊦ ㊧ ㊨ 一五オ3 (原文・左ルビ)
㊩ ㊪ 一七オ2
- じょうよしゃ 諸社 ㊦ ㊧ ㊨ 一五ウ4
- じょうよしゅう 諸宗 ㊦ ㊧ ㊨ 一五ウ4
- じょうよしよく 諸職 ㊦ ㊧ ㊨ 二〇オ8
- じょうよしんばり (如信張) ㊦ ㊧ ㊨ 一〇オ7 右
- じょうよせいさん 書生(一) ㊦ ㊧ ㊨ 六ウ4 ↓せいよう
しよせい・ようがくしよせい
- じょうよせんせい 諸先生 ㊦ ㊧ ㊨ 二五ウ4 ↓せんせい
- じょうよせんせいたち 諸先生達 ㊦ ㊧ ㊨ 二五オ2 ↓せ
んせい
- じょうよしたい 所帯 ㊦ ㊧ ㊨ 七オ8
- じょうよしたい (書体) ↓しよてい
- じょうよちゅう 女中・下女・家婢(家婢) ㊦ ㊧ ㊨ 一一ウ5
㊩ ㊪ 八ウ7 ㊩ ㊪ 三上 二二オ4 ㊩ ㊪ 二上 六ウ7
八オ3 右 八オ4 右
- じょうよつかく 食客 ㊦ ㊧ ㊨ 三オ5
- じょうよてい 書体(書體) ㊦ ㊧ ㊨ 一五オ8
- じょうよにち 初日 ㊦ ㊧ ㊨ 二二ウ6
- じょうよへん 初編 ㊦ ㊧ ㊨ 一ウ1 四ウ1
- じょうよまく 序(幕) ㊦ ㊧ ㊨ 七オ7 左
- じょうよゆうさん (人名) 序遊(一) ㊦ ㊧ ㊨ 四オ3

しよりゅう 諸流 (諸流) ㊥㊧㊨ 三ウ1
じよろう 女郎 ㊥㊧㊨ 一〇オ7
じよろしゅ 女郎衆 (女郎衆) ㊥㊧㊨ 一三オ4 ㊥
㊥初 一八ウ8 一八ウ8
しらが (白髪) ㊥㊧㊨ 一オ8右
しらしき 白木 ㊥初 二〇オ6左
しらくも あたま (白癩頭) ㊥㊧㊨ 一四オ8
しらばけばばあ ㊥㊧㊨ 一ウ3右
しらん 治亂 ㊥㊧㊨ 三オ2
しらんかおのはんべえ (擬人名) (半兵衛) ㊥
㊥初 二一ウ5
しりえ 後 ㊥㊧㊨ 三オ3
しりぞく (退) [用] ㊥㊧㊨ 二三オ1左
じりゅう 自立 ㊥㊧㊨ 一五オ7 且じりゅう
じりょう 治療 ㊥㊧㊨ 一六オ3
しる 汁・黄汁 ㊥㊧㊨ 二オ2 二ウ6
しる 知 [未] ㊥㊧㊨ 一七ウ7 ㊥㊧㊨ 四オ8
一七オ6 二二ウ4 ㊥㊧㊨ 二二オ7 ㊥㊧㊨ 六
オ6 ㊥㊧㊨ 八ウ1右 ㊥㊧㊨ 一三ウ6右 [用]
㊥初 一三オ3 ㊥㊧㊨ 二オ4 ㊥㊧㊨ 二二ウ
6 ㊥㊧㊨ 九ウ1 [終] ㊥初 二四オ4左
㊥㊧㊨ 一九ウ6左 ㊥㊧㊨ 一三オ1右 二二ウ2左
㊥㊧㊨ 一五ウ8左 [体] ㊥㊧㊨ 一オ5
しるし (印) ㊥㊧㊨ 一七ウ1
しるしばんでん (印半纏) ㊥初 二〇オ6右
しるす記 [終] ㊥㊧㊨ 二オ5
しるべ 案内 ㊥㊧㊨ 六ウ7
しれきる (知切) [用] ㊥㊧㊨ 一〇オ8
じれったい [形] [用] ㊥㊧㊨ 二一ウ1

じれってえ [形] [終] ㊥初 一二ウ6 ㊥㊧㊨
一四ウ1 ㊥㊧㊨ 二二ウ7
しれる 知 [未] ㊥初 七オ6 [用] ㊥初 一
八ウ6 ㊥㊧㊨ 七オ3 八オ6 二二オ4
㊥㊧㊨ 三ウ3
しろ城 ㊥㊧㊨ 一オ2
しろうと (素人) ㊥初 九オ7 一〇ウ7
しろうとぐち 素人口 ㊥㊧㊨ 九オ7
しろうとばなし (素人噺) ㊥㊧㊨ 二二オ7左
しろし [形] 白 [体] ㊥㊧㊨ 二二ウ5右
しろじ 白字 (白地) ㊥㊧㊨ 二二ウ8左
しろたび 白 (足袋) ㊥初 一五ウ7左
しろぬき 白 (抜) ㊥初 二一ウ8右
しろもの 代物 ㊥㊧㊨ 九ウ5 ㊥初 二二オ8右
しろもめん (白木綿) ㊥初 一四オ8左
しろらしや 白 (羅紗) ㊥初 一五ウ5左
じろり [副] ㊥初 一四ウ7左
しん眞 ㊥㊧㊨ 二二ウ1
じん人 ㊥初 三オ3 且せいようじん
しんうちめかす (真打) [已] ㊥初 二二ウ1
左

しんさくする 新作 [用] ㊥初 二四ウ4
しんさつする 診察 [用] ㊥初 一八ウ1
しんしまばら (地名) 新島原 (新島原) ㊥初 二上
ウ1
しんしゃ 人車 ㊥初 二二ウ3 ㊥初 四ウ6
しんじゆく 新熟 ㊥初 三オ5
しんじゆつ 仁術 (仁術) ㊥初 二二ウ2 ㊥初 三
上 一オ2
しんしょう 身上・身生 ㊥初 一九ウ4 ㊥初 一
二オ3
しんじょうり 新淨瑠璃 (新淨瑠璃) ㊥初 三上 三ウ2
且うたじょうり
じんしん 人身 ㊥初 一八ウ1
じんしん 壬申 ㊥初 二オ2
じんすけ (擬人名) 甚助・甚介 ㊥初 一三オ4
㊥初 二二ウ8 二二オ1
しんせい (新政) 且ごしんせい
しんせき 新席 ㊥初 二四オ2
しんせつ (親切) ㊥初 二二オ5 且ふしんせつ
しんぜん (神前) 且ごしんぜん
しんぞう (新造) ㊥初 一〇オ2右
しんぞうかい 新造買 ㊥初 一三オ8
しんぞうしゅ (新造衆 (新造衆)) ㊥初 一三オ4
しんぞうしゅう 新造衆 ㊥初 一七ウ3
しんそく 神速 ㊥初 一四ウ8 (原文・右ルビ)
しんちゅうぎせる (眞鑪煙管) ㊥初 二〇オ7右
しんばし (地名) (新橋) ㊥初 二二ウ7
しんぶつ 神仏・神佛 ㊥初 七オ8 ㊥初 一九ウ3
じんぶつ 人物 ㊥初 一六ウ8 一七ウ1 ㊥初 三上

一ニオ6 ㊦《初》二〇オ7左 二四オ4右 ㊦《二上》
一四ウ3右 ㊦《二下》八ウ2左 ㊦《三上》一八オ3右
㊦《三下》一三ウ4右 一三ウ7左 一三ウ8右

しんぶん新聞 ㊦《二上》一九オ2 一九ウ1 ㊦《二下》
一六ウ1 ㊦《三下》一六オ3 ㊦《二上》六オ3 ㊦《ま

いにちしんぶん・よしわらしんぶんいまようすがた
しんぶんがい新聞外 ㊦《三下》一七ウ4

しんぶんし新聞紙 ㊦《初》七ウ7 ㊦《三下》一六オ2 ㊦
㊦《三下》一四オ1右

しんぶんずき新聞好 ㊦《三下》一三ウ1
しんぼう (辛抱) ㊦《三上》七ウ7

しんぼうする辛抱 (辛抱) 「用」 ㊦《三上》一七オ2
しんみち (地名) 新道 ㊦《初》二二ウ6

じんみん人民 (人民) ㊦《三下》一八オ8
じんや陣屋 ㊦《初》一六オ2

じんやく賢楽 ㊦《二上》七オ2
しんよしわら (地名) 花柳巷 (花柳巷) 「新吉原」 ㊦
㊦《三上》五ウ3 ㊦《よしわら

しんらばんしょう森羅万象 (森羅万象) ㊦《三上》三ウ
8 (原文ルビ「しんらまんしやう」)

じんりき人力 ㊦《初》二二ウ3 ㊦《二下》二二ウ4右
じんりきしゃ人力車 ㊦《二上》一三ウ8 一六オ4

㊦《三下》七オ4右 ㊦《三上》二二オ6 ㊦《初》六オ
2 ㊦《二上》七オ3 ㊦《りんりきしや

しんるい親類 (親類) ㊦《三下》四ウ8 ㊦《二上》六
オ7

しんるいづきあい (親類) 附合 ㊦《二下》六オ5
しんるいつきあいごかし親類附合— ㊦《三上》一六

オ2

しんるいども親類共 ㊦《三上》一八ウ2

す

す巢 ㊦《初》二二ウ1
す酢 ㊦《二下》二二オ6

す「未」 ㊦《三下》一四オ1右 ㊦《二上》三オ3
「用」 ㊦《初》六ウ1右 一〇オ8左 一六オ7右

㊦《二上》七ウ5左 一四ウ3右 一四ウ3左 ㊦《二下》
一オ4右 一オ6右 ㊦《三上》八オ4左 一七ウ8右

二二ウ1右 ㊦《三下》一三ウ8右 一四オ1左 ㊦
㊦《初》二オ6 ㊦《二上》一ウ4 ㊦《三上》三オ2右

「体」 ㊦《三下》一ウ8左 一三ウ4右 ㊦《三下》
一九オ4 ㊦《三上》四オ7 ㊦《する

す ㊦《付風語
ず ㊦《初》八オ2 ㊦《二下》二二ウ6右

ず ㊦《付風語
ずいあん (人名) 随庵 (随庵) ㊦《初》二五オ2
すいか西瓜 ㊦《初》二二ウ2

すいかん睡眠 (睡眠) ㊦《三下》一八ウ2
すいこでん (水滸伝) ㊦《けいせいすいこでん

すいさつ (推察) ㊦《初》一五オ1
すいしたじ吸下地 ㊦《三上》二二ウ3

すいすぎる吸 (過) 「用」 ㊦《三下》二二ウ2
ずいぶん随分 ㊦《二下》一ウ5 ㊦《三上》八オ8 一七

オ6 ㊦《三下》一ウ7 四オ1 一七ウ1 一八オ2
ずいとくじ (随徳寺) ㊦《初》二二オ6

すいもの吸物 ㊦《初》五オ8
すうぶ ㊦《三下》二二オ7 ㊦《すぶ

すえ (末) ㊦《二上》九オ3
すう 「用」 ㊦《二上》七ウ5左

すかしみる (透見) 「用」 ㊦《三上》一五オ5
すがた (姿) ㊦《初》一〇オ6右 ㊦《いまようすがた

すがる (槌) 「用」 ㊦《三下》二オ4
すき透 ㊦《二下》六オ7 ㊦《三上》一四ウ4

すき (鋤) ㊦《三下》二ウ1
すき好 ㊦《二下》八ウ4 一六オ3 ㊦《三下》一〇ウ6

㊦《二下》八ウ2右 ㊦《三下》一ウ3左 ㊦《いなせずき
・しゃしんずき・しんぶんずき・せいようずき

すぎる (過) 「用」 ㊦《二下》一七ウ4 一八オ6
二二オ5 ㊦《三上》一八オ3左 「終」 ㊦《初》一

六ウ4
すきやき (鋤) 焼 (鋤) ㊦《二下》二二ウ2 ㊦《三
上》二六オ8

すきやきだね (鋤) 焼 (種) (鋤) 焼 (種) ㊦《三上》二六オ
3

すきやまち (地名) (数寄屋町) ㊦《二下》一オ4左
すく透 (透) 「未」 ㊦《初》二オ6

すぐ (副) 直 ㊦《初》一オ3 一七オ8 ㊦《二上》
二二ウ3 ㊦《二下》一〇ウ7 一三オ8 ㊦《三上》一四

オ4 二四オ1 ㊦《三下》六ウ1 七オ3 九ウ8 ㊦
㊦《三上》一八ウ4 ㊦《二上》七オ3 ㊦《三上》一七ウ

8右
すくい (救) ㊦《おすく

すぐじ直路 ㊦《二上》一六オ8
すくむ (疎) 「用」 ㊦《三上》一九ウ2

すけべえ (擬人名) 助 (兵衛) ・助 (平) ㊦《三上》
一七オ4

すこい (凄) 「体」 ㊦ ㊧ ㊨ 一四〇七
すこし 《副》 ㊦ ㊧ ㊨ 三〇三 一三ウ四 一六〇三

二一ウ二 二一ウ七 ㊧ ㊨ ㊩ 二四ウ八 ㊦ ㊧ ㊨ 一〇
オ6右 ㊧ ㊨ ㊩ 八ウ2左

すこしも 《副》 ㊦ ㊧ ㊨ 一八〇七
すこやか (健) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ 二二〇二

すじ (筋) ㊦ ㊧ ㊨ 一六ウ4
すじだらけ筋(一) ㊦ ㊧ ㊨ 九〇三

すずしい (涼) 「用」 ㊦ ㊧ ㊨ 九〇二
すすむ進・進 「用」 ㊦ ㊧ ㊨ 二〇二 ㊧ ㊨ ㊩ 一〇

すすめる (勸) 「未」 ㊦ ㊧ ㊨ 五〇八 「用」 ㊦
㊧ ㊨ ㊩ 一〇ウ2

すすめかける 「用」 ㊦ ㊧ ㊨ 一三ウ7
すすろに 《副》 ㊦ ㊧ ㊨ 三〇六 (原文「假名垣魯文漫

題) ㊦
すたすた 《副》 ㊦ ㊧ ㊨ 一八ウ4

すつ捨 (捨) 「未」 ㊦ ㊧ ㊨ 六〇七
すつ ↓付底語

ずっと 《副》 ㊦ ㊧ ㊨ 一三〇七 ㊧ ㊨ ㊩ 二二〇三
すっぱだか (素裸) ㊦ ㊧ ㊨ 二〇一

すっぱり 《副》 ㊦ ㊧ ㊨ 六〇三
すっぱ ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ 二二ウ3 ↓すうぶ

すっぱん ㊦ ㊧ ㊨ 二二〇八

すでに 《副》 既 (既) ㊦ ㊧ ㊨ 七ウ6
すておく (捨置) 「未」 ㊦ ㊧ ㊨ 一七ウ5

すどうふ 酢(豆腐) ㊦ ㊧ ㊨ 一五〇六
すなわち 《接》 則 ㊦ ㊧ ㊨ 一六ウ6 ㊧ ㊨ ㊩ 一五〇

すいーする

すね (脛) ㊦ ㊧ ㊨ 二二〇三
すねん (数年) ㊦ ㊧ ㊨ 一〇七左

すのうてん (素脳天) ㊦ ㊧ ㊨ 二二ウ2
すばらしい 「終」 ㊦ ㊧ ㊨ 九〇三

すひやくまんびき 數百万(匹) (數百萬匹) ㊦ ㊧ ㊨
下 一九〇七

すべて 《副》 都 (都) ㊦ ㊧ ㊨ 七ウ5 ㊧ ㊨ ㊩ 一九
ウ4 ㊧ ㊨ ㊩ 七ウ2 ㊧ ㊨ ㊩ 一六〇一 ㊦ ㊧ ㊨ 三
下 一九〇五 ㊦ ㊧ ㊨ 三ウ7

ずばん ㊦ ㊧ ㊨ 六〇三
すまい (住居) ↓どうけいすまい

すまいする (住居) 「体」 ㊦ ㊧ ㊨ 一ウ1左
すまし 杯洗 ㊦ ㊧ ㊨ 一四ウ8

すまのうら (地名) 須戸ノ浦 (須磨ノ浦) ㊦ ㊧ ㊨
九〇八

すみ炭 ㊦ ㊧ ㊨ 一六〇一
すみ隅 ㊦ ㊧ ㊨ 二六〇二

すみかえ (住替) ㊦ ㊧ ㊨ 二二〇二 ㊦ ㊧ ㊨ 八〇
2右

すみだがわ (店名) (すみだ川) ㊦ ㊧ ㊨ 一四〇一
すみや (炭屋) ㊦ ㊧ ㊨ 一五〇八

すみやか 神速 ㊦ ㊧ ㊨ 一四ウ8 (原文・左ルビ)
すむ清(清) 「已」 ㊦ ㊧ ㊨ 二〇二

すむ (済) 「未」 ㊦ ㊧ ㊨ 二二ウ2 「用」 ㊦
㊧ ㊨ ㊩ 二六ウ4 ㊧ ㊨ ㊩ 三〇一 一六ウ4 ㊧ ㊨ ㊩

すむ住 「体」 ㊦ ㊧ ㊨ 一八〇六 「仮」 ㊦ ㊧ ㊨
一七ウ6

すもう 相撲 ㊦ ㊧ ㊨ 二二ウ 二一〇八

すもうじんく 角力甚九(角力甚句) ㊦ ㊧ ㊨ 三〇一
すらりと 《副》 ㊦ ㊧ ㊨ 一六〇八

する 「未」 ㊦ ㊧ ㊨ 二二ウ1 ㊧ ㊨ ㊩ 八ウ1 一〇オ
4 一八ウ5 一九ウ5 ㊧ ㊨ ㊩ 五ウ7 六〇八 七

オ4 一五オ5 一六オ2 ㊧ ㊨ ㊩ 七ウ2 七ウ3
一〇オ1 一〇ウ5 一一ウ3 一四オ2 二五オ4

㊧ ㊨ ㊩ 七ウ3 一〇ウ3 一二ウ4 一二ウ5 一三
オ5 二〇オ5 ㊦ ㊧ ㊨ 一九オ7 「用」 ㊦ ㊧ ㊨

八オ6 一三オ8 一七ウ8 二二オ2 二二オ3 二
三ウ5 二二ウ6 二五オ8 二五ウ7 二六ウ1 二
六ウ7 ㊧ ㊨ ㊩ 八ウ3 九オ3 九ウ3 一〇オ5

一一ウ4 一二オ5 一二ウ7 一二ウ8 一四オ3
一九ウ5 ㊧ ㊨ ㊩ 一ウ6 一ウ6 三オ3 三オ5

三オ6 三ウ5 五ウ1 五ウ6 五ウ8 七ウ2 七
ウ2 七ウ3 七ウ8 八オ2 八オ5 九オ3 九ウ5

一〇ウ3 一二オ3 一二オ4 一二ウ2 二二オ3
二一ウ8 ㊧ ㊨ ㊩ 九オ5 一一ウ8 一六オ3 一

六ウ8 二二ウ3 二二オ3 二二オ4 二五オ3 二
五オ7 二六オ3 ㊧ ㊨ ㊩ 三オ8 三ウ4 四オ6

四ウ4 六ウ5 七オ2 八オ2 八ウ6 八ウ7 一
〇オ6 一一ウ7 二二オ8 一四オ8 一五ウ1 一

六オ6 二二オ4 二二オ5 ㊦ ㊧ ㊨ 一八ウ8 二
一ウ4 二二オ3 「終」 ㊦ ㊧ ㊨ 一一ウ1 一九ウ

2 ㊧ ㊨ ㊩ 七オ8 一四オ7 ㊧ ㊨ ㊩ 一ウ8 三オ3
五オ5 七ウ1 「体」 ㊦ ㊧ ㊨ 八ウ1 一七ウ

3 一九ウ4 ㊧ ㊨ ㊩ 七オ3 一一ウ2 一八オ4
二一オ7 ㊧ ㊨ ㊩ 七オ11 ㊧ ㊨ ㊩ 二ウ7 九ウ2

㊦ ㊧ ㊨ 一九ウ1 「仮」 ㊦ ㊧ ㊨ 七オ8 ㊧ ㊨ ㊩
一七ウ2 ㊦ ㊧ ㊨ 二〇ウ3 「命」 ㊦ ㊧ ㊨ 一四

ウ 8 二三ウ 7 ↓おゝする・す

すると《接》囿《初》八オ 8

すわちよう《地名》諏訪町囿《初》二六オ 3 《二上》

一五オ 7 一九オ 7 囿《三上》三オ 1 右

すわる《坐》「用」囿《三上》一六オ 7

すんしゅうや《店名》駿房屋(駿州屋) 囿《三上》二

オ 3

すんでに《副》囿《三上》二六オ 1

せ

ぜ ↓付属語

せい性 囿《初》五オ 6

せい《背》 囿《初》一六オ 7 右

せい製 囿《二上》一ウ 4 《三上》三オ 1 左

せい《所為》 囿《二下》二二ウ 5 右

せい《生》 ↓しよう

せいいっぱい《副》性(一杯)「精一杯」 囿《三上》

一〇オ 6

せいうん 盛運(盛運) 囿《二上》二オ 2

せいかつ 生活 囿《三上》一九オ 5

せいけつ 清潔 囿《初》七オ 1

せいこう 成功 囿《三下》一九ウ 3

せいじつ 誠実(誠實) 囿《初》一五オ 2 (原文・右ルビ)

せいしゅ 製主 囿《初》二ウ 5

ぜいす 贅「用」 囿《三上》一ウ 6

ぜいちや 製茶 囿《二下》二一オ 5

せいてん 青天 囿《二下》一オ 7

せいてんはくじつ 晴天白日(晴天白日) 囿《二上》六オ

8

せいにく 生肉 囿《初》一五オ 7 一六オ 1

せいはん 精飯(精飯) 囿《二上》二オ 4

せいふ 政府 囿《三下》一五ウ 2 一七ウ 8

せいみつ 精密 囿《二下》一七オ 5

せいよう 西洋 囿《初》七オ 2 七ウ 4 一〇オ 1 《三

上》二二ウ 8 二六ウ 1 《三下》二〇オ 6 囿《三

下》一三ウ 5 左 囿《二上》二オ 5 《三上》三オ 1 右

三オ 3 右

せいようか 西洋家 囿《二下》一六オ 2 囿《三上》一八

ウ 2 一九ウ 1

せいようがく 西洋学(西洋學) 囿《三下》一四ウ 3

せいようくりげ《書名》西洋栗毛 囿《二上》一九オ 7

囿《三下》二二ウ 4

せいようごしらえ 西洋拵 囿《三下》一三ウ 2 右

せいようさんじん《人名》青陽山人(青陽山人) 囿

《三上》五ウ 4

せいようしよせい 西洋書生 囿《初》五ウ 6

せいようじん 西洋人 囿《初》九ウ 6

せいようずき 西洋好 囿《初》六ウ 2 囿《初》四ウ 2

せいようときい 西洋時計 囿《初》一七ウ 7

せいようふう 西洋風 囿《三上》六オ 3

せいようふうみ 西洋風味 囿《初》二オ 2

せいようりゅう 西洋流 囿《二下》二二ウ 1

せいようりょうり 西洋料理 囿《初》五オ 8

せいようりょうりつう《書名》西洋料理通(西洋料理

通) 囿《二上》一オ 1

せいらい《生來》 囿《二上》七ウ 3 右

せいいい《生靈》 ↓おくまんせいいい

せえくびんぼうひとだから 細工(貧乏)人(宝) 囿《初》

二二オ 8

ぜえむすわつと《人名》 囿《三下》一九オ 1

せかい 世界・地球 囿《初》九ウ 7 一〇オ 8 《二下》

二二オ 4 《三上》六ウ 1 《三下》五オ 6 囿《初》

一ウ 2 ↓せけえ・たいせんせかゝ

せかいくにつくし《書名》(世界国尽) 囿《三下》一

三ウ 5 右

せかいじゅう 世界中 囿《三上》二二オ 2

せかのみやこじ《書名》(世界都路) 囿《三下》一三

ウ 5 右

せがれ 悴(悴) 囿《三下》一四オ 3

せき 席(席) 囿《二上》一八オ 8 《二下》八ウ 6 囿

《初》六オ 8 《二下》八オ 8 左 ↓おせき

せきが 席画(席畫) 囿《初》二六ウ 6

せきしゅうばり 石瓦(張) (石瓦張・石州張) 囿《初》

一六ウ 1 右

せきたん 石炭 囿《初》九ウ 1

せきどう 赤道 囿《初》八オ 3

せきやのさと《地名》関屋(一) (関屋一) 囿《二下》

一一ウ 7

せく《塞》「末」 囿《二上》一四オ 4

せけえ 世界 囿《初》一三オ 7 《二上》一四ウ 6 ↓せ

かい

せけん 世閑 囿《二上》一六オ 5 一九ウ 2 《三上》六

オ 6

せしめる「用」 囿《二下》一二ウ 4 左 [終] 囿《三

下》四ウ 1 左

ぜしんろうじん《人名》是真老人 囿《二上》一七オ 5

せつ 拙園 二上 一五オ6

せつ 節(節) 圃 初 六オ5 且あのせつ・このせつ

せつ 説園 初 七ウ3 二下 一六ウ3 二二ウ3

二一ウ7

せつ 代 拙園 初 一七オ2

せつ かく 副 (折角) 園 二下 一六ウ8

せつきょう 説教園 三下 一五ウ4

せつこう 人名 雪江園 初 二五オ2

せつせつ 園 二上 八オ8 二二ウ6

せつた (雪駄) 圃 三上 一八オ4左

ぜっぴ 副 (是非) 園 三上 一六オ1 且ぜび

せなか (背中) 園 三下 七ウ7

ぜにかね 銭金園 初 二二ウ1

ぜび 副 是非園 初 二五オ3 二六オ5 二上

一六ウ2 三上 一ウ4 且ぜっぴ

ぜびぜび 副 (是非是非) 園 二上 九ウ8

せめえ (狭) 圃 二上 一五オ3

せめかける (攻掛) 圃 二下 八オ8左

せめどうぐ 攻道具園 初 二四オ5

せりふ 演説 (台詞・科白) 園 三上 一七ウ3 圃

三上 四ウ4

せる 且付風語

せわ 世話園 三上 三オ3

せわきど 戯場木戸(戯場木戸) 圃 三上

五オ3

せわにん (世話人) 園 二上 一七ウ4

せわやき 世話(焼) 園 初 二〇ウ5

ぜん全圃 初 五オ1

ぜん前 園 三下 二〇オ1

ぜん 喘圃 二上 〇オ2

ぜんあくとも 善悪(共) (善悪共) 園 三下 一五ウ1

ぜんかいする 全快「未」圃 三上 一九ウ6

ぜんけん 全權園 初 七オ3

ぜんご 前後圃 初 六オ5

ぜんこう 人名 善公園 初 二五オ4

ぜんこうほうべん 嗜好方便(嗜好方便) 圃 初 二オ1

せんこく (先刻) 園 二下 一九ウ6

せんざ 前座園 三上 二六ウ5

せんさくだて (穿鑿立) 園 二上 一九ウ2

せんさま先(様) 圃 二上 七オ5

せんし 扇紙園 初 二五ウ6

せんしよ 膳所(膳所) 園 初 二六オ1

せんじょうばかず (戦場数) 圃 二下 一オ5右

せんしん 賤身 圃 三下 一九ウ5

せんす 扇子圃 初 二四オ2左

せんせい 先生園 初 二五オ1 二五オ6 二下 七

オ3 三上 七ウ3 三下 二オ4 圃 三上

二〇ウ6 圃 三上 一七ウ8左 且しよせんせい

せんせい 先生株圃 三上 二一ウ1

せんたい 全体(全體)園 二下 一八オ4 (原文ルビ) ぜ

んだい 三下 二ウ2 圃 三上 一九ウ5 且ぜんてえ

せんだいひら (仙台平) 圃 二下 一五ウ5左

ぜんてえ (全体) 園 三上 六オ11 且ぜんたい

せんにん 千人園 二下 二一オ7 圃 三上 五オ2

せんねん (千年) 圃 二下 一オ7右 一オ7右

せんば (船場) 園 三上 六オ11

せんばん 千万(千萬) 圃 三上 二〇ウ1

せんびょう 千俵園 三上 九ウ7

せんぶ 人名 扇夫園 二上 一六ウ6

せんぶ 膳部圃 二上 二ウ4

せんむ 専務 圃 三下 一八オ6

せんめん 扇面園 初 二四オ5 二五オ7 二五ウ1

せんめんてい 店名 扇めん亭園 初 二五オ3

せんろっぴやくにさんじゅうねん 千六百三十年園

初 七オ2

せんり 千里園 三下 七オ6

ぜんりん 善隣圃 二上 二オ6

そ

ぞ 且付風語

そいつ 園 三上 一七ウ2

そう(名) (相) 園 初 九オ7 九ウ8 二上 一

六ウ4 一六ウ6 一九オ1 二下 一オ5 二二

オ4 三上 六オ6 六ウ12 一七ウ1 三下 一

七ウ1 一八オ2 圃 初 一四オ7左 且かわいそう

そう 僧圃 初 五ウ7

そう (添) 圃 二下 一五ウ6左

そう 副 (斯然) 園 初 二三ウ6 二下 二

一ウ1 三上 六オ11 七ウ13 二三ウ4 二六オ3

三下 七ウ1 一〇ウ8 二二オ4 一三オ6

そうい (相違) 園 二下 九ウ8

そうおう (相応) 園 二上 一六オ1

そうかい 蒼海園 二上 二ウ6

そうがみ (総髪) 圃 初 一四オ7左 二下 一五ウ

5右

ぞうきん 雑巾園 三上 一七ウ6 一七ウ6

ぞうげ (象牙) 囀《初》一〇オ7右 《二上》七ウ8左
 そうし 冊子 囀《三上》三オ3左
 そうしゅう 《人名》 莊周 囀《二上》一オ4
 そうすると 《接》 囀《二下》二ウ2 《三下》三ウ2
 そうそう 早々 囀《初》二六オ1
 そうたい (総体) 囀《二下》二ウ5
 そうだん 相談 囀《二上》一ウ1 《二下》一五オ5
 そうだん (雑談) ↓うしやぞうだん
 そうで 物出 囀《三上》一六ウ8
 そうば 相場 囀《三下》四ウ3 ↓にっぽんそうば
 そうはつ (物髪) 囀《初》六ウ3左
 そうはつとう 物髪頭 囀《二上》六ウ6
 そうもく 草木 囀《初》五オ4
 ぞうり (草履) ↓あさうらぞうり
 ぞうろう 候 [体] 囀《二下》一オ6 ↓ござぞうろう
 ぞうろう ↓付戻語
 そがごろう 《人名》 曾我五郎 囀《三上》一七ウ3
 そく息 囀《三下》一四ウ6
 そく (削) [用] 囀《三上》二二ウ3
 そく俗 囀《三下》一四オ8
 そくざ (即座) 囀《二下》一〇ウ5
 そくじん 俗人 囀《三下》一三ウ6左
 そくせき 節席 (節席) [即席] 囀《初》二六オ8
 そくせきちようり 即席調理 (即席調理) 囀《初》二オ5
 ぞくぶつめら 俗物(一) 囀《二上》一六オ5
 そこ其処 (其處) 囀《二上》一六ウ5 《二下》九オ1
 1 二二オ1 《三上》九ウ8 一〇オ6 一〇オ8
 二二オ8 一六ウ4 《三下》三オ7 四ウ7 九ウ3
 そこでもって 《接》 (一)以(一) 囀《初》八オ4

九ウ8
 そこで 《接》 其処 (其處) 囀《初》九オ5 《二下》
 一オ2 一三オ8 囀《三上》二〇ウ5 二二ウ8
 そして 《接》 囀《初》一四ウ5 二三ウ7 《二上》一
 三オ5 一四オ7 《二下》八オ1 二二ウ4 《三
 上》二二ウ5 二六オ4 《三下》一ウ6 二二オ6
 そそう (粗相) 囀《三下》八ウ5 八ウ5
 そぞろに ↓すずろに
 そだつ (育) [用] 囀《二下》九ウ4 一オ4
 ぞっかん 俗間 囀《三下》一六オ1
 そっけ (素気) 囀《初》二二ウ4
 そっちのけ 囀《初》六ウ6左
 そつと 《副》 囀《二下》三ウ7
 そで (袖) 囀《初》二六ウ1 囀《三上》一三オ1右
 囀《初》一四ウ2
 そでぐち (袖口) 囀《二上》七ウ5右
 そでどけい 袖時計 (袖時計) 囀《初》六ウ6右 《三
 上》八オ5左
 その (連体) 其 囀《初》七オ3 七オ3 八オ5 八
 オ7 九オ8 九ウ5 一オ1 一ウ1 一七オ2
 二二オ5 《二上》八オ8 二二ウ4 一七ウ4 一九
 オ7 《二下》九オ8 九ウ1 九ウ3 九ウ6 一一
 オ2 一一オ7 一七オ8 一七ウ5 一七ウ6 二〇
 オ5 二二オ3 (原文「依舊」) 二二オ7 《三上》一
 〇オ7 一六ウ2 《三下》二ウ4 三オ5 三ウ7
 四ウ6 七オ4 八オ1 九オ1 九オ8 一二オ8
 一五ウ1 《三上》一八ウ3 一九ウ3 一九ウ3 二
 一オ4 囀《初》五ウ1 《二上》七オ7 《三上》一
 八オ2右 二二ウ1左 《三下》一ウ5左 一三ウ4左

一三ウ7右 一三ウ8右 二二ウ6 囀《二下》三ウ
 2
 そば (傍) 囀《三下》二オ6 八オ5
 そぼろ 囀《三上》二二ウ4
 そめぬく 染抜 [用] 囀《三上》二二ウ8右
 そめる (染) [用] 囀《初》一六オ7左
 そら空 囀《初》七ウ8 八オ7 《二下》一ウ5
 そら 《感》 囀《初》一九ウ4
 そりゃあ (其) 囀《二下》八ウ5 《三上》一七オ5
 《三下》四ウ1
 それ 《代》 某 [其] 囀《初》七オ7 一三ウ2 二六
 オ6 《二下》三ウ4 九オ6 九オ6 一二オ4 一
 六オ5 《三上》七ウ12 一〇ウ3 一六オ3 二五オ
 3 《三下》四オ8 五オ7 一〇ウ8 一四オ3 囀
 《二下》一オ6右 囀《三上》四ウ2
 それ 《感》 囀《初》一九ウ4 《二上》一五オ7 一七
 ウ8 一八オ1 《二下》一〇ウ6 《三下》二オ2
 八ウ1 一〇オ6 一七ウ4
 それから 《接》 夫 (一) 囀《二上》一六オ8 《二下》
 一ウ7 九ウ3 一三ウ3 《三上》二四オ1 《三
 下》三ウ5 九ウ7
 それだから 《接》 囀《初》八オ5 一二ウ4 《二下》
 五ウ2
 それでも 《接》 囀《二下》四オ8
 それしゃ (其者) 囀《三下》一ウ1左
 それぞれ 囀《二下》二〇オ8 《三上》七ウ2
 それなり 囀《初》二二オ7
 それに 《接》 囀《二下》二二オ1 《三上》一一ウ4
 一三ウ3 一四ウ2 二四ウ2

それら 《代》 囹 《三上》 一九ウ8

それる 《逸》 「未」 囹 《三下》 二二ウ6

そろい 《揃》 ↓ふぞろい・べんきょうぞろい

そろう 《四段》 《揃》 「終」 囹 《二上》 一七オ8

そろう 《下二》 《揃》 「用」 囹 《初》 一六オ7左

そろそろ 《副》 囹 《初》 五オ8 《三下》 一オ7左

ウ5右

そろばんぞめ 《算盤染》 囹 《初》 二〇オ6左

ぞろりと 《副》 囹 《三上》 二二ウ1右

ぞわぞわする 「用」 囹 《初》 一七ウ3

ぞん損 囹 《三上》 一ウ3

ぞんこう 《代》 尊公 囹 《初》 二六ウ1

ぞんじ 《存知》 ↓ごぞんじ

ぞんじたてまつる 《存奉》 「用」 囹 《三下》 一八オ7

一八ウ6 一九オ4 一九ウ7

ぞんじつく存付 「用」 囹 《三下》 一九オ1

ぞんす存 「用」 囹 《三上》 一オ6

ぞんずる 《存》 「用」 囹 《三上》 二四オ5

そんな 《連体》 囹 《初》 七ウ2 七ウ4 《二下》 二オ

2 二ウ8 《三上》 二二ウ4 《三下》 九オ6 囹

《三上》 二〇ウ1

そんなに 《副》 囹 《三下》 二二オ2 二二ウ8

そんなら 《接》 囹 《二下》 一四オ1 《三下》 一五ウ1

そんなもう 損毛 「損耗」 囹 《三上》 一〇オ5

た

た田 囹 《二下》 一一ウ3

た 《誰》 囹 《初》 一九ウ3

た ↓付風語

た ↓付風語

たい 體 《體》 囹 《三上》 一ウ1

たい ↓付風語

たい大 囹 《三上》 四ウ4

だいいち第一 囹 《二上》 一四ウ6 《三下》 二〇オ8

囹 《三下》 一八オ7

だいうがち 大穿 囹 《三下》 二二ウ6

だいうおう 大黃 《大黃》 囹 《三上》 一九オ3

だいうおんじまえ 《地名》 大音寺 《前》 囹 《二上》 二二

ウ3

たいぎ 《大儀》 囹 《初》 一三ウ4

だいきよせつ 大虚説 《大虚説》 囹 《三下》 一六オ7

だいきらい大 《嫌》 囹 《二下》 二二ウ3

だいく 大工・工匠 囹 《二下》 二〇オ7 囹 《初》 二〇オ

6右 ↓とうりょうでえく

たいけん 帯剣 《帯剣》 囹 《三下》 一五オ4

だいいんしき 大見識 囹 《初》 一三オ3

たいこ 《太鼓》 囹 《二下》 三ウ8 一一オ8

たいこう 《太閤》 ↓てえこう・てえこうさま

たいこうぎ 《太閤記》 ↓てえこうぎ

だいいこうぎょう 《大興行》 ↓おおこうぎょう

だいいこうしんこく 大皇神國 囹 《三下》 二一オ1

だいいねん 第五年 《第五年》 囹 《三上》 二オ2

だいきいこう 大柴胡湯 囹 《三上》 一九オ2

たいさん 《副》 囹 《三下》 八オ6

たいざん 泰山 《泰山》 囹 《二上》 二ウ6

だいきんざい 《大散財》 ↓おおさんざい

だいきんしゅう 第三輯 囹 《三上》 一オ1

だいいへん 第四五編 《第四五編》 囹 《三下》 二一ウ3

だいいしち 《店名》 大七 囹 《初》 一九ウ5 《三上》 一

六オ1

だいいじゃ 《大蛇》 囹 《二下》 一〇ウ3

たいしやくさま 帝釋 《帝釋》 囹 《二下》 六オ5

たいししゅ 《大酒》 囹 《二下》 一オ8左

たいししゅう 大將 囹 《三上》 一四オ7

だいいじょうぶ 大丈夫 《大丈夫》 囹 《三上》 二四オ4

だいいししょうほう 大商法・大商法 囹 《三上》 一一ウ1

一ウ6

だいい 《才》 題 《題》 「終」 囹 《初》 二ウ6 《二上》

三オ6 《原文》 《假名垣魯文邊題》

だいいすき 大好 囹 《三下》 二オ6

だいいせんせかい 大千世界 囹 《初》 九ウ4

たいそう 《大層》 囹 《二上》 一九オ4 《三上》 六オ2

六オ4 一〇ウ4

だいたんぼうず 《大胆坊主》 囹 《三上》 一八オ2右

だいち 代地 囹 《二下》 四オ3

だいでう 《大道》 囹 《三下》 一三ウ2左

だいはちぐるま 大八車 囹 《二上》 一六オ2

たいはん 大藩 囹 《初》 二六オ6

たいびょう 大病 囹 《二下》 一六オ2

たいふ 《太夫》 ↓たゆうしゅ・たゆうもと・たゆうもと

さん・しずだゆう

だいぶ 《副》 函 《二下》 二二ウ2 ↓でえぶ

たいへい 泰平 (泰平) 函 《二下》 一〇オ3

たいへん (大變) 函 《三下》 八オ8

たいほう 大砲 (大砲) 函 《二下》 二二オ3

だいまよう だいじん 大名大尽 (大名大盡) [太政大臣]

函 《二下》 九ウ2

たいめん 對面 函 《三上》 一七ウ2

だいまんじや 《店名》 大文字屋 函 《初》 一三オ2

たいり 大利 函 《三上》 一一ウ6

だいらき 大力 函 《三下》 一九オ4

たいろう 大牢 函 《三上》 七オ12 函 《二上》 〇オ3

だいろく 《店名》 大六 函 《三上》 二二オ2

たおる 手折 [用] 函 《三上》 四オ5

だが 《接》 函 《初》 一一ウ7 《二上》 一九オ3 《二下》 九ウ3 一〇ウ1 《三下》 四オ1

たかい 高・貴・騰貴 [用] 函 《二下》 一八オ2 [終]

函 《二下》 一七ウ7 一八オ1 二〇ウ1 [体]

函 《二上》 一八ウ8 《二下》 一七オ4 一九ウ8 二〇オ3 《三上》 一五オ2

たがい 互・互市 函 《二上》 一ウ3 三オ2 身おたげえ

たかこえ (高聲) 函 《初》 二〇オ8左

たかし (高) [用] 函 《初》 二四オ2左

たかしまや 《人名》 高嶋屋 (高島屋) 函 《三上》 一四ウ2

たかしまや 《店名》 高嶋(屋) (高島屋) 函 《三上》 一〇オ3

一〇オ3

たかちやうし (高調子) 函 《初》 一〇オ8左

たかなわ 《地名》 高(輪) 函 《二上》 一六ウ1 《三上》 六オ11

たかはた 《店名》 高旗 (高旗) 函 《初》 五ウ3

たがや 《店名か人名か》 多賀屋 函 《二上》 一七オ5

たから 宝(寶) 函 《二上》 一七ウ3

だから 《接》 函 《二下》 九ウ1 一二オ8

たがる ↓付属語

たきたて ござん (御膳) 函 《三上》 二六オ4

たく宅 函 《三上》 二二オ3 函 《初》 一七オ8右

たく 焚 [終] 函 《初》 九ウ1

たぐい 類 函 《三上》 三オ2左 三オ3左 三オ4左 三オ5左

たぐい 沢山 (澤山) 函 《三下》 一三オ4 函 《初》 一〇オ5右

たけ (竹) 函 《初》 一六オ3左

だけ ↓付属語

たげえ 身おたげえ・たがい

たけぼう 《人名》 竹坊 函 《初》 一〇ウ2

たけり 牛陽 (牛陽) 函 《初》 六オ3

たこく 他國 (他國) 函 《二上》 六オ6

たこぼう 蝟坊主 函 《初》 二二オ2

たし 肉種 函 《二上》 二オ3

たしか 慥 (確) 函 《二下》 一三オ4 函 《三上》 四オ3

だしかける 出掛 [用] 函 《三上》 一三オ1右

だしきる (出切) [用] 函 《初》 二二ウ5

だしな おす 改正再開 (改正再開) [用] 函 《三上》 五オ4

だじゃれ 駄洒落 函 《二上》 七オ4

たじゅう 他獣 (他獸) 函 《三上》 一オ3

たじるし 田印 函 《二上》 一三オ8

たす 出 [用] 函 《初》 一七オ4 二〇オ3 《二上》 一三ウ3 一八ウ1 《三下》 五オ1 函 《初》 一六ウ

7左 《三上》 一八オ1左 《三下》 四ウ1左 九オ5

左 [終] 函 《初》 二〇ウ4 《二下》 一二オ1

《三下》 九オ1 [体] 函 《三上》 一〇ウ2 函 《二下》 八ウ1左

たすける (助) [体] 函 《二下》 七ウ4

たずねる (尋) [用] 函 《二上》 八オ7 八ウ5 一三ウ2 [終] 函 《二上》 八ウ7

ただ 《名》 (只) 函 《初》 二四オ3左

ただ 《副》 只(唯) 函 《三上》 二二オ7

たたきつける (叩付) [用] 函 《二上》 一三ウ4

たたきかける (叩分) [用] 函 《三上》 二一ウ1

たたきわる (叩割) [用] 函 《初》 二二ウ2

たたく 敲 [叩] [未] 函 《二上》 一五オ2 [用] 函 《二下》 一ウ1 《三上》 一四ウ7 函 《初》 一オ1左 《二下》 一オ6左 《三下》 九オ8左

ただし 《接》 函 《初》 六ウ6左

たたみ (畳) 函 《二下》 三オ6

ただもの (徒者・只者) 函 《初》 一九オ4 函 《二上》 七ウ6右

たち (質) 函 《二下》 一六オ2 函 《初》 一〇オ6左

《二上》 七ウ7左 《二下》 一オ4右

たち 立 函 《二下》 二二ウ8 一四オ7 ↓たちまえ・たちめえ

たちあう 立合 [未] 函 《三上》 一八ウ2

たちいず (立出) [用] 函 《初》 一六オ4左

たちうり 立賣 函 《初》 二二ウ3

たちかえる (立返) [用] 函 《二下》 二〇ウ7

たちのき 立退・立退 函 《二上》 一五オ5 《三上》 一一

ウ8 ㊦ ㊦二上 六ウ1

たちのく (立退) [用] ㊦ ㊦二上 七ウ6右

たちまえ 立前 ㊦ ㊦三上 二一オ4 ↓たちまえ・やすだ

ちまえ・たち

たちまち 忽・忽地 ㊦ ㊦初 二五ウ6 ㊦二下 一一ウ5

㊦三上 二二ウ2 ㊦ ㊦二上 六オ7

たちみ 立見 ㊦ ㊦三上 四オ2

たちめえ 立前 ㊦ ㊦二下 一三ウ2 ↓たちまえ・やすだ

ちまえ・たち

たつ 立 [用] ㊦ ㊦三上 一〇ウ7 ㊦三下 二〇オ5

↓お ㊦ たつ

たっけん 卓見 ㊦ ㊦三下 一四ウ1

たっしやさ 達者 (一) (達者) ㊦ ㊦初 一九オ4

たっしやもの (達者者) ㊦ ㊦二下 一オ5右

だつす 脱 [未] ㊦ ㊦初 二五ウ7 [用] ㊦ ㊦三上

一八ウ6

だつそ (脱走) ㊦ ㊦三下 四ウ4左 ↓だつそ・だつ

そする

だつそ 脱走 ㊦ ㊦三上 一八ウ4 ㊦ ㊦三下 四ウ4右

↓だつそ

だつそ 脱走 [未] ㊦ ㊦二上 八オ2右 [用]

㊦ ㊦初 一〇ウ3 ㊦ ㊦二上 一八オ6 ↓だつそする

だつそ 脱走 [用] ㊦ ㊦三下 四ウ4 ↓だつそ

だつそ 脱走

だつたい かんこつ 奪體換骨 (奪體換骨) ㊦ ㊦三上 三オ

1左

だつて ↓付属語

たつびつ ㊦ ㊦三上 一五オ1

たつぶり ㊦ ㊦初 一七ウ5 ㊦三上 一五オ2

たちのきーたち

㊦ ㊦三下 一ウ2右

たて ㊦ ㊦初 二二ウ7

たてつける (立付) [用] ㊦ ㊦三上 二二ウ4

たてなおす (立直) [用] ㊦ ㊦初 一四ウ7左

たてば 立場 ㊦ ㊦二下 一五オ4

たてひざ (立膝) ㊦ ㊦二下 一ウ1左

たてまつる (奉) ↓けんごんたてまつる

たてる (立) [体] ㊦ ㊦三上 一九オ5

たとい ㊦ ㊦副 設令 ㊦ ㊦二下 二一オ1

たとえ ㊦ ㊦副 ㊦ ㊦二上 二一オ1 ㊦ ㊦三下 七オ1 一

五オ5

たとえる (譬) [未] ㊦ ㊦三上 七ウ7

だに ↓付属語

たぬき 狸 (狸汁) ㊦ ㊦初 五オ6

たね 種 ㊦ ㊦初 一六ウ6 ㊦ ㊦二上 一六ウ4 一九オ6

一九オ7 ㊦ ㊦三上 三オ2右

たねがみ 登紙 (蠶紙) ㊦ ㊦二下 二二オ2

たねほん 種本 ㊦ ㊦初 一三オ4

だの ↓付属語

たのしみ (楽) ㊦ ㊦二下 八ウ2右

たのみ (頼) ㊦ ㊦三下 一ウ3左

たのみ (頼) [未] ㊦ ㊦初 一七オ4 一九ウ1 二二五

ウ5 ㊦ ㊦二上 一七ウ5 ㊦ ㊦三下 九ウ2 [用] ㊦

㊦ ㊦二下 一五ウ3 一五ウ3 ㊦ ㊦三下 九ウ2 ㊦ ㊦三

上 一七ウ8左 終 ㊦ ㊦初 一〇オ3 一〇オ3

㊦ ㊦二上 一〇オ1 ㊦ ㊦二下 一ウ8

たのもしい (頼) [体] ㊦ ㊦二下 二二オ5

たばこいれ (煙草入) ㊦ ㊦初 一〇オ6左 二〇オ7

右

たばぬ (束) [用] ㊦ ㊦初 二〇オ7右

たばねのし (束熨斗) ㊦ ㊦初 一八ウ4

たび (度) ㊦ ㊦二下 一七ウ2 ㊦ ㊦三上 一九ウ3

一九ウ3 ↓たんび

たびかせぎ (旅稼) ㊦ ㊦二下 一オ5左

たびたび 度々 (度度) ㊦ ㊦二上 一〇オ1 ㊦ ㊦二下 七

オ6 七ウ3

たへい (人名) 太兵衛 ㊦ ㊦二上 一七オ4

たべつける (食) [用] ㊦ ㊦二下 一ウ3

たべならう (食習) [用] ㊦ ㊦三下 四オ8

たべはじめ (食始) [用] ㊦ ㊦二下 二オ3

たべもの 食店 ㊦ ㊦二下 一七オ3

たべる (食) [未] ㊦ ㊦二下 一ウ4 ㊦ ㊦三下 一ウ

6 一〇オ6 [用] ㊦ ㊦二下 一ウ7 二オ1

㊦ ㊦三下 二ウ8 三ウ1 三ウ4 三ウ8 一〇ウ3

一〇ウ5 [体] ㊦ ㊦二上 一四オ7 ㊦ ㊦二下 七ウ

8 ㊦ ㊦三下 二オ6 三ウ8 一〇オ7 一〇ウ6

[命] ㊦ ㊦二下 二オ5

たま (名) 偶 ㊦ ㊦初 二六オ6 ㊦ ㊦二上 一三オ1

㊦ ㊦二下 三オ5 一五オ5 ㊦ ㊦三上 七ウ12 ㊦ ㊦三下

一三オ2 ㊦ ㊦三上 一八オ6

だま ㊦ ㊦初 一七オ7 ↓だまかし

だまう (給) ↓さつしたまう・とりたまう

だまかし (騙) ㊦ ㊦三下 一ウ7 ↓だま

たまご 卵・鶏卵 ㊦ ㊦二下 五ウ7 ㊦ ㊦三上 九オ1 ㊦

㊦ ㊦二上 二オ1

だます ↓付属語

たまたま ㊦ ㊦副 ㊦ ㊦三上 二二ウ2左

たまち (地名) 田町 ㊦ ㊦初 一〇オ5 ㊦ ㊦二上 一七

オ1 ≪二下≫一四オ2 一四オ3 圃 ≪二上≫六ウ3
七ウ6右 八オ2左

たまらない (堪) [用] 圃 ≪二上≫九ウ4 [終] 圃
≪二下≫六オ1 [体] 圃 ≪二上≫一三オ2 ↓たま
らねえ

たまらねえ (堪) [終] 圃 ≪初≫八オ4 二二ウ7
[体] ≪三上≫八ウ3 ↓たまらない
たまわる 給 [未] 圃 ≪初≫二五オ1 [用] 圃 ≪三
下≫一五オ4

ため爲 圃 ≪二下≫六ウ3 ≪三下≫七オ5 圃 ≪初≫一
四オ8左 ≪二上≫七オ7 七ウ4左 圃 ≪二上≫〇ウ
1 ≪三上≫五ウ1

ためる (溜) [用] 圃 ≪三下≫一三オ1
たもつ 保 [体] 圃 ≪三上≫一ウ1
たゆ絶 (絶) [未] 圃 ≪初≫五ウ2
たゆうしゅ 男藝者衆 (男藝者眾) 圃 ≪二下≫四オ5
たゆうもと 太夫元 圃 ≪三上≫一四オ2
たゆうもとさん 太夫元 (一) 圃 ≪三上≫一三ウ4

だらだら 慢々地 (慢慢地) 圃 ≪二上≫一六ウ1 圃
≪初≫二オ5

だらだらあるき (一) 歩行 圃 ≪初≫五ウ2
たり ↓付属語
たりの ≪上一≫ (足) [未] 圃 ≪二上≫九ウ8
たる ≪四段≫ (足) [未] 圃 ≪二下≫二一オ6
たるつけ (樽漬) 圃 ≪二上≫八ウ3

たれ 誰 圃 ≪初≫一六ウ5 二六ウ7 ≪二上≫一五オ7
≪三上≫七ウ11 一六ウ1 ↓だれ
たれ (垂) 圃 ≪初≫五ウ5 一四ウ1左
だれ (誰) 圃 ≪二上≫九オ3 ≪三下≫一〇ウ2 二二

ウ5 ↓たれ

たれあんばい (垂) 挨拶 圃 ≪初≫二オ6
たれぬき (垂) 杖 (垂) 杖 圃 ≪三下≫二一オ7
たれる (垂) [用] 圃 ≪初≫二二ウ2
だん 段 圃 ≪三下≫二ウ2 圃 ≪三下≫一九ウ5

だん 談 圃 ≪三上≫一ウ5
だんご 團子 圃 ≪初≫一ウ5
だんごうする 談合 (談合) [用] 圃 ≪三上≫一八ウ4
(原文ルビ「だんかう」)

だんしょう 談笑 圃 ≪三上≫一ウ4
だんたい 暖帯 圃 ≪初≫八オ2
だんだん ≪副≫ 圃 ≪二下≫一一オ4
たんと ≪副≫ 沢山 (澤山) 圃 ≪三上≫二六オ5 ≪三
下≫四オ4

だんな 旦那 圃 ≪二下≫一三オ5 一三ウ6 ≪三上≫七
ウ8 一三オ2 一五オ3 一六ウ5 ≪三下≫五オ3
七オ1 八オ1 一〇オ5 一〇オ7 ↓わかだんな
だんなさま (旦那様) 圃 ≪二下≫一五ウ8

たんび (度) 圃 ≪二下≫三ウ6 ↓たび
たんひょう <人名> 炭俵 圃 ≪二上≫一五オ7
たんぶん 短文 圃 ≪三上≫五オ5
たんもの 布帛 (反物) 圃 ≪二下≫二〇オ7
たんや 短夜 圃 ≪三下≫一八ウ2

ち

ち 血 圃 ≪三下≫一二ウ2
ち 地 圃 ≪二上≫三オ3
ちいさい (小) [用] 圃 ≪二下≫一七ウ2 ≪三下≫

七ウ5 一〇ウ4 [体] 圃 ≪二下≫一七オ6 一七
オ8 ↓ちいさい

ちいさがたな (小刀) 圃 ≪二下≫一五ウ6左
ちいさし (小) [用] 圃 ≪初≫一六オ8右 ↓ちいさ
し

ちいず (乾酪) 圃 ≪初≫六オ3
ちえ 智恵 圃 ≪二上≫七オ2
ちおくさん <人名> 千臈 (一) 圃 ≪初≫一七オ3
ちかい 近 [体] 圃 ≪初≫八オ3 ↓ちかし

ちがい 疑 (違) 圃 ≪二下≫二一オ8 ↓ちげえ
ちがう (違) [用] 圃 ≪二下≫八ウ6 ≪三上≫一五
オ8 [終] 圃 ≪初≫二二ウ7 [体] 圃 ≪初≫二三
ウ1

ちかく ≪名> 近 (近) 圃 ≪初≫六オ2
ちかく 知覚 (知覚) 圃 ≪三下≫一六オ1
ちかごろ 近頃 圃 ≪初≫二四オ6 ≪二上≫一六ウ3
≪二下≫一五ウ8 ≪三上≫二三オ8 圃 ≪初≫二四オ

1右
ちかし (近) [用] 圃 ≪三下≫一七8右 [体] 圃
≪二上≫七ウ7左 ↓ちかし
ちから (力) 圃 ≪三上≫六ウ11 圃 ≪二上≫六オ4
ちからづく ≪名> (力尽) 圃 ≪二上≫九ウ3
ちき 知己 圃 ≪三上≫二〇ウ2 二一オ6
ちきゅう 地球 圃 ≪初≫八オ1 ≪三下≫二一オ2
ちぎれる [未] 圃 ≪三上≫九オ3

ちくあみ <人名> 筑網 (筑網) 圃 ≪二下≫九オ4
ちくしょう (番生) 圃 ≪三上≫七ウ6
ちくしょうどう 番生 (道) 圃 ≪三上≫七ウ9
ちげえ ≪名> (違) 圃 ≪二下≫一〇ウ2 ↓ちがひ

ちしき 知博〔知識〕 ㊦ ㊦三下 一六オ1
ちじこう 知事公 ㊦ ㊦初 二六オ7

ちちあぶら 乳油 ㊦ ㊦初 六オ3

ちぢめる (縮) 〔体〕 ㊦ ㊦三上 一九ウ3

ちぢれる (縮) 〔用〕 ㊦ ㊦三下 五オ3

ちっと ㊦ ㊦副 ㊦ ㊦二下 二ウ6 ㊦ ㊦三上 一一ウ2

㊦ ㊦三下 四ウ1 一四ウ5

ちと ㊦ ㊦副 ㊦ ㊦初 一九オ1 二六オ8 ㊦ ㊦二下 八ウ4

4 ㊦ ㊦二下 一オ7左

ちびり ㊦ ㊦副 ㊦ ㊦三上 一八オ5左

ちぼう 智謀 ㊦ ㊦二下 九オ3

ちや茶 ㊦ ㊦二下 二二オ2 ↓おちや

ちやく 着物 ㊦ ㊦一上 九オ4

ちやくす 着 〔用〕 ㊦ ㊦二下 一五ウ6右

ちやくとう 着當 ㊦ ㊦二下 一四オ3

ちやくぶくする (着服) 〔用〕 ㊦ ㊦三上 二二オ4

ちやじま (茶縹) ㊦ ㊦二上 七ウ4左

ちやづる茶(一) 〔用〕 ㊦ ㊦二下 一三ウ4

ちやはかた (茶博多) ㊦ ㊦二上 七ウ4右

ちやばたけ茶園 ㊦ ㊦二下 二一オ4

ちやばん茶番 ㊦ ㊦三上 三ウ3

ちやぶちやぶ ㊦ ㊦三上 一六オ7

ちやぶちやぶまえ (一)前 ㊦ ㊦初 九ウ4

ちやぶちやぶや (一)屋 ㊦ ㊦三上 二六オ8

ちやびようし 茶表紙 ㊦ ㊦三上 四ウ5

ちやぶや 料理番〔卓袱屋〕 ㊦ ㊦二下 一ウ6

ちやみせむすめ 茶店女 ㊦ ㊦三下 一オ3 一ウ3右

ちやや 茶屋 ㊦ ㊦初 一一ウ3 一一ウ4 一一オ5

㊦ ㊦二上 八ウ7 ㊦ ㊦二下 一四オ4 ㊦ ㊦三上 二一オ

ちしき―ちよぼくれ

7二ウ1 ㊦ ㊦二上 八オ2左 八オ2左(原文「ちや」) 八オ3右 ↓おちや

ちややおんな茶(屋)女 ㊦ ㊦三下 一オ7左

ちややしゆ茶屋衆 ㊦ ㊦二上 一一ウ7

ちやのれん 茶屋(暖簾) ㊦ ㊦三上 一四オ3

ちやわん (茶碗) ㊦ ㊦初 一八ウ8 ㊦ ㊦二上 一四オ5

㊦ ㊦二上 七ウ5左

ちやわんざけ (茶碗酒) ㊦ ㊦二上 八オ1左

ちやん (父) ㊦ ㊦三下 四ウ3

ちゆう 中 ㊦ ㊦三上 四ウ4

ちゆうしゆんてい (店名) 駐春亭 ㊦ ㊦二上 九ウ7

ちゆうしんぐらじゆうにとき (作品名) 忠臣蔵十二時

㊦ ㊦三上 一四オ8

ちゆうっぱら 俵言(中っ腹) ㊦ ㊦初 四ウ6 ㊦ ㊦初

二〇オ5

ちゆうもん 注文 ㊦ ㊦初 一九ウ2 二五ウ1 ㊦ ㊦初

五ウ4 ㊦ ㊦三上 五オ5

ちゆうもんする (注文) 〔用〕 ㊦ ㊦三上 八オ4左

〔仮〕 ㊦ ㊦三上 九オ1

ちゆうや 晝夜(晝夜) ㊦ ㊦初 六オ6

ちよ著(著) ㊦ ㊦三下 一オ2

ちよちよちよ…ちよん (擬音) ㊦ ㊦二上 七オ8

ちよいと ㊦ ㊦副 ㊦ ㊦三下 八オ6 ㊦ ㊦三下 九オ5左

ちよえもん (店名) 長右衛門 ㊦ ㊦三上 一三ウ8

ちようこうする 調合 〔用〕 ㊦ ㊦三上 一五オ1

ちようし 銚子 ㊦ ㊦三下 二一オ4 ㊦ ㊦初 六オ5 ↓

おちやし

ちようす 調 〔用〕 ㊦ ㊦三上 一ウ1

ちようじゅう 鳥獸(鳥獸) ㊦ ㊦初 五オ4

ちようずばち 手水鉢 ㊦ ㊦二上 一一オ8

ちようだい 頂戴 ㊦ ㊦初 一七ウ6 ㊦ ㊦三上 二六ウ4

ちようちん (提燈) ㊦ ㊦二下 三ウ3

ちようてい 朝廷 ㊦ ㊦二下 一七ウ8

ちようど ㊦ ㊦副 ㊦ ㊦丁度 ㊦ ㊦初 二〇ウ4 ㊦ ㊦二上 一ウ2 ㊦ ㊦二下 二〇オ5 ㊦ ㊦三上 一六ウ6 ㊦ ㊦三下 三ウ1 ㊦ ㊦三下 一三オ4

ちようにん 町人 ㊦ ㊦二下 六オ8 ㊦ ㊦二下 一五ウ8

右 一五ウ8

ちようにんてい 町人体 ㊦ ㊦二下 一五ウ7右

ちようへん 長編 ㊦ ㊦三上 五オ5

ちようようがかり 町用掛 ㊦ ㊦三下 一七ウ7 ㊦ ㊦三下 一八オ1(原文「町用がかり」)

ちようり 調理 ㊦ ㊦二上 二オ6

ちよく 猪口 ㊦ ㊦一上 一九ウ4 ㊦ ㊦二下 一九ウ5左

↓おちよく

ちよく直 ㊦ ㊦二上 一オ6

ちよじゆつ 著述(著述) ㊦ ㊦三上 一ウ2

ちよつ ㊦ ㊦感 ㊦ ㊦二下 八オ6

ちよつき ㊦ ㊦三下 一三ウ3右

ちよつくら ㊦ ㊦副 ㊦ ㊦初 一八ウ3 一九ウ2

ちよつと ㊦ ㊦副 ㊦ ㊦一寸 ㊦ ㊦初 一五オ6 一七オ4 一

九オ2 一九オ3 二五ウ5 ㊦ ㊦二下 六オ4 九オ3

一九ウ1 ㊦ ㊦三上 九ウ4 二二ウ8 二六ウ4 ㊦ ㊦三下 一八オ3 ㊦ ㊦三上 二〇ウ7 ㊦ ㊦三下 一三ウ5左

ちよびすけ (擬人名) 生熟(生熟) ㊦ ㊦二下 六ウ1

㊦ ㊦三上 四ウ6

ちよぼくれ ㊦ ㊦三上 三ウ7

ちよん 窓 ≪三上≫ 二五オ7

ちよんきな 人力車 窓 ≪初≫ 二二オ5

ちよんきなほい 〈掛声〉 囀 ≪二上≫ 七オ4

ちよんちよん 〈擬音〉 窓 ≪初≫ 一八ウ3

ちよんちよんこうし 小娼格子 囀 ≪三上≫ 五オ3

ちよんちよんちよん…… 〈擬音〉 囀 ≪二上≫ 七オ8

ちらつく 〔体〕 囀 ≪三上≫ 八オ6右

ちり (塵) 窓 ≪二下≫ 三オ6

ちりめんころう (縮緬異綴) 囀 ≪三下≫ 一オ6右

ちりよう (治療) ↓じりよう

ちる (散) 〔用〕 窓 ≪二上≫ 一六ウ7

ちんかく 珍客 (珍客) 囀 ≪二上≫ 一ウ2

ちんざん 〈人名〉 枕山 窓 ≪初≫ 二五オ1

ちんせつ 珍説 (珍説) 窓 ≪二上≫ 一九オ8 ≪三下≫ 一

八オ2

ちんぴ 陳皮 窓 ≪三上≫ 一九オ3

ちんぶつ 珍物 (珍物) 囀 ≪三上≫ 三ウ5

ちんぶん 珍聞 窓 ≪三下≫ 一七ウ4

ちんぶんし 珍聞誌 窓 ≪三下≫ 一七ウ3

ちんみ 珍味・珍味 窓 ≪初≫ 一七ウ5 囀 ≪二上≫ 二オ3

つ

つ ↓付風語

つゝ (副) 終 窓 ≪二下≫ 一六オ3 ≪三下≫ 八オ8

八ウ5 九ウ6

つゝいたち 朔日 窓 ≪初≫ 二六ウ4

つゝいたて (衝) 立 窓 ≪二下≫ 八オ4

つゝいで (名) 窓 ≪初≫ 一七オ4 ≪二下≫ 八オ2

つゝいに (副) 終 窓 ≪二下≫ 一九ウ4

つゝいふく 追福 窓 ≪初≫ 二四オ8

つゝいやす (費) ↓おついやす

つゝがる (通) ↓ 〔用〕 窓 ≪二上≫ 一三オ7

つゝこう 通行 窓 ≪初≫ 九ウ2

つゝじ (通辞・通事) ↓おつうじ

つゝず通 (通) 〔体〕 囀 ≪二上≫ 三オ2

つゝよう 通用 窓 ≪二下≫ 一七オ7

つゝえ (杖) 窓 ≪三下≫ 二オ4

つゝか (柄) 囀 ≪初≫ 一四オ8右 一六オ3左

つゝかい (使) 窓 ≪二上≫ 一〇オ1 一二オ6

つゝかいと (柄糸) 囀 ≪初≫ 一四オ8左

つゝかう (使) 〔末〕 窓 ≪三上≫ 一四オ1 〔用〕 窓

≪二上≫ 八ウ5 〔終〕 囀 ≪初≫ 六ウ3右 六ウ4右

〔体〕 窓 ≪二上≫ 二二オ8 一六ウ4

つゝかす (尽) 〔末〕 窓 ≪二上≫ 一〇オ8 一一ウ7

二二オ3

つゝかぬ (束) 〔用〕 囀 ≪初≫ 二四オ2左

つゝかまえる (摺) 〔用〕 窓 ≪二下≫ 二ウ1

つゝかまつる 仕 〔終〕 窓 ≪初≫ 一五オ1 ↓はつめいつ

かまつる

つゝかむ (摺) 〔用〕 囀 ≪初≫ 一四ウ1左 〔体〕 囀

≪二下≫ 七ウ4

つゝき月 窓 ≪初≫ 一一オ5 ≪三下≫ 六ウ2 囀 ≪三上≫

四オ4 ↓おつきさま

つゝぎ次 囀 ≪三上≫ 六オ13 七オ13

つゝぎあい 附合 窓 ≪初≫ 二六オ5 二六オ6 二六オ8

↓つきええ・なかつつきええ

つゝきあう 附合 〔用〕 窓 ≪二上≫ 一八オ2 ≪二下≫ 五

ウ5 ≪三上≫ 一七ウ2 〔終〕 窓 ≪初≫ 一四オ3

つゝきあたり (突当) 窓 ≪二下≫ 一四オ4

つゝきええ 附合 窓 ≪初≫ 二〇ウ1 二二ウ5 ↓つきあ

・なかつつきええ

つゝきかけ (月影) ↓あらしのはなおぼろのつきかけ

つゝきち (地名) 築地 窓 ≪三上≫ 六オ8 九ウ6

つゝきたつ (下二) (突立) 〔用〕 窓 ≪二上≫ 一五オ4

つゝぎなおし (注直) 窓 ≪三下≫ 八ウ6

つゝぎのま 次の間 窓 ≪初≫ 一七オ6

つゝぎのまあそび 次の間 (遊) 窓 ≪初≫ 一三オ8

つゝきる (上二) (尽) 〔終〕 囀 ≪二下≫ 一〇ウ6

つゝく (四段) 着・風 (風) 〔末〕 窓 ≪三上≫ 六オ8

≪三下≫ 五オ6 〔用〕 窓 ≪初≫ 二五ウ2 ≪三下≫

三オ4 囀 ≪初≫ 一四オ7左 一四ウ1左 ≪二上≫ 六

ウ7 ≪二下≫ 八オ8左 〔終〕 窓 ≪二下≫ 一三ウ1

〔体〕 窓 ≪三上≫ 六オ8

つゝく (下二) (付) 着 〔用〕 囀 ≪初≫ 一六オ8右

一六オ8左 ↓つける・おつける

つゝくす 尽・盡・盡 (盡) 〔末〕 囀 ≪二上≫ 一オ3

≪三上≫ 四オ3 〔体〕 囀 ≪二上≫ 一ウ3

つゝくる 造 〔用〕 窓 ≪初≫ 八オ6 囀 ≪初≫ 一六ウ1右

つゝくろう (繕) 〔末〕 囀 ≪三下≫ 一三ウ4右

つゝけ 窓 ≪初≫ 二二ウ3 (原文「ひとをつけ」。「ひとをつけに

する」の意か)

つゝけこむ 附込 〔用〕 窓 ≪三上≫ 一〇オ6

つゝけたり付 (足) 囀 ≪三上≫ 一九ウ5

つゝける付 〔末〕 窓 ≪三上≫ 九オ5 囀 ≪三上≫ 一八オ

7 〔用〕 窓 ≪初≫ 九オ8 ≪二上≫ 八ウ2 一四オ

8 ≪二下≫ 八オ1 一一オ1 ≪三上≫ 八ウ1 〔体〕

圃《初》二〇オ8左 ↓つく・お#つける

つごう 都合圃《三上》九ウ5

つじや 《店名》圃《二上》八オ1右

つたえきく 傳聞《傳聞》「終」圃《二上》一ウ6

つづき 圃《三上》六ウ1 七ウ1

つづきはなし 《統話》圃《二下》八ウ4

つづきもの 《統物》圃《三上》二四ウ5

つづく 《統》「未」圃《初》一三ウ3 「体」圃《二下》一三オ8

つづく 《突》「体」圃《三下》七ウ8

つづくばう 筒袍圃《二上》一五オ5 ↓つづくばう

つづくばう 《筒袍》圃《二下》二二ウ5右 一二ウ5左

↓つづくばう

つづくばうじたて 洋服《仕立》「筒袍仕立」圃《三下》八オ3

つづくばうじむ 《用》圃《初》二〇ウ7

つづみかく 《包掛》「用」圃《初》二四オ3右

つづる 綴《綴》「体」圃《三上》三オ5左

つとまる 《勤》「未」圃《二上》九ウ5 「用」圃《三上》二二ウ4

つとむ 《勤》「用」圃《二下》一オ6左 ↓つとめる

つとめ 《勤》圃《初》一六ウ8

つとめあげる 勤上「用」圃《三上》七ウ9

つとめる 《勤》「用」圃《初》一四ウ8 《原文・左ルビ》

《二上》二二ウ5 《二下》五ウ4 《三上》二四オ1

「終」圃《二上》九ウ2 《三上》二二ウ2 「体」圃《三上》二四オ8 ↓つとむ

つな 綱圃《二上》一八ウ5

つなぐ 繋《繋》「体」圃《初》一ウ4

つける 一つんつるてん

つね 《常》圃《二下》一オ2

つねる 《抓》「未」圃《二下》三ウ7 「用」圃《三下》九ウ5

つの角・角圃《三上》六ウ9 圃《初》一六オ8左

《二上》六オ4 圃《二上》〇オ4

つのざいく 《角細工》圃《三上》一八オ4左

つのじことは 《一》字《一》圃《初》二二ウ7

つばさ 翅《翼》圃《初》六オ1

つぶし 《漬》圃《三下》一オ4左

つぶす 《漬》「用」圃《三下》一〇オ2

つべこべ 《副》圃《二下》八ウ1右

つぼむ 《窄》「用」圃《初》一六ウ1左

つまる 《詰》「体」圃《二上》一ウ5

つみ 罪圃《初》一六ウ4 圃《三上》一八オ2右

つみあがる 積上「終」圃《三上》二二ウ2

つみこむ 積込「用」圃《二上》一六オ1 《三上》七オ3 一〇オ1

つみつくり 罪作圃《初》一ウ6

つみはこび 《積連》圃《三上》七オ10

つむ 《詰》「用」圃《三下》四ウ4左

つむぎ 《紬》圃《三上》二二ウ8右

つめびらき 詰開《詰開》圃《三上》四ウ3

つもり 測量《積・心算》圃《初》一四オ3 二二ウ7

《二上》一七ウ4 一九ウ5 《三上》一〇オ4 一一ウ4 一一ウ5 一一ウ7 二二ウ4 《三下》七ウ3

一一ウ3 圃《三上》一九ウ5 圃《初》二四オ1左

《三上》一三オ2右 二二オ7左 圃《初》二オ6 ↓

おつもり

つや 《艶》圃《初》六ウ4左

つゆ 露圃《二上》二オ2

つよい 《強》「体」圃《二下》一八オ6 圃《初》一六オ8右

つら 面圃《初》二〇ウ4 二二オ3 《二上》一八ウ5

《三上》一三オ4 圃《二上》一四ウ4右 《三下》一三ウ8右

つらい 《辛》「用」圃《二上》九ウ1 「体」圃《二下》七オ3 《三上》一七オ7

つらつら 《副》借《借》圃《三下》一八ウ6 圃《二上》一オ4

つり 《釣》圃《二下》二〇オ4 二〇ウ3

つる 鶴《鶴》圃《二上》一オ2

つる 《下二》《連》「未」圃《三上》二二ウ2左

「用」圃《二下》一オ8左 ↓つれる

つるいずみ 《店名》鶴泉圃《初》二二ウ5

つれ 連圃《二上》一五オ7 一六ウ2 圃《初》一〇オ7左 一六ウ1右 二〇オ7右 二四オ3左 《二下》

八ウ2左 八ウ2左 一五ウ7右 《三上》八オ6左

《三下》一オ7左 一三ウ7左 一三ウ8右 一四オ1左

つれこむ 連込「用」圃《三上》二〇ウ8 「体」圃《三上》二五オ8

つれだす 連出「用」圃《初》一九ウ5 圃《二上》八オ3右

つれゆく 《連行》「用」圃《初》二四オ3左

つれる 《連》「用」圃《二下》六ウ8 一六オ8 ↓

つる

つんつるてん 圃《初》一四ウ1右

て

て手窓《初》七ウ1 二〇オ2 《二下》二オ1 《三上》九オ4 一〇ウ2 《三上》一〇ウ8 《三下》二オ4 三ウ3 八オ6 圃《三上》一八オ7 圃《三下》一三ウ4 左

て ↓付風語

て ↓付風語

てあい徒・手合 窓《三上》二三オ6 圃《初》九ウ4 ↓てやい・とうどりであり

であう出會 [用] 窓《三下》三ウ2 [終] 圃《三上》二〇ウ4

であげ出揚(出揚) 窓《二上》一六ウ6

てあて手(当) 窓《二上》一八オ4 《三下》六ウ4

てい(体) 圃《二下》二二ウ5 左 《三上》八オ7 右

ていしゅ亭主 窓《二下》七オ7

ていたずら手(悪戯) 窓《二上》九ウ3

ていぶる食臺(食臺) 圃《初》一ウ3

ていりり出入圃《初》六オ4 《二下》一五ウ8 右

ていりば出入場 圃《三上》二〇ウ4

てえこう太閤 窓《二下》九オ3 ↓てえこうさま

てえこうき《書名》太閤記 窓《二下》九オ2

てえこうさま太閤様 窓《二下》九ウ1 ↓てえこう

てえぶ《副》窓《初》一六ウ3 ↓だいぶ

てかく(出掛) [用] 圃《二下》一オ5 左 ↓でかける

てがけ出掛 窓《三上》二三ウ1

てかける出(掛) [未] 窓《二下》六オ6 [用] 窓《初》一三

ウ2 二五オ5 《二下》圃《三上》一八ウ3 [終] 窓《初》二六オ4 《三上》六オ6 [体] 窓《初》一四オ3 ↓でかく

てがた手形 窓《初》一七ウ5

てかた出方 窓《二上》一八オ4

てき敵 窓《初》一オ7 圃《三上》二〇ウ5

てきあいみせ出来合店 窓《三上》八ウ6

てきかか(出来掛) [用] 窓《二下》一五オ5

てきる出来・懐妊 [未] 窓《初》一三オ7 二三オ3 《二上》一〇オ7 二二ウ2 一五オ2 《三上》一ウ1 《三下》二〇オ7 圃《三上》二二ウ5 [用] 窓《初》九オ5 九ウ2 《二上》八ウ3 一〇オ4 一五オ8 《二下》九ウ1 一七ウ6 二二オ4 《三下》六ウ8 [体] 窓《二上》一九オ4 《二下》二二オ4 [仮] 窓《二下》一八オ2 ↓でく

てぎわ手際 窓《二上》一七オ7

てく(出来) [用] 圃《二下》一オ5 左 ↓できる

てげいこ出(稽古) 窓《二下》四オ1 ↓けいこ

てげす ↓付風語(げす)

てござりますが《接》窓《二下》二〇ウ5

てごす ↓付風語(ごす)

てし弟子 窓《二下》四オ3

てしお手(塩) 窓《二下》九ウ4

てしぶん弟子(分) 窓《三上》二四ウ8

てす ↓付風語

てだて手術(手立) 圃《二上》六オ5

てぢかい手近 [体] 窓《二下》一九ウ8

てつ鉄・鉄(鐵) 窓《初》一七ウ2 《二下》一七オ5 圃《初》一四ウ3

てつくわす出(一) [用] 窓《初》一〇ウ6

てっせん鉄錢(鐵錢) 窓《二下》一七オ6 二〇ウ2

てつちる [用] 窓《初》二三オ7

てつとう鉄道(鐵道) 窓《二上》一六ウ1

てつぼう鉄砲(鐵砲) 窓《初》二三ウ4

てつめんび鉄面皮(鐵面皮) 圃《三上》二〇ウ7

ててなし(父無) 子 窓《二下》九ウ4

てなおす出(直) [用] 窓《三上》八ウ6

てびょうし手(拍子) 圃《初》一四ウ1 左

てま手間 窓《二下》二〇オ8

てまえみそ自己味噌(手前味噌) 圃《初》二オ3

てみせ出店 窓《三上》七ウ8

てめえ(二人称) 手(前) 窓《初》二〇ウ5 二三ウ5 《三上》六オ2 六オ4 六オ11 七ウ4

てめえたち(二人称) (手前達) 窓《二上》七ウ6

ても ↓付風語

ても《接》窓《三下》一三オ6

てもいしや(一医者) 圃《三上》一八オ1 右

てもと手元 窓《三上》二二ウ2

てやい(手合) 窓《二上》一七ウ6 ↓てあい・とうどりであり

てらじま《地名》寺嶋(寺島) 窓《初》二六ウ5

てり照 窓《初》八オ3

てる出 [未] 窓《初》二四オ7 《二上》九オ5 一ウ8 《二下》二ウ7 《三上》七ウ13 圃《二上》八オ2 右 《三下》一三ウ7 右 [用] 窓《初》二三オ7 二五オ1 《二上》九オ6 二二オ2 《二下》三オ5 五ウ2 六オ5 《三上》一三ウ7 《三下》七ウ6 一一ウ5 一六オ8 圃《二下》一オ7 左

〔終〕窓 二下 二ウ8 八ウ7 一〇ウ7 〔体〕
窓 二下 一七ウ5 一九ウ1

てれがらふ 傳信機(傳信機) 窓 初 七ウ7

てん天 窓 三上 七ウ5 七ウ9 窓 二上 〇ウ4
三オ3

でん傳 窓 二上 一八ウ2

てんか 天下 窓 二下 八ウ5 一オ3 窓 三上 一
オ2

でんごん 傳言 窓 初 一七オ4

てんし 填詞(填詞) 窓 三上 三オ5

てんじく 國名 印度(印度) 〔天竺〕 窓 三上 三
オ3 右 ↓てんじよく

てんじようする 天上 〔用〕 窓 二下 一オ4

てんじよく 國名 天(竺) 窓 初 二二ウ6 ↓て
んじく

てんせい 天性 窓 三上 五オ7

でんせん (伝染) ↓かちくでんせん

でんせんする 傳染 〔用〕 窓 三下 一四ウ6

でんせんびよう 傳染病・傳染病 窓 二下 一六ウ2 一
六ウ8 窓 二上 六オ3

てんち 天地 窓 初 五オ4

てんとうさま (天道様) 窓 三上 六オ13

でんぶやじん 田夫野人 窓 三上 二五オ5

てんぶら 天(狹羅) 窓 二上 一六ウ4 一六ウ6 窓
初 六ウ6 左 一六ウ1 右

でんぶらぎんめつき 窓 三下 一三ウ4 左

でんぶん 傳聞 窓 三下 一六オ4

でんぼう (伝法) 窓 二下 一ウ1 左
でんぼうせん 當百錢〔天保錢〕 窓 二下 二〇オ6

でるーとうじん

てんまちよう 地名 (伝馬町) 窓 二下 一三オ2
てんらんかい 展覽會(展覽會) 窓 初 二六ウ5

と

と徒 窓 初 一五オ4 三下 一五ウ1

と ↓付風語
と土 窓 二上 二オ6

といえども ↓付風語

といって 接 窓 二上 二二オ4

といろ 十種 窓 初 五ウ4

とう問 〔未〕 窓 初 一六オ5 〔体〕 窓 二上 〇
オ2

とう當 窓 二下 一六ウ1 三上 二四ウ2

とう同 窓 三上 五ウ3

とう胴 窓 二下 三オ4

とう銅 窓 二下 一七オ5

とう 副 窓 初 一六ウ2 一七ウ8 一九ウ8 二
〇オ3 二上 二二オ5 一三オ7 一六ウ3 一九
ウ4 二下 八オ5 三上 九ウ7 一〇ウ1 二
二ウ7 二六ウ3 三下 五オ1

とういつ 同一 窓 三下 一五オ3 窓 二上 一ウ5

とういと (唐) 糸 窓 初 六ウ5 右

とううら (胴裏) 窓 三上 二二ウ8 左

とうか 副 窓 初 二五オ6 二五ウ4 二下 一
九ウ5 二〇ウ4 三上 一三オ1 二四ウ5 二五
オ6

とうかん 人名 道灌 窓 二下 一オ6 ↓おおた
どうかん

とうかんさま 人名 道灌(様) 窓 二下 一一ウ2
一一ウ6

とうかんやま 道灌山 窓 二下 一〇ウ8 一一オ1

とうき 同気(同氣) 窓 初 六オ8 二下 八ウ3 右

とうぎ (胴) 着 窓 初 一〇オ5 左

とうきよう 店名 東橋 窓 三上 二四オ4 ↓とう
きようてい

とうきよう (東京) ↓とうけい

とうきようてい 店名 東橋亭 窓 三上 二四オ1
↓とうきよう

とうぐ (道具) 窓 二上 七ウ8 左

とうけい 地名 東京 窓 二上 一六ウ7 一八ウ6
二下 二〇ウ5 二二オ1 二二オ5 三下 九ウ
4 一〇ウ1 窓 初 五オ2 二上 六オ2 二
下 一オ2 一オ5 右 一オ6 右 三上 八オ2 三
下 一オ2 窓 初 二ウ4 三上 二オ3 三オ1
右

とうけいじゆう 東京中 窓 二上 一七ウ2

とうけいずまい 東京住居 窓 二下 二二オ1

とうざらさ (唐更紗) 窓 初 一六オ7 左

とうし 唐紙 窓 初 二四オ5 二五ウ1 窓 初 二四
オ2 左

とうじ 当時・當時 窓 二下 一六オ4 二〇オ1 三
上 七オ13 一〇オ3 一三オ6 窓 二上 七オ1 右

とうし (同志) ↓どし

とうして 副 窓 三下 五オ5 五オ5

とうじん 唐人・遠人 窓 二下 六ウ5 三下 五オ4
七オ7

とうせい 當世 ㊦ ㊧上 一七オ8 ㊦ ㊧上 六オ1
 ㊧三下 二一ウ5 ㊦ ㊧上 一ウ1 ㊧三上 四ウ1
 とうせいよう 當世様 ㊦ ㊧上 二二オ1
 とうせつ 當節 ㊦ ㊧上 一八ウ7
 どうせん 銅銭 ㊦ ㊧下 一七オ6 一七ウ6
 どうぜん (同然) ㊦ ㊧上 一九オ4
 どうぞ ㊦ ㊧上 二一ウ5
 とうち ㊦ ㊧下 一六オ4
 どうでも ㊦ ㊧上 一九ウ4 二一ウ5
 とうてん 當店 ㊦ ㊧下 一六オ4
 とうとう (滔滔) ㊦ ㊧下 一三ウ6左
 とうとう ㊦ ㊧初 一四オ1 ㊧三上 二二ウ8
 どうどうす (同道) [用] ㊦ ㊧下 一五ウ8左
 とうどりであい 頭取 (手合) ㊦ ㊧上 九ウ7
 どうなりこうなり ㊦ ㊧ ㊧三上 二五オ1
 とうにん 當人 ㊦ ㊧下 一六オ8
 とうねい (人名) 東寧 (東寧) ㊦ ㊧初 二五オ2
 とうばん 銅板 ㊦ ㊧初 七ウ7
 とうぶつや 唐物屋 ㊦ ㊧下 一三オ3
 とうぼついたす 投没 (致) [用] ㊦ ㊧三下 一八ウ7
 どうも ㊦ ㊧初 一三ウ5 一九オ7 ㊧三下 三ウ8
 どうよう (同様) ㊦ ㊧下 一六オ5 二〇オ3 ㊧三下 六ウ7 ㊦ ㊧上 一九ウ2
 とうらい 至來 (到來) ㊦ ㊧初 一六ウ6
 どうらく (道楽) ㊦ ㊧下 八オ8右
 どうり (道理) ㊦ ㊧上 七ウ7
 とうりゅう 棟梁 ㊦ ㊧初 二〇ウ4 二二ウ6 二二オ7
 とうりゅうする 逗留 (逗留) [用] ㊦ ㊧三上 一〇オ

2
 とうりゅうでえく 棟梁 (大工) ㊦ ㊧初 二〇ウ8
 とうりよう (棟梁) ㊦ ㊧下 一八オ2
 とうりようさった 道了 (薩埵) ㊦ ㊧上 一八オ2
 とうりようだいく (棟梁大工) ㊦ ㊧下 一七ウ8左
 どうれ (感) ㊦ ㊧上 一九オ3
 とうろん 同論 ㊦ ㊧下 一九オ3
 とおざく (遠避) [用] ㊦ ㊧上 一三オ1左
 とおし 遠・遠 [末] ㊦ ㊧初 六オ2 [用] ㊦ ㊧上 二オ5 [体] ㊦ ㊧下 一九ウ4
 とおぼえ (遠吠) ㊦ ㊧初 二二オ4
 とおみち 遠道 ㊦ ㊧初 九ウ2
 とおめ 遠目 ㊦ ㊧上 一五オ5
 とおり (通) ㊦ ㊧下 五オ8 八オ3
 とおりものがる (通り者) [用] ㊦ ㊧下 六オ8
 とおる 通 [用] ㊦ ㊧初 一九ウ3 [体] ㊦ ㊧下 一〇ウ2
 とか ㊦ ㊧付属語
 とかく ㊦ ㊧副 兎角 (兎角) ㊦ ㊧下 八ウ3 一八オ5 二二ウ2 ㊧三上 一三ウ1 ㊧三下 二〇オ5
 ㊦ ㊧上 七ウ7右 一四ウ3右
 とかどか ㊦ ㊧副 ㊦ ㊧初 一三ウ8
 とがめ (咎) ㊦ ㊧おとがめ
 とき時・季・時勢 (時勢) ㊦ ㊧初 一〇ウ7 ㊧二上 一六ウ7 一七ウ4 ㊧二下 三ウ5 四オ5 八オ6
 一〇ウ3 一〇ウ5 一オ8 一三オ6 一五オ3
 一五オ4 一八オ3 二二オ7 ㊧三上 七ウ13 一〇ウ2 一三ウ3 ㊧三下 二オ2 三オ6 ㊦ ㊧初 五ウ1 六ウ6右 ㊧三下 一三ウ4左 ㊦ ㊧二上 〇ウ

4 一ウ6 二ウ4 二ウ5 三オ1 ㊧三上 二オ2
 とぎ (伽) ㊦ ㊧おとぎ
 とぎとき ㊦ ㊧副 ㊦ ㊧初 六ウ6右 一〇オ7左 一六ウ1左
 ときに ㊦ ㊧接 ㊦ ㊧上 一六ウ3 ㊧三下 一ウ1
 とぎれとぎれ ㊦ ㊧三下 一三ウ2左
 とく徳・徳 ㊦ ㊧二下 九オ2 一〇ウ1 ㊦ ㊧二上 二オ6
 とく 鮮・解 (解) 譯解 (譯解) [用] ㊦ ㊧二上 九ウ4 ㊧三下 一五オ8 一五ウ7
 とく (毒) ㊦ ㊧三上 一八オ2左
 とくい (得意) ㊦ ㊧初 一六ウ1右 ㊧三上 一三オ1右
 とくじつか 篤實家 ㊦ ㊧三下 一七ウ6
 とくづく 悪口 (惡口) [終] ㊦ ㊧三上 一四ウ8
 とくはい 獨盃 ㊦ ㊧初 四ウ4
 とけ処 (處) ㊦ ㊧初 二〇ウ3 二二ウ3 ㊦ ㊧とこ・ところ・とつ
 とけい 時計 ㊦ ㊧三下 一三ウ4右 ㊦ ㊧せいようとけい・そでとけい
 とこ所・処・處・肉・妓家 ㊦ ㊧初 一〇ウ3 一四オ3 一九オ8 二二ウ6 ㊧二上 八オ7 九オ6 九ウ6 一〇オ3 一三オ3 一六ウ4 一八オ8 一八ウ3 ㊧二下 三ウ2 五ウ1 七ウ8 九オ3 一一ウ2 一三ウ6 ㊧三上 六オ5 八ウ3 一六オ7 一七オ7 一七ウ2 二二ウ4 一三ウ7 二六オ2 ㊧三下 三オ8 一〇ウ4 一一ウ3 一四オ2 一四オ4 一四ウ6 ㊦ ㊧三上 一八ウ8 二〇ウ3 ㊦ ㊧とけ・ところ・とつ

と二 (床) ㊦ ㊧上 九オ7 ㊧二下 一五オ2
と二 何処 (何處) ㊦ ㊧上 一三オ4 ㊧二下 二ウ8
㊦ ㊧三上 二〇ウ3
どこちようさん 何処町 (何處町) ㊦ ㊧二下 六オ8

とこり 十行李 ㊦ ㊧三上 九ウ1

ところ 所・処 (處) ㊦ ㊧初 一七ウ4 二六ウ3 ㊧二上 九オ5 一六オ4 一六ウ2 ㊧二下 一九ウ8

二オ3 ㊧三上 六ウ6 一六ウ6 ㊦ ㊧三上 一八ウ2 一九オ8 ㊦ ㊧初 六ウ1右 六ウ3左 ㊧二上 七ウ4左 八オ3右 身とけ・とこ・とつ

ところ 身付風語

ところが 身付風語

どころか 身付風語

ところで ㊦ ㊧接 ㊦ ㊧初 一七ウ6 ㊧二下 一七ウ5

とし 年・歳 (歲)・星霜 (星霜) ㊦ ㊧二上 一一ウ3 ㊧二下 一六オ6 ㊧三上 一三オ7 ㊧三下 二オ5

三オ5 四ウ3 七ウ2 ㊦ ㊧初 一〇オ5右 ㊧二上 七ウ2右 七ウ7左 ㊧三上 二二オ7右 ㊧三下 一オ4右 一ウ2右 ㊦ ㊧初 二ウ3 ㊧二上 二

オ2
とし 同志 ㊦ ㊧二下 八ウ3右 八ウ3左 ㊦ ㊧三上 四ウ7 五オ1

としかさ (年嵩) ㊦ ㊧初 二〇オ7左

としごろ 年 (頃) ㊦ ㊧初 六ウ3右 一四オ7右 一六オ7右 二〇オ6右 二四オ1右 ㊧二上 一四ウ3右

㊧二下 一オ4右 八オ8右 一五ウ5右 ㊧三上 八オ4右 一八オ3右

として 身付風語

としま 年開 (年増) ㊦ ㊧初 一九オ3

とすこえ (一声) ㊦ ㊧初 一四ウ2左

とせい 渡世 ㊦ ㊧二下 一五オ8 ㊧三下 九ウ3

とぜん 徒然 ㊦ ㊧三下 一七ウ2

とだい (名) ㊦ ㊧三下 一三ウ8右

とたん (途端) ㊦ ㊧二上 九ウ6 一二ウ1

とち土地 ㊦ ㊧初 八オ3 ㊧二下 九ウ5

とちゅう (途中) ㊦ ㊧二下 一五ウ8右

どちら ㊦ ㊧三上 二〇ウ5

とつ処 (處) ㊦ ㊧初 二二ウ6 身とけ・とこ・ところ

とつおいつ (副) ㊦ ㊧三下 七ウ4

とつくり (徳利) 身とくり

とつさ 咄嗟 ㊦ ㊧二上 二オ4

とつちり (副) ㊦ ㊧二上 一八ウ8

とつあん (父) ㊦ ㊧二下 九ウ5 (原文「とッさん」)

とつておき取 (置) ㊦ ㊧二上 九オ3

とつて 身付風語

とつて堤 ㊦ ㊧二下 一一ウ1

とつてふるどでふる (擬音) ㊦ ㊧二下 一一ウ1

とつと父 ㊦ ㊧二下 九ウ7

とつといつ (都都逸) ㊦ ㊧二下 三オ1 ㊦ ㊧三上 三ウ2

とつとく 届 (届) [用] ㊦ ㊧三下 一六オ3

とつとずとん (擬音) ㊦ ㊧三下 二二ウ1左

とつととう (四段) 調 [体] ㊦ ㊧二上 二ウ5

とつとまる (留) [用] ㊦ ㊧二下 一オ6右

となう (唱) [終] ㊦ ㊧二下 一四オ4左 身となえる

となえる 唱 [用] ㊦ ㊧二下 二二ウ3 [終] ㊦ ㊧二下 一〇ウ7 [仮] ㊦ ㊧二下 一〇ウ5 身となう

となり 隣 ㊦ ㊧初 一九オ2 二五ウ8 ㊦ ㊧初 六ウ7

右 一四ウ7右

となん (人名) 圖南 ㊦ ㊧二上 一五オ8

との (連体) ㊦ ㊧初 二四オ6

とひ 都鄙 ㊦ ㊧三下 一五ウ3

とびさわちよう (地名) (富沢町) ㊦ ㊧三下 一三ウ2

右

とびこむ (飛込) [用] ㊦ ㊧二下 一一ウ7 [終] ㊦ ㊧初 二二ウ8

とびだす 飛出 [用] ㊦ ㊧初 一一ウ4 二二ウ3 ㊧三上 九オ5

とびのもの (鳶の者) ㊦ ㊧二上 七ウ7右

とまり (泊) 身おとまり

とまる (止) [用] ㊦ ㊧二上 八オ7

とまる (泊) [用] ㊦ ㊧二上 八オ3左

とみ富 ㊦ ㊧二下 二二ウ1 二二オ3 ㊧三下 二二オ1

1

とむ止 [用] ㊦ ㊧初 一ウ5 身とめる

とむ富 [仮] ㊦ ㊧二下 二二オ3

とめこう (人名) 留公 ㊦ ㊧三上 一六ウ7

とめる (止) [未] ㊦ ㊧三下 一三オ7 [用] ㊦ ㊧二下 二ウ3 [体] ㊦ ㊧初 二六オ5 身とむ

とも 友 ㊦ ㊧初 一三ウ5

とも (供・伴) 身おとも

とも 身付風語

とも 身付風語

とも 身付風語

ともうして (接) (一) (申) (一) ㊦ ㊧二下 二〇オ5

ともぐい 友食 囹 ≪三上≫ 二二オ5

ともせんせい 〈人名〉 友先生 囹 ≪二上≫ 一四ウ5 一

九ウ3

ともに ≪副≫ 俱 囹 ≪二上≫ 一六オ1 ≪二下≫ 一六ウ

5 圃 ≪初≫ 二四オ2左 ≪三上≫ 一八オ4左

とらえもんさん 〈人名〉 虎右衛門(一) 囹 ≪二下≫ 四

オ6

とり 鳥(鳥) 囹 ≪三上≫ 七ウ1 圃 ≪初≫ 六オ1

とり 鶏(鶏) 圃 ≪二上≫ 二オ1

とりかえる (取替) [用] 囹 ≪二下≫ 二二ウ4

とりきめ 取(決) 囹 ≪三下≫ 九ウ8

とりこむ (取込) [用] 囹 ≪二上≫ 八ウ7

とりだす (取出) [用] 圃 ≪三下≫ 一四オ1右

とりたまう 採給 [命] 圃 ≪初≫ 二ウ1

とりためる 取溜 [未] 文 ≪三下≫ 一九オ6

とりとめる 取留 [用] 囹 ≪二上≫ 九オ1 [体]

囹 ≪二上≫ 一三オ5

とりのける 取除 [用] 圃 ≪三上≫ 二二ウ8

とりのこす (取残) [未] 囹 ≪三上≫ 一六ウ2

とりまく 取巻(取巻) [未] 囹 ≪初≫ 二四オ5 ≪三

上≫ 一五オ7 [用] 囹 ≪初≫ 二五ウ4 圃 ≪初≫ 一

六ウ2左 [体] 囹 ≪三上≫ 二二ウ2右 圃 ≪三上≫

一三オ1左

とりやり (取遣) 圃 ≪二下≫ 一九ウ6右 ≪三下≫ 一五

ウ8右

とりよせる 取(寄) [用] 囹 ≪二下≫ 一六オ5 ≪三

下≫ 三ウ8

とる 取 [未] 囹 ≪三下≫ 一六オ6 [用] 囹 ≪二上≫

一ウ8 一三オ3 ≪二下≫ 二〇ウ3 ≪三上≫ 一四

オ4 ≪三下≫ 七ウ2 圃 ≪三下≫ 一ウ2右 [体]

囹 ≪二下≫ 二〇オ4 圃 ≪三上≫ 二二オ5

どれほど ≪副≫ 如何程(如何程) 囹 ≪二下≫ 一七ウ7

とれる (取) [用] 囹 ≪二下≫ 五ウ7 ≪三上≫ 一四

オ8 [体] 囹 ≪初≫ 一八ウ1

どろ泥 圃 ≪二上≫ 六ウ3

どろぼう 盜賊(盜賊) [泥棒] 囹 ≪三下≫ 一三オ1(原

文・左側に振り漢字)

どろんけん 奴倫見・奴論建 囹 ≪二下≫ 六ウ7 圃 ≪初≫

五オ1 ≪二上≫ 六オ1 ≪二下≫ 一オ1 一二ウ6左

≪三上≫ 八オ1

とんじ 豕兒(豕兒) [豚兒] 囹 ≪三下≫ 一四オ5 一四

オ5

とんじやく (頓着) 囹 ≪二下≫ 一七ウ1

とんしゅ 頓首 文 ≪三下≫ 一九ウ8

とんだ ≪連体≫ 囹 ≪三下≫ 九オ2 一八オ1 圃 ≪三

上≫ 三ウ6

どんたく 休業・日曜日 囹 ≪二下≫ 六ウ5(原文・右側に振

り漢字「日曜日」 ≪三上≫ 六オ5 圃 ≪三上≫ 五オ4

どんたくさん 〈人名〉 鈍宅(一) 囹 ≪三下≫ 一一ウ2

一一ウ6 一一ウ8

とんだりはねたろう 〈人名〉 富田利駈太郎 文 ≪三下≫

二〇オ2

とんちんかん 囹 ≪三上≫ 一一オ1

とんと ≪副≫ 囹 ≪二下≫ 一六オ7 ≪三上≫ 二六ウ5

≪三下≫ 八オ2

とんとん 囹 ≪初≫ 一一ウ2

とんどん ≪副≫ 囹 ≪初≫ 九ウ1

どんつくぬのこ (鈍付布) 子 圃 ≪初≫ 一四オ7左

どんな ≪連体≫ 囹 ≪初≫ 一八ウ6 ≪三上≫ 一〇ウ7

どんなに ≪副≫ 囹 ≪二下≫ 七オ3 ≪三上≫ 二二ウ2

とんびがっぱ 鶺鴒羽(鶺鴒羽) 囹 ≪二下≫ 一三オ3

圃 ≪初≫ 六オ1

とんびごしらえ (蔭拵) 圃 ≪三上≫ 八オ6左

とんぼ 蜻蛉 囹 ≪二上≫ 一三オ6 ≪三上≫ 二六オ1

とんま (頓馬) 囹 ≪二上≫ 一八ウ8

な

な名 圃 ≪初≫ 五ウ3 ≪二上≫ 一〇オ2左 一〇オ3

左 ≪三下≫ 一一オ1

な ↓付属語

ない ≪形≫ [未] 圃 ≪三上≫ 二二オ6 [用] 囹 ≪二

下≫ 二ウ4 二二ウ7 一七オ6 一七ウ1 一八オ1

二〇ウ2 二二ウ1 ≪三上≫ 七オ11 一三ウ8 圃

≪三上≫ 二一オ1 ≪三下≫ 一五ウ4 [終] 囹 ≪初≫

一七オ2 ≪二上≫ 一三オ4 一四オ1 一七オ3

≪二下≫ 一ウ8 二オ3 三オ7 七ウ4 二二オ5

一七オ5 一七ウ7 二二オ1 二二オ8 二二オ1

≪三下≫ 二オ5 二ウ2 四オ3 九オ8 一〇ウ7

二二オ3 圃 ≪三上≫ 一八ウ1 一八ウ6 一八ウ8

一九オ8 [体] 囹 ≪二上≫ 八オ6 一〇オ7 一三

ウ8 ≪二下≫ 二ウ5 一六ウ6 二二オ5 ≪三下≫

一ウ8 二オ2 二オ7 三ウ2 四ウ5 二二オ4

一三オ5 一三オ6 一五ウ2 [仮] 囹 ≪初≫ 七オ

4 一九オ6 二二オ2 ≪二下≫ 六オ4 ≪三下≫ 三

ウ7 一四ウ8 ↓なし・ねえ

ない ↓付属語

ないがい 内會 函 三下 九ウ1 貝ねえげえ

ないがい 内外 函 初 二オ2 三上 三オ3

ないし 接 乃至 函 三上 二〇ウ4 貝ねえし

ないし 内證 函 初 一七オ3

ないし 内食 函 初 二六オ2

ないし 内職 函 三下 一オ7右

ないない (内内) 函 三下 九オ4 九オ5

なおす (直) [用] 函 初 一〇オ6右

なおる 直 [用] 函 二下 一五オ8 [終] 函 二下 一〇ウ5

なか 中 函 初 八オ2 八オ7 九ウ1 一七オ2

なか 二上 九オ8 一六オ5 二下 六ウ4 二二オ3

なか 三上 一四オ2 一四ウ7 函 三下 一オ6右 函 初 一六オ2

なか 吉原・北廓・北里 函 初 一ウ7 一四オ2 (原文・右側に振り漢字 吉原) 一九オ5 二下 三ウ5

なか 三上 二四オ2 三下 二二ウ7

なか 地名 中 函 二下 九オ4

なかい 仲居 函 三下 一ウ2左

ながい 長 [用] 函 二上 一ウ4 [体] 函 三下 三オ2 貝ながし

ながいり 中人 函 三上 二四オ8 函 二下 八ウ1右

ながうた 長唄 函 二下 四オ2 函 三上 三ウ2

なかおや 店名 中尾や 函 二下 四オ8

ながこと 長文 函 三上 五オ7

なごころ (中頃) 函 二下 一オ5右

ながし 長 [未] 函 二下 一五ウ6右 [体] 函 二上 一オ2 貝ながい

ながす (流) [未] 函 二下 九オ8

なかせんどう (中仙道) 函 二下 一オ5左

ながちようば (長丁場) 函 二下 二二ウ4右

なかつる (人名) 仲鶴 函 三上 一五オ6

なかなか (副) 函 二上 一七オ7 二下 八ウ7 三下 五オ4 函 三上 一八オ7 一八ウ5

ながながし (長長) [用] 函 三上 五ウ1

なかのちよう 地名 仲の丁・仲の町 函 二上 七ウ6左 二二ウ8

なかのちようじゅう 仲の町中 函 二上 九オ1 (原文「仲の町中」)

ながばなし (長話) 函 三下 一五ウ8左

ながさみもの (慰) 物 函 三下 七オ7

なくなす [用] 函 二上 二二オ1

なくなる [用] 函 二下 一〇ウ5

なげる (投) [用] 函 三下 七ウ1

なごり 名残 函 初 一四オ2

なさすぎる [用] 函 三下 二オ8

なさる [用] 函 初 一九ウ8 三上 一七オ2 (原文「なすった」) [命] 函 三下 一四ウ7 (原文「なせ」) 貝おいでなさる・おかえんなさる・おききなさる・おころしなさる・おでけななさる・おなんなさる・おはじけなさる・おめしなさる・かくみなさる・きなさる・ごらんなさる・みなさる・おもいなさる

なし (形) [用] 函 初 二四オ2右 二上 六オ6

5 六ウ8 二下 一ウ1左 三上 一八オ3右

[終] 函 二上 二二オ4 二下 三オ5 一四オ3

3 二二ウ8 函 三下 一オ4左 函 三下 一八ウ1 函 二下 一〇ウ7 函 二上 〇オ3 三上 四オ5 五オ5 [体] 函 初 六オ1 三上 一七ウ8右 (原文「なし」) 一八オ3右 一八オ4

右 (原文「なし」) 函 二下 二二オ3 [已] 函 二下 八オ8右 三上 一八オ2右 貝ない・ねえ

なじみ 知己 (馴染) 函 二上 九オ2 二下 一三オ2 三上 八オ8 三下 二オ7 貝じみ

なじみきん 馴染金 函 初 一一オ8

なす 茄子 函 二上 一三オ6

なす (成) [用] 函 初 二五ウ6 三下 二一オ1

1 函 二下 一オ7左

なぜ (副) 函 初 七オ1

なぜ (謎) 函 二上 一八オ6

なぞ ↓付風語

なつ 夏 窓《初》九オ4 《二下》一六ウ1

なつき 夏季 窓《三下》一九ウ1

なづく 渾号(渾號)「名付」「用」窓《三上》四ウ1

↓なづける

なづける 号(號)「名付」「用」窓《初》九ウ6 ↓

なづく

なでつけ 《名》(無付) 窓《初》六ウ3 左

なでつける (無付) 「用」窓《初》六ウ4 右

など ↓付風語

ななじゅう (七十) ↓しちじゅう

ななつ 七 窓《二下》一四オ3

ななつや 七ツ(屋) 窓《二上》八オ1 右

なに 何 窓《初》九ウ3 一四オ4 一四ウ8 一五オ6

二六オ3 《二上》一四オ6 《二下》一オ6 一二

オ3 一三ウ8 《三上》九ウ2 九ウ7 一〇ウ1

一ウ1 一七ウ1 二二ウ6 《三下》一〇オ2 一

〇オ2 一四オ5 一四ウ8 一七ウ2 窓《二上》七

ウ3 左 《二下》八ウ1 右 ↓なん

なにか 《副》何 窓《初》一ウ5 一七ウ2 二六ウ

2 《二上》一五オ3 《二下》九オ7 《三上》二三

オ6

なにがし (某) 窓《二上》八オ3 左

なにごと 何事 窓《三上》一ウ2 三ウ8

なにどん (何) 窓《二下》一オ8 右

なにも 何者 窓《三上》一五オ5

な の る 名(乗) 「体」窓《二下》六ウ1

なべ 鍋・鍋 窓《二下》二二ウ4 《三上》一四ウ8 二

二ウ2 二六オ1 《三下》一八オ3 窓《三上》二二

オ3 窓《初》一九オ1 左 《二上》七オ5

なべさかもり (鍋酒盛) 窓《三下》一ウ4 右

なま生・生肉・牛肉 窓《初》一〇オ3 一四ウ6 二三

ウ7 《二上》一九ウ7 《二下》一五ウ2 二三ウ3

《三上》九オ1 二六オ3 《三下》一三オ3 窓

《初》五ウ5 《二上》七オ5 《三上》一八オ5 右

窓《初》二オ6

なま生 窓《二上》一四オ7 《二下》七ウ8

なまえ 名前 窓《二上》一七オ4

なまえい 生酔(生酔) 窓《初》二五ウ8 《二下》一八

オ2

なまぎき 半可・生聞 窓《二下》五ウ8 《三下》二〇オ

6 窓《二上》一三オ8 右 一四ウ2 《三下》一三ウ5

右 窓《初》四ウ5

なまぎきれん 生聽連(生聽連) 窓《三上》四ウ1

なまげ 墮落(墮落) 窓《三上》五オ3

なまげもの 墮落個・墮落個(墮落個)・(怠)者 窓《二

上》一四ウ6 窓《初》一〇オ4 《三下》一三ウ6 右

窓《初》四ウ3

なまじ 《副》窓《三下》一四ウ3

なまじろし (生) 白「用」窓《初》一〇オ5 右 《三

上》二二オ7 右

なます ↓付風語

なまなべ 生鍋(生鍋) 窓《三下》一三ウ1

なまぶんじん 生文人 窓《初》四ウ7 二三ウ8

なまもの 生物 窓《三下》三ウ7

なみ 並 窓《三上》八ウ1

なみがた 波形 窓《二下》一七オ7

なみき (地名) 並木 窓《初》二三オ7

なみき (店名) 並木 窓《三上》二四オ4 二四オ5

なみきてい (店名) 並木亭 窓《三上》二三ウ8

ならう 倣「用」窓《三上》四ウ3

ならび ちやや (並) 茶屋 窓《三下》二ウ4 窓《三上》

二〇ウ2

ならぶ 《四段》(並) 「用」窓《三上》一六ウ8

ならぶ 《下二》並「用」窓《初》一ウ3

ならべる (並) 「用」窓《初》二三オ8 《三下》二

ウ5

なり 《形》窓《三上》六ウ7 窓《二上》一四ウ4 右

《三上》二二ウ8 右 《三下》一オ8 左

なり ↓付風語

なりたや (店名) なり田屋 窓《二上》一四オ1

なりわい 活業 窓《三下》一三ウ6 右 窓《三上》五オ2

なる 成・変(變) 「未」窓《初》一三ウ5 二六オ6

二六オ8 《二上》二二オ4 一五オ1 一九ウ3

《二下》二二オ6 二二オ7 二二オ1 《三上》七ウ

2 一六ウ7 二四ウ7 《三下》二ウ8 一五オ1

窓《三上》一九オ6 一九ウ3 窓《二上》六オ4 《三

上》一八オ2 左 「用」窓《初》七オ2 七オ6 一

一ウ8 二三オ6 一六ウ4 一八ウ7 二二ウ1 二

二オ1 二二オ7 二三ウ3 《二上》九オ2 九オ4

二二オ1 二二ウ5 一三オ1 一四ウ6 一六ウ6

一七ウ4 一八ウ4 一九オ1 《二下》五ウ5 六オ

7 七ウ3 一一オ3 一四オ7 一六オ4 一六オ6

一七ウ3 一七ウ3 一七ウ4 二〇オ6 二〇ウ4

二一オ5 二二オ6 二二ウ1 二二ウ4 二二オ1

二三オ3 《三上》六オ3 六オ7 六ウ2 八ウ3

九オ4 二二オ1 二二オ3 一三ウ2 二四オ5

二四ウ8 《三下》二オ3 三ウ5 七ウ5 九ウ8

一〇ウ3 一〇ウ5 一〇ウ6 二二オ1 一四ウ1

一四ウ6 一五ウ4 《三上》一九ウ1 《二下》

一ウ1左 《二上》二オ3 二オ3 「終」《初》

九オ2 一五オ4 (原文・左ルビ「ヤケニナル」) 二二オ

5 二二ウ5 《二上》一三ウ7 《二下》三オ6 四

オ4 一五オ7 二〇ウ6 二二オ2 二二オ5 《三

下》八ウ8 一四オ2 一四オ7 一八オ1 《三

上》二二ウ7 「体」《初》二二ウ8 《二上》一

九オ6 一九オ7 《二下》二二オ7 《三上》六オ13

七オ12 一三ウ7 《三下》七オ7 一七ウ6 《二

《初》五オ5 六ウ3左 「仮」《二上》一三ウ8

《二下》二二オ3 「已」《三上》四ウ2 ↓あ

いなる

なる熱 [用] 《初》二オ3

なるほど 《副》《二下》九ウ7 《三上》七ウ13

なれそめる 《副》 [用] 《二下》九ウ1

なれども 《接》《二下》八ウ2左

なん何《初》二二ウ2 二二ウ6 一五オ4 二二ウ

7 《二上》一三ウ7 一四オ3 《二下》七ウ3 七

ウ6 九オ6 九ウ6 九ウ6 《三下》二〇オ5 《二

《三上》一八オ2左 《三上》四オ7 ↓な

なんきんまい 南京米・洋米《二下》一七ウ8 《三

上》九ウ6

なんきんめえ 南京米《初》二二オ4

なんこおう 〈人名〉 南湖翁《初》二四オ8

なんじ 《代》 汝《二上》一七オ1 《二上》〇ウ

1 1 なんしょう 難症《三上》一八オ7

なんす ↓付属語

なんぞ 《副》 何《初》一七ウ1 《二上》一九オ5

《三上》一ウ5

なんだか 《副》 《二下》一ウ4 《三下》八オ4

なんでも 《副》 何《初》一九オ5 《三上》一ウ

5 二二オ1 《三下》三ウ3 四オ4 《二上》一

四ウ3左

なんと 《副》 《初》九ウ3 《二下》二二オ5 《三

上》一四オ7 《三下》二〇オ3

なんびん 南品《二上》一六ウ2

なんぼ 《副》 《初》一六オ1 二〇ウ8 《三下》二

オ3 三オ6 ↓なんぼう

なんぼう 《副》 《三上》一九オ1 ↓なんぼ

なんめいろうじん 〈人名〉 南溟老人《初》二四オ7

に

に ↓付属語

にあがり 二上《初》二二オ2 《二下》三オ1

にえがん (煮) 醋《三上》一四ウ6

において ↓付属語

におう句 「体」《初》一六オ5

にかい 青楼(青楼) 「二階」《二上》八ウ5 《三

上》四オ6 ↓おにかい

にがお 似顔《三上》一四オ4

にぎやか (賑) 《三上》六オ5

にぎる (握) [用] 《三下》八オ7

にぎわう 賑(賑) 「終」《二上》一七ウ7 「体」

《二上》六ウ2

にぎわし 賑(賑) [用] 《初》六オ4

にく肉《初》六ウ8 《二下》一ウ5 《三上》九オ

2 《二上》六オ4 《三下》一ウ5右 四ウ1左

にくさし 肉箸(肉箸) 《二上》二ウ5

にくしょく 肉食《初》七オ8 七ウ3 《二下》一六

オ2 一六オ7 《初》六オ8 《初》二オ1

《三上》一オ2

にくじん 肉陣《初》六オ3

にげだす (逃出) 「体」《三下》一三ウ7右

にげる (逃) 「未」《初》二〇ウ7 「用」《

《初》一八ウ5 《二下》二オ7

にこう (二合) ↓ふたつ

にごる 濁「已」《三上》二オ3

にさんにち 二三日《初》一六ウ5 《初》一〇オ6

右

にさんねん 二三年《二下》七ウ1 《三上》二二オ1

にさんまい 二三(枚) 《三上》二二オ7左

にし 西《初》二〇ウ1

にしがわ 〈流派名〉 西川《二下》四オ1

にして ↓付属語

にしのみや 〈地名〉 《二下》一四オ7

にしゅ 式朱・貳朱《二下》二二ウ8 一三ウ2 一四

オ8

にじゅう 井《三下》一オ4右

にじゅうごりょう 二十五兩《三下》六ウ4

にじゅうしご 二十四五《初》一〇オ5右 《三上》七

ウ2右

にじゅうにさん 二十二三《三上》二二オ7右

にじゅうはっく 二十八九《二下》一オ4右

にたやまれん 似た山連 囹 ≪三上≫ 四ウ6
 にちようじたて 二挺仕立 囹 ≪三上≫ 二一オ6
 にちようつづみ 二(挺鼓) 囹 ≪二下≫ 三ウ8
 につく 糞(付) [用] 囹 ≪二下≫ 二二ウ4
 につしんどう 〈店名〉 日新堂 囹 ≪三下≫ 一六オ3
 につせんしじゆく 日洗私塾 囹 ≪三上≫ 五ウ3
 につぼん 〈国名〉 日本 囹 ≪二下≫ 一六ウ3 ≪三上≫
 九ウ8 ≪三下≫ 六ウ7 七オ5
 につぼんふう 日本風 囹 ≪三下≫ 一〇オ5
 につぼんいち 日本一 囹 ≪二上≫ 一七ウ2 (原文ルビ「に
 つぼん」) 一七ウ2
 につぼんことば 日本(言葉) 囹 ≪三下≫ 五オ3 (原文ル
 ビ「につぼん」)
 につぼんそうば 日本相場 囹 ≪三上≫ 一〇オ3
 にて 且付属語
 にと二度 囹 ≪三下≫ 一〇オ7
 ににんまえ 二人前 囹 ≪三上≫ 二二ウ5
 にばん二番 囹 ≪三上≫ 二六ウ4
 にひやく二百 囹 ≪二下≫ 一二ウ8
 にひゃつびき 貳百疋(貳百疋) 囹 ≪初≫ 二五ウ1
 にぶ二分・式分(貳分) 囹 ≪初≫ 二三オ2 ≪二下≫ 一
 三ウ2 一四オ2 一七オ8 一七オ8
 にへん二編・式編(貳編) 囹 ≪二上≫ 六オ1 一九ウ8
 ≪二下≫ 一オ1 二二ウ7 囹 ≪初≫ 四ウ1 ≪二上≫
 〇オ1
 にほん二(本) 囹 ≪二下≫ 六オ2 囹 ≪初≫ 一四ウ1左
 にほんばし 日本橋 囹 ≪二上≫ 一六オ8
 にまいぞろい 二(枚揃) 囹 ≪三上≫ 二二ウ1右
 にもん二文 囹 ≪二下≫ 二〇オ3

にやきかえし 糞焼(返) (糞焼返) 囹 ≪三上≫ 二二ウ3
 にやく 煮焼(糞焼) [用] 囹 ≪二上≫ 〇オ3
 にようぼう (女房) 囹 ≪二上≫ 八オ2左
 にらむ (睨) [未] 囹 ≪三下≫ 二オ8
 にる似 [用] 囹 ≪初≫ 五ウ6 ≪三下≫ 一三ウ7左
 にる 糞 [用] 囹 ≪二下≫ 一ウ7 ≪三下≫ 一〇ウ3
 二一オ6 二一オ8
 にわか (俄) 囹 ≪二上≫ 一五オ1
 にわかきょうげん 俄狂言 囹 ≪三上≫ 三ウ5
 にわかざんざり (俄散切) 囹 ≪三下≫ 一三ウ2右
 にわとり 鶏(鷄) 囹 ≪二上≫ 二ウ3
 にんき 人氣 囹 ≪三上≫ 一三ウ2
 にんぎょうふで 人形筆 囹 ≪初≫ 一六ウ7
 にんげん 人間 囹 ≪二上≫ 一八オ1 ≪三上≫ 六オ10 六
 オ13 六ウ4 七オ7 七ウ1 七ウ4 七ウ6 七ウ
 7 七ウ11 一三ウ8
 にんげんかい 人間(界) 囹 ≪三上≫ 七ウ10
 にんじん 人参(人參) 囹 ≪二下≫ 一ウ6 囹 ≪三上≫ 一
 九オ3

ぬ

ぬ 且付属語
 ぬぎすつ (脱捨) [用] 囹 ≪三下≫ 一三ウ3左
 ぬく ≪四段≫ (抜) [未] 囹 ≪二上≫ 〇オ4
 ぬく ≪二下≫ (抜) [未] 囹 ≪三上≫ 二二オ7左 ↓
 ぬける
 ぬぐ (脱) [用] 囹 ≪二下≫ 二二ウ5左
 ぬけうら (拔糞) 囹 ≪三下≫ 二二ウ6

ぬけだし (拔出) 囹 ≪初≫ 二六ウ1
 ぬけだす (拔出) [用] 囹 ≪二下≫ 一一オ4
 ぬける (抜) [用] 囹 ≪二下≫ 一五オ6 [体] 囹
 ≪二下≫ 八ウ2右 ↓ぬく
 ぬし ≪代≫ 囹 ≪初≫ 一一オ3 一二ウ6
 ぬすみ (盗) 囹 ≪二下≫ 六オ3
 ぬのこ布子 囹 ≪二下≫ 一五ウ7右
 ぬる (濡) [未] 囹 ≪二下≫ 一一ウ3
 ぬれしよぼたれる (濡し) [用] 囹 ≪二下≫ 一一ウ6
 ぬれて ≪名≫ (濡手) 囹 ≪二下≫ 七ウ3

ね
 ね 且付属語
 ねえ ≪形≫ [終] 囹 ≪初≫ 一〇ウ4 一八ウ6 二〇
 ウ7 二二オ8 二二ウ4 一三オ1 一三ウ4 ≪
 上≫ 八ウ3 一八オ4 ≪二下≫ 九ウ8 一〇ウ2 一
 一オ6 一二ウ1 ≪三上≫ 六オ11 六オ12 七ウ13
 一〇ウ2 一一ウ2 一二オ6 一二オ7 一七ウ3
 ≪三下≫ 一二ウ8 一六オ5 囹 ≪三上≫ 二〇ウ6
 [体] 囹 ≪初≫ 一〇ウ6 一一ウ6 一二ウ3 一三
 ウ8 二〇ウ1 二三オ5 一三ウ6 ≪二上≫ 一八オ
 7 一九オ6 ≪二下≫ 三ウ4 七ウ6 一〇ウ1 一
 〇ウ8 一二オ8 ≪三上≫ 七ウ7 九ウ2 一一ウ6
 一二オ8 一二ウ6 ≪三下≫ 二〇オ3 ↓ぬない・なし
 ねえ ≪感≫ 囹 ≪二上≫ 八オ4 ≪二下≫ 八オ6

ねえ ↓付属語

ねえげえ内會 ㊦ ㊧ 一六オ6 ↓ないかい

ねえさん 下女(一) ㊦ ㊧ 一〇オ2 ㊧ ㊨ 二上 一九ウ

6 ㊧ ㊨ 二下 七ウ7 一五ウ2 ㊧ ㊨ 三上 一四ウ6

(原文・右側に振り漢字「下女」) 一七ウ5 二二ウ2

二六オ2 ㊧ ㊨ 三下 一三オ3 一三オ7

ねえさんたち (一)達 (一)達 ㊦ ㊧ ㊨ 三下 九ウ1

ねえし ㊧ 接 乃至 ㊦ ㊧ ㊨ 三上 一六オ2 ↓ないし

ねがう (願) ㊦ ㊧ ㊨ 初 二五オ6 二五ウ5

〔終〕 ㊦ ㊧ ㊨ 初 二五オ3

ねぎ惹(惹) ㊦ ㊧ ㊨ 三上 二二ウ3 二六オ5 二六ウ1

ねぎりつける (値切付) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 三上 一〇オ6

ねこ 歌妓・藝妓 ㊦ ㊧ ㊨ 初 二一ウ8 ㊦ ㊧ ㊨ 二上 六ウ6

↓おねこ・ふるねこ

ねずみ (鼠) ㊦ ㊧ ㊨ 三上 一八オ4右 ㊧ ㊨ 三下 一オ5左

ねだり (強請) ㊦ ㊧ ㊨ 三下 六ウ8

ねつ (熱) ㊦ ㊧ ㊨ 二下 六オ6

ねつきりはつきり根(切)葉切 ㊦ ㊧ ㊨ 初 一四オ4

ねつけ (根付) ㊦ ㊧ ㊨ 初 一〇オ7右 一六オ8左

ねつびょう (熱病) ㊦ ㊧ ㊨ 二上 九オ7

ねむる (眠) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 二上 九ウ2

ねらう (狙) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 二下 六オ7

ねりもの (練物) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 三上 七オ5

ねりやく 煉薬 ㊦ ㊧ ㊨ 初 二ウ5

ねる 寐〔未〕 ㊦ ㊧ ㊨ 二上 二二ウ4 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 二下

一五オ2 ㊧ ㊨ 三上 七ウ9 二二ウ4

ねん念 ㊦ ㊧ ㊨ 初 一三オ5

ねんあき (年明) ㊦ ㊧ ㊨ 二上 七ウ7左

ねんがねんじゅう (年が年中) ㊦ ㊧ ㊨ 三上 七ウ8

ねんき 年季 ㊦ ㊧ ㊨ 二上 二二オ5

ねんじゅう 年中 ㊦ ㊧ ㊨ 初 二二三オ3

ねんばい (年輩・年配) ㊦ ㊧ ㊨ 三上 八オ6左 ㊧ ㊨ 三下

一三ウ5右

ねんび 年尾 ㊦ ㊧ ㊨ 三上 一四オ5

ねんびやくねんじゅう 年(百)年中 ㊦ ㊧ ㊨ 初 一一ウ7

の

の ↓付属語

のう ↓付属語

のがる 通〔未〕 ㊦ ㊧ ㊨ 三上 四ウ1

のぎつね 野(狐) ㊦ ㊧ ㊨ 三下 一ウ4右

のこす (残) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 二上 一七オ2

のこりくじ (残籤) ㊦ ㊧ ㊨ 二下 一五オ7

のす (伸) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 初 一八ウ4

のず 野面 ㊦ ㊧ ㊨ 初 一〇ウ4

のずはち (人名) (野) ㊦ ㊧ ㊨ 八 ㊦ ㊧ ㊨ 初 一六ウ2

のずはちさん (人名) (野) ㊦ ㊧ ㊨ 八 (一) ㊦ ㊧ ㊨ 初 一七ウ8

のずはつあん (人名) 野圖八(一) ㊦ ㊧ ㊨ 初 一七オ

のせる (乗) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 初 九オ8 ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 二下 一一オ

1 一三オ1 一三オ8

のぞきがらくり (覗) 機関(視機関) ㊦ ㊧ ㊨ 二上 七オ6

のぞく 讀〔覗〕 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 二下 二二ウ2

のぞむ (望) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 三上 二二オ6

のだいこ 野幫間(野太鼓) ㊦ ㊧ ㊨ 初 一六オ6 ㊦ ㊧ ㊨ 初 四ウ5

のだいこくろう (擬人名) 野(幫間) 九郎 ㊦ ㊧ ㊨ 三上

一八オ1右

のち 後 ㊦ ㊧ ㊨ 二下 九ウ2

ので ↓付属語

のど 咽 ㊦ ㊧ ㊨ 初 一八ウ7 ㊦ ㊧ ㊨ 二上 二オ4

のに ↓付属語

のびあがる (伸上) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 三上 一六オ6

のぶ 演述(演述) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 初 二ウ2

のぶつがさん (人名) 延津賀(一) ㊦ ㊧ ㊨ 二下 四オ2

のほうかん 野幫間 ㊦ ㊧ ㊨ 三上 一九ウ4

のぼせあがる ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 三下 七ウ8

のみ 蚤 ㊦ ㊧ ㊨ 三下 二二ウ3・二二オ3 ㊦ ㊧ ㊨ 三下 一八ウ1 一九オ7

のみ ↓付属語

のみかく (飲掛) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 初 一〇オ8右 ㊧ ㊨ 三上 一三オ2左

のみたる 吞(足) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 初 二六ウ2

のみなおし (飲直) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 上 一四オ2

のみむ 吞〔飲〕 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 三下 七ウ3 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 二下 一八オ2

のむ 吞〔飲〕 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 初 一九オ1右 ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 三上 一八オ5

のむる (飲) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 二上 一四オ6 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 初 二五オ6

のめる (飲) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 二上 一四オ6 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 初 二六ウ3

のり (糊) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 初 一六オ8右 ↓のりす

のりうつる (乗移) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 二下 一四オ2

のりこむ 乗込 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 三下 六ウ1 二二オ3

のりす 粘 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊨ 二上 三オ4

のりちん 乗賃 ㊦二下 一五オ6
 のる 乗 [用] ㊦初 九ウ1 ㊦三上 一三ウ2
 [終] ㊦三上 一〇ウ1
 のれん (暖簾) ㊦三上 七ウ8
 のろけ (惚気) ㊦三下 九オ1 ㊦おのろけ

は

は羽 ㊦初 一八ウ4
 は ㊦付属語
 ば場 ㊦初 一オ1 ㊦二下 一オ2 ㊦三上
 上 一八ウ3 ㊦三下 一三ウ7右

ば ㊦付属語
 はあ (感) ㊦初 一四ウ7
 ばあやあ (婆) ㊦三下 三オ1
 はい (感) ㊦初 一〇オ2 ㊦二下 一六オ1 一六ウ4
 ばいいち 杯一 ㊦三上 二三ウ1 ㊦二上 六ウ4
 ㊦おっぱよ

はいかい 誹諧 ㊦二上 一六オ1
 はいぎょう 廢業 ㊦三上 二二ウ4 二二ウ4
 はいぎょうする 廢業 [用] ㊦三上 一九ウ4
 はいし 廢止 ㊦三上 一九オ4 ㊦おはいし・おはやし
 はいしやく 媒妁 ㊦三上 二二ウ6
 はいす 瘵 (癩) [廢] [終] ㊦初 二六ウ7 二六ウ7
 ウ7

はいする 廢・廢・瘵・瘵 [未] ㊦二上 一四ウ6
 [用] ㊦初 一三ウ2 ㊦三下 一四ウ2 ㊦三上 二二ウ4

はいせん 杯洗 ㊦三上 一七ウ5
 はいみよう 俳名 ㊦二下 六ウ1 ㊦初 一七オ3左
 はいりこむ 遣入 (込) [用] ㊦初 一二ウ8 ㊦三上 二〇ウ7 ㊦へえりこむ
 ばいりんてい (店名) 梅隣亭 ㊦初 二六ウ5
 はいる 遣入 [未] ㊦三上 七ウ11 八ウ2 ㊦三下 三オ3 三オ4 [用] ㊦初 七オ5 ㊦三上 八ウ4 ㊦三下 三ウ4 ㊦二上 八オ4右 [終] ㊦初 一一オ3 (原文ルビ「はいり」) [仮] ㊦三上 七ウ6 [命] ㊦三下 三ウ3 ㊦へえる

はうた 端唄 ㊦二下 三オ8 五ウ2 ㊦三上 三ウ2
 はえる (生) [用] ㊦三上 六ウ10
 はおり 羽 (織) ㊦初 一六オ8右 二四オ2右 二下 一五ウ7右 ㊦三上 八オ5右
 ばか 馬麻 (馬鹿) ㊦二上 一七オ1 ㊦二下 九ウ5 二オ6 ㊦三下 五オ4

はかた (博多) ㊦二下 一九ウ2
 はかどる 果放行 (抄) [未] ㊦初 二オ4 (原文「不果放行」)
 はかま 袴 ㊦三下 一五オ4 ㊦初 一四オ8右 ㊦二上 七ウ8左

ばからしい [体] ㊦二上 二二オ7
 はからず (副) ㊦三下 一九オ1
 ばかり ㊦付属語
 はかる 量 [未] ㊦初 一九ウ4 [用] ㊦二上 三オ1

はぎ 胫・脛 ㊦二上 一オ2 一オ2
 はぎあわす (接合) [用] ㊦三下 一オ6左

はきい だす 咄出 [未] ㊦二上 二ウ3
 はきもの (履物) ㊦初 一一ウ2 ㊦初 一六オ4 右
 はきよせ (掃寄) ㊦三上 一八オ2左
 はく (穿) [用] ㊦二上 七ウ8左
 はくうんとう 白雲頭 ㊦三下 一四オ8
 はくえん (人名) 伯田 (伯圓) ㊦二下 八ウ6
 はくがく (博学) ㊦三下 一三ウ8左
 はぐき (齒莖) ㊦三下 二オ1右

はくじょう (白状) ㊦初 一六ウ5 一六ウ5
 はくちゅう 白昼 (白晝) ㊦三下 一八ウ2
 ばくつく [体] ㊦二上 六ウ4
 はくはつ 白髮 ㊦二下 二二ウ5
 はくらんかい 博覽會 (博覽會) ㊦二上 一七ウ3 ㊦三上 一一ウ7

ばくろちょう (地名) 馬喰町 ㊦二上 一六オ7
 はげる (禿) [用] ㊦二上 七ウ2左
 はげる (剃) [体] ㊦三下 一ウ5右
 はこだて (地名) 箱館 (箱館) ㊦二上 一〇ウ3
 はこまわし (箱回) ㊦二下 一オ8右
 はこや 箱持 (箱屋) ㊦二上 六ウ6

はざん (人名) 波山 ㊦初 二五オ2
 はし (箸) ㊦初 一九オ2左 ㊦二上 七ウ8左
 はし 端 ㊦初 二ウ1 (箸) と掛詞
 はし 橋 ㊦三下 三オ2 ㊦三上 一八オ8
 はじ (恥) ㊦二上 九ウ8

はしぎわ 橋 (際) ㊦二下 一三オ1
 はしける (解) [用] ㊦初 一九ウ5 二二ウ4

《三下》二二ウ7 圃 《二下》一オ8右 ↓おはしけな
さる

はしご (梯子) 圃 《初》一一ウ2 《二上》二二オ8

はじしむ (恥) [末] 圃 《二上》一四ウ3左

はしたがね (端金) 圃 《二上》一三ウ6

はじまり (始) 圃 《三下》八ウ8

はじまる (始) [用] 圃 《初》二〇ウ4

はじめ初圃 《二下》一ウ8 《三上》八ウ5 圃 《二

上》七ウ8左 圃 《初》二ウ3 《三上》三オ5右

はじめ (副) 圃 《三上》八ウ2

はじめ (始) [用] 圃 《初》二五ウ8

ばしゃ馬車圃 《三下》一五オ4

ばじょう馬乗 (馬乗) 圃 《二上》二ウ1

はず (筥) 圃 《二上》八オ8 《二下》一六ウ6 二〇

ウ1

ばすえ場 (末) 圃 《二下》五ウ4

はずかしい [体] 圃 《二下》二二ウ6

はずす (外) [用] 圃 《初》六ウ6右 [体] 圃

《初》二二ウ2 (原文「はずず」) 二六オ8

はずっぱ (蓮) 葉圃 《三下》九オ6

はずむ (弾) [用] 圃 《三上》八オ5左

はずれる (外) [用] 圃 《三上》二二オ8

はた (端) 圃 《二下》二ウ1

はた (側) 圃 《三下》七ウ8

はだ肌圃 《二上》一五オ5 圃 《初》一ウ4 ↓りょう

はだ 圃 《初》六オ3 (原文「ハタ」)

ばたばたばた… 《擬音》 圃 《三上》一七ウ4

はだあい肌合圃 《二上》一〇オ5

はしけるーはなしかける

はだぎ (肌着) 圃 《二下》二二ウ5左

はだしつこい [用] 圃 《二上》九ウ3

はたらき (働) 圃 《二上》一〇オ7

ばち (撥) 圃 《二下》三ウ6

はちえもんがしら (人名) 八右衛門 (頭) 圃 《初》二

一ウ8

はちえもんさん (人名) 八右衛門 (一) 圃 《初》二〇

ウ3

はちこう (人名) 八公圃 《二下》一三オ6

はちじゅうめ八十友圃 《初》一三ウ3

はちもん八文圃 《二下》二〇オ1

はつ初會圃 《二上》九オ5

はつ拔 (抜) 跋 (跋) 圃 《二上》一オ1 三オ4

《三上》三オ5

はつきょういたす 渡響致 (渡響致) [用] 文 《三下》

一八ウ8

ばっせん 伐錢圃 《三下》一六オ6

はったり 《副》 圃 《二下》二二ウ2

ばったり 《擬音》 圃 《三上》一七ウ4

ばったんこく (国名) (一) 圃 (一) 圃 《鞋紐圃》 圃

《初》二二ウ6

はっちんくこん 八珍九献圃 《二上》一ウ1

はつつあん (人名) 八 (一) 圃 《初》二二オ7 (原文

「八さん」)

はつと 《副》 圃 《初》一八ウ2

ばつと 《副》 圃 《三上》一〇ウ5

はつなじみ初 (馴染) 圃 《二上》九ウ2

ばっぴょう (伐泳) 圃 《三上》七オ13 圃 《二上》二ウ

2

はつぼう (擬人名) 初坊圃 《二上》九オ7

はつめいつかまつる 發明仕 (發明仕) [用] 文 《三

下》一九オ3

はて 《名》 果圃 《初》九ウ7 九ウ7

はて 《感》 圃 《二下》一五ウ1 《三上》七ウ8 二二

オ5 一五オ2 一七ウ4 《三下》一四ウ3 一四ウ

8

はてる (果) [終] 圃 《二下》七ウ5

はと鳩圃 《三下》二オ5

はとば波戸場圃 《三下》七オ8

はな花圃 《二下》二二オ1 二二オ7 《三上》一七ウ

3 圃 《二上》六ウ2 圃 《初》一ウ5 《三上》四オ

5 ↓あらしのはなおぼろのつきかけ

はないろもめん (花色木綿) 圃 《二下》一五ウ7右

はなうた (鼻唄) 圃 《初》一六オ3右

はながさろすけ (人名) 花笠魯助圃 《三上》五ウ2

はなかわと (地名) 花川戸・花川扉圃 《二上》六ウ2

七オ3

はなし (話) 圃 《二上》一八オ7 一八オ7 一九オ1

一九オ6 《二下》二オ2 《三上》二三オ3 二五オ

3 《三下》二ウ7 四オ2 八ウ5 九ウ5 二〇オ

6 圃 《初》六ウ7左 《二下》八ウ1右 一九ウ5右

圃 《三上》三オ3左

はなしあいて 咄相手圃 《二下》八ウ3左

はなしか 話家・落語家圃 《初》一〇オ5右 《三上》二

二オ6 圃 《初》四ウ7 ↓しか

はなしかける (話掛) [用] 圃 《三下》九ウ6 [終]

圃 《二下》八ウ2左

はなしくち (話口) ㊦ ㊧三下 一ウ5左

はなしぞめ (話) 初 ㊦ ㊧三上 二四ウ2 二五オ2

はなしぶり (話振) ㊦ 初 ㊧二〇オ8右

はなす (話) 〔未〕 ㊦ ㊧三下 四ウ2 〔用〕 ㊦

㊧二上 一八ウ2 ㊧三上 二四オ1 二四ウ3 二四ウ5 ㊧三下 九オ4 ㊧おはなす

はなづな (鼻綱) ㊦ ㊧三上 六オ8

はなばしら (鼻柱) ㊦ 初 ㊧二四オ2左

はなもとしあん (鼻元) 思案 ㊦ ㊧三下 二〇オ4

はなやぎ (流派名) 花柳 ㊦ ㊧二下 四オ1

はなやしき (花屋敷) ㊦ ㊧二上 一七ウ5

はなれる (離) 〔未〕 ㊦ 初 ㊧一六ウ2左 〔用〕 ㊦

㊧初 一六ウ8 ㊧二上 九オ2 ㊧二下 三オ1

はね (名) (跳) ㊦ ㊧三上 二四オ2

はねる (跳) 〔用〕 ㊦ ㊧三下 三オ1 三オ6

はは母 ㊦ ㊧三下 一ウ2左

はは (地名) 馬場 ㊦ ㊧三下 三オ8

ははあ (感) ㊦ ㊧三上 二ウ3 ㊧三下 二ウ2

ははあ (婆) ㊦ 初 ㊧二二ウ8 ㊧三下 二オ3 九ウ

3 ㊦ ㊧三下 一ウ8左

ははあげいしや (婆芸者) ㊦ ㊧二下 五ウ5

ははあさねもり (擬人名) (婆実盛) ㊦ ㊧三下 一オ

8 右

ははおや (母親) ㊦ ㊧三上 二二オ8左

ははかる (憚) 〔未〕 ㊦ ㊧三下 一ウ4左 〔用〕 ㊦

㊧初 二〇オ2

はばかりながら (副) ㊦ 初 ㊧二二ウ3 ㊧三上 二二

ウ1

ははは... (笑) ㊦ ㊧二下 二〇ウ5

はま (地名) 濱 ㊦ ㊧二下 一ウ2 一ウ5 一三ウ5

㊧三上 二二オ3 ㊧三下 四ウ8 七オ8 ㊧よこは

ま

はまなかや (店名) 濱中 (一) ㊦ 初 ㊧一九ウ5

はめ 羽目 ㊦ ㊧三上 一四ウ7

はめこむ 填詞 (填込) 〔用〕 ㊦ ㊧二上 一八ウ4 ㊦

㊧三上 四ウ4

はい (形) 〔用〕 ㊦ 初 ㊧一オ1 二二ウ7 二

五ウ7 ㊧二上 一四オ8 ㊧二下 二ウ2 二ウ

2 一三ウ2 ㊧三下 三オ1 一四ウ7 ㊧三下

一三オ7 〔体〕 ㊦ 初 ㊧二二オ2

はやこと (早言) ㊦ 初 ㊧二二ウ7

はやす (生) 〔用〕 ㊦ 初 ㊧六ウ3左

はやのかんべい (人名) (早野) 勘平 ㊦ ㊧三下 二二

ウ1

はやのみこみ 早呑込 ㊦ ㊧三下 二〇オ5

はやりっこ 流行ッ子 ㊦ 初 ㊧一三ウ8

はやる (流行) 〔未〕 ㊦ ㊧三下 二ウ3

はら 腹・方寸 ㊦ ㊧二上 一八ウ3 ㊧二下 九ウ1 一

四オ3 ㊧三上 六オ10 七ウ5 八ウ3 一三ウ4

一三ウ8 一四ウ1 一四ウ7

はらう (払) 〔仮〕 ㊦ ㊧二下 二〇オ6

はらかけ (腹掛) ㊦ 初 ㊧二〇オ6左

はらぐみ 腹組 (腹組) ㊦ ㊧二上 六ウ4

はらばら (副) ㊦ ㊧三上 二二ウ4

はらむ (孕) 〔未〕 ㊦ 初 ㊧八オ7 八オ8

はり針 ㊦ 初 ㊧七ウ7 ㊧二下 一〇ウ5 一〇ウ7 ㊦

㊧二下 一〇ウ6

はりかえし (張返) ㊦ 初 ㊧六ウ5右 ㊧三下 一オ4

左 一オ8左

はりこむ (張) 込 〔用〕 ㊦ ㊧二下 一四オ6

はる 春 ㊦ ㊧二下 四オ4 ㊧三上 一三オ3 二四ウ2

㊦ ㊧三上 二二オ8右

はる 張 〔用〕 ㊦ ㊧二上 一五オ4 ㊧三下 二ウ6

㊦ ㊧三上 二〇ウ3 ㊦ 初 ㊧六ウ5左 ㊧三上 一七

ウ8右 二二オ7右 〔体〕 ㊦ 初 ㊧九オ4 ㊧二下

七オ8

はるか 遙 (遙) ㊦ ㊧二上 二オ5

はるきうじ (人名) 春木氏 ㊦ 初 ㊧二六ウ4

はるさめ (作品名) (春雨) ㊦ ㊧二下 三ウ1

はれぎ (晴着) ㊦ ㊧三下 一オ4左

はれわたる (晴渡) 〔用〕 ㊦ ㊧二下 一ウ5

ばん (晩) ㊦ ㊧二上 二ウ4 ㊧三下 一ウ2

はんう (人名) 帆雨 (帆雨) ㊦ 初 ㊧二五オ2

はんか 繁花 (繁華) ㊦ ㊧二下 一八オ6

ばんか (店名) 晩花 ㊦ 初 ㊧一六ウ6

ばんかず 番敷 ㊦ ㊧二上 一七オ8

ばんがた (晩方) ㊦ ㊧三下 三オ1

ばんかろう (店名) 晩花樓 ㊦ 初 ㊧一七オ3右

ばんきゅうかく (店名) 萬笈閣 (萬笈閣) ㊦ 初 ㊧二

ウ4

はんくち 半口 ㊦ ㊧三上 一〇ウ1

ばんじ 万事 (萬事) ㊦ ㊧三上 一三ウ3 ㊧三下 五オ

5

はんじょう 警昌・繁昌 ㊦ ㊧二下 二〇ウ7 二一ウ1

㊧三上 二二オ2 ㊦ 初 ㊧六オ7 ㊧二上 六ウ1

ばんじょう 萬情 (萬情) ㊦ ㊧二上 三オ2

はんじょういたす (繁昌致) 〔用〕 ㊦ ㊧二下 一七オ

はんしょうばい 半商賣 囹 二二〇四
はんしんめ 番新(一) 囹 初 一〇一
はんちゃん (人名) 半(一) 囹 初 一〇〇八

はんつう 半可通 囹 二二上 四〇七
はんでん (半天) 囹 二二上 七ウ5 右 八オ3 右 三
下 一オ5 左

はんでんおりのもの (半天) 織物 囹 二二下 一九ウ2
ばんとう (番頭) 囹 二二下 一三オ3
はんとし 半年 囹 三三上 一九ウ3

はんちちしごと 半日仕事 囹 二二下 一三ウ3
はんばつあたま 半髪(頭) 囹 二二上 一五オ2
はんばつびたい 半髪額 囹 二二上 六ウ6

ばんぶく 萬福(萬福) 囹 三三上 五オ2
はんぶんね 半(分)直 囹 二二下 二〇オ4 二〇オ5
はんべえ (半兵衛) ↓しらんかおのはんべえ・やおや

はんべえ
はんま 半間 囹 三三上 八ウ8
はんみん 萬民 囹 三三上 一オ2

ばんもつ 萬物・萬物 囹 三三上 七ウ4 囹 初 五オ4
五オ4 囹 二二上 三オ1

ばんやもの (番屋者) 囹 二二上 七ウ7 右
ばんり 万里・萬里 囹 三三下 七オ6 囹 二二上 一ウ4

ひ

ひ日 囹 初 八オ3 八オ4 二二下 二二ウ2 三
下 七オ4 九ウ8 囹 三三上 二二オ4

ひ火 囹 初 九オ7 囹 初 一四オ7 左
はんじょういたすーびしょうねん

ひいき (鼻頂) 囹 三三上 一九ウ7 ↓ごひいき
ひいきめ (鼻頂) 目 囹 三三上 一三ウ3
ひいひいげいしゃ (一芸者) 囹 二二下 五ウ4

びいる (麦酒) 囹 初 一七ウ5
ひえつす 披閱(披閱) [用] 囹 三三上 一ウ3
ひが彼我 囹 二二上 一ウ5

ひかえめ (控目) 囹 二二下 五ウ6
ひがし東 囹 初 二〇ウ1
ひかり光 囹 三三上 一三ウ7

ひき (人名) 囹 三三下 二オ1 八ウ2 八ウ7 九オ
5 一〇ウ7 一ウ1 二二オ2 二二オ4 二二オ
7 二二ウ3 一三オ4

ひきかえす (引返) ↓ひつけえす
ひきかえる 引替 [未] 囹 三三上 九ウ5
ひきかぜ (一風邪) 囹 三三上 一八オ1 左

ひきごと 引語・引力言・引力語 囹 二二下 一〇ウ2 一
二オ4 囹 二二下 二二ウ3 囹 初 四ウ6
ひきこむ (引込) [未] 囹 三三上 二二オ8 左

ひきさがり 引(下) 囹 三三上 一七オ7
ひきだおし 引(倒) 囹 三三上 一九ウ7
ひきだす (引出) [用] 囹 二二上 一六オ5 二二下
二二オ7

ひきつけ (引付) 囹 初 一〇ウ7
ひきつづく 《四段》 (引続) [用] 囹 三三下 二二ウ
3

ひきて引手 囹 二二上 六ウ7
ひきてちやや 引手茶屋 囹 初 一七オ8 左
ひきとる 引取 [未] 囹 三三下 四ウ8 一〇オ1

[用] 囹 三三上 九ウ1

ひきふだめかす 告條(一) [用] 囹 初 二ウ1
ひきまみえ 引(目見) 囹 二二下 七ウ2
ひきまわす (引回) [未] 囹 二二下 三ウ6

ひきょう (卑怯) 囹 二二上 八オ5
ひぎり 日限 囹 三三上 五オ5
ひく引 [未] 囹 二二上 一六ウ2 三三上 六オ8

七オ6 三三下 二オ4 囹 二二上 六ウ7 囹 初
二オ1 [用] 囹 初 二六ウ1 二二上 一六オ2
二二下 二ウ8 一五オ1 三三上 六オ5 [体]

囹 三三上 六オ12 [仮] 囹 二二下 一五オ7
ひく(弾) [用] 囹 二二下 四オ6
ひく(長音符号) 引 囹 二二上 一四ウ1 囹 初 一

四ウ4 一六オ3 一六オ5
びくびく 《副》 囹 二二上 一三ウ8
ひげ鬚 囹 三三上 一九オ7

ひけらかす [用] 囹 初 一〇オ7 左
ひける 《下二》 (引) [用] 囹 初 一〇オ3 二
上 九オ7 二二下 五ウ6

ひける 《下二》 (弾) [未] 囹 二二下 三ウ1
ひこ彦 囹 三三下 二オ4
ひざ(膝) 囹 初 一四ウ7 左

ひさしい久 [用] 囹 三三上 六オ2 一〇オ2 [体]
囹 三三上 一七オ1

ひさしぶり (久振) 囹 二二下 一三オ6 ↓おひさしぶ
り

ひさつ 飛札 囹 初 一六ウ6
ひしゅう 《地名》 尾州 囹 二二下 九オ4

ひしょうねん 美少年 囹 初 一六オ3

びしょく 美食 窓 二下 一九ウ3 閉 二上 二オ4

びしょびしょ 副 窓 三下 八ウ4

ひそみ 壺 (壺) 閉 三上 四ウ3

びた 鋤 (鋤) 窓 二下 二オ2

ひだり 左 窓 二上 一六オ7

ひだり じんごろう (人名) 左 甚五郎 窓 二上 一七

オ8

ひつい 筆意 (筆意) 閉 三上 一ウ4

ひつかかる 引掛 閉 三上 一ウ8

ひつかける (引掛) 閉 二上 七ウ5 右 三

下 一オ6 右

ひっくりかえす 閉 三下 八オ8 八ウ3 下

ひっくりかえす

ひっくりかえす 閉 三上 一七ウ5 下

かえす

びっくりする 閉 三下 二一ウ1

ひつけえす 引返 閉 二下 一三ウ3 終

窓 二下 一三ウ4

ひっけん (筆硯) 下

ひつじ 羊 窓 初 七オ3 閉 二上 〇オ2

ひづつ 火筒 窓 初 九オ8

ひつつく 体 窓 初 一八ウ7

ひつとう 筆頭 (筆頭) 閉 三上 三ウ7

ひっぱる 引張 未 窓 三下 三ウ3 用 閉 三

上 二一オ6

ひでよしこう (人名) 秀吉公 (秀吉公) 窓 二下 九オ

3

ひとと人・他・客 窓 初 七オ4 八オ4 一オ4 一

一オ4 二三ウ3 二上 八オ5 八オ6 一〇オ1

一〇オ5 一一ウ2 一一ウ4 一一ウ7 一六オ1

二下 六ウ4 一オ2 一オ2 一六ウ5 一七

ウ4 二〇ウ3 三上 七オ11 七ウ5 二オ5

一四オ1 三下 五オ6 八オ3 八ウ3 九オ7

一六オ1 一七ウ7 閉 三上 一八オ6 初 五

オ4 五オ6 六オ4 七ウ4 右 二上 六ウ2

三下 一三ウ4 左 初 一四ウ3 一四ウ3 一

六オ5 閉 三上 四ウ7 下

ひとあし 一足 窓 二上 一五オ7

ひどい 閉 二下 一九ウ5

ひとえもの (単衣物) 閉 二上 八オ1 右 二下 一

二ウ5 右

ひとぎき 人聞 窓 三下 二一ウ1

ひとときり (一切) 閉 二上 七オ5

ひとくち 一口 窓 三下 一〇ウ4 一五オ8

ひとくちばなし 一口 (話) 閉 三上 三ウ4

ひとくみ 一組 窓 二下 六ウ6

ひとごころ 人心 閉 二上 七オ6

ひとこと 一言 窓 初 二五ウ2

ひとさしゆび 人差指 閉 三下 九オ7 右

ひとさま 人 (様) 窓 三下 四オ2

ひとし等・等類 (等類) 未 閉 二上 一ウ4

三上 一オ3

ひとしお 副 一 (人) 窓 三上 一一ウ3

ひとしごと 人仕事 窓 初 二三オ6

ひとたび (二度) 閉 二下 一オ6 右

ひとつ 一 窓 二下 二二オ5 二二オ8 二二ウ2 閉

初 一〇オ5 左 二上 七ウ3 右 三下 一オ

4 右 窓 三下 一八オ5 閉 二下 二二オ3

ひとつさげ (一) 閉 初 一六オ8 左

ひとつぶ (一粒) 窓 二下 一一オ8

ひとで 人手 窓 二下 二一オ6

ひととおり (一通) 窓 初 一七オ1 二下 五ウ3

ひとなべ 一鍋 (一鍋) ・一帙 閉 初 二ウ1 (一帙)

は掛詞 二上 〇オ4

ひとばん (一晚) 窓 初 二ウ3 一四オ3 閉 二

上 八オ3 左 三上 二四ウ6

ひとばんかわり 一晚代 窓 三上 二四オ8

ひとびと 人 (人) 窓 初 二六オ1

ひとまく 一幕 窓 三上 一三オ3 一四オ5

ひとむれ 一群 閉 二上 六ウ8

ひとり 一人・一個 窓 初 六ウ1 六ウ1 一〇ウ4

閉 二下 一五ウ5 右 三上 一三オ2 右 三下

一三ウ7 左

ひとりごと 一人言 窓 三上 一八オ5 左

ひとりのみ 獨盃 閉 初 一四オ6

ひとりめえ 一人前 窓 三上 一六オ4

ひなた 日向 窓 三上 九オ2

ひねり (捻) 窓 二上 一六ウ3

ひねる 四段 (捻) 閉 初 二下 三オ6

ひび 日 (日) 窓 二上 二二ウ6

ひびく (響) 閉 初 二下 二一ウ1 左

ひま (暇) 窓 初 一七ウ8 一八ウ1

ひまし 日増 窓 三上 九オ6

ひめい 美名 窓 二上 一七オ2

ひめす 火滅 閉 初 二下 一〇ウ3

ひや (冷) 窓 二上 一四オ7

ひやし 素見 閉 二上 六ウ3 閉 三上 四オ3

ひやかす (素見) [体] 函 二上 一五オ5

ひやく百 函 二下 一八オ3

ひやくさい百歳 (百歳) 函 三上 一オ6

ひやくしょう百姓家 函 二下 九オ4 二二オ5

ひやくせん百戦 函 三下 一九ウ2

ひやくにち百日 函 初 六ウ3左

ひやくにん百人 函 二下 二二オ7

ひやくまんばい百万拜 (百萬拜) 函 三下 一九ウ8

ひやぎけ (冷酒) 函 三下 一三ウ7左

ひようか病家 函 三上 一八オ6 一九オ8

ひようげつ (店名) 水月 函 三下 一ウ6

ひようさつ表札 函 三上 二二ウ7

ひようす評 [用] 函 三上 四オ3

ひようたん (瓢箪) 函 三下 三ウ6

ひようにん病人 函 三下 二二オ5 函 三上 一九ウ7

ひようばん (評判) 函 二上 九オ1 二下 一一オ7

5 ひとひようばん

ひようもく標目 函 初 四ウ1

ひようろう兵狼 (兵粮) 函 初 六オ3

ひよっと (副) 函 二上 九ウ8

ひよろりと (副) 函 初 一六オ7右

ひらいずみ (店名) 平泉 函 初 二二ウ5

ひらいわ (店名) 平岩 函 三上 一六オ6

ひらく (四段) 開化 [開] [未] 函 初 五ウ8

[用] 函 初 八オ8 三下 一六オ1 函 二上 八オ4左 函 二上 一ウ3 [体] 函 三上 七ウ8 函 三下 一オ7左

ひらく (下二) 開化 [開] [体] 函 二上 三オ1

ひらける

ひらけかかる (開) [用] 函 二下 一六ウ8

ひらけそくなう (開損) [用] 函 三上 七オ9

ひらける 開化・開闢 [開] [未] 函 初 七オ8

三上 六ウ5 二三オ5 三下 二オ1 五オ7

函 二上 一ウ6 [用] 函 初 六ウ8 七オ5

二上 一四ウ5 一七ウ6 三上 二三オ8

下 四オ2 四オ7 函 三上 一八ウ7 函 初 五オ8 二下 二二ウ4右 [体] 函 二下 一七ウ3 (原文「開化文明」) 二一オ8 ひとらく (下二)

3 原 (原文「開化文明」) 二一オ8 ひとらく (下二)

ひらびら (副) 函 三上 一三オ1右

ひらまつ (店名) ひら松 函 二上 一四オ3 一四オ4

ひりつく [未] 函 二下 一〇ウ4

ひる昼 (晝) 函 二下 八ウ6 一三ウ1

ひるせき昼席 (晝席) 函 三上 二二ウ8

ひろい博・廣大 (廣大) [用] 函 二上 一九ウ2

[終] 函 三上 一三ウ4

ひろう (披露) ひとひろう

ひろがる (広) [用] 函 初 九オ1

ひろげる 廣 [用] 函 初 六オ1 [体] 函 三上 一〇ウ8

ひろこうじ (地名) 廣小路 函 初 二五オ4 函 二下 一オ7右

ひろま 廣間 函 二上 二二オ8

ひろめ (披露) 函 二下 三ウ5 函 二下 一オ7左

ひろめなoshi 函 二下 七ウ2

ひろめる 弘 [体] 函 三下 一六オ2

びんぼう (貧乏) 函 二下 七オ7

びんぼうかくし 函 二下 一九ウ1

びんぼうゆるぎ 函 初 二三オ3

びんまがる (一曲) [体] 函 初 二三オ4

ふ

ふ経 [用] 函 二上 二オ2 函 二下 一オ7右

ぶ分 函 三上 一〇オ8

ふいちようす (吹聴) [体] 函 三下 一三ウ8左

ふう (風) 函 二上 八ウ4

ふうかん 諷諫 (諷諫) 函 三上 一ウ4

ふうこせんせい (人名) 楓湖先生 函 初 二六オ3

ふうじる 禁 [封] [未] 函 初 二三オ1

ふうせん 風船 (風船) 函 初 七ウ8 八オ6

ふうぞく (風俗) 函 初 二〇オ6右 三上 八オ5左

ふうてい (風体) 函 二上 七ウ5左

ふうぶん (風聞) 函 二下 一六ウ8 二〇ウ6

ふえる 増殖 [用] 函 二下 二〇ウ6 一三オ2

ふか 不可 函 三上 一八オ3右

ふか (府下) ひとおんふか

ふかがわ (地名) (深川) 函 二下 一オ6左

ふかし (形) [用] 函 三下 一三ウ6左

ふかみぐさ 深見草 函 初 五ウ1

ふきかえ (吹替) 函 二下 一七ウ2

ふきはらう 吹払 [用] 函 二上 六オ8

ふぎもの 不義者 (不義者) 函 三上 一六オ8

ふきゅう 不朽 囙 ≡ 三下 ≡ 二一〇 2

ふく (吹) [用] 囙 ≡ 二下 ≡ 六〇 6 囙 ≡ 二上 ≡ 八〇

2 右 (原文「ふたい」) [体] 囙 ≡ 三上 ≡ 二一〇 7

ふく ≡ 二下 ≡ (老) [用] 囙 ≡ 二下 ≡ 一〇 7 左

ふくざわ (人名) 福澤 囙 ≡ 初 ≡ 七ウ 3

ふくちせんせい (人名) 福地先生 囙 ≡ 三上 ≡ 九〇 6

ふくまつさん (人名) (一) 松 (一) 囙 ≡ 二下 ≡ 二〇

6

ふくれる [用] 囙 ≡ 二上 ≡ 一八ウ 3

ふくろ袋 囙 ≡ 初 ≡ 八〇 6 八〇 7 八〇 8

ふけいき 不景氣 囙 ≡ 二下 ≡ 二二〇 5

ふける (老) じふく ≡ 二下 ≡

ふけんしき 不見識 囙 ≡ 初 ≡ 一〇ウ 7 ≡ 二下 ≡ 六〇 2

囙 ≡ 二下 ≡ 一〇 5 右

ふこくきょうへい 富國強兵 囙 ≡ 二下 ≡ 二一ウ 8

ふさぐ (塞) [用] 囙 ≡ 初 ≡ 一〇ウ 1 ≡ 三上 ≡ 六〇

10

ふざける [用] 囙 ≡ 二下 ≡ 二ウ 5

ふさはち (人名) 房八 囙 ≡ 初 ≡ 二六〇 4

ぶじ無事 囙 ≡ 二上 ≡ 一六ウ 2

ふしあわせ (不) 仕合 囙 ≡ 二下 ≡ 七ウ 5

ふしぎ (不思議) 囙 ≡ 初 ≡ 二〇〇 4 ≡ 二下 ≡ 一〇ウ 8

一〇ウ 8 ≡ 三上 ≡ 二三〇 1 ≡ 三下 ≡ 一〇〇 8

ふじもと (店名) 藤本 囙 ≡ 二下 ≡ 六ウ 6

ふじゆう (不自由) 囙 ≡ 二下 ≡ 二一ウ 4

ふじょう 不浄 囙 ≡ 三上 ≡ 二三〇 6

ふしょうする (不承) [用] 囙 ≡ 二上 ≡ 二三ウ 5

ふしょうち 不承知 囙 ≡ 初 ≡ 二五〇 3

ふじわらのゆきひらあそん (人名) 藤原の行平 (朝臣)

囙 ≡ 二下 ≡ 九〇 6

ふじん 婦人 囙 ≡ 初 ≡ 二〇〇 3

ふしんせつ (不親切) 囙 ≡ 三下 ≡ 二二〇 6 じしんせつ

ふす伏 [用] 囙 ≡ 三上 ≡ 五ウ 5

ふせい (風情) 囙 ≡ 三下 ≡ 一ウ 2 右

ふせぐ 豫防 (豫防) [体] 囙 ≡ 二上 ≡ 六〇 5

ふぞろい (不揃) 囙 ≡ 初 ≡ 二四〇 1 左 じべんきょうぞろ

ろい

ふだ (札) 囙 ≡ 三下 ≡ 九〇 1 囙 ≡ 三上 ≡ 一八〇 1 左

ぶた 豚 囙 ≡ 三上 ≡ 二三〇 3 二三〇 4 ≡ 三下 ≡ 四〇 4

ぶたい (舞台) 囙 ≡ 三上 ≡ 一六ウ 8

ふたくみ 二組 囙 ≡ 初 ≡ 一九ウ 3 ≡ 三上 ≡ 一六ウ 3 囙

≡ 二上 ≡ 六ウ 8

ふたこ 二子 囙 ≡ 初 ≡ 六ウ 5 右 じふたこおり

ふたこおり 二子 (織) 囙 ≡ 三上 ≡ 八〇 4 左 じふたこ

ふたたび (副) 再 囙 ≡ 二上 ≡ 六〇 8

ふたつ 二・二合 囙 ≡ 初 ≡ 二三ウ 7 ≡ 三上 ≡ 二二〇 4

二二ウ 5 囙 ≡ 三下 ≡ 一〇 4 右

ふたり (二人) 囙 ≡ 三下 ≡ 四ウ 7 (原文「ふたりに」)

囙 ≡ 初 ≡ 一〇〇 7 左

ふたりづれ 二人 (連) 囙 ≡ 二上 ≡ 八〇 4 右 一四ウ 4 左

≡ 二下 ≡ 二二ウ 4 右 ≡ 三上 ≡ 一三〇 1 右

ふたりまえ 二人前 囙 ≡ 二下 ≡ 八〇 1

ふだん (不断) 囙 ≡ 二上 ≡ 一三〇 5 ≡ 三上 ≡ 二三ウ 5

ふだんぎ (不断着) 囙 ≡ 二下 ≡ 六〇 4 囙 ≡ 三下 ≡ 一〇

4 左

ふち (縁) 囙 ≡ 初 ≡ 一〇〇 8 右

ふつか 二日 囙 ≡ 初 ≡ 二六ウ 5

ぶつか 物價 囙 ≡ 初 ≡ 一五〇 3 (原文・右ルビ)

ふつかとも 二日 (共) 囙 ≡ 三下 ≡ 一六〇 8

ふつかめ 二日目 囙 ≡ 三上 ≡ 九〇 7

ふつこ 復古 (復古)・覆古 (覆古) 囙 ≡ 二上 ≡ 六ウ 5

≡ 二下 ≡ 一五ウ 4

ぶつこぬく [用] 囙 ≡ 三上 ≡ 二三ウ 5

ぶつてきたす 沸騰 (致) [用] 囙 ≡ 三下 ≡ 一九〇 2

ふつとう 沸騰 囙 ≡ 初 ≡ 一五〇 3 (原文・右ルビ)

ふでさき 筆頭 囙 ≡ 三上 ≡ 三〇 4 左

ふと ≡ 副 ≡ 不圖 囙 ≡ 二上 ≡ 二二ウ 2

ふとひも (太紐) 囙 ≡ 初 ≡ 二四〇 2 右

ふとる 肥 [用] 囙 ≡ 二上 ≡ 一八ウ 3 (原文・右側に振り漢字「肥」)

ふなごうし (船格子) 囙 ≡ 初 ≡ 一六〇 8 右

ふなやど 船宿 (船宿) 囙 ≡ 初 ≡ 一九〇 6

ふね 船 (船)・大艦 囙 ≡ 初 ≡ 七ウ 6 二六〇 4 ≡ 二下 ≡

二二〇 3 (原文「大艦」) ≡ 三上 ≡ 二二ウ 3

ふべんきょう 不勉強 囙 ≡ 三上 ≡ 二二ウ 4 じべんきょう

する

ふぼ 父母 囙 ≡ 初 ≡ 五〇 4

ふみ 華 (章) 囙 ≡ 初 ≡ 一六ウ 7 左 囙 ≡ 三上 ≡ 五〇 6

ふみこむ 踏 (込) [体] 囙 ≡ 二上 ≡ 六ウ 3

ふむ踏 [未] 囙 ≡ 二下 ≡ 一五〇 6 [用] 囙 ≡ 三上 ≡

一〇〇 5 囙 ≡ 二下 ≡ 一〇 4 左

ふよう 不用 囙 ≡ 三上 ≡ 一八〇 3 右

ふようじょう 不養生 囙 ≡ 初 ≡ 四ウ 3 ≡ 三上 ≡ 一七ウ 7

ぶらさげる [用] 囙 ≡ 三下 ≡ 一三ウ 4 右

ふらふら ≡ 副 ≡ 囙 ≡ 二下 ≡ 一三ウ 4

ふらんげつと 囙 ≡ 二上 ≡ 一六〇 2

ふらんす (国名) 佛蘭西 囙 ≡ 初 ≡ 一ウ 2

べんずる 便〔体〕 ㊦ ㊧二下 二一オ8

べんぜつ (弁舌) ㊦ ㊧三下 一三ウ6左

べんてんひらの (店名) 弁天平野 (辨天平野) ㊦ ㊧初

一一オ5

べんとう 弁當 (辨當) ㊦ ㊧二上 一八オ4 (原文ルビ

「へんだう」)

へんび 偏鄙 ㊦ ㊧二下 二一オ3

べんべらばおり (羽織) ㊦ ㊧三上 一八オ3左

べんれいする 勉勵〔終〕 ㊦ ㊧三下 一五ウ5

ほ

ほう 方 ㊦ ㊧初 二五ウ8 ㊧二下 六ウ2 八ウ4

㊧三上 七ウ10 一三ウ4 一四オ2 二五オ8 ㊧三

下 一〇ウ8 一一ウ4 ㊦ ㊧三上 一九ウ5

ほう 法 ㊦ ㊧二上 一オ3

ほうおうれいだい 鳳凰靈臺 (鳳凰靈臺) ㊦ ㊧三上 四ウ

4

ほうこう 奉公 ㊦ ㊧三上 七ウ5 七ウ9 ㊧ごほうこう

ほうこん 方今・方今 ㊦ ㊧三下 一四ウ7 ㊦ ㊧三上

一オ4

ぼうさき 棒頭 ㊦ ㊧三上 五オ1

ぼうずあたま 坊主 (頭) ㊦ ㊧三上 二二オ1

ほうちよう 庖丁 (庖丁) ㊦ ㊧二上 一オ6

ほうのきば (朴) 木齒 ㊦ ㊧初 一六オ4右

ほうむる (葬)〔未〕 ㊦ ㊧三上 六オ10

ほうりだす (放出)〔用〕 ㊦ ㊧二上 一八オ5

ほおずき (酸漿) ㊦ ㊧三下 六ウ7

ほか外・余 (餘)・他 ㊦ ㊧初 一〇ウ4 ㊧二上 二二

オ4 ㊧二下 二〇ウ2 ㊧三下 六ウ3 一〇ウ5

㊦ ㊧初 六ウ6左 ㊧二下 八オ8右 ㊧三上 一八オ

1左 ㊦ ㊧三上 三ウ1

ほぐ 覆瓿 (覆瓿)〔反故〕 ㊦ ㊧二下 二一ウ7

ほく (代) 僕・僕 ㊦ ㊧初 二五オ2 二四オ5 二五

ウ3 ㊧二下 一六オ1 二〇ウ8 二一ウ1 ㊧三

下 一四オ4 一四ウ1 一五ウ5 一七ウ2 二〇オ

7

ぼくぎゅう 牧牛 ㊦ ㊧三上 一オ3

ほくもんしゃ 北門社 (北門社) ㊦ ㊧二上 三オ5

ほご (反故) ㊧ほぐ

ほこりが (誇) ㊦ ㊧三下 一三ウ5左

ほす 乾・靴〔未〕 ㊦ ㊧二上 〇オ5 〔用〕 ㊦ ㊧三

上 九オ2

ほそい 細 〔用〕 ㊦ ㊧三上 二二ウ3

ほそつ 歩卒 ㊦ ㊧三下 一三ウ3右

ほそながい (細長) 〔用〕 ㊦ ㊧初 一六オ7右

ぼたん 牡丹 ㊦ ㊧初 六ウ8 ㊧三下 四オ3 ㊦ ㊧初

五ウ1

ぼつとする 〔用〕 ㊦ ㊧三下 八オ7

ぼつれ ㊦ ㊧初 一四オ8左

ほど ㊧付属語

ほどけ 佛徒家 ㊦ ㊧初 二オ1

ほどこしつける 施 (付) 〔用〕 ㊦ ㊧三上 二二ウ2

ほとんど (副) 殊 (殆) ㊦ ㊧三上 四オ4

ほね 骨 ㊦ ㊧二下 二二ウ6 ㊧三上 二四オ7

ほねぬきとじょう 骨抜 (泥鰌) (骨抜泥鰌) ㊦ ㊧三上

八ウ5

ほねやすみ (骨林) ㊦ ㊧二下 二二ウ4左

ほのめかす (仄) 〔用〕 ㊦ ㊧二上 一八ウ7

ほふる 屠 (屠) 〔用〕 ㊦ ㊧二上 二二ウ2

ほほほ (笑) ㊦ ㊧二下 二二ウ5

ほら (法螺) ㊦ ㊧三上 二二オ6

ほらがい (法螺) 貝 ㊦ ㊧二下 一オ3

ほらぬけ 螺拔 (螺拔) ㊦ ㊧二下 一〇ウ8

ほり (地名) 堀・山谷堀 ㊦ ㊧初 一九オ6 一九オ7

一九オ8 ㊧二下 四オ2 五ウ3 ㊧三上 一六ウ3

㊧さんやほり

ほる 彫・發 (發) 〔用〕 ㊦ ㊧初 七ウ8 〔体〕 ㊦

㊧三上 四ウ7

ほん 本 ㊦ ㊧二下 二二オ3

ほん (盆) ㊦ ㊧二下 二二オ1

ほんごくちよう (地名) 本石街 ㊦ ㊧初 二ウ4

ほんこつ ㊦ ㊧三上 六オ9 七ウ5

ほんこん (地名) 香港 (香港) ㊦ ㊧三上 一〇オ2

ほんそうする 奔走 〔体〕 ㊦ ㊧初 二六オ1

ほんちよう (地名) 本町 ㊦ ㊧二上 一六オ8

ほんとう (本当) ㊦ ㊧初 一四オ5 ㊧二下 一ウ7

㊧三下 八オ1 九ウ4 一〇オ1

ほんとう 本道 ㊦ ㊧三上 二二ウ7 ㊦ ㊧三上 一七ウ8

右

ほんに (副) ㊦ ㊧初 一九ウ6 ㊧二上 二二オ7

㊧二下 七オ5 七ウ4 ㊧三下 四オ8 一〇オ3

一一オ2 一二ウ8

ほんの (連体) ㊦ ㊧初 二二ウ3 ㊧三上 六オ7 ㊦

㊧三下 二二ウ8右

ほんもん (本物) ㊦ ㊧二上 七オ7右

ほんやくもの 繙譯書〔繙譯物〕 函 二下 二二〇八
ほんやりする 〔末〕 函 二上 一九ウ六 〔用〕 函
《初》一〇オ六右

ま

ま開 函 《初》二六オ一 《二下》八オ四 《三下》三オ
4 函 《三下》一ウ三右
まあ 《感》 函 《初》一七オ二〔原文「ア」〕二〇ウ二
《三上》二四オ三 《三下》八ウ七 九ウ七
まい ↓付属語
まいこ 舞子 函 《二上》八オ六
まいこ 毎戸 函 《三下》一八オ八
まいづるや 〈人名〉 舞づる屋 函 《三上》一四ウ二
まいど 毎度 函 《二下》一六オ五
まいど 毎戸 函 《三下》一九オ六
まいにち 毎日 函 《二上》一九ウ一 函 《三下》一九オ七
函 《三上》五オ四
まいにちしんぶん 毎日新聞 函 《三下》一六オ五
まいねん ↓おきざりまいねん
まいばん (毎晩) 函 《二上》二二ウ六 二二ウ六 一八
ウ2 函 《二下》八オ八右
まいまい (毎毎) 函 《三上》二二オ二
まいらす ↓おんまにあわせまいらす
まいる (参) 〔用〕 函 《二下》二〇オ七 ↓めえる
まえ前 函 《初》七オ二 七オ三 《二上》八オ五 一三
ウ5 一八オ五 《三上》二五オ四 《三下》三オ七
七ウ6 八ウ1 一〇ウ2 函 《三上》二二オ七左 ↓
めえ

まえかけ (前掛) 函 《三下》八ウ4
まえかた ↓めえかた
まえがみ (前髪) 函 《二上》七ウ2右
まえづら ↓めえづら
まがいさらさ (紛更紗) 函 《三上》八オ五右 函 《初》
六ウ5右
まがいさんごじゅ (紛珊瑚珠) 函 《初》一六オ八左 ↓
さんごじ

まがい はちじょう (粉八丈) 函 《三上》一八オ三左
まかす (任) 〔用〕 函 《三下》一九ウ五
まかりこす (罷越) 〔終〕 函 《初》一五オ三
まがる (曲) 〔用〕 函 《二上》一六オ七 《二下》一
四オ四
まき巻 (巻) 函 《三下》一オ一
まき薪 函 《二上》一六オ一
まきこむ 巻込 (巻込) 〔末〕 函 《三上》二二ウ八
まきじた (巻舌) 函 《初》二〇オ八左
まきつける (巻付) 〔用〕 函 《初》一四オ八左
まく (幕) 函 《初》一八ウ三
まく (巻) 〔用〕 函 《二上》一七オ五 函 《初》二四
オ2左 《二上》七ウ4右
まくらがみ (枕紙) 函 《二下》三オ4
まくらきん 枕金 函 《三上》二二オ5
まくる (捲) 〔用〕 函 《初》一〇オ七左
まぐれあたり (一當) 函 《三上》一八ウ1 一九ウ6
まげこむ (曲込) 〔用〕 函 《二上》八オ1右
まける (負) 〔用〕 函 《三下》四ウ3
まご孫 函 《三下》二オ4
まごつく 〔用〕 函 《二下》一五オ4

まこと 實 函 《初》二オ二 一五オ二〔原文「誠実」の左ル
ビ〕
まごまご (副) 函 《初》一四ウ8〔原文・左ルビ〕
まさか (副) 函 《三上》一五オ八 《三下》二二オ4
まさつらりゅう 正行流 函 《二上》一七オ1〔「正行」は
人名〕

まし (増) 函 《二下》七ウ1
まし ↓付属語
まじめ 質朴〔真面目〕 函 《二上》一七ウ1 《三下》一
七ウ5 函 《二下》一五ウ7左
まじりみせ (交り見世) 函 《二上》七ウ6右
まじりゆうじや (交り遊女屋) 函 《二下》一オ6左
まじる (交) 〔仮〕 函 《二下》二〇オ2
まじわり 交 函 《二上》六ウ4 函 《初》一四ウ4
ます (増) 〔用〕 函 《二下》一〇ウ3
ます ↓付属語
まず (副) 先・第一 函 《初》二二ウ4 二五ウ2 二
六ウ4 《二下》一七ウ8 一九ウ8 二二オ2 《三
上》二二ウ3 二四オ4 二四ウ1 《三下》一五オ2
一五ウ8 函 《初》六ウ1右 《二上》七オ5
ますます (副) 益 函 《二下》二二オ2
ますや 〈店名〉 函 《二上》八オ1左
ますらお (益荒) 雄 函 《初》一六オ2
ませつけえす 〔体〕 函 《三上》二五オ4
また (副) 又 函 《初》一四オ4 一六オ3 二六ウ4
《二下》八ウ5 《三上》一三オ八 一七ウ5
下 九ウ2、二二オ4 函 《初》一四ウ8左
また (接) 又 函 《初》一九オ2右 函 《二下》六オ8

二〇オ5

まだ《副》囿《初》九オ2 《二下》七ウ6 《三上》

六ウ3 九ウ8 一〇オ4 《三下》二オ4 二オ6

二ウ3 二二オ8 囿《二下》三ウ2

またぐ《跨》囿《初》一九ウ7

まだしも《副》囿《二上》七ウ11

または《接》又囿《三上》四オ6

まち町囿《二下》五ウ2

まちう《待得》囿《三上》一七ウ3

まちがい間違《間違》囿《二下》一七ウ2

まちがかえ町抱囿《一上》七ウ7右

まちげいしゃ《町芸者》囿《二下》一オ4右

まつ《人名》松囿《初》二〇オ8 二三ウ5

まつ待「未」囿《二上》八ウ6 囿《初》一七ウ2

ウ2 《二下》一四オ5 《三上》一七ウ4 《三下》

七オ8 囿《三上》一二ウ4

まったく《副》囿《三上》七オ6

まったくし《全》囿《三下》一三ウ3左

まつだや《店名》松田屋囿《初》一二ウ7

まっとうす全 囿《三上》一オ6

まっぴら《副》囿《三上》九オ6 《三下》八ウ4 八ウ5

まつもと《人名》松本囿《初》二六オ3

まで 囿付風語

まとの囿《三上》二五オ3

まとまる 囿《二下》二一オ4 《三上》二五オ1

まとめる 囿《三上》九ウ2

まなばし組箸《組箸》囿《一上》一オ5

まなぶ学《學》囿《三下》一四ウ7 囿《三上》

一九オ7 囿《二上》二オ6 囿《二上》

下《二一ウ6

まにあわせまいらす 囿おんまにあわせまいらす

まぬけ《間拔》囿《初》二〇ウ1

まね 眞似囿《三上》一八ウ8

まねく《招》囿《初》二四オ6 囿《三上》一

九オ8

まぼろしこぞう《幻》小僧囿《二上》一八ウ1

まま《盛》囿《二下》六オ4 一七ウ5 一九ウ3 二

一オ3《原文「依舊」》囿《二下》一オ8左

ままよ《感》囿《三上》一八オ8

まめ豆囿《三下》二オ5

まもなく《副》間《一》囿《初》二二ウ5

まゆげ《眉毛》囿《初》一六ウ1左 《二上》七ウ2左

まよう《迷》囿《初》一六ウ4

まり毬囿《初》九ウ5

まりぐつ鞆沓囿《二上》一八オ5

まる丸囿《初》二二ウ2

まる 無服囿《二上》九オ4

まるい圓 囿《初》八オ6

まるで《副》囿《三上》二二ウ4

まわり《回》囿《三下》六ウ4

まわりあわせ囿《二下》一五オ8

まわる《回》囿《初》一七ウ4 《二上》九オ

7 囿《初》一四ウ1右 二〇オ8右 《二上》七ウ5

右 《三上》一三オ2左 《三下》一ウ4右 囿《二下》一ウ1右

まんざら《副》囿《二上》一〇オ6

まんぞく満足《満足》囿《二下》三ウ1 《三下》一七

ウ1

まんてる 囿《三上》六オ3 囿《三下》一三ウ3右

まんなか 眞中囿《二下》二一オ4

まんねんちよう《地名》万年町《萬年町》囿《二上》

一七オ6

まんの《人名》万野《萬野》囿《三下》一ウ2左

まんのうしゅう《書名》万能集《萬葉集》囿《二下》

二二オ2

まんばい万倍《萬倍》囿《三下》一九ウ3

まんばち《店名》万八・萬八囿《初》二六ウ5 囿《初》二四オ3左

まんまん《漫漫》囿《初》九ウ6

まんようしゅう《万葉集》囿まんのうしゅう

み

み身囿《初》一ウ4 《二上》一ウ5 《二下》七

ウ4 一八オ5 《三上》六オ9 一四ウ4 《三下》

六ウ3 七ウ1 九オ3 一〇オ4 一〇オ4 一五ウ

1 囿《三上》五ウ1

み実《實》囿《二下》八ウ6 一オ7 《三上》二五オ

3 《三下》八ウ5 囿《二下》二二オ3

みいり実入《實入》囿《二上》一八ウ3

みうけ身請囿《二上》八ウ1

みうける見《受》囿《二下》一三オ5

みえ見《榮》囿《三下》三ウ6

みえる見 囿《二上》九オ4 《二下》七オ4

二二ウ1 一六ウ4 《三上》六ウ12 八ウ7 一七オ

5 二三オ8 囿《三上》一八ウ5 囿めえる

みおぼえる見(覚) [用] 窓《初》一〇一

みかける見(掛) [未] 窓《初》一九〇七 [用] 窓

《初》二〇ウ6 《二下》一三〇四 一三ウ6

みがきおとす [用] 窓《二下》七ウ2

みぎ右・此窓《初》二三〇四 《二上》一八ウ7 《二

下》一四〇四 窓《初》六ウ4右 窓《三上》三ウ1

みきる見切 [用] 窓《二下》七ウ6

みぎわえ (人名) 汀江窓《二上》一八ウ1

みきわめる見(極) [用] 窓《初》九ウ7

みこむ見込 [用] 窓《三上》一二〇七

みさきつつあん (人名) 美佐吉(一) 窓《二下》五ウ

1 (原文「美佐吉さん」)

みじかし短 [体] 窓《初》一四〇八右 窓《二上》一

オ2

みじんまく身(慎莫) 窓《初》二五ウ7

みすやたい翠簾屋葦翠簾屋葦 窓《三上》四ウ3

みず水窓《三上》一四ウ8 一五〇二 一五〇二 窓

《二上》一四ウ4右 窓《二下》一〇ウ3

みずから《副》窓《初》一一ウ2 窓《三上》一七ウ8

左

みずぎれ水(切) 窓《三上》一五〇一

みずさわ (地名) 水澤窓《三上》二〇四

みせ店・見世窓《三上》八ウ4 九ウ3 《二下》二ウ5

二ウ6 二ウ8 三〇七 窓《三上》一九ウ4 窓

《二下》一〇七左

みせかけ見(一) 窓《初》六ウ6左

みせかける [用] 窓《初》一六ウ7左

みせぎ見世(着) [店着] 窓《三下》一〇五右

みせさき見勢(先) (見勢先) [店先] 窓《二下》一四

オ5

みせびらき開店窓《三上》三〇五右

みせもの見世物・観物(観物)・観物場窓《二上》一八

オ3 《二下》一九ウ3 窓《三上》三ウ6

みせる見 [用] 窓《三上》一三〇三 一三〇五 一六

オ2 [終] 窓《三上》一四〇六 [体] 窓《初》一

一〇七 窓《三上》二〇ウ6 窓《初》一〇〇六右

みそ味噌窓《初》五ウ4

みだれがみ(乱髪) 窓《初》一四〇七左

みち道窓《二上》八ウ4 《三上》二四ウ8

みちしるべ(道標) 窓《三下》一ウ1左

みちのべ(道の辺) 窓《二下》三ウ3

みちゆき道行窓《三上》一六〇五

みちゆきぶり(道行振) 窓《初》六ウ4左

みつ《下二》充 [未] 窓《三上》四〇二

みつか三日窓《初》一一〇五 《二下》一ウ4 一六〇

4

みつかる見(一) [仮] 窓《初》一八ウ6

みつきよいちろう (人名) 三ツ木与一郎(三ツ木與一

郎) 窓《二下》六ウ8左

みつけ見附(地名) 窓《二下》一三ウ8

みつける見(付) [用] 窓《三上》一六〇八

みっしり《副》窓《三上》一一ウ5

みっしりする [用] 窓《二下》九〇一

みつともねえ [終] 窓《初》二二ウ1

みつぶとん三蒲團(三蒲團) 窓《三上》四〇六

みどおし見(通) 窓《初》一三〇六

みな(皆) 窓《二下》二〇〇八 ↓みんな

みなさま(皆様) 窓《二上》一四ウ4左

みなさる見(一) [命] 窓《二下》八ウ5

みなさん(皆) 窓《三下》一ウ1右

みなせ(店名) 窓《二上》七ウ8左

みなと港(港) 窓《三上》一二〇二

みなとや(店名) 湊屋窓《二上》一七〇一

みなみうまみち(地名) 南馬道窓《三下》一二ウ6

(原文ルビ「みなみまみち」)

みならう見習 [用] 窓《三下》一〇〇八

みなり身(形) 窓《初》二四〇一右

みの籠(籠・養) 窓《二下》一二〇五

みのうえ身の上窓《三上》六〇12

みのどん(人名) 己(一) [己] 窓《二下》一ウ2

七ウ5 八〇四 八〇六

みば見(場) 窓《三上》八〇四右

みばんめ三晩目窓《三上》二三ウ7

みびいき身(身) 窓《三上》一二ウ7

みまわす(見回) [用] 窓《初》一四ウ7右

みみ耳窓《三上》七ウ3 二五〇二 窓《二下》八ウ2

右 八ウ2右

みみうち耳(打) 窓《三下》一一ウ7

みみこすり耳(擦) 窓《初》一七ウ3

みみず蚯蚓窓《三上》一七〇一

みめぐり(神社名) 三(團) 窓《二下》一一ウ1 一

一ウ4 《三上》一六〇六 窓《二下》一一ウ3

みやげ土産(土産) 窓《二上》一八ウ6 窓《初》六〇

4

みやびお風流雄(雅男) 窓《初》二六〇二

みやぶる見(破) [用] 窓《初》一三〇七 窓《初》

二四〇一左

みやる見遣) [用] ㊦ ㊦初 一四ウ7左

みゆ見「未」 ㊦ ㊦二下 一五ウ7左 [用] ㊦ ㊦初

六ウ3右 六ウ4右 六ウ7右 一〇オ7右 一四ウ

1左 二〇オ8右 二四オ3左 二四オ4右 ㊦二上

七ウ5左 八オ4左 一四オ5左 ㊦二下 一オ8右

二二ウ5右 一五ウ8右 ㊦三上 八オ5左 八オ6右

八オ6左 一三オ7左 ㊦三下 一ウ2右

みょう妙 ㊦ ㊦初 七ウ8 二〇オ4 二六ウ3

みょうじ 苗字 ㊦ ㊦三下 一五オ4

みょうもく 名目 ㊦ ㊦三上 一九オ6

みょうもん 名聞 ㊦ ㊦初 二六ウ7 ㊦三上 六オ7 ㊦

㊦三上 五オ2

みょうり 名利 ㊦ ㊦三上 五オ2

みょうり (冥利) ㊦ ㊦初 一九ウ6

みよしちよう 地名 三好町 ㊦ ㊦三上 一四オ3

みりん (味醂) ㊦ ㊦三下 二一オ7

みる見「未」 ㊦ ㊦二下 七ウ1 ㊦三上 一〇ウ3

「用」 ㊦ ㊦初 一三オ8 一三ウ5 ㊦二上 八ウ6

㊦二下 九オ1 一六オ3 一七ウ8 一九ウ3 一九

ウ7 ㊦三上 九オ2 一六オ6 ㊦三下 七ウ3 ㊦

㊦三上 一八ウ4 「終」 ㊦ ㊦初 一七オ5 一九ウ

7 ㊦二上 九オ7 一七ウ1 ㊦二下 二ウ4 ㊦三

上 八ウ4 一六ウ4 ㊦三下 八オ1 九ウ4 一〇

オ1 一〇ウ5 ㊦ ㊦三上 一ウ5 「体」 ㊦ ㊦初

六ウ6右 「飯」 ㊦ ㊦初 一九ウ4 ㊦みなさる

みるく 牛乳 ㊦ ㊦初 六オ2

みわたす 見渡) 「終」 ㊦ ㊦二上 一九オ2

みんちゅうはん (人名) 民中(一) (民中) ㊦ ㊦二上 一四オ2

みんな 皆 ㊦ ㊦初 八オ5 ㊦二上 一八オ5 ㊦二下

二オ7 二ウ2 六ウ8 九ウ8 ㊦三上 一六ウ6

㊦三下 九オ4 ㊦みな

む

む ↓付属語

むかい (迎) ㊦ ㊦初 一三オ2 ↓おむかい

むがくもんもう 無学文盲(無學文盲) ㊦ ㊦三下 一五オ

8

むかし 往昔(往昔)・畴昔(曩昔) ㊦ ㊦二下 一オ1

二〇ウ7 ㊦三上 一五オ6 ㊦ ㊦三上 四オ7

むかしむかし 昔々(昔昔) ㊦ ㊦初 五オ6

むかんじよう 無勘定 ㊦ ㊦二下 二〇ウ3 ↓かんじよう

むきむき 向々(向向) ㊦ ㊦三下 一九オ6

むく向 [用] ㊦ ㊦初 一〇ウ8

むけん (無間) ㊦ ㊦二上 二オ8

むこ 犂 ㊦ ㊦三上 二二ウ6

むこう (向) ㊦ ㊦初 二六オ2 ㊦二下 六ウ8 八オ

3

むこうあご (向腮(向頰)) ㊦ ㊦三上 一七オ8

むこうごし (向越) ㊦ ㊦三上 一六オ5

むこうづら (向面) ㊦ ㊦二下 三オ3

むこうみず ㊦ ㊦三上 一八オ2右

むこうりようごく (地名) (向兩國) (向兩國) ㊦

㊦三下 三オ2

むさぼりよくあん (人名) 武佐堀欲庵 ㊦ ㊦三上 二一

ウ8 むし虫 ㊦ ㊦三下 一八ウ1

むすこ 息子 ㊦ ㊦三上 二〇ウ4

むすぶ (結) [用] ㊦ ㊦初 二四オ2右 ㊦二上 七

ウ2右 「体」 ㊦ ㊦二上 六ウ4 ㊦ ㊦初 一四ウ4

むすめ (娘) ㊦ ㊦二下 九オ6 九ウ3 九ウ6 一一

ウ8 一二オ6 一八オ7

むちやむちや (副) ㊦ ㊦初 一九オ2右

むちやろん 無茶論・無益論(無益論) ㊦ ㊦二下 八オ7

㊦ ㊦初 四ウ4

むなかんじよう 胸會計・胸會計(胸會計) ㊦ ㊦三上 八

オ3 ㊦ ㊦初 四ウ2

むなし (空) [用] ㊦ ㊦二上 六オ3

むなだか (胸高) ㊦ ㊦初 二四オ2右

むね 胸(胸) ㊦ ㊦初 一八ウ2

むべ (副) ㊦ ㊦三下 一四オ6 一四オ6

むま (馬) ↓うま

むむむ (感) ㊦ ㊦三下 一四オ3

むやみ (無間) ㊦ ㊦初 一〇ウ2

むよう 無用 ㊦ ㊦三下 一八オ6 一八ウ3 一九ウ3

むらく (人名) (夢樂) ㊦ ㊦二上 一八オ8 ㊦三上

二四オ6

むらさき (紫) ㊦ ㊦初 二四オ2右

むらさきごろ (紫呉縞) ㊦ ㊦三下 一三ウ8左

むらさきちりめん (紫縮緬) ㊦ ㊦三下 一オ6右

むり 無理 ㊦ ㊦二下 二ウ1 ㊦ ㊦三上 二〇ウ8

むりおうじよう (無理往生) ㊦ ㊦二上 八ウ2 ㊦ ㊦二上 八オ2左

むろまち (地名) 室町 ㊦ ㊦二上 一六オ8

め

め目 囿 《初》一八ウ6 《二上》九ウ2 一八ウ8 地

《初》一〇オ8右 《二上》七ウ5左

めい 銘 囿 《二下》一七オ8

めい さく 名策 (名策) 囿 《三上》二二オ2

めいじ 明治・明治 囿 《初》二ウ3 《二上》三オ5

《三上》二オ2

めいずる 命 [未] 囿 《三下》一五ウ5

めいせん まえかけ (銘仙前掛) 囿 《三下》一ウ1右

めいてい 酩酊 囿 《初》一五オ8

めいぶつもの 名物(物) 囿 《二上》一六ウ7

めいわく (迷惑) 囿 《三上》二〇ウ1

めえ 前 囿 《初》一六ウ5 《二下》一三ウ1

一四オ3 《三上》一三ウ8 《二上》二四オ8 ↓

めえかた 前方 囿 《二下》一三オ2 《三上》二四ウ8

めえつら 前 (面) 囿 《三上》二四ウ1

めえる (見) [用] 囿 《二下》一四オ5 ↓みえる

めえる 参 [用] 囿 《初》一七オ5 《三上》一六オ1

二四オ4 [体] 囿 《三上》二四オ5 ↓まえる

めくされがね 目(腐金) 囿 《二上》一三ウ3

めくてき 目的 囿 《三上》一〇オ4 ↓もくてき

めくら 文盲 囿 《三上》五オ1

めぐらす (廻) [体] 囿 《二下》一七ウ4

めける [用] 囿 《三下》三オ5 (原文「わかしめて」)

めし 飯 囿 《初》二二オ5 《二上》一九ウ5 《三下》

二一オ8 囿 《三上》二二オ3

めしあがる (召上) [用] 囿 《二下》二二ウ2

めす 召 [未] 囿 《初》二六オ7 ↓おめしなざる

めずらし (珍) [体] 囿 《三上》三オ4右

めずらしい (珍) [終] 囿 《三上》一七ウ4

めだつ 目(立) [未] 囿 《三上》八オ5左

めつき ↓てんぶらぎんめつき

めつる (上) (滅) [用] 囿 《三上》七ウ6

[体] 囿 《三上》七ウ12

めつたに (副) 囿 《三上》八ウ2 《三下》二〇オ6

めつぼう (副) 囿 《三上》一三ウ4

めぬき (目貫) 地 《二下》一五ウ6右

めまぐるしい 目(一) [用] 囿 《二下》一五オ3

[体] 囿 《二上》一六オ4

めみえ 目見 囿 《三下》七オ3 七オ4 九ウ7

めりやす 囿 《二上》一五オ4 地 《二下》一五ウ7左

めんどう (面倒) 囿 《三上》二六オ5 囿 《三上》二〇

ウ1 ↓ごめんどう

めんなし 綿(一) 囿 《三上》九ウ1

めんもく 面目 囿 《三下》一九ウ7

も

も 《副》 囿 《二下》二二ウ2 ↓もう

も ↓付属語

もう 《副》 囿 《初》一〇オ2 一四オ3 二〇オ1 二

三ウ7 《二上》八ウ3 一四オ5 一四オ7 一九ウ

6 《二下》七ウ1 七ウ6 七ウ6 二二ウ2 一四

オ6 《三上》二二ウ5 一五オ7 二六ウ2 《三下》

一二ウ4 一三オ6 一四オ3 二二ウ2 囿 《三上》

二二オ3 ↓も

もうかる (儲) [未] 囿 《三上》二二ウ5 [体] 囿

《三上》九ウ3

もうく 設 [体] 囿 《三上》三オ2左

もうけ 利易・利徳(利徳) 囿 《三上》一〇ウ7 囿 《三

上》二一オ8

もうけ 設(設) 囿 《二上》一ウ4

もうける (儲) [体] 囿 《三上》一ウ5

もうしゅん 孟春 囿 《三上》二オ2

もうす 申・稟(稟) [用] 囿 《初》一五オ6 《二下》

二〇オ1 二〇ウ1 《三上》二四ウ7 囿 《三下》一

八ウ4 [終] 囿 《三上》五ウ5 [体] 囿 《二下》

二二ウ2 ↓ともうして

もうまい 曖昧 囿 《三下》一五ウ7

もうもう 《副》 囿 《初》一四オ1 二六ウ7 《二上》

九ウ4 《二下》七オ4 《三上》七ウ13 《三下》四

オ5 八ウ5 一三オ4 囿 《二上》一三ウ1右

もくてき 目的 囿 《二上》一ウ2 ↓もくてき

もし 《副》 囿 《三下》一ウ4

もし 《感》 囿 《初》六ウ7 七ウ3 八オ1 一オ3

一六ウ2 一六ウ3 一六ウ7 一七ウ1 一八ウ5

一九ウ4 二〇オ3 《二上》一四ウ5 《二下》七ウ

7 一三オ5 《三上》一三オ2 一五オ3 二二ウ7

二三オ5 二六オ7 《三下》一三オ3 一五ウ8

もたす 《四段》(持) [用] 囿 《二上》二二オ6 一

二ウ4

もちあげる 持上 [用] 囿 《三上》二一オ5

もちいる 用 [未] 囿 《二下》一六オ4 一六オ7

- 〔用〕**囿** ≧二下 ≧一オ3 一六オ3 **圃** ≧二上 ≧七オ2
- オ2 〔体〕**圃** ≧三上 ≧一八オ2左 ↓お♯もちいる
- もちう用 〔用〕**圃** ≧二上 ≧二ウ3
- もちきり (持切) **囿** ≧二下 ≧六ウ2
- もちだす 持出 〔用〕**囿** ≧三下 ≧一七ウ7
- もちまえ 持前 **圃** ≧三上 ≧一九ウ4 **圃** ≧二下 ≧一ウ1右
- もちろん 〔副〕 勿論 **囿** ≧初 ≧九オ4 ≧三上 ≧七ウ1
- 圃** ≧三上 ≧二〇ウ7 **圃** ≧二下 ≧一オ8左
- もつ持 〔未〕**囿** ≧初 ≧二四オ7 〔用〕**囿** ≧初 ≧七ウ8 一四ウ5 (原文「酒エもてこずかい」) ≧三ウ4
- ≧二上 ≧一三ウ5 一三ウ6 一八ウ6 ≧二下 ≧二オ5 二ウ1 七オ7 八オ2 二オ1 ≧三上 ≧九オ1 一五オ1 二二ウ5 二六オ6 ≧三下 ≧一三オ3
- もっこん 目今 **囿** ≧三下 ≧一五オ2
- もったいない 〔体〕**囿** ≧三下 ≧一〇オ4
- もって 〔接〕 以**圃** ≧二上 ≧三オ4 ≧三上 ≧一ウ6
- もつと 〔副〕 **囿** ≧三下 ≧七ウ6
- もつとも 尤 **囿** ≧三上 ≧七ウ13
- もつとも 〔副〕 **囿** ≧二上 ≧七ウ3右
- もつとも 〔接〕 **圃** ≧初 ≧六ウ4右 一四オ7右 二四オ4右 ≧三上 ≧二二ウ8右
- もっぱら 〔副〕 専 **囿** ≧初 ≧七オ2
- もてはやす 〔未〕 **囿** ≧三上 ≧六オ6
- もてる 〔用〕 **圃** ≧初 ≧五ウ4
- もと 〔舊〕 **囿** ≧二下 ≧二〇オ1 二〇オ2 二〇オ4 二二ウ2
- もとち 元地 **圃** ≧二上 ≧七オ3
- もとむ (求) 〔用〕 **圃** ≧初 ≧六ウ6右 〔体〕 **圃** ≧初 ≧六オ8 ≧二下 ≧八ウ3右
- もとやく 元役 **囿** ≧三上 ≧一六ウ2
- もどる (戻) 〔用〕 **囿** ≧三下 ≧三オ8 **圃** ≧二下 ≧一オ6右
- もの物・者・者・徒 **囿** ≧初 ≧七オ1 八オ6 九オ5 九オ6 九オ7 九ウ3 二二ウ3 一三ウ1 一五オ4 ≧二上 ≧一〇オ2 二二オ2 一三オ5 一八オ4 一九オ3 ≧二下 ≧一ウ3 一ウ8 九オ2 九オ3 九ウ3 九ウ5 一〇ウ1 一一オ8 二二オ1 二二オ5 二二オ6 二二ウ1 一六オ7 一七オ4 一七ウ5 一八オ1 一八オ3 一九ウ5 二〇ウ2 ≧三上 ≧七オ10 七オ12 七ウ2 七ウ12 一四ウ6 一五オ2 一五オ2 二三オ4 二四ウ4 二六ウ5 ≧三下 ≧六ウ5 九ウ3 一〇オ8 一五ウ2 一五ウ7 一七ウ8 二〇オ8 **圃** ≧三上 ≧一九ウ7 **圃** ≧初 ≧六オ2 六ウ1左 六ウ6左 一〇オ5左 一六ウ1左 ≧二上 ≧六ウ1 ≧三上 ≧二二ウ8左 一三オ1左 二二ウ1左 ≧三下 ≧一三ウ8右 **圃** ≧三下 ≧一九オ2 **圃** ≧二上 ≧二ウ1 ≧三上 ≧一ウ5 三ウ7 四オ5 四オ7 四ウ2 ↓もん
- ものから ↓付属語
- ものころ (物心) **囿** ≧三上 ≧六オ8
- ものしらず 文盲・物(一) **圃** ≧三上 ≧一九オ1 **圃** ≧二下 ≧八オ7 **圃** ≧初 ≧四ウ4
- ものしり 物知 **囿** ≧二上 ≧一九ウ2 ≧二下 ≧二二オ2
- ものの ↓付属語
- もののほん 物の本 **圃** ≧三上 ≧三オ5右
- ものび (物) 日 **囿** ≧二上 ≧二二ウ7
- ものほし そう 物(一) **囿** ≧二上 ≧一五オ3
- ものを ↓付属語
- もみ (紅絹) **圃** ≧三上 ≧一三オ1右
- もみじ 紅葉・紅葉 **囿** ≧初 ≧六ウ8 ≧三下 ≧四オ3 **圃** ≧初 ≧五ウ1
- もむ (揉) 〔用〕 **囿** ≧三下 ≧七ウ6 〔終〕 **囿** ≧三下 ≧八オ1
- もも (股) **囿** ≧二下 ≧三ウ7
- もも (桃) **囿** ≧二上 ≧一六オ6
- ももひき (股引) **圃** ≧初 ≧二〇オ6右 ≧二下 ≧一五ウ7左
- ももも… **囿** ≧三上 ≧二五オ6
- ももんじいや 〈店名〉 (一) 屋 **囿** ≧三下 ≧三オ3
- ももんじい 盲文爺 **圃** ≧初 ≧五オ6 ↓じい
- もよう (模様) **圃** ≧二上 ≧七ウ4右
- もらいびき (貰) 引 **囿** ≧二上 ≧八ウ1
- もらう (貰) 〔用〕 **囿** ≧二上 ≧二二ウ3 二二ウ8 ≧二下 ≧二ウ7 ≧三上 ≧七ウ8 ≧三下 ≧一〇ウ4 **圃** ≧二上 ≧七ウ8右 〔終〕 **囿** ≧二上 ≧二二ウ7 ≧二下 ≧四オ2 四オ3
- もる 洩(洩) 〔用〕 **圃** ≧初 ≧四ウ8
- もん (物) **囿** ≧初 ≧七ウ6 二二オ7 ≧二上 ≧二二ウ5 一六ウ4 ≧二下 ≧二オ7 二ウ1 三ウ4 九ウ5 九ウ7 一〇ウ1 二二ウ6 二二オ8 一四オ6 ≧三上 ≧六ウ12 九ウ2 一〇オ3 二二オ5 一三ウ1 一七ウ1 二四オ6 ≧三下 ≧二〇オ3 ↓もの
- もんきりがた 紋切形 **圃** ≧三上 ≧四ウ4
- もんく 文句 **圃** ≧三下 ≧一ウ2右 **圃** ≧三上 ≧三ウ7
- もんさくどうじょう 文作道場(文作道場) **圃** ≧三上 ≧三オ1中
- もんさつ 門札 **圃** ≧三上 ≧一七ウ8右

もんじん 門人 囹 ≧上 ≧一五オ8
もんつき (紋付) 囹 ≧初 ≧一四オ7左
もんどろ 問答(問答) 囹 ≧三上 ≧六オ1
もんどろ (紋所) 囹 ≧二下 ≧一五ウ5

や

や 矢 囹 ≧初 ≧二二三ウ3
や (嫌) 囹 ≧初 ≧一三オ1
や ↓付属語
やあがる ↓付属語
やあとこせ 囹 ≧二上 ≧九オ7
やおまつ 〈店名〉 八百松 囹 ≧二下 ≧八オ3
やおやはんべえ 〈人名〉 八百や半兵衛 囹 ≧三下 ≧一ウ
2左
やおよろず 八百萬 囹 ≧二上 ≧六オ7
やがて ≧副 囹 ≧二下 ≧二一オ6
やかましい ≧体 囹 ≧二下 ≧三ウ5
やから (輩) 囹 ≧二下 ≧二二オ7 ≧三下 ≧一五ウ3
やきなべ 焼鍋(燒鍋) 囹 ≧三下 ≧二一オ5
やきまわりじみる 老人(一) ≧終 囹 ≧初 ≧一三ウ2
やきみそ (焼味噌) 囹 ≧初 ≧二三ウ1
やく 役 囹 ≧三上 ≧七ウ6 ≧三下 ≧二〇オ5
やく (夜具) 囹 ≧二上 ≧八オ1右
やくしゃ 役者(役者)・俳優 囹 ≧三上 ≧一三オ6 一三
ウ1 一四ウ2 囹 ≧三上 ≧四オ2
やくしゅや (葉種屋) 囹 ≧三上 ≧一八オ2右
やくしよ 譯書 囹 ≧二下 ≧二一ウ6
やくす 譯 ≧用 囹 ≧三下 ≧一五ウ6

もんじんーやぼ

やくそく 約速(約束) 囹 ≧初 ≧二六ウ6 ≧二下 ≧一四
オ5

やくはらい 厄拂 囹 ≧三上 ≧三ウ7
やくみょう 薬名 囹 ≧三上 ≧一九オ3 一九オ7
やぐら 櫓 囹 ≧三上 ≧一三ウ7
やくれい 藥礼(藥禮) 囹 ≧三上 ≧二一ウ3
やくわりばんづけ 役割番附 囹 ≧三上 ≧五オ7

やけ 激發 囹 ≧初 ≧一五オ4 (原文・左ルビ「ヤケニナル」)

やけだされる (焼出) ≧用 囹 ≧二上 ≧八ウ4
やけど (火傷) 囹 ≧二下 ≧一〇ウ2

やける (燒) ≧用 囹 ≧初 ≧八オ4 ≧二上 ≧一三ウ
1

やしない (養) 囹 ≧二下 ≧二二ウ4左
やしなう (養) ≧体 囹 ≧三上 ≧七ウ5

やじゅうさん 〈人名〉 弥十(一) (彌十) 囹 ≧二下 ≧
四オ3

やしよく 夕飯 囹 ≧初 ≧一三ウ6
やす ↓付属語

やすい 安・賤 ≧体 囹 ≧二下 ≧一九ウ8 二〇オ4
≧三上 ≧一五オ2 ↓やすし

やすさん 〈人名〉 安(一) 囹 ≧二下 ≧八ウ3
やすし (安) ≧用 囹 ≧三下 ≧一オ5左 ↓やすい

やすだちまえ (安立前) 囹 ≧三下 ≧一オ7右 ↓たちま
え

やすみ (休) 囹 ≧初 ≧二三オ7
やすみせ (安店) 囹 ≧三上 ≧五オ4

やすもの (安物) 囹 ≧初 ≧六ウ6右
やたい (屋台) ↓みすやたい

やつ 奴・徒 囹 ≧二上 ≧八ウ8 ≧二下 ≧一八オ4
下 ≧二〇オ3 囹 ≧初 ≧五ウ8

やつつ 八 囹 ≧三下 ≧一四オ7
やつこい ≧形 和味 ≧体 囹 ≧初 ≧一四ウ6

やつつける ≧用 囹 ≧初 ≧二〇ウ8 ≧終 囹 ≧二下 ≧
一四オ1

やつぱり ≧副 矢張 囹 ≧二下 ≧一六オ1 ↓やはり
やつら 奴等 囹 ≧初 ≧七オ8 ≧二上 ≧一六オ6

やつれ (簍) 囹 ≧初 ≧一〇オ6右
やといこむ (雇込) ≧用 囹 ≧二上 ≧一六オ3

やとう (雇) ≧用 囹 ≧三下 ≧一オ7右
やどろく 主人(宿六) 囹 ≧一上 ≧六オ4

やながわりゅう 柳川流 囹 ≧三上 ≧八ウ5
やなぎ 柳 囹 ≧初 ≧一六ウ4

やなぎばし 〈地名〉 柳橋 (柳橋) 囹 ≧二下 ≧五ウ
2 囹 ≧二下 ≧一オ4左

やなぎはら 〈地名〉 (柳原) 囹 ≧三下 ≧一三ウ2右
やなはん 〈店名〉 柳半(柳半) 囹 ≧二下 ≧六ウ6

やはり ≧副 囹 ≧二下 ≧一八オ3 ↓やっぱり
やばん 野蛮(野蠻)・野番 囹 ≧初 ≧七オ7 ≧三下 ≧一
五オ8

やぶ 藪 囹 ≧二下 ≧二二オ5

やぶい 藪医(藪醫) 囹 ≧三上 ≧二オ4
やぶいしゃ 藪醫(藪醫)・藪医生(藪醫生) 囹 ≧三上 ≧
一七ウ7 囹 ≧初 ≧四ウ3

やぶつか (藪) 蚊 囹 ≧三下 ≧二二ウ3
やぶてん 〈店名〉 藪天(藪天) 囹 ≧三上 ≧一六オ2

やぶる 破 ≧用 囹 ≧三下 ≧一八ウ2
やぼ 野暮 囹 ≧初 ≧七ウ1 ≧三下 ≧五オ7 囹 ≧初 ≧二

四オ1右
やほつ夜(発) 囿 ≪二下≫ 一八オ4

やま山 囿 ≪初≫ 二五ウ6 ≪二下≫ 一オ3

やま (地名) 山 囿 ≪三下≫ 九オ8 ↓おくやま

やまい (病) 圃 ≪三上≫ 一八オ2左 ≪二下≫ 一六ウ4

やまがた山(形) 圃 ≪二上≫ 七ウ6左

やまがた山(刀) 囿 ≪二上≫ 一八ウ4 圃 ≪三上≫ 一八オ4左

やまくじら山(鯨) 囿 ≪三下≫ 二ウ7 三オ7

やまざきや (人名) 山崎や 囿 ≪三上≫ 一四ウ2

やまざくらばな山(桜花) 囿 ≪初≫ 一六オ5

やまところ (大和心) 囿 ≪初≫ 一六オ4

やまのしゆく (地名) 山の宿 圃 ≪二上≫ 六ウ2

やまぶき山吹 囿 ≪二下≫ 一オ6 圃

≪二下≫ 二オ3

やまもと (店名) 山もと 囿 ≪二下≫ 一三ウ4

やみ闇 囿 ≪二下≫ 二〇ウ8 圃 ≪二下≫ 三ウ4

やむ止 [体] 囿 ≪初≫ 二五オ4 二六オ6

やむ病 [用] 圃 ≪二上≫ 六オ5

やめる (止) [用] 囿 ≪初≫ 二二ウ3 ≪二下≫ 一六ウ2

やら ↓付風語

やらかす [用] 囿 ≪二上≫ 一九ウ6

やり (槍) 囿 ≪初≫ 二二ウ5

やりくりさんだん (遣り繰り算段) 圃 ≪二上≫ 八オ1左

やりちげえ (遣達) 囿 ≪二下≫ 一三ウ6

やりて (遣手) 圃 ≪三下≫ 一ウ2左

やりぶすま鎧(袞) 囿 ≪初≫ 二五オ7

やる与(與)・通(遣) [未] 囿 ≪二下≫ 三ウ7 一

三オ7 ≪二上≫ 二三オ2 ≪三下≫ 六ウ6 一四ウ5

[用] 囿 ≪二上≫ 一〇オ7 一二ウ4 一二ウ6 (原文・右側に振り漢字「通」) 一四オ2 一六オ1

≪二下≫ 四オ6 一三オ3 一四オ2 ≪三上≫ 一七オ2

2 二五オ1 ≪三下≫ 六ウ2 圃 ≪三上≫ 二二オ2

[終] 囿 ≪初≫ 二三ウ3 (原文「やらア」) ≪二下≫

一四オ2 一五オ1 ≪三上≫ 六オ4 ≪三下≫ 六ウ2

七オ2 [体] 囿 ≪二上≫ 一〇オ2 ≪二下≫ 二〇ウ2

2 二〇ウ4 ≪三下≫ 二オ5 [仮] 囿 ≪二下≫ 二〇ウ3

やる ↓付風語

やれ (感) 囿 ≪初≫ 七ウ1 二五ウ5 ≪二上≫ 八オ8

やろ 野郎 囿 ≪初≫ 二〇ウ1 二二オ1 二二ウ1

やろ 野郎 囿 ≪初≫ 二〇ウ1 二二オ1 二二ウ1

ゆ 湯 囿 ≪二下≫ 一五オ1 ≪三上≫ 二六オ6

ゆあがり湯(上) 囿 ≪初≫ 二二オ2

ゆ (結) [用] 圃 ≪初≫ 一〇オ5右 ≪三下≫ 一オ4左

ゆうがい有害 囿 ≪三下≫ 一八ウ3

ゆうがすみ (作品名) 夕(霞) 囿 ≪二下≫ 三ウ2

ゆうげい遊藝 囿 ≪二下≫ 一八オ8

ゆうじょ遊女 囿 ≪二上≫ 一八ウ1

ゆうだち夕立 圃 ≪二下≫ 一一ウ3

ゆうべ夕辺・昨晚 囿 ≪初≫ 一〇オ8 二〇ウ3 圃

≪初≫ 五ウ4 ≪二上≫ 八オ4右

ゆうめいむじつ有名無実(有名無實) 囿 ≪三下≫ 二〇オ4

ゆうめいろ (店名) 有明樓 囿 ≪三上≫ 一六オ1

ゆうめいろゆき有明樓行 囿 ≪初≫ 一九ウ3 (原文「藝の有明樓行が二タ組」)

ゆえ (故) 囿 ≪二上≫ 一一ウ7 ≪二下≫ 一七オ3 一八オ5 二〇オ4 二〇オ7 二〇オ8 二〇ウ7 二ウ6 圃 ≪三上≫ 一九オ5 二二ウ2 圃 ≪二上≫ 一四オ5右 ≪二下≫ 八ウ1左 八ウ3左 ≪三上≫ 一八オ2左 二二ウ1右

ゆかい愉快(愉快) 囿 ≪初≫ 一四ウ6 一四ウ6 圃 ≪初≫ 一六オ2 ↓こゆかい

ゆがえり銭湯婦(銭湯婦) 圃 ≪初≫ 六オ2

ゆき雪 囿 ≪初≫ 九オ4 ≪三下≫ 二ウ8

ゆきあう (行倉) [用] 圃 ≪初≫ 一六ウ2右 ≪二下≫ 一五ウ8左

ゆきあわせる (行倉) [用] 囿 ≪二下≫ 一一ウ2

ゆきき 往來(往來) 圃 ≪初≫ 五ウ2

ゆきどまり (行止) 囿 ≪三下≫ 五オ7

ゆきわたる (行渡) [用] 圃 ≪三下≫ 五オ5

ゆく行・往(往) [未] 圃 ≪二上≫ 一四オ5左 [用] 圃 ≪初≫ 一八ウ3 ≪三下≫ 三オ7 圃 ≪二上≫ 八オ3左 [終] 囿 ≪初≫ 九オ3 一二ウ8 一三ウ6

≪二下≫ 二二ウ8 一三ウ8 [体] 圃 ≪初≫ 七ウ5

二二ウ2 二二ウ6 ≪三上≫ 一ウ7 圃 ≪三上≫ 一九オ8 圃 ≪二上≫ 六ウ3 [仮] 囿 ≪二上≫ 八ウ5 ↓いく・ゆうめいろゆき

ゆげ湯氣 囿 ≪初≫ 二二オ3 圃 ≪三下≫ 一九オ2

ゆずる (讓) [用] 圃 ≪三上≫ 一八ウ3 圃 ≪二上≫ 一四ウ4右

ゆせん 浴湯錢 窓 ≪二下≫二〇オ1
ゆだん (油断) 窓 ≪二下≫六オ7
ゆちゃ 湯茶 窓 ≪三上≫一四ウ5
ゆどおし 湯通 窓 ≪三上≫二六ウ1
ゆに 湯煮 (湯煮) 窓 ≪二下≫一ウ6
ゆめ 夢 窓 ≪二下≫九オ1 ≪三下≫七ウ3
ゆるむ (緩) 「用」窓 ≪二下≫一三ウ6
ゆわいつける (結付) 「未」窓 ≪三上≫六オ9

よ

よ世 窓 ≪二下≫一七ウ3 (原文「開化文明」) ≪三下≫五
オ6 一五ウ7 窓 ≪初≫二四オ1左 ≪三上≫一オ5
窓 ≪初≫二オ3
よ夜 窓 ≪初≫二三オ2 ≪二下≫二二ウ1 窓 ≪三下≫
一四ウ8
よ 付風語
よい 宵 窓 ≪二上≫六ウ2
よい (酔) しい
よい (形) 「未」窓 ≪二上≫二二オ5 ≪二下≫八オ
5 ≪三上≫七ウ10 「用」窓 ≪三上≫一三ウ2 一
三ウ7 一三ウ8 一四ウ5 「体」窓 ≪二下≫一六
オ6 二二オ6 二二ウ4 窓 ≪三上≫二二ウ1左 窓
≪初≫一八ウ8 しい・ええ・よし
よう 用 窓 ≪二上≫八ウ3 窓 ≪三下≫一三ウ7右
よう (様) 窓 ≪初≫七オ2 七オ4 七オ6 一ウ7
一八ウ7 二二オ3 二二ウ1 二三オ5 二四オ4
二四オ6 二六ウ2 ≪二上≫八ウ4 八ウ6 九オ8
一三オ1 一三オ2 一五オ3 一八ウ6 ≪二下≫一

ウ5 三オ2 三オ7 五ウ1 六オ6 七ウ4 九オ
1 一五オ3 一六オ4 二二オ2 二二オ7 二二オ
8 ≪三上≫六オ7 六オ13 九オ2 一六オ5 二三
オ1 二四オ5 二四ウ7 ≪三下≫二ウ1 三ウ8七
オ2 八オ4 一〇オ4 一〇オ4 二〇オ4 窓 ≪三
上≫一八ウ7 一九ウ1 二二オ1 窓 ≪三下≫一ウ3
右 四ウ1右
よう 酔・醉 「用」窓 ≪三上≫二二オ6 ≪三下≫九ウ
6
よう 付風語
よう 容易 (容易) 窓 ≪二上≫一ウ5
ようがく 洋学 (洋學) 窓 ≪三下≫一四ウ7 一四ウ8
ようがくしよせい 洋学書生 (洋學書生) 窓 ≪三下≫二
ウ5
ようかん 腰間 窓 ≪初≫一四ウ3
ようかんいろ (羊羹色) 窓 ≪三上≫一八オ3右
ようこうする 洋航 「未」窓 ≪三上≫一ウ6
ようさん 養蠶 (養蠶) 窓 ≪二下≫二二オ5
ようしゃ (用捨) しいようしゃ
ようじょう (養生) しいようじょう
ようじん 用心 窓 ≪三下≫一三オ1 しいようじん
ようす 様子 窓 ≪二上≫一三オ6 窓 ≪三上≫一八オ7
窓 ≪初≫一六ウ2左 ≪二下≫一五ウ8左 ≪三下≫一
三ウ4左
ようふく 洋服 窓 ≪二上≫一五オ1 ≪三下≫一五オ4
ようふくこしらえ 洋服拵 窓 ≪三下≫一三ウ2左
ようめい 洋名 窓 ≪初≫六オ3 六オ3
ようやく 洋薬 窓 ≪三上≫一九オ6
ようやく (副) 拵 (稍) 窓 ≪二下≫六オ2 窓 ≪二下≫

八ウ1左 窓 ≪三上≫一オ4
よく 欲 窓 ≪三下≫二二ウ8
よく (副) 克 窓 ≪初≫一オ4 ≪二下≫一七オ4
≪三上≫一六ウ6 ≪三下≫四オ7 五オ4 二二オ8
窓 ≪三下≫一三ウ7左 窓 ≪初≫二オ3
よくぞう (人名) 欲藏 窓 ≪三上≫一〇オ7 一〇ウ1
よくばり (欲張) 窓 ≪三下≫五オ8
よくよく (副) 窓 ≪二下≫二ウ3
よこす (四段) 「未」窓 ≪二上≫一〇オ1
よこちよう 横町 窓 ≪初≫二一ウ3
よこはま (地名) 横濱・横濱 窓 ≪二上≫一八オ7 一
九オ8 ≪三上≫六オ8 八オ7 ≪三下≫七オ4 一
六オ5 窓 ≪二下≫一オ6右 一三オ4 ≪三上≫八オ
7右 ≪三下≫四ウ8右 しいはま
よこもじ 横文字 窓 ≪二下≫二二ウ2
よこやまちよう (地名) 横山町 窓 ≪二上≫一六オ7
一八オ2
よこれ (汚) 窓 ≪初≫一四オ8右
よこれる (汚) 「用」窓 ≪初≫二〇オ6左 「終」窓
≪三下≫八ウ1
よこれくさる (汚腐) 「用」窓 ≪初≫一四オ8右
よし (形) 「用」窓 ≪初≫六ウ3左 六ウ4左 「終」
窓 ≪二下≫六ウ3 ≪三下≫一ウ3左 「体」窓
≪二下≫八ウ3左 しい・ええ・よし
よし (副) 窓 ≪初≫五ウ2
よじ 四字 (四時) 窓 ≪三上≫一八オ3左
よしいく (人名) 芳幾 (芳幾) 窓 ≪三上≫一四オ4
よしみ (諡) 窓 ≪二上≫六オ7
よしわら (地名) 吉原 (吉原) 窓 ≪三上≫一ウ8

圈 ≪三上≫ 二一〇六 圈 ≪二上≫ 六ウ1 ↓しんよしわら

よしわらしんぶんいまようすがた 〈作品名〉 吉原新聞今様姿 (吉原新聞今様姿) 圈 ≪三上≫ 二四ウ4

よす (止) 「未」 圈 ≪三下≫ 八ウ7 「用」 圈 ≪三下≫ 二二ウ1 ↓おりよす

よせ 話席「寄席」 圈 ≪二下≫ 一九ウ2
よせき 夜席(夜席) 圈 ≪三上≫ 二二ウ1 二二ウ4

よせる (寄) 「用」 圈 ≪二下≫ 八オ5
よそゆき 圈 ≪三下≫ 八ウ3

よつあし 四足 圈 ≪三上≫ 六オ9
よつ 四 圈 ≪初≫ 二ウ3

よつて ≪接≫ 依 圈 ≪三上≫ 一三オ7左 圈 ≪二上≫ 三オ3 ↓よりて

よとくれ 圈 ≪二上≫ 八ウ8
よどばしまがい (淀橋粉) 圈 ≪初≫ 二〇オ6左

よなか (夜中) ↓よやか
よにんまえ 四人(前) 圈 ≪三上≫ 二六オ3

よねざわちよう 〈地名〉 米澤町 圈 ≪三下≫ 一六オ2
よねんごし 四年(越) 圈 ≪二上≫ 一一ウ8

よのなか 世の中 圈 ≪二上≫ 一九オ2 ≪三上≫ 七ウ1
≪三下≫ 一七ウ4 圈 ≪三上≫ 三オ4右

よびあげる (呼上) 「用」 圈 ≪二下≫ 六ウ6
よびかける (呼掛) 「用」 圈 ≪二下≫ 一三オ1

よびだし 呼出 圈 ≪二上≫ 七オ1 七ウ6左
よびもの 呼物 圈 ≪三上≫ 二四ウ3

よぶ 呼 「未」 圈 ≪二下≫ 三オ7 八オ4 「用」 圈 ≪初≫ 一三ウ5 二二ウ7 ≪二上≫ 一四オ2 「体」 圈 ≪二下≫ 四オ7

よほど ≪副≫ 圈 ≪初≫ 一四ウ1右 二〇オ8右 二四オ3右 ≪二上≫ 七ウ5右 ≪二下≫ 二二ウ6左 ≪三上≫ 二三オ2左 ≪三下≫ 一ウ4右 一三ウ6右

よみ (読) 圈 ≪三上≫ 一〇オ8
よみあげる (読上) 「用」 圈 ≪二下≫ 一一ウ4
よむ 讀・詠 「未」 圈 ≪初≫ 七ウ3 圈 ≪三上≫ 四ウ7

「用」 圈 ≪二下≫ 九ウ7 二二ウ6 二二オ8
≪三下≫ 一六オ7 一八オ3 圈 ≪三下≫ 一三ウ5左 一四オ1右 「体」 圈 ≪二下≫ 一一オ6 一一オ6

よめ 嫁 圈 ≪三上≫ 二二ウ6
よめ 夜目 圈 ≪三上≫ 一五オ5
よめる (読) 「未」 圈 ≪二下≫ 八ウ3右 「体」 圈 ≪二下≫ 八ウ1左

よやか 夜中 圈 ≪初≫ 二二ウ5
より ↓付風語
よりっからし 圈 ≪二上≫ 九ウ1

よりて ≪接≫ 依 圈 ≪三上≫ 一ウ6 ↓よつて
よる 夜 圈 ≪初≫ 二二ウ5 ≪二下≫ 八ウ7 ≪三上≫ 二三ウ8 圈 ≪三下≫ 一オ7右

よる (因・依) 「未」 圈 ≪三上≫ 三ウ8 「用」 圈 ≪初≫ 二六ウ2 圈 ≪三下≫ 一八ウ5
よる 寄 「用」 圈 ≪初≫ 一七オ8 一九ウ2 ≪三上≫ 一三ウ3 「仮」 圈 ≪初≫ 五ウ4 ≪二上≫ 七オ1

よろし (直) 「用」 圈 ≪二上≫ 一四ウ4左
よろしい (直) 「終」 圈 ≪三下≫ 八オ6
よわる (弱) 「用」 圈 ≪初≫ 二四オ4 二四オ4

よんじゅう 四十 圈 ≪二下≫ 五ウ2 圈 ≪初≫ 二〇オ6右
≪二下≫ 八オ8右 一五ウ5右 一五ウ7右
よんじゅうごもんめ 四十五 圈 ≪二上≫ 七オ1左

よんじゅうよんもん 四十四 圈 ≪二下≫ 二〇オ1
よんひやく 四百 圈 ≪二下≫ 一四オ8
よんもん 四文 圈 ≪二下≫ 一七オ7 一七ウ6 二〇オ4 二〇オ4 圈 ≪二上≫ 一四ウ3左

ら
らいげつ 來月 圈 ≪初≫ 二六ウ4
らうす ↓ろうす
らし ↓付風語

らしい ↓付風語
らしや 羅紗 圈 ≪三上≫ 九ウ1 圈 ≪三上≫ 六オ3
らしやめん 異妾 圈 ≪三下≫ 五オ1
らしようもん 羅生門 圈 ≪二上≫ 一八ウ5

らる ↓付風語
られる ↓付風語
らん 娼妓 圈 ≪初≫ 一六ウ7 一七ウ8 ↓おいらん

らんたつじま (乱立纏) 圈 ≪三上≫ 八オ4左
らんぼう (乱暴) 圈 ≪二下≫ 六ウ7

り
り理 圈 ≪初≫ 七ウ5 ≪二下≫ 二二オ7 ≪三下≫ 一五オ7 圈 ≪初≫ 五オ5

り ↓付風語
りき 〈人名〉 力 圈 ≪二下≫ 二二ウ6 一五オ8
りくちゅうこく 〈地名〉 陸中國(陸中國) 圈 ≪三上≫ 二オ4

りくつ 理(屈) 圈 ≪三上≫ 一六オ1 ≪三下≫ 二〇オ4

リこう 利口・伶利 ㊦二下 一七ウ4 一七ウ4 ㊦三上 一六オ2

リじゅん 利潤 (利潤) ㊦三下 二〇オ8

りすけ (人名) 利助 ㊦三上 一〇ウ3

りつぱ (立派) ㊦三上 六オ5

りづめ 理詰 ㊦二下 二二オ8

りやくす (略) [用] ㊦三下 四ウ8左

りやくでん 略傳 ㊦三上 三オ5

りゃん二分 (両) ㊦三上 一六オ4

りゅうきょう (人名) 柳橋 (柳橋) ㊦二下 八ウ3

りゅうきょう (地名) 柳橋 (柳橋) ㊦初 一六ウ3

りゅうくん (人名) 劉訓 ㊦初 五ウ6

りゅうこう 流行 ㊦二上 一四ウ8 一九オ3 ㊦初 六オ6 二四オ1右 ㊦二上 六ウ3 ㊦三下 二一ウ5 ㊦三上 三オ4左

りゅうこうじょうたい 流行情態 (流行情態) ㊦三上 三オ1中

りゅうほ (人名) 柳圃 (柳圃) ㊦初 二五オ2

りょう了 ㊦二上 一九ウ8 ㊦二下 二二ウ7 ㊦三上 二六ウ7 ㊦三下 二二ウ8

りょうけん 了簡 ㊦初 二二ウ2 ㊦三上 一〇オ5

㊦三上 二二ウ2右

りょうごく (地名) 兩國・兩國 ㊦二下 一四オ8

㊦三上 二〇ウ2 ㊦三下 二ウ4

りょうし 漁師 ㊦二下 九オ5

りょうにん 兩人 ㊦二上 一六オ3 ㊦三下 一三ウ7左

りょうにんとも 兩人 (共) ㊦三下 一ウ4右

りょうはだ (両肌) ㊦二下 二二ウ5左

りょうりつう (書名) 料理通 (料理通) ㊦二上 三オ2

りょうりや 割烹店 (割烹店) ㊦初 一五オ3 (原文・左側ルビ)

りよく 利欲 (利欲) ㊦三上 五オ2

りよてん 旅店 (旅店) ㊦三上 二オ3

りんでるぼすと 林涅尔字斯土 (林涅爾字斯土) ㊦二下 一六ウ1 ㊦二上 六オ5

りんりきしゃ 人力車 ㊦三下 七オ3 ㊦三下 七オ4右 ㊦じんりきしゃ

る

る ↓付属語

るい (類) ㊦二下 二〇オ7

るす 留守 ㊦二上 八ウ5

れ

れい 礼 (禮) ㊦初 二五ウ2

れい 靈 (靈) ㊦初 五オ4

れいの 《連体》 例 ㊦二上 六オ8 ㊦初 二オ3 ㊦三上 五オ3

れいほう 靈宝 (靈寶) ㊦三上 三ウ6

れんざんさん (人名) 連山 (一) ㊦初 一七ウ4

れんじゅう 連中 ㊦三上 二二オ3 二二オ8 ㊦初 二四オ1右

れんばい 連排 (連排) ㊦三上 三ウ1

ろ

ろうかとんび 廊下 (蔭) ㊦初 一八ウ4

ろうぎゅう 老牛 ㊦三上 九オ4

ろうこう 老功 (老功) ㊦三上 一四ウ3

ろうす ㊦三下 二一オ5 (原文「ラウス」)

ろうにやくなんによ 老若男女 ㊦初 五ウ7 ㊦二上 六ウ7

ろくしちばい 六七倍 ㊦二下 二〇オ7

ろくじゅうにち 六十日 ㊦二下 一一オ7

ろくばい 六倍 ㊦二下 二〇オ6

ろくぶだま 六分 (玉) ㊦三下 六ウ7

ろし (人名) 魯子 ㊦三上 一ウ2

ろしゅ 魯酒 ㊦二上 〇ウ1

ろしゅう (人名) 芦洲 (蘆洲) ㊦初 二五オ1

ろっぴやく 六百 ㊦二上 一八ウ2

ろっぺん 六編 ㊦三下 二一ウ4

ろはち (人名) 露八 ㊦初 一三ウ7

ろぶん (人名) 魯文 ㊦二上 一九オ7 ㊦三下 一三ウ7左

ろん二 (書名) 論語 ㊦三下 一四ウ4

ろんず 論 [終] ㊦三下 二二オ4

わ

わ ↓付属語

わいだめ 差別 ㊦二上 六ウ8

わが〔連体〕我 〔初〕七オ5 〔二下〕一八オ5

〔三下〕二一オ1 〔上〕六オ7 〔上〕一ウ

6 〔三上〕三オ3右

わかい〔若〕〔体〕〔初〕二ウ5 〔下〕二ウ5 〔下〕二ウ5 〔下〕二ウ5 〔下〕二ウ5

わかいしゅう若イ衆 〔三下〕三ウ1

わかいもの若い者・若い者 〔三下〕四オ7 〔三上〕二〇ウ4

わかさ〔壯年〕 〔初〕一三ウ1

わかし〔若〕〔終〕 〔三下〕三オ5 (原文「わかしめ

けて」)

わかだんな若旦那 〔初〕一六ウ2 一九オ2 一九オ

2 一九ウ8 〔三上〕二二ウ7 二四ウ6 二五オ8

わかだんなかぶ〔若旦那株〕 〔上〕二二オ8右

わかつ 區別 〔用〕 〔初〕六オ8

わがはい〔代〕我輩(我輩) 〔三下〕一五オ5 一

五オ6 〔三上〕四ウ2

わがもの〔作品名〕 〔二下〕三ウ1

わかりかねる 〔体〕 〔上〕一八オ1右

わかる分・分明・訳・譯 〔末〕 〔初〕七ウ1 一九

オ7 〔上〕七ウ3左 〔用〕 〔初〕二オ3

一九ウ8 二二ウ7 〔三上〕二五オ4 二六オ7

〔終〕 〔二下〕一七ウ8 〔三下〕五オ4 一四オ

5 〔体〕 〔二下〕二〇ウ8

わかれる〔別〕 〔用〕 〔初〕二〇オ2

わかん和漢・和漢 〔二下〕二二ウ2 〔二下〕八ウ

2右 〔三上〕三オ1右

わき〔脇〕 〔初〕一〇ウ8

わきちよう他町 〔三上〕一三ウ5 (原文「わき町」の

「わき」の右側に振り漢字「他」)

わきまえる弁(辨) 〔末〕 〔初〕七ウ2

わく沸 〔末〕 〔三上〕一〇ウ8

わけ訳・譯・條理 〔初〕七オ7 八オ1 二〇ウ3

〔二上〕二オ7 一四ウ7 一五オ6 〔二下〕二オ

2 一九ウ8 〔三上〕六オ10 一三ウ7 一七オ7

二三オ5 二三オ7 〔三下〕四ウ1

わけ〔罷〕 〔初〕六ウ4左

わけえ若 〔体〕 〔三上〕一三オ7 〔下〕二ウ5

わけて〔副〕別 〔三下〕九オ4 〔二上〕六ウ1

わざ工 〔二下〕一八オ7 二二オ8 〔三上〕二二

ウ1左

わさびじようゆ山葵醬油 〔二上〕一四オ8 〔二下〕

七ウ8 (原文ルビ「わさびじようゆ」)

わざわい災 〔二上〕〇ウ2

わざわぎ〔副〕 〔初〕二五オ3

わずか〔僅〕 〔上〕一二オ3

わずらう〔煩〕 〔用〕 〔上〕九オ8

わする〔四段〕(忘) 〔末〕 〔二下〕一六ウ1

わすれる忘 〔用〕 〔初〕九ウ2 一六ウ5 一六ウ

5 〔二上〕一三ウ2 〔二下〕二二ウ5左 〔三

下〕一三ウ5右

わたいれ(縮入) 〔初〕六ウ5右

わたくし〔代〕 〔二下〕一六オ6 二二オ8 〔三

下〕八オ5

わたしば(渡場) 〔三下〕一ウ1左

わたりもの(渡者) 〔二下〕六ウ3

わたる渡・渉 〔末〕 〔二下〕一六ウ3 〔三上〕

一八オ8 〔用〕 〔初〕九ウ7 〔三下〕二二ウ

わちき〔代〕私 〔初〕一七オ5 一七オ7 一七ウ

3 一八ウ3 一九ウ7 〔二上〕八オ7 八ウ2 八

ウ8 一一ウ3 一一ウ7 一四オ3 一四オ6 〔二

下〕一ウ2 一ウ8 二オ4 三ウ5 八オ5 〔三

下〕四ウ3 四ウ4 七オ5 七ウ8 八オ5 八オ6

八オ7 九オ2 一〇オ5 一〇ウ6 一二ウ2

わちきたち 〔二下〕七オ2

わちきども私(共) 〔三上〕二二オ2

わっち〔代〕私 〔三上〕一三ウ3 一四オ2 一六

ウ4 一六オ5 一七ウ1 二四オ7 二四ウ3 二四

ウ7 〔三下〕九オ5 一一ウ3 一二ウ5

わちども私(共) 〔三上〕一五オ8

わら(羹) 〔三上〕七ウ9

わらう(笑) 〔用〕 〔三下〕二オ1左

わり比例〔割〕 〔二下〕一七ウ7 二〇オ4 二〇

オ7 二〇ウ2

わりあい比例〔割合〕 〔二下〕一七オ5 一七ウ6

一九ウ7 二〇オ5

わりがき割書(割書) 〔三上〕二二ウ7 〔三上〕

一七ウ8右

わりばおり(割羽織) 〔二下〕一五ウ5左

わりばし(割箸) 〔初〕一四ウ1左

わりまえかんじよう割前勘定(割前勘定) 〔二上〕七

オ2

わるあし(悪足) 〔二上〕七ウ8右

わるい悪(悪) 〔用〕 〔初〕一オ4 一一ウ8

〔二上〕九オ2 一三オ3 〔二下〕六ウ5 一七ウ3

〔三下〕三オ4 一二オ2 〔終〕 〔初〕一オ8 〔二下〕一ウ8 八オ4 〔三上〕九ウ6 〔三下〕一

二オ6 一二ウ1 一三オ2 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

〔体〕 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

二〇ウ2 ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

4左 〔仮〕 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

わるくせ (悪癖) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

わるくち 悪口 (悪口) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

わるぢえ 姦曲 (姦曲) 〔悪知恵〕 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

われ 〔代〕 自己 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

われわれ 〔代〕 我々・我輩 (我輩) ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

わろし 〔悪〕 〔終〕 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

〔初〕二四オ1左 ↓わるし

わん腕 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

わんこう (人名) 犬公 ㊦ ㊧ ㊨ ㊩ ㊪ ㊫ ㊬ ㊭ ㊮ ㊯ ㊰ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

を

を ↓付属語

をして ↓付属語

をもって ↓付属語

ん

ん ↓付属語

んで ↓付属語

わるいーんで

付属語索引の部

あ行

あ(わ) 終助詞

〔用言十あ〕 窓 初 二二ウ7 (原文「職人のなてがちがハ」) 二三ウ3 (原文「くれてやら」) 三上 二二ウ2 (原文「手元に積上ら」)

い 終助詞

〔助詞十い〕 窓 初 一四ウ5

う 助動詞

う(終止形)

〔用言十う〕 窓 初 七オ1 一〇ウ3 二二オ5 二二ウ5 二上 二二オ5 二三ウ4 三下 三オ8 六オ7 八オ5 一四オ7 二二オ7 三上 七ウ10 七ウ11 一〇ウ8 三下 三オ3 六ウ6 七オ1 七ウ1 一五オ1 三上 二二ウ8
〔助動詞十う〕 窓 初 九ウ3 一八ウ1 二〇ウ5 二〇ウ7 二三ウ5 二上 一〇オ6 一四オ3 一六ウ3 一七ウ2 一七ウ7 一八オ2 二下 二ウ8 七ウ1 一六ウ7 一七オ4 二〇ウ5 二〇ウ8 二二ウ1 二二ウ3 三上 二四オ5 二六オ5 三下 六ウ2 八ウ7 二二オ6 一八オ4
う(連体形)
〔用言十う〕 窓 二上 九ウ5 三 六ウ1左
〔助動詞十う〕 窓 初 一〇ウ6 二下 二ウ4 九ウ8 二〇ウ7 三上 二五オ7 二六オ4 三下 三ウ2 四ウ5
〔体言十え〕 窓 初 六ウ7 二上 一一ウ2

え 終助詞

あーか

〔体言・用言以外十え〕 窓 初 一オ3

〔助詞十え〕 窓 初 一七オ6 二三ウ4 二上 一三ウ7 一四オ3 一四オ6 三上 一〇ウ2 一七オ5 一九ウ5 二二ウ5 三下 一〇ウ8 二二オ1

〔助動詞十え〕 窓 二上 一三ウ7 一四オ3 上 一〇ウ1

いねえ(いなえ)

か行

か 副助詞

〔体言十か〕 窓 初 一五オ6 二上 九オ4 三下 二二ウ5 三上 二〇ウ4 三 六ウ3左 二上 八オ3左 二下 一五ウ6左 三下 一三ウ6右
〔用言十か〕 窓 初 一八ウ6 二下 七オ3 三上 二二ウ3
〔助詞十か〕 窓 二下 九オ6 一二オ2 三下 四ウ3 五オ2
〔体言・用言以外十か〕 窓 三上 二二ウ2 三上 七ウ2右 二下 一オ8右
係助詞
〔体言十か〕 窓 三上 一ウ2
並立助詞
〔体言十か〕 窓 初 七オ3 一九オ6 二上 一四オ1 一四オ2 一四オ3 二下 六オ2 六ウ6 三上 一ウ4 一六オ1 一六オ2 三上 二〇ウ2 二〇ウ4 三下 一ウ7 三 六ウ3

左 一四オ8左 二〇オ6右 二四オ3左 三上 一八オ4右 一八オ4右 二二オ7右 三下 一オ4右 一オ5右 一ウ1左 一三ウ2右

〔用言十か〕 窓 初 一三オ5 三上 六オ8 一六オ3 三上 二二オ5 三 一四オ8左

〔助動詞十か〕 窓 初 一三オ5 二上 八オ2右 八オ2右 三下 七ウ1 七ウ4 三下 一オ4右

か 終助詞(平・敬)

〔体言十か〕 窓 初 一〇オ2 一六オ1 一七オ6 二上 一九ウ5 二下 七ウ6 一三オ6 三上 六オ4 二二ウ4 一六ウ1 二二オ5 二六ウ4 三下 九ウ3 一四オ3 一七ウ2
〔用言十か〕 窓 初 一〇ウ6 一ウ7 二二ウ3 一四ウ8 二三ウ6 二上 八オ6 一二オ8 一三ウ8 一八オ7 一九オ6 二下 二ウ5 五ウ7 七ウ6 一〇ウ1 一〇ウ8 一オ6 二オ8 二二オ5 三上 七ウ7 九ウ2 三下 一ウ8 二オ2 三ウ2 四ウ5 九オ6 一三オ5 一三オ6 二オ3 三上 〇ウ4 〇ウ4
〔体言・用言以外十か〕 窓 初 一六オ1
〔助詞十か〕 窓 三上 二二ウ3 三下 二二オ1
〔助動詞十か〕 窓 初 八オ1 一ウ6 一四ウ5 一四ウ6 一五オ7 一六ウ3 二上 九ウ5 一七ウ8 二下 一三オ7 一三ウ7 一六オ1 二〇ウ7 二二ウ5 三上 九ウ7 一〇ウ3 一三オ6 一四オ7 一四ウ2 一五オ5 二二オ6 二五オ8 三下 八オ5 一〇ウ8 三 六ウ1左 二〇オ7左 二上 六オ4 七オ6 三上 三オ3

が 格助詞

I 主格

体言十が」**囿**《初》六ウ8 七オ8 七ウ1 八オ

2 八オ3 八オ4 八オ5 九オ1 九オ2 九オ4

九オ4 九オ5 九ウ2 九ウ6 一〇ウ2 一〇ウ

6 一〇ウ8 一オ2 一オ4 一オ8 一ウ

5 一ウ8 一ウ8 二ウ3 一オ5 一三オ

6 一三ウ8 一七オ5 一七オ7 一七ウ5 一七ウ

7 一八ウ1 一八ウ3 一八ウ7 一九ウ3(原文

「芸の有明樓行が……通りやす」) 二〇ウ4 二〇ウ4

二〇ウ7 二〇ウ8 二二ウ1 二二ウ6 二二ウ8

二二オ1 二二オ3 二二オ5 二二ウ5 二二ウ7

二三オ2 二三オ2 二三オ2 二三オ5 二三ウ6

二五オ1 二五オ2 二五オ4 二五ウ1 二五ウ2

二五ウ8 二六オ1 二六オ2 二六オ3 二六オ3

二六オ5 二六ウ5 二六ウ7 **△上**八オ7 八

ウ3 八ウ7 九オ2 九オ4 九オ6 九オ7 九ウ

7 一〇オ7 一ウ5 二ウ1 二ウ4 一三オ

5 一三オ6 一三ウ8 一四オ3 一四オ6 一五オ

3 一六オ5 一六ウ3 一六ウ4 一六ウ6 一七オ

8 一七オ8 一七ウ6 一八オ1 一八オ2 一八オ

4 一八オ4 一八オ7 一八ウ3 一八ウ3 一八ウ

5 一八ウ7 一九オ1 一九オ2 一九オ4 一九オ

5 一九オ7 一九オ8 **△下**一ウ4 一ウ6 一

ウ8 二オ1 二オ3 二オ5 二オ6 二オ7 二ウ

2 二ウ2 二ウ8 三オ1 三オ1 三オ2 三オ3

三オ7 三オ8 五ウ6 五ウ7 六ウ2 六ウ2

六ウ4 六ウ5 六ウ8 七オ2 七オ4 七ウ1

八オ4 八ウ4 八ウ6 八ウ7 八ウ8 九オ3 九

オ4 九オ7 九オ7 九ウ4 九ウ5 九ウ6 九ウ

8 一〇ウ2 一〇ウ5 一〇ウ7 一オ2 一オ2

一オ7 一ウ2 一ウ5 一ウ6 一ウ8

二オ4 二オ7 二オ7 三オ2 三オ3

一三ウ2 一四オ5 一四オ6 一四オ8 一五オ3

一五オ6 一五オ8 一六オ4 一六ウ2 一七オ4

一七オ7 一七ウ5 一七ウ6 一八オ1 一八オ1

一八オ2 一八オ4 一八オ6 一九ウ3 一九ウ8

二〇オ2 二〇ウ1 二〇ウ2 二〇ウ4 二〇ウ6

二一オ1 二一オ4 二一オ5 二一オ6 二一オ7

二二ウ3 二二オ2 二二オ2 二二オ5 二二ウ1

二二ウ2 二二ウ4 **△上**六オ8 六オ9 六

ウ4 六ウ7 六ウ11 七ウ3 七ウ6 七ウ6 七ウ

10 七ウ12 八ウ1 八ウ3 九オ8 九ウ5 九ウ6

九ウ8 一〇オ3 一〇オ7 一〇オ7 一〇オ8

一〇ウ4 一〇ウ4 一〇ウ7 一〇ウ8 一〇ウ8

一一ウ2 一一ウ6 一二オ7 一二オ8 一三ウ2

一三ウ2 一三ウ3 一三ウ4 一三ウ7 一三ウ7

一三ウ8 一四ウ2 一四ウ7 一六ウ3 一六ウ5

一六ウ6 一七オ5 一七ウ1 二二ウ6 二二ウ7

二三オ4 二三オ4 二三ウ4 二三ウ7 二四オ2

二四オ6 二四オ7 二四オ7 二四ウ2 二四ウ4

二五オ2 二五オ3 二五オ5 二六オ1 二六オ7

二六ウ3 二六ウ4 **△下**二オ3 二オ7 二オ8

二ウ6 二ウ8 三オ4 三オ4 三ウ1 四オ2

四ウ2 四ウ3 四ウ7 五オ3 五オ7 五オ8 六

ウ3 六ウ4 六ウ4 七ウ2 七ウ4 七ウ6 八オ

2 八ウ1 八ウ3 八ウ5 九ウ1 九ウ3 九ウ7

一〇オ5 一〇オ7 一〇ウ3 一〇ウ3 一〇ウ6

一ウ2 一ウ4 一ウ8 一二ウ5 一二ウ8

一三オ1 一三オ4 一四ウ1 一四ウ5 一五オ6

一五ウ3 一五ウ4 一五ウ5 一五ウ5 一五ウ6

一六オ4 一六オ5 一六オ6 一六オ7 一七ウ2

一七ウ4 一七ウ5 二〇オ3 二〇オ4 二〇オ6

囿《三上》一八オ6 一八ウ3 一八ウ7 一九ウ5

一九ウ8 二一ウ5 二二オ1 二二オ4 **囿**《初》五

オ5 六ウ1右 一四ウ1右 二〇オ8右 **△上**七

オ3 七ウ5右 八オ2右 一四オ5右 **△下**一ウ

1右 一ウ1左 八オ8左 八ウ1左 **△上**八オ4

右 二二オ8左 **△下**一オ5左 一ウ3右 一ウ3

右 一ウ4右 **囿**《二下》三ウ2 一〇ウ3 **囿**《三

上》四ウ6

用言十が」**囿**《初》一一ウ1 一二オ4 一二オ6

△下一四オ2 **△上**二二オ2

【助詞十が】**囿**《初》七オ6 **△上**八オ7 一六

オ8 **△下**七オ3 九ウ1 一一オ4 一二オ5

一八オ7 二〇ウ8 **△上**六ウ10 七ウ5 八ウ7

九オ7 **△下**三ウ4 九ウ2 二一オ6 **囿**《三

上》一八ウ5 一八ウ8 二〇ウ1 **囿**《上》八オ2

右

II 連体格

【体言十が】**囿**《初》一七オ2 二二ウ5 二四オ8

二五ウ3 **△上**七ウ8 一三オ4 一七オ1

△下一四オ4 一四ウ1 二〇オ7 **囿**《二上》八

オ2左 **△下**一三ウ8左 **囿**《二下》九ウ6 **囿**

《初》二オ3 **△上**一オ4 **△三上**一ウ2 四

ウ2 五ウ2

【用言十が】**囿**《上》一〇ウ1

が 接続助詞

【用言十が】 ㊦ ㊧ 八オ2 一一ウ1 一五オ2
㊨ ㊩ 一一オ7 一三オ4 一三オ8 一七オ8
㊪ ㊫ 八ウ7 一七ウ8 二二オ1 ㊬ ㊭ 九オ7
一一ウ2 一一オ7 一七ウ3 ㊮ ㊯ 四オ2 九
オ8 一五ウ5 一六オ8 一七ウ5 ㊰ ㊱ 一
九オ4

【助動詞十が】 ㊲ ㊳ 七オ3 九オ6 九オ7 一
一オ2 一一オ8 一三オ8 一三ウ3 一三ウ5 一
四オ3 一九オ1 一九オ3 一九オ7 二〇ウ8 二
二オ8 二二ウ8 二二ウ3 二四オ7 二五オ8 二
六オ6 二六ウ1 二六ウ1 二六ウ4 ㊴ ㊵ 八オ
5 一二ウ2 一三ウ5 一四ウ5 一五オ1 一五オ
2 一六ウ5 一六ウ5 一六ウ6 一七ウ1 一七ウ
2 一七ウ5 一九オ1 ㊶ ㊷ 二オ2 六オ1 七
オ7 七ウ3 九オ1 一〇ウ2 一一オ5 一五オ1
一五オ2 一六オ2 一六オ8 一六ウ1 一六ウ3
一六ウ6 一七オ1 一七オ2 二〇オ6 二〇オ7
二〇ウ3 二二ウ3 ㊸ ㊹ 六オ6 七ウ4 八オ8
九オ5 九ウ1 九ウ2 九ウ7 一〇オ4 一〇オ
8 一〇ウ4 一一ウ3 一一ウ8 一三オ5 一三ウ
8 一五オ5 一六オ3 一六オ5 一七オ4 一七オ
6 一七オ7 一三オ4 一三オ8 一三ウ6 二四オ
7 二四ウ5・二四ウ7 二五オ2 二五オ3 二六オ
5 二六オ8 ㊺ ㊻ 一ウ7 三ウ8 四ウ2 六ウ
3 七オ2 七ウ8 九ウ6 九ウ6 一〇オ5 一〇
ウ2 一六オ3 一七ウ1 一七ウ3 一八オ2 二
〇オ4 ㊼ ㊽ 一八オ8 一八ウ7 一九オ6 一
九ウ6 ㊾ ㊿ 一八オ1 左 ↓でござりますが

がーから

かしらん 終助詞

【体言十かしらん】 ㊿ ㊽ 一九オ7 ㊾ ㊿ 二一
ウ2

かな 終助詞〔哉〕

【助動詞十かな】 ㊿ ㊽ 二オ6 二ウ1

から 格助詞

【体言十から】 ㊿ ㊽ 七オ2 七ウ8 八オ7 九
オ7 九ウ7 一一オ6 一二ウ5 一二ウ5 一二ウ
7 一三ウ7 一六ウ6 一七オ3 一七ウ1 一八ウ
2 一九ウ1 一九ウ5 二二ウ6 二二ウ6 二三オ6
二五オ7 二五ウ5 二六オ4 二六オ7 ㊾ ㊿ ㊽
八オ6 九オ1 九ウ6 一〇オ2 一一ウ4 一二
オ6 一四オ1 一六オ7 一七オ6 一八オ8 一八
ウ3 一八ウ6 一八ウ7 一九オ7 一九ウ1 ㊾
下 ㊿ 三オ1 三ウ8 一一ウ8 一二ウ8 一三オ6
一三ウ5 一四オ4 一五オ4 一六オ5 一七ウ6
㊾ ㊿ 六オ13 六ウ6 七ウ8 八ウ4 九ウ1 一
〇ウ3 一六ウ2 二二ウ6 二四ウ5 二五オ2 二
六オ5 ㊾ ㊿ 二ウ3 五オ1 一〇オ2 一四ウ3
一六オ3 ㊿ ㊽ ㊾ 一八オ6 一八ウ2 一九オ7
二二オ3 ㊿ ㊽ 六ウ6 右 ㊾ ㊿ 七オ3 七ウ
2 右 七ウ8 右 八オ1 左 八オ4 左 ㊾ ㊿ 一オ
4 左 一オ5 左 八ウ2 右 ㊾ ㊿ 一三オ2 右 ㊾
下 一オ7 右
【助詞十から】 ㊿ ㊽ 九オ7 ㊾ ㊿ 五ウ2
九オ1 一六オ3 ㊾ ㊿ 四オ2
から 接続助詞
【用言十から】 ㊿ ㊽ 九ウ1 一〇ウ3 一〇ウ4

一三ウ2 一七オ8 二〇ウ7 二二ウ1 二六オ5 二
六ウ3 ㊾ ㊿ 八ウ8 九ウ8 一〇オ5 一〇オ8
一二オ6 一二ウ4 一三ウ5 一三ウ8 一四オ6
一四オ7 一八オ4 ㊾ ㊿ 四オ7 五ウ8 六オ
4 七オ6 一〇ウ8 一三オ7 一三ウ8 一四オ2
一六ウ4 一二オ4 ㊾ ㊿ 九ウ6 一〇ウ1 一
〇ウ5 一〇ウ7 一一ウ6 一三オ8 一三ウ4
㊾ ㊿ 二オ5 二ウ1 六ウ1 八オ1 八ウ1 八
ウ7 九オ1 九オ4 二二オ2 一三オ2 一三オ
5 一三オ7 一四オ6 一四オ7 一五ウ3 二〇オ
6 二二オ7 ㊿ ㊽ 一八ウ6 一九オ8 二〇ウ
6 二二ウ7 ㊾ ㊿ 一ウ3 右

【助動詞十から】 ㊿ ㊽ 七オ6 七ウ2 七ウ5
八オ3 九オ1 九ウ8 一〇ウ2 一〇ウ8 一一オ
7 一二ウ1 一三オ7 一三ウ4 一七オ4 一七オ
7 一七ウ8 一九ウ1 二〇オ1 二〇ウ6 二二ウ
7 二二オ7 二四オ6 二五オ1 二五オ3 二五ウ
5 二六オ6 二六オ8 ㊾ ㊿ 八オ8 八ウ3 八
ウ4 八ウ7 九オ5 九オ6 九ウ2 九ウ5 九ウ
7 一〇オ3 一一ウ2 一一ウ5 一一ウ6 一二オ
1 一二ウ1 一二ウ5 一三ウ4 一四オ7 一四ウ
6 一四ウ8 一五オ2 一五オ6 一七ウ4 ㊾ ㊿
下 二オ3 二オ7 二ウ1 四オ7 五ウ4 六ウ3
七ウ8 八ウ5 八ウ8 九ウ5 九ウ7 一一オ2
一一オ3 一一ウ6 一二オ2 一二オ7 一三オ1
一三オ5 一三ウ4 一三ウ6 一四オ1 一四オ6
一四オ7 一六オ4 一六ウ6 一七ウ5 一八オ4
一八オ6 二〇オ2 二〇ウ4 二二オ5 二二ウ7
二二ウ4 ㊾ ㊿ 六ウ13 七オ12 七ウ12 八ウ1

八ウ3 九ウ5 一〇オ3 一〇オ5 一〇オ6 一〇
 オ7 一ウ1 一三ウ2 一三ウ6 一四ウ3 一六
 オ1 一六ウ4 一七オ3 一七オ4 二三オ5 二三
 オ7 二三ウ7 二四オ4 二四オ7 二四ウ1 二四
 ウ4 二五オ1 二五オ8 二六ウ2 《三下》二オ3
 二オ3 二オ7 二ウ8 三オ6 四オ5 四ウ7 五
 オ6 七オ3 七ウ2 九オ3 九ウ5 九ウ6 一〇
 ウ6 一ウ4 一ウ8 三オ6 一四ウ1 一七
 ウ1 二一オ3 《三上》一八オ8 一八ウ4 一九
 ウ4 一九ウ7 二二オ1

ぎ 助動詞

し(連体形)

【用言+し】 ㊦ 《初》五オ8 六オ8 一四ウ1右
 二〇オ8右 《二上》六オ6 七ウ5右 《二下》二
 ウ4右 《三上》八オ6右 一三オ2左 《三下》一ウ
 4右 一三ウ3左 ㊦ 《初》二オ3 《三上》四オ5
 五オ2

ぎり 副助詞

【体言+ぎり】 ㊦ 《初》一四オ5 一四オ5 一九ウ8
 くせに 接続助詞

【助動詞+くせに】 ㊦ 《二上》八ウ3 《三上》二五
 オ4 《三下》一〇ウ3 ㊦ 《二下》八ウ1右
 くらい 副助詞

【体言+くらい】 ㊦ 《二下》六ウ6
 ぐらい・くれえ・ぐれえ

ぐらい 副助詞

【体言+ぐらい】 ㊦ 《三上》九ウ3 一一オ4 二三
 ウ5 《三下》六ウ5 ㊦ 《三上》一九オ3 ㊦ 《初》
 二〇オ6右 二四オ1右 《二下》八オ8右 《三上》

八オ5左

ぐらい・くれえ・ぐれえ

くれえ(「ぐらい」) 副助詞

【体言・用言以外+くれえ】 ㊦ 《初》九ウ3

ぐれえ(「ぐらい」) 副助詞

【体言+ぐれえ】 ㊦ 《二上》一九オ3

け 助動詞

け(終止形)

【助動詞+け】 ㊦ 《三上》二ウ8 《三下》二二ウ4

げす 助動詞

げし(連用形)

【助動詞+げし】 ㊦ 《三上》二六オ2

げす(終止形)

【助動詞+げす】 ㊦ 《初》七ウ2 九ウ4 一六ウ2

一六ウ8 一七オ1 二〇オ4 《三上》二二ウ8

二三オ1 二三ウ7 二六ウ3

【独立用法】 ㊦ 《初》七ウ4左

けり 助動詞

けり(終止形)

【助動詞+けり】 ㊦ 《三上》二二オ1

けりゃあ(「ければ」) 接続助詞

【助動詞+けりゃあ】 ㊦ 《三上》二二オ6

けれど 接続助詞

【用言+けれど】 ㊦ 《初》二二ウ5 《二上》八オ8

一六ウ8 《二下》五ウ5 八ウ8 一五オ4 《三

上》七ウ12 《三下》五オ5

【助動詞+けれど】 ㊦ 《初》一〇ウ7 二〇ウ5 二

三オ4 《二上》九ウ1 一〇オ1 一ウ4 二三ウ

4 《二下》八ウ4 二一ウ2 《三上》六オ7 七オ

10 九ウ4 一〇ウ7 《三下》八オ4

けれども 接続助詞

【用言+けれども】 ㊦ 《二下》一ウ5 六ウ4

ければ 接続助詞

【助動詞+ければ】 ㊦ 《初》二六オ8 ㊦ 《三上》一

八ウ1

ぐけりゃあ

ごす 助動詞

ごす(終止形)

【助動詞+ごす】 ㊦ 《初》六ウ7 七オ7 九オ2

㊦ 《三上》二〇ウ8

こそ 係助詞

【体言+こそ】 ㊦ 《三上》六オ4

【助動詞+こそ】 ㊦ 《二上》一六ウ7 《二下》一八オ

3 二一ウ1

ごとし 助動詞(如)

ごとか(連用形)

【助動詞+ごとか】 ㊦ 《初》二五ウ3 ㊦ 《三上》一九

ウ8 ㊦ 《初》六オ7

【助動詞+ごとか】 ㊦ 《初》二〇オ7右 《二上》六

オ5

ごとし(終止形)

【助動詞+ごとし】 ㊦ 《初》九ウ5 ㊦ 《二下》二二ウ

6右

さ行

さ 終助詞

【体言+さ】 ㊦ 《初》八オ5 九オ6 九ウ3 九ウ

8 一七ウ3 一九ウ4 一九ウ5 二五オ7 ≪二上≫ 一五オ8 一六ウ3 一六ウ8 一七オ7 ≪二下≫ 二オ6 三ウ4 四オ2 八オ6 九オ6 九オ7 九ウ1 九ウ3 一二オ4 一四オ6 二一オ6

二一ウ1 ≪三上≫ 六オ11 一一ウ4 一一ウ5 一五オ6 一六オ4 一六ウ2 一六ウ3 二〇ウ1 二一ウ1 二六ウ5 ≪三下≫ 三ウ5 八オ2 一〇オ6 一四オ7 一四ウ3 一七ウ2 一八オ2

【体言・用言以外十さ】 窓 ≪三上≫ 九オ6 ≪三下≫ 二二オ4

【助詞十さ】 窓 ≪初≫ 七オ5 九ウ5 一二ウ2 ≪二上≫ 八ウ8 ≪二下≫ 五ウ2 八オ3 一一オ2 一二オ6 ≪三上≫ 九ウ6 一一ウ2 二六ウ2 ≪三下≫ 四ウ2 八オ7 八ウ1 九オ3 一二オ4 一二ウ3 一三オ7 一四オ3 一四オ5 二〇オ7 窓

≪三上≫ 二〇ウ4

【助動詞十さ】 窓 ≪初≫ 一四オ3 一八ウ5 ≪三上≫ 二二オ1 ≪三下≫ 二一オ4

さ 間投助詞

【体言十さ】 窓 ≪初≫ 九ウ3 二六オ3 ≪二下≫ 一三ウ8 ≪三上≫ 九ウ2 一二二ウ6

【用言十さ】 窓 ≪初≫ 二二ウ6

【体言・用言以外十さ】 窓 ≪初≫ 一一オ4 一六ウ8 ≪二上≫ 一九ウ4 一九ウ6 ≪二下≫ 七ウ4 一五ウ1 二〇ウ8 ≪三上≫ 七ウ8 一二ウ2 ≪三下≫ 一ウ8 一三オ4 一三オ7 一四ウ8

【助詞十さ】 窓 ≪初≫ 一九オ3 二六オ3 ≪二上≫ 一二オ7 一三ウ2 ≪二下≫ 二ウ3 二ウ7 七オ2 ≪三上≫ 一三ウ7 ≪三下≫ 三オ3 三ウ7 七ウ5

【助動詞十さ】 窓 ≪二上≫ 八ウ4 一三オ7 ≪二下≫ 九オ5

さえ 係助詞

【体言十さえ】 窓 ≪二下≫ 一七オ8

【用言十さえ】 窓 ≪二下≫ 一七ウ2 窓 ≪三上≫ 二〇ウ3

【助詞十さえ】 窓 ≪三下≫ 七オ1

さす 助動詞

させ (連用形)

【用言十させ】 窓 ≪三下≫ 一九オ7

させる 助動詞

させ (連用形)

【用言十させ】 窓 ≪三下≫ 一〇オ6 一五オ1

【助詞十さえ】 窓 ≪二下≫ 一七オ8

【体言十さえ】 窓 ≪二下≫ 一七オ8

【用言十さえ】 窓 ≪二下≫ 一七ウ2 窓 ≪三上≫ 二〇ウ3

【助詞十さえ】 窓 ≪三下≫ 七オ1

さす 助動詞

させ (連用形)

【用言十させ】 窓 ≪三下≫ 一九オ7

させる 助動詞

させ (連用形)

【用言十させ】 窓 ≪三下≫ 一〇オ6 一五オ1

【助詞十さえ】 窓 ≪二下≫ 一七オ8

【助動詞十し】 窓 ≪初≫ 一三オ1 一三ウ1 ≪二上≫ 九オ2 九オ2 九ウ2 一〇オ6 一二オ4 一二オ5 一二ウ7 ≪三下≫ 六ウ6

【用言十し】 窓 ≪二上≫ 〇ウ2

【助動詞十して】 窓 ≪初≫ 五オ5 窓 ≪三下≫ 一九オ3 窓 ≪二上≫ 一オ6 ≪三上≫ 四オ5 四オ6

【助詞十して】 窓 ≪初≫ 五オ5 窓 ≪三下≫ 一九オ3 窓 ≪二上≫ 一オ6 ≪三上≫ 四オ5 四オ6

【用言十しめ】 窓 ≪二上≫ 一四ウ3 左

【体言十じゃ】 窓 ≪初≫ 一七オ2 ≪三下≫ 二オ2

【助詞十じゃ】 窓 ≪二下≫ 二二オ1

じゃ 助動詞

じゃ (終止形)

【体言十じゃ】 窓 ≪初≫ 一四ウ6 一四ウ6 二五オ1 二五オ3 二五オ8 二六ウ2 ≪二下≫ 一六オ4 一六ウ6 一九ウ5 二一ウ1 二二オ7 ≪三下≫ 一七ウ8 窓 ≪三上≫ 一八オ7 二二オ1 二二オ2 二二オ3 二二オ5 二二オ5

【用言十じゃ】 窓 ≪初≫ 二六ウ1 (原文「チトつきあひははずすじゃが」。「じゃがあるいは接続詞か。») ≪二下≫ 一七ウ5 一八オ2 一八オ6 一九ウ4

〔体言・用言以外ナズ〕 囿 ≪二下≫ 一六オ3
ぜ 終助詞

〔用言ナゼ〕 囿 ≪初≫ 二〇ウ2 ≪二下≫ 八ウ7 一
〇ウ2 二二ウ2 ≪三上≫ 六オ6 七ウ10 一〇ウ2
一四ウ8

〔助動詞ナゼ〕 囿 ≪初≫ 一四オ1 一六ウ4 一六ウ
8 一九オ5 一九ウ7 ≪二上≫ 一九オ5 一九ウ3
一九ウ5 ≪二下≫ 一五オ3 一五オ8 ≪三上≫ 六オ
4 七ウ8 一〇ウ5 一三ウ1 一四ウ5 一七オ8
二六オ8 ≪三下≫ 二二ウ1
せえ(ニ) さえ 係助詞

〔体言ナせえ〕 囿 ≪初≫ 九ウ4
せる 助動詞

せ(未然形)

〔用言ナせ〕 囿 ≪初≫ 一四オ1 二五ウ2 ≪三上≫
七オ1 九オ4 ≪三下≫ 七オ2 一八オ4
せ(連用形)

〔用言ナせ〕 囿 ≪初≫ 七ウ3 八オ7 八オ8 一六
ウ4 一七オ7 二四オ7 ≪二上≫ 八ウ3 八ウ6
≪三上≫ 七オ6 一四オ4 一四オ5 一四オ5 一七
オ8 ≪三下≫ 一四オ4 一四ウ7 囿 ≪二下≫ 一五ウ
5左

せる(終止形)

〔用言ナせる〕 囿 ≪三上≫ 八ウ1 ≪三下≫ 一四ウ5
一五オ8 囿 ≪三上≫ 一八ウ2

せる(連体形)

〔用言ナせる〕 囿 ≪初≫ 二六オ5 囿 ≪三上≫ 一九ウ
7 囿 ≪初≫ 五ウ5

そ(ニ)ぞ 係助詞

ずつーた

〔体言ナそ〕 囿 ≪初≫ 一九ウ3
ぞ 係助詞

〔体言ナぞ〕 囿 ≪二上≫ 一五オ7 囿 ≪三上≫ 四オ7
〔用言ナぞ〕 囿 ≪二下≫ 一二オ4
ぞ 終助詞

〔用言ナぞ〕 囿 ≪初≫ 一六オ4
そうろう 助動詞(候)
そうらわ(未然形)
〔用言ナそうらわ〕 囿 ≪三下≫ 一九ウ6
〔助動詞ナそうらわ〕 囿 ≪三下≫ 一九ウ2
そうろう(連用形)
〔用言ナそうろう〕 囿 ≪三下≫ 一八オ8 (原文「至り候
てハ」)

そうろう(終止形)

〔用言ナそうろう〕 囿 ≪三下≫ 一八オ5 一八オ7
一八ウ6 一九オ1 一九オ3 一九オ5 一九ウ6
一九ウ7 囿 ≪三上≫ 三ウ8 五オ6
そうろう(連体形)

〔用言ナそうろう〕 囿 ≪三下≫ 一八オ6 一八ウ3
一八ウ7 一八ウ8 一九オ2 一九ウ1 一九ウ4
〔助動詞ナそうろう〕 囿 ≪三下≫ 一九オ7
そうらえ(仮定形)
〔用言ナそうらえ〕 囿 ≪三下≫ 一八ウ8

た行

た行

た 助動詞
たろ(未然形)
〔用言ナたろ〕 囿 ≪初≫ 一〇ウ6 ≪二上≫ 一八オ2

≪二下≫ 九ウ8 一六ウ7 ≪三下≫ 三ウ2 四ウ5
〔助動詞ナたろ〕 囿 ≪初≫ 一八ウ1

た(連用形)
〔助動詞ナたろ〕 囿 ≪三下≫ 一二ウ4 (原文「うまくい
ましッケ」。「たっけ」の脱字か)
た(終止形)

〔用言ナた〕 囿 ≪初≫ 九ウ5 九ウ6 一〇ウ1 一
〇ウ7 一〇ウ8 一一オ2 一一オ8 一三オ8 一
三ウ3 一三ウ5 一六オ1 一七オ7 一八ウ5 二
〇ウ8 二二ウ7 二二オ8 二四オ4 二四オ4 二
四オ7 二五オ8 二六ウ4 二六ウ7 ≪二上≫ 八オ
7 八ウ3 九オ2 九オ2 九オ6 九ウ1 九ウ4
一二オ1 一三ウ3 一三ウ4 一三ウ5 一四ウ6
一七ウ2 ≪二下≫ 二オ2 二オ3 二ウ2 四オ6

五ウ4 六オ1 七オ7 一〇ウ2 一一オ3 一一
オ5 一二オ2 一二ウ7 一三オ1 一三オ5 一三
オ8 一三ウ2 一三ウ4 一三ウ6 一四オ7 一五
オ1 一五オ2 一八オ4 二二オ5 二二ウ2 二二
ウ3 二二ウ7 二二ウ4 ≪三上≫ 六オ4 六オ7

七オ12 七オ13 七ウ4 八ウ3 八ウ7 九オ5 九
ウ7 一〇オ5 一〇ウ2 一〇ウ4 一六オ8 一六
ウ4 一六ウ7 一七オ2 一七ウ5 二二オ8 ≪三
下≫ 二オ3 三ウ8 四オ7 四オ8 七ウ8 九オ3
九ウ6 一〇オ2 一〇ウ1 一三オ6 一四ウ1 一
六オ7 二二ウ1 囿 ≪三上≫ 一八オ6 一八オ6 一
八オ6 一八オ8 一八ウ7 囿 ≪二下≫ 一オ8 右

≪三上≫ 八オ5左 ≪三下≫ 一三ウ5右 囿 ≪三上≫ 五
オ6 (原文「心得短文」)

〔助動詞ナた〕 囿 ≪初≫ 七オ3 七オ6 九オ6 一

一

一オ7 一三オ1 一四オ1 一七オ4 一七ウ6 一
 八ウ7 一九ウ1 一九ウ8 二〇オ2 二五ウ3
 ≪二上≫八ウ4 九オ4 一〇オ1 一二ウ1 一四ウ
 5 一五オ1 一七ウ5 ≪二下≫九オ8 一六オ8
 一六ウ3 一六ウ4 一七オ1 二二オ1 二二ウ2
 ≪三上≫一四ウ5 一六ウ7 二三オ4 二四オ4 二
 四ウ4 二五オ1 二六オ2 ≪三下≫一ウ7 三オ5
 四ウ2 一〇オ5 一〇ウ2
 た(連体形)

5 一六ウ5 一六ウ8 一七ウ3 一七ウ6 一八オ
 3 一八オ3 二一ウ5 二二オ1 ≪三上≫六ウ2
 六ウ12 七オ9 七ウ3 七ウ12 八ウ4 九オ2 九
 オ2 九オ4 九ウ1 一〇オ1 一〇オ2 一〇オ3
 一二オ1 一二オ7 一二オ8 一三オ3 一三オ5
 一三ウ1 一五オ4 一六オ7 一六ウ1 一六ウ8
 二三オ1 二三オ4 二三ウ1 二五オ2 二六オ8
 ≪三下≫二ウ1 二ウ6 三オ1 三オ1 三オ6 三
 オ8 三ウ4 五オ5 七オ5 七ウ2 七ウ3 八オ
 2 八オ4 八オ7 九ウ6 一〇オ3 一〇ウ1 一
 〇ウ6 二二オ1 二二ウ2 一四オ8 一五ウ6 一
 六オ3 一七ウ3 二二オ6 ㊦≪三上≫一八ウ3
 一八ウ4 一九オ5 一九ウ2 二二オ2 二二オ3
 ㊦≪初≫五ウ6 六ウ1右 一〇オ6右 一六オ7右
 一六オ7左 二四オ1左 ≪二上≫七オ2 七オ4 七
 ウ8左 八オ2右 一四ウ3右 ≪二下≫一オ4右
 ≪三上≫八オ4左 ≪三下≫一ウ3右 一三ウ7左 ㊦
 ≪初≫一ウ5

7 一五ウ1 一六オ3 二二オ5 ≪三上≫一五オ5
 一六ウ1 二六オ7 二六ウ3 ≪三下≫一〇オ2 一
 〇オ8 一ウ4 一八オ1 ㊦≪三上≫一八オ6 二
 一ウ4
 【助動詞+たら】㊦≪初≫一九ウ2 ≪二下≫一六オ
 8 ≪三上≫二三オ5
 だ 助動詞
 だろ(未然形)
 【体言+だろ】㊦≪二上≫一六ウ3 一七ウ2 ≪二
 下≫二ウ4 七ウ1 ≪三上≫二六オ4 二六オ5
 ≪三下≫二二オ6
 【用言+だろ】㊦≪初≫二三ウ5 ≪二上≫一〇オ6
 一七ウ7 ≪二下≫二ウ8
 【助詞+だろ】㊦≪初≫二〇ウ5
 【助動詞+だろ】㊦≪初≫二〇ウ7
 だ(連用形)
 【体言+だ(っ)】㊦≪三上≫一一ウ8 ≪三下≫一〇オ
 5 一〇ウ2
 【用言+だ(っ)】㊦≪三下≫一ウ7
 で(連用形)
 【体言+で】㊦≪初≫六ウ7 七オ4 七オ7 七ウ
 2 八オ1 九オ2 九ウ4 一三オ4 一三オ6 一
 五オ4 一五オ5 一六ウ5 一六ウ8 一七オ1 一
 八ウ5 二〇オ1 二〇オ4 二三オ1 二三オ3 二
 五オ8 二五ウ4 二六オ4 ≪二上≫八ウ4 八ウ4
 九オ5 九オ8 九ウ1 二二オ4 一三オ2 一三
 オ2 一三オ6 一三オ7 一五オ8 一七オ2 一八
 ウ3 ≪二下≫三オ2 六オ3 六ウ2 七オ5 九オ
 5 一三オ5 一三ウ8 一六オ2 一六オ6 一六ウ

【用言+た】㊦≪初≫七オ6 七ウ3 七ウ6 九オ
 1 九オ7 九ウ3 九ウ8 九ウ8 一〇ウ1 一〇
 ウ5 一〇ウ5 一一オ一 一一ウ4 一一ウ6 一二
 ウ3 一六ウ8 一七オ4 一七オ5 一九オ3 一九
 ウ5 二一ウ5 二二ウ6 二三オ3 二三オ6 二二
 ウ2 二三オ5 二三オ7 二三ウ6 二五オ4 二五
 オ5 二五オ8 二五ウ6 二五ウ8 二六ウ2 ≪二
 上≫八オ7 八ウ3 八ウ4 八ウ6 九オ1 九オ3
 九オ8 一〇オ3 一一ウ6 一一ウ8 一二オ2
 一二ウ3 一二ウ4 一二ウ5 一三オ3 一四オ8
 一五オ4 一六オ2 一六ウ6 一七オ7 一八オ4
 一八オ6 一八オ6 一八オ8 一八ウ2 一八ウ3
 一八ウ3 一八ウ6 一九オ1 ≪二下≫一ウ2 一ウ
 7 二オ3 二ウ1 三オ2 四オ5 五ウ2 七ウ3
 八オ6 九オ1 九オ2 九オ3 九ウ1 九ウ2 九
 ウ4 九ウ7 一〇ウ3 一〇ウ5 一一オ1 一一オ
 2 一一オ3 一一オ4 一一ウ5 一一ウ6 一二オ
 5 一二オ7 一二オ8 一二ウ6 一三オ2 一三オ
 4 一三オ8 一三ウ2 一三ウ5 一三ウ6 一四オ
 4 一四オ6 一五オ5 一五オ6 一五オ8 一六ウ

【助動詞+た】㊦≪初≫七オ1 一一オ4 一一オ6
 一一ウ6 二五ウ6 ≪二上≫八ウ6 一三ウ2 ≪二
 下≫三オ7 三ウ8 四オ7 八オ4 一一オ8 一六
 ウ1 二〇オ8 ≪三上≫六オ9 七オ6 九オ4 一
 四ウ1 一六ウ3 二四ウ2 ≪三下≫三ウ4 七ウ
 3 一八オ2 ㊦≪三上≫一九オ2 ㊦≪三上≫二二オ
 8右 二二ウ1右
 たら(仮定形)
 【用言+たら】㊦≪二上≫一〇オ7 一二オ5 一三
 オ5 一三ウ1 一四オ1 一六オ5 一八オ5 ≪二
 下≫一ウ3 六オ7 七ウ7 八オ5 八オ6 一三ウ

【用言+た(ら)】㊦≪初≫七オ6 七ウ3 七ウ6 九オ
 1 九オ7 九ウ3 九ウ8 九ウ8 一〇ウ1 一〇
 ウ5 一〇ウ5 一一オ一 一一ウ4 一一ウ6 一二
 ウ3 一六ウ8 一七オ4 一七オ5 一九オ3 一九
 ウ5 二一ウ5 二二ウ6 二三オ3 二三オ6 二二
 ウ2 二三オ5 二三オ7 二三ウ6 二五オ4 二五
 オ5 二五オ8 二五ウ6 二五ウ8 二六ウ2 ≪二
 上≫八オ7 八ウ3 八ウ4 八ウ6 九オ1 九オ3
 九オ8 一〇オ3 一一ウ6 一一ウ8 一二オ2
 一二ウ3 一二ウ4 一二ウ5 一三オ3 一四オ8
 一五オ4 一六オ2 一六ウ6 一七オ7 一八オ4
 一八オ6 一八オ6 一八オ8 一八ウ2 一八ウ3
 一八ウ3 一八ウ6 一九オ1 ≪二下≫一ウ2 一ウ
 7 二オ3 二ウ1 三オ2 四オ5 五ウ2 七ウ3
 八オ6 九オ1 九オ2 九オ3 九ウ1 九ウ2 九
 ウ4 九ウ7 一〇ウ3 一〇ウ5 一一オ1 一一オ
 2 一一オ3 一一オ4 一一ウ5 一一ウ6 一二オ
 5 一二オ7 一二オ8 一二ウ6 一三オ2 一三オ
 4 一三オ8 一三ウ2 一三ウ5 一三ウ6 一四オ
 4 一四オ6 一五オ5 一五オ6 一五オ8 一六ウ

【用言+た(ら)】㊦≪二上≫一〇オ7 一二オ5 一三
 オ5 一三ウ1 一四オ1 一六オ5 一八オ5 ≪二
 下≫一ウ3 六オ7 七ウ7 八オ5 八オ6 一三ウ

【用言+た(ら)】㊦≪二上≫一〇オ7 一二オ5 一三
 オ5 一三ウ1 一四オ1 一六オ5 一八オ5 ≪二
 下≫一ウ3 六オ7 七ウ7 八オ5 八オ6 一三ウ

【用言+た(ら)】㊦≪二上≫一〇オ7 一二オ5 一三
 オ5 一三ウ1 一四オ1 一六オ5 一八オ5 ≪二
 下≫一ウ3 六オ7 七ウ7 八オ5 八オ6 一三ウ

3 一六ウ7 一七オ7 一七ウ1 一七ウ2 一九ウ
 6 二〇オ2 二〇オ4 二〇ウ6 二〇ウ8 二一オ
 1 二二ウ4 二二オ5 二二オ8 二二ウ1 三
 上 八ウ8 九オ3 一三オ4 一三オ5 一三ウ1
 一三ウ2 一三ウ7 一四ウ3 一四ウ3 一五オ3
 一七オ3 一七オ6 一七ウ1 二三オ1 二三ウ7
 二三ウ7 二四オ2 二四オ6 二四ウ7
 二六オ2 二六オ8 二六ウ2 三下 二オ5 二ウ
 3 二ウ6 三ウ7 五オ3 五オ7 六ウ2 六ウ4
 六ウ8 七オ7 七オ7 八オ3 八オ4 一〇オ3
 一〇オ4 一四ウ8 一七ウ6 二〇オ5 二〇オ8
 三上 一八ウ6 一八ウ8 一九ウ2 二〇ウ7
 初 六ウ1左 二上 七オ7左 三下 一オ6
 右 一ウ3左
 [用言十で] 初 一五オ2 二上 一三ウ8
 二下 一六オ1 二一オ7 三下 二一オ3
 [体言・用言以外十で] 初 一六ウ2 二下
 二〇ウ7 三上 六オ11 二二ウ8 二六ウ3 三
 下 二二オ4 三上 二〇ウ8
 [助詞十で] 初 七オ1 二〇オ4 二下 三
 ウ2 七ウ5 一七オ5 三上 六オ7 一六オ3
 二四オ8 三上 八オ4右
 た(だ・終止形)
 [体言十た] 初 一三ウ3
 だ(終止形)
 [体言十だ] 初 七ウ5 七ウ6 八オ3 九オ
 1 九オ7 一〇ウ2 一〇ウ7 一三オ1 一三ウ1
 一三ウ4 一四オ3 一四オ4 一四オ5 一七ウ8
 一九オ1 一九オ3 一九オ7 二〇ウ3 二〇ウ5

二〇ウ6 二〇ウ6 二〇ウ6 二二オ2 二二オ2 二
 二オ7 二二ウ8 二三オ4 二三オ5 二四オ6 二
 五オ7 二五ウ6 二六オ6 二六ウ1(原文「ぬけ出し
 だ」。「た」の誤りか) 二六ウ3 二上 八オ5
 九オ5 九ウ2 九ウ2 九ウ7 一〇オ8 一一ウ2
 一三オ2 一三ウ7 一四オ3 一四ウ7 一四ウ7
 一四ウ8 一五オ3 一五オ6 一六ウ5 一六ウ5
 一六ウ6 一六ウ7 一七ウ1 一七ウ4
 一八オ1 一八オ6 一八ウ5 一八ウ5 一九オ1
 一九オ3 一九ウ7 一九ウ7 二下 一ウ5 二
 オ7 二ウ1 三ウ4 四オ7 六オ2 六オ8 六
 ウ1 七オ5 七ウ3 七ウ6 八オ4 八ウ4 八
 ウ5 八ウ8 九オ1 九オ2 九ウ5 九ウ6 九
 ウ6 九ウ7 一〇ウ1 一オ2 一オ5 一オ
 5 一一ウ6 一二オ2 二二ウ1 三三オ6 一四オ
 6 一五オ3 一五オ8 一五ウ1 三上 六オ6
 六ウ13 七オ8 七オ10 七オ12 七ウ5 七ウ12 七
 ウ13 八オ8 九オ8 九ウ1 九ウ2 九ウ4 九ウ8
 一〇オ3 一〇オ6 一〇オ7 一〇オ8 一一ウ1
 一一ウ3 一二オ5 一二オ8 一二ウ6 一二ウ6
 一三ウ8 一四ウ6 一五オ1 一五オ5 一六オ5
 一七オ3 一七オ7 一七ウ6 一七ウ6 二二ウ6
 二二ウ6 二二ウ7 二三オ5 二三オ7 二五オ8
 三下 一ウ7 一ウ8 二オ3 二オ6 二オ7
 三オ6 四オ5 四オ5 四ウ7 五オ6 七オ2 七
 ウ2 七ウ5 八オ4 九オ3 九オ6 九オ7 九ウ
 3 九ウ5 一〇ウ1 一一ウ1 一一ウ3 一一ウ8
 一二オ5 一二ウ8 一五オ2 一五オ7 一五ウ2
 一五ウ8 一六オ2 一六オ3 一七ウ1 一七ウ1

一七ウ3 一八オ1 一八オ2 二〇オ4 二〇オ4
 二一オ4 二一ウ1 三上 一九オ2 一九オ3
 一九ウ5 一九ウ6 一九ウ7 三上 一八オ1
 左
 [体言・用言以外十だ] 初 二四オ6 二上
 一六ウ3 三上 九ウ7 一〇ウ1 三下 五オ1
 八ウ4 一二オ2 一三オ4
 [助詞十だ] 初 九ウ8 一〇ウ2 一八ウ1
 二二オ8 二上 一四ウ8 一五オ2 一九オ5 一
 九ウ4 二下 二オ3 七ウ8 九ウ2 三上 七
 ウ8 一〇オ4 一〇ウ5 一〇ウ6 二二オ5 三
 オ7 三下 五オ8 九ウ6 九ウ6 一〇ウ6 一
 二ウ1 二一オ3 三上 一九ウ4
 だ(連体形)
 [体言十だ] 初 九ウ5
 [助詞十だ] 初 九オ7
 な(連体形)
 [体言十な] 初 七オ1 七オ4 九オ2 九オ
 6 一九ウ6 二二オ3 二上 八オ5 八ウ8 九
 オ8 一〇オ5 一三ウ1 一五オ6 一六ウ4 一八
 ウ8 一九オ2 一九オ4 二下 五ウ8 六オ6
 七オ8 七ウ4 九オ1 九オ2 一一オ5 一一ウ8
 一六オ6 一七オ1 一七オ3 一七オ5 二二オ3
 三上 六オ5 六オ5 二二オ2 一三ウ6 一六オ
 5 一七ウ1 一八ウ6 二〇ウ1 三下 二ウ1
 八オ3 一五ウ1 一六オ4 一七ウ6 初 一四
 オ7左 一六ウ1右 二下 二五ウ7左 三上 二二
 ウ1左 三下 一ウ3右 一ウ4左 四ウ1右
 [助詞十な] 初 九ウ3 二上 一三ウ3 一

三ウ6 ≪二下≫九ウ2 ≪三上≫一ニオ4

なら(仮定形)

「体言+なら」 窓 ≪初≫二ニウ2 二五ウ1 ≪二上≫

一四オ6 一九オ4 ≪三上≫二ニウ5 ≪三下≫六ウ

5 罎 ≪三下≫一三ウ5左 罎 ≪二下≫一ウ3

「用言+なら」 窓 ≪二上≫一九オ8 罎 ≪三上≫一八

オ2右

「助動詞+なら」 窓 ≪三上≫七ウ7

ひじゃあ(助動詞「だ」の連用形+係助詞「は」)・だあ・

でござりますが(自立語)

たあ(格助詞「と」+係助詞「は」)

「助詞+たあ」 窓 ≪初≫二ニウ8 (原文「禿りヤアがる

のだア……ほどちがふおしょくにんさまだア」)

だあ(「だ」助動詞)

「体言+だあ」 窓 ≪初≫二ニウ7 二ニウ1 二ニウ

7

たい 助動詞

たく(連用形)

「用言+たく」 窓 ≪初≫二ニウ5 ≪三下≫二ウ8

(原文「たべたくって」) 一〇ウ3

たい(連体形)

「用言+たい」 窓 ≪二下≫五ウ6 一九ウ3 一九ウ

5 ≪三下≫一五ウ7

ひてえ

たがる 助動詞

たがっ(連用形)

「用言+たがっ」 窓 ≪二下≫六オ3

たけ(「だけ」) 副助詞

「用言+たけ」 窓 ≪二下≫一三オ8

だけ 副助詞

「体言+だけ」 窓 ≪二下≫一六ウ3 二一ウ6 ≪三

上≫八オ8 ≪三下≫三オ7 一五オ2 罎 ≪三上≫一

九オ6

ひたけ

だって 係助詞

「体言+だって」 窓 ≪初≫二ニウ2 二〇ウ5 ≪二上≫

一三オ4

だに 副助詞

「体言+だに」 罎 ≪二下≫二ニオ3

だの 並立助詞

「体言+だの」 窓 ≪二上≫一九ウ2 一九ウ3 ≪三

上≫七オ12 七オ13 ≪三下≫一〇オ3 一〇オ3 一

五オ7 一五オ7

「体言・用言以外+だの」 窓 ≪二上≫一三オ7 一三

オ7

だます 助動詞

だます(終止形)

「体言+だます」 窓 ≪初≫一ニオ6 一ニウ6

たり 並立助詞

「用言+たり」 窓 ≪初≫七ウ8 九オ4 ≪二上≫八

ウ2 九ウ3 九ウ4 二ニウ8 ≪二下≫二ウ6 三

オ6 三オ7 七ウ2 七ウ2 一五オ5 一八オ2

一八オ2 ≪三上≫七オ4 九オ1 二五オ4 ≪三

下≫九ウ2

「助動詞+たり」 窓 ≪二上≫八ウ3 ≪二下≫三ウ7

三ウ7 一五オ5 一五オ6 ≪三下≫九ウ2 一ニウ7

たり(断定) 助動詞

たり(終止形)

「体言+たり」 窓 ≪三下≫一五オ5

たる(連体形)

「体言+たる」 窓 ≪初≫九ウ7 ≪三下≫二〇オ8

罎 ≪二上≫一ウ5 一ウ6

たり(完了) 助動詞

たり(終止形)

「用言+たり」 窓 ≪初≫一六ウ5 一六ウ5 ≪三上≫

一七ウ4 罎 ≪初≫六ウ7右 一〇オ6右 一〇オ7左

二四オ4右 ≪二上≫八オ4左 一四オ5左 ≪三

上≫八オ6左 一三オ7左

「助動詞+たり」 罎 ≪三上≫八オ7左 二ニウ1左

≪三下≫一オ7左

たる(連体形)

「用言+たる」 窓 ≪二下≫一五ウ1(原文「ラットこぼ

れたる」。「こぼれたが」の誤か) ≪三上≫一七ウ3

罎 ≪初≫五ウ4 六ウ4右 六ウ5左 六ウ6右 一四

オ8右 一四ウ1左 一四ウ7右 一四ウ7左 一六オ

8左 一六ウ1右 二〇オ7右 二四オ2左 二四オ3

右 二四オ3左 ≪二上≫六オ3 六オ5 六オ8 七

ウ6右 七ウ8左 八オ3左 八オ4左 ≪二下≫一オ

5右 一オ5左 一オ6左 一オ7右 一オ8左 一二

ウ4左 一二ウ4左 一二ウ5左 一五ウ6左 一五ウ

8左 ≪三上≫一二ウ8左 一三オ2右 一八オ3左

一八オ3左 一八オ4右 二ニウ2左 ≪三下≫一オ4

右 一オ5左 一オ6左 一三ウ2左 二一ウ7 罎

≪二下≫一〇ウ6 罎 ≪初≫四ウ8 ≪三上≫五オ4

「助動詞+たる」 罎 ≪初≫二〇オ8右 ≪二下≫一五

ウ5左 ≪三上≫二ニオ8左 ≪三下≫一オ6左 罎

≪二上≫〇ウ3

たれ(已然形)

〔用言十たれ〕 ㊦ ㊦初 二〇オ6左 ㊦二下 一オ7左

ちゃあ(接続助詞「て」+係助詞「は」)

〔用言十ちゃあ〕 ㊦ ㊦初 六ウ8 一ウ8 一三オ

6 二〇ウ7 二二ウ1 ㊦二上 一三ウ6 一七ウ1

㊦二下 一ウ7 二オ1 三オ2 五ウ6 七オ4

㊦三上 一四オ1 二四ウ7 ㊦三下 二オ6 二ウ7

五オ1 一二オ5 一二オ6 一四オ4

〔助動詞十ちゃあ〕 ㊦ ㊦二上 一ウ5 一六ウ4

㊦三上 一〇ウ1 一三オ7 ㊦三上 二〇ウ6

ちゅう(格助詞「と」+動詞「いう」)

〔体言十ちゅう〕 ㊦ ㊦初 一五オ4

〔助詞十ちゅう〕 ㊦ ㊦初 一五オ4

つ 接続助詞

〔用言十つ〕 ㊦ ㊦三下 三オ8 三オ8 ㊦初 一

〇オ8右 一〇オ8右 ㊦二下 一ニウ6左 一ニウ6

つ 助動詞

つ(終止形)

〔用言十つ〕 ㊦ ㊦二上 三オ1

て 接続助詞

〔用言十て〕 ㊦ ㊦初 七オ4 七オ5 七オ6 七オ

8 七ウ5 七ウ8 八オ2 八オ3 八オ5 八オ6

八オ6 九オ1 九オ8 九オ8 九ウ1 九ウ2

九ウ7 一〇ウ3 一〇ウ8 一〇ウ8 一オ1 一

一オ2 一オ3 一オ3 一ウ1 一ウ3 一

一ウ4 一ニウ5 一ニウ5 一ニウ8 一ニウ8 一

二ウ1 一ニウ2 一ニウ5 一ニウ5 一三オ3 一

三オ8 一三オ8 一三ウ2 一三ウ4 一三ウ4 一

三ウ5 一三ウ5 一三ウ6 一三ウ8 一三ウ8 一

四ウ5 一四ウ8 一四ウ8 一五オ3 一五オ6 一

五オ8 一七オ6 一七オ8 一七ウ2 一七ウ4 一

八ウ4 一八ウ5 一八ウ7 一九ウ5 一九ウ8 二

〇オ2 二〇オ2 二〇オ3 二〇オ8 二〇ウ3 二

〇ウ4 二〇ウ4 二〇ウ5 二〇ウ8 二二ウ2 二

一ウ2 二二ウ3 二二ウ3 二二ウ4 二二ウ4 二

一ウ5 二二ウ6 二二ウ7 二二オ1 二二オ2 二

二オ4 二二オ7 二二ウ1 二二ウ3 二二ウ4 二

三オ2 二二オ7 二二オ7 二二オ7 二二オ8 二

三ウ2 二二ウ3 二二ウ4 二二ウ6 二五オ1 二

五オ5 二五ウ1 二五ウ2 二五ウ4 二五ウ7 二

五ウ7 二六オ2 二六ウ1 二六ウ1 二六ウ2 二

六ウ3 ㊦二上 八オ7 八ウ1 八ウ5 八ウ5 八

ウ7 八ウ7 九オ2 九オ3 九オ3 九オ4 九オ

4 九オ6 九オ6 九オ6 九オ7 九オ7 九ウ2

九ウ2 九ウ7 一〇オ2 一〇オ5 一〇オ7 一〇

オ8 一ウ1 一ウ3 一ウ3 一ウ6 一

ウ6 一ウ8 一ウ8 一オ1 一オ2 一

オ6 一ニオ6 一ニオ7 一ニウ1 一ニウ2 一

ウ3 一ニウ4 一ニウ5 一ニウ6 一ニウ7 一

ウ8 一ニウ8 一三オ1 一三オ2 一三オ3 一

オ8 一三ウ2 一三ウ2 一三ウ4 一三ウ4 一

ウ5 一三ウ5 一三ウ6 一四オ1 一四オ2 一

オ8 一四ウ1 一四ウ5 一四ウ8 一五オ4 一

オ5 一六オ1 一六オ2 一六オ7 一六 一

ウ7 一七ウ3 一七ウ4 一七ウ7 一八オ3 一

オ5 一八オ6 一八ウ1 一八ウ4 一八ウ5 一

ウ6 一八ウ6 一八ウ7 一八ウ8 一八ウ8 一八

ウ8 一九オ1 一九オ5 一九オ8 一九オ8 一九

ウ3 一九ウ4 一九ウ5 ㊦二下 一ウ3 一ウ3

一ウ4 一ウ6 一ウ6 二オ2 二オ4 二オ5 二

オ5 二オ5 二オ7 二オ7 二オ8 二オ8 二ウ

1 二ウ1 二ウ2 二ウ3 二ウ3 二ウ4 二ウ5

二ウ7 三オ1 三オ3 三オ4 三オ5 三オ5

三ウ5 三ウ8 三ウ8 四オ2 四オ3 四オ4 四

オ6 五ウ1 五ウ1 五ウ1 五ウ2 五ウ4 五ウ

4 五ウ5 五ウ6 五ウ6 五ウ8 六オ1 六オ5

六オ6 六オ7 六オ8 六ウ5 六ウ7 六ウ7

六ウ8 七オ1 七オ1 七オ2 七オ4 七オ7 七

オ7 七ウ1 七ウ1 七ウ2 七ウ8 八オ1 八オ

2 八オ2 八オ5 八オ5 八ウ4 八ウ6 八ウ8

八ウ8 八ウ8 九オ7 九ウ1 九ウ4 九ウ5

一オ4 一オ4 一オ4 一オ7 一オ8

一ウ2 一ウ4 一ウ5 一ウ5 一ウ7

一ウ7 一ウ8 一ニオ1 一ニオ1 一ニオ1

一ニオ3 一ニオ4 一ニウ1 一ニウ2 一ニウ8

一三オ1 一三オ1 一三オ4 一三ウ3 一三ウ4

一四オ2 一四オ3 一四オ5 一四オ5 一四オ5

一四オ5 一四オ6 一四オ8 一五オ1 一五オ1

一五オ1 一五オ1 一五オ2 一五オ6 一六オ3

一六オ3 一六オ4 一六オ5 一六ウ2 一六ウ5

一七オ6 一七ウ3 一七ウ4 一七ウ8 一八オ6

一九ウ1 一九ウ7 二〇オ6 二〇ウ1 二〇ウ6

二一オ3 二一オ4 二一オ6 二一ウ1 二一ウ4

二一ウ5 二一ウ6 二二ウ8 二二オ2 二二オ4

二二ウ1 二二ウ5 ㊦三上 六オ2 六オ3 六オ5

六オ7 六オ10 六ウ8 六ウ10 六ウ10 七オ11
 七オ12 七オ13 七ウ3 七ウ6 七ウ6 七ウ8 七
 ウ8 七ウ9 七ウ9 七ウ9 七ウ10 七ウ11 八ウ
 1 八ウ3 八ウ7 九オ1 九オ3 九オ5 九オ7
 九ウ2 九ウ4 一〇オ1 一〇オ1 一〇オ2 一
 〇オ2 一〇オ3 一〇オ4 一〇オ5 一〇オ6 一
 〇オ6 一〇ウ3 一〇ウ4 一〇ウ7 一〇ウ8 一
 一ウ5 一ウ8 一ウ8 一ウ8 一ウ8 一ウ8 一
 二オ5 一ニオ6 一ニウ4 一ニウ5 一ニウ5 一
 三ウ2 一三ウ2 一三ウ3 一三ウ5 一三ウ7 一
 四オ3 一四オ4 一四オ4 一四ウ7 一四ウ8 一
 五オ1 一五オ1 一五オ4 一五オ8 一六オ2 一
 六オ4 一六オ6 一六オ8 一六ウ6 一六ウ6 一
 六ウ7 一六ウ8 一七オ2 一七オ2 一七オ2 一
 七オ2 一七ウ2 一七ウ5 一三ウ3 一三ウ3 二
 二ウ4 一ニウ5 一ニウ5 一ニウ6 一ニウ7 二
 三オ8 一三ウ4 一四オ1 一四ウ6 一五オ1 二
 五オ3 一六オ3 一六オ3 一六オ6 一六オ6 二
 六オ6 一六オ6 一六ウ1 三下二オ4 二オ4
 二オ8 一ニウ5 一ニウ6 一ニウ8 三オ2 三オ2
 三オ3 三オ4 三オ4 三オ4 三オ5 三オ6 三
 オ8 三ウ1 三ウ4 三ウ4 三ウ5 三ウ8 四オ
 2 四オ6 四オ6 四オ8 四ウ3 四ウ4 四ウ5
 四ウ6 四ウ6 五オ3 六ウ1 六ウ1 六ウ2
 六ウ4 六ウ5 六ウ8 七オ2 七オ4 七オ6 七
 オ8 七ウ1 七ウ1 七ウ5 七ウ5 七ウ6 七ウ
 7 七ウ7 八オ1 八オ5 八オ7 八オ7 八オ8
 八ウ1 八ウ3 八ウ5 八ウ6 八ウ8 九オ3
 九オ4 九ウ1 九ウ1 九ウ2 九ウ4 九ウ4 九

ウ5 九ウ8 九ウ8 一〇オ1 一〇オ6 一〇ウ3
 一〇ウ4 一〇ウ4 一〇ウ4 一〇ウ4 一〇ウ5
 一〇ウ5 一ウ5 一ウ5 一ウ5 一ウ5 一ウ7
 一ウ7 一ニオ1 一ニオ1 一ニオ3 一ニウ1
 一ニウ7 一三オ1 一三オ2 一三オ3 一三オ4
 一三オ8 一四オ4 一四オ8 一四ウ2 一四ウ6
 一五オ8 一五ウ4 一五ウ7 一五ウ7 一六オ6
 一六オ8 一七ウ3 一七ウ7 一八オ3 一ニオ4
 一ニオ5 一ニオ6 一ニオ8 一ニオ8 三上
 一八ウ1 一八ウ2 一八ウ3 一八ウ3 一八ウ4
 一八ウ5 一八ウ6 一八ウ6 一八ウ7 一八ウ8
 一九オ4 一九オ7 一九ウ1 一九ウ2 一九ウ4
 一九ウ8 一九ウ8 二〇ウ3 二〇ウ3 二〇ウ7
 二〇ウ7 二ニオ1 二ニオ1 二ニオ2 二ニオ2
 二ニオ4 二ニオ5 二ニオ6 二ニオ7 二ニオ8
 二ニオ8 二ニウ2 二ニウ4 二ニウ6 二ニウ6
 二ニウ8 二ニウ8 二ニオ3 初六オ1 六ウ
 1 六ウ3右 六ウ3左 六ウ4右 六ウ6右 六ウ7
 右 一〇オ7左 一〇オ8左 一四ウ1右 一四ウ1左
 一四ウ1左 一四ウ7右 一六オ3左 一六ウ1左 一
 六ウ1左 一六ウ2左 一六ウ7左 一九オ1右 二〇
 オ8右 二四オ2右 二四オ3右 二四オ3左 二
 上七ウ5左 七ウ5左 七ウ8右 八オ3右 八オ3
 左 八オ3左 八オ4右 一四ウ3左 一四ウ4左
 二下一オ4左 一オ4左 一オ6右 一オ7左 一
 オ8右 一オ8右 一ウ1右 一ウ1左 八オ8左 八
 ウ2左 一ニウ5右 一五ウ6左 三上八オ4左
 八オ6右 一三オ2左 一三オ4左 一三オ8左 一七
 ウ8右 一七ウ8右 一八オ2右 一八オ2左 一八オ

5左 二ニオ7右 二ニウ2右 三下一ウ2右 一
 ウ3左 二オ1右 四ウ1左 四ウ5右 四ウ8左 七
 オ4左 一三ウ4右 一三ウ5左 一三ウ7右 一三ウ
 8右 一四オ1右 一四オ1左 二ニウ3 三下
 一八ウ5 一九オ4 二下一〇ウ3 初一
 ウ3 一ウ5 二オ1 二オ3 二オ6 二ウ2 二
 上〇オ3 二ウ4 二オ2 二オ5 二ウ3 二ウ5
 三オ4 三上一ウ4 三オ2右 四ウ1 四ウ2
 五ウ5
 【助動詞十て】 初八オ7 八オ8 一七オ7
 一八ウ1 二ニオ3 二ニオ6 二四オ5 二四オ7
 二六オ7 二上 一四オ4 一五オ2 一六ウ2 一
 九ウ3 二下三ウ6 四オ5 五ウ7 六オ3 一
 六オ7 一六オ8 一七オ2 二ニウ3 三上六オ
 8 六オ9 六オ10 六オ10 七ウ4 七ウ5 八ウ6
 一四オ4 一四オ5 一四オ5 一五オ7 二ニウ8
 二ニウ1 二四オ1 二四ウ8 三下二オ4 二
 ウ8 四ウ8 一〇オ1 一〇オ6 一三オ7 一四オ
 4 一五オ1 一六オ7 三上一九オ8 初
 初一〇オ5右 一〇オ7右 二〇オ7左 二四オ1
 左 二上七ウ4右 七ウ7右 七ウ7左 二下
 一ウ1右 一五ウ7右 三上二ニオ8左 三下
 一オ7右 三下一八オ8 一八ウ3 初二
 オ1
 ↓じゃあ・ちゃあ・といつて(自立語)
 て 終助詞
 【用言十て】 初一五オ6 二下一六オ5
 一七オ5 三上一六ウ5 三上一九オ1
 【助動詞十て】 初二六ウ3 二下一六ウ7

一六ウ4 一七ウ5 一八オ2 一九ウ4 一九ウ5
二〇ウ1 二一オ2 二二オ1 二二オ7 ≪三下≫一
五ウ8 二〇オ4 ㊦ ≪三上≫二二オ2
で 格助詞

【体言十で】㊦ ≪初≫七オ2 七ウ5 七ウ7 七ウ
8 九ウ1 一〇オ3 一〇ウ5 一一オ6 一一ウ4
一三ウ3 一四オ4 一六ウ3 一八ウ8 一九オ4
二〇ウ3 二一ウ2 二二ウ5 二二オ4 二二オ5
二三オ1 二四オ5 二五オ6 二五ウ4 二五ウ8
二五ウ8 二六オ4 二六ウ5 二六ウ6 ≪二上≫九
オ5 九ウ4 九ウ7 一二オ3 一二オ8 一四オ5
一四オ7 一五オ4 一五オ6 一七オ1 一七オ6
一七ウ2 一七ウ3 一八オ3 一八オ8 一八オ8
一八ウ5 一九オ1 ≪二下≫一ウ3 一ウ5 三ウ4
三ウ4 三ウ5 三ウ7 四オ5 四オ7 六オ2 六
オ4 六オ5 六ウ6 七オ3 七ウ3 七ウ5 七ウ
8 八オ2 八オ3 一二ウ8 一二ウ8 一三オ1
一三オ3 一三オ7 一三ウ4 一三ウ8 一四オ2
一四オ3 一四オ7 一四オ8 一四オ8 一五オ7
一六ウ8 一九ウ8 二〇オ4 二〇オ5 二〇オ6
二一オ8 ≪三上≫六オ6 六オ12 七オ2 七ウ7
八ウ3 九ウ3 九ウ5 一〇オ2 一〇オ5 一〇ウ
6 一四オ2 一四オ3 一四ウ7 一五オ7 一六オ
2 一六オ5 一六オ6 一六オ7 一六ウ7 一六ウ
8 一二ウ3 一二ウ1 一二ウ2 一二ウ2 一二ウ
8 一二ウ8 二四オ3 二四ウ1 二四ウ5 二五オ
4 二五オ6 二六ウ1 ≪三下≫一ウ6 二オ6 二
ウ4 三ウ2 三ウ8 四ウ6 六ウ2 六ウ6 七オ
4 七ウ3 七ウ8 一〇オ4 一二オ8 一三オ5

一四オ6 一四ウ2 一四ウ7 一五ウ2 一七ウ1
一七ウ7 ㊦ ≪三上≫一九オ5 一九ウ6 一九ウ6
一九ウ7 二一オ3 (原文「お為こかして御用心」) 二
一オ3 二二オ6 二二オ1 二二オ3 ㊦ ≪初≫五オ
8 六ウ5左 一〇オ6右 一六ウ2右 ≪二上≫六ウ
4 七オ7左 八オ2左 (二下) 一二ウ5右 一二ウ
6右 ≪三上≫八オ5左 一三オ2右 一二ウ2右 ≪三
下≫一オ6左 一オ7右 一オ8右 一オ8右 一三ウ
7左

【体言・用言以外十で】㊦ ≪一上≫一三ウ3 一六オ
5
【助詞十で】㊦ ≪初≫二五ウ2 ≪三上≫六オ3
≪三下≫三オ7
↓じゃあ
で(二で) 接続助詞
【助動詞十で】㊦ ≪二上≫九ウ8 (原文「金がたりない
で」) ≪三上≫八ウ7 (原文「事馴ねへで」) 九オ5
(原文「手を付ねへで」)
で(二ので) 接続助詞
【助動詞十で】㊦ ≪二下≫二一オ6 ㊦ ≪三上≫一八
ウ3
てえ(二たい) 助動詞
てえ(終止形)
【用言十でえ】㊦ ≪三上≫九ウ4
【助動詞十でえ】㊦ ≪初≫七ウ3
てえ(連体形)
【用言十でえ】㊦ ≪三上≫九ウ2 一二オ4
です 助動詞
です(終止形)

【体言十です】㊦ ≪初≫二〇オ1 ≪三下≫一一ウ1
【助詞十です】㊦ ≪二上≫一一ウ5 ≪三下≫一〇ウ
7
です(連体形)

【体言・用言以外十です】㊦ ≪三下≫一〇ウ8
でも 接続助詞
【用言十でも】㊦ ≪初≫一三オ6 ≪二上≫一二オ2
≪二下≫七ウ3 二二オ7 ≪三上≫七ウ11 九オ3
一三ウ6 一六オ3 二二オ3 二二ウ5 ≪三下≫三
オ6 一二ウ5 一五ウ1 ㊦ ≪二下≫八ウ2右 ≪三
下≫一ウ2右
【助動詞十でも】㊦ ≪初≫二四オ6 ㊦ ≪二上≫一四
ウ4右
でも 係助詞
【体言十でも】㊦ ≪初≫七ウ3 九オ4 一一ウ6
二〇ウ8 二二ウ4 二二ウ4 二五ウ1 ≪二上≫一
四オ7 一八オ6 ≪二下≫一ウ2 五ウ3 五ウ3
五ウ3 五ウ3 六ウ4 七オ7 九オ2 九オ2 一
二オ6 一四オ1 二二オ8 ≪三上≫六ウ13 七ウ2
一〇オ4 一三ウ5 一三ウ5 一四オ6 二二オ3
≪三下≫三オ6 六ウ8 七ウ1 一五オ4 一五オ4
一五オ4 一五オ5 ㊦ ≪三上≫一九オ1 二〇ウ8
二一オ1 二一オ1 ㊦ ≪三上≫二二ウ2右
【助詞十でも】㊦ ≪初≫一二ウ1 一八ウ5 二二ウ
3 ≪二下≫三オ5 三オ6 ≪三上≫一六オ2 ≪三
下≫二二ウ7 ㊦ ≪三上≫二一オ6 ㊦ ≪初≫六ウ3左
≪三上≫一八オ2左 ≪三下≫一三ウ4右
てる 助動詞
てる(連体形)

【助動詞十てる】**窓**《初》二〇ウ6
と 格助詞

【体言十と】**窓**《初》七オ3 七オ5 七オ7 八オ
 2 八オ3 八オ6 九オ5 九オ6 九ウ6 一〇オ
 1 一一オ1 一二ウ2 一二ウ6 一三ウ2 一五オ
 1 一六オ3 一七オ6 一七ウ6 一八ウ5 一九オ
 8 二一ウ4 二二ウ4 二二ウ5 二二ウ7 二四オ
 7 二四オ8 二五ウ2 二六オ5 二六ウ1 二六ウ
 2 《二上》八オ5 九ウ7 一一ウ4 一三オ6 一
 六オ1 一六ウ2 一六ウ6 一七オ1 一七オ7 一
 七ウ8 一八オ7 一八オ8 一八ウ1 《二下》一ウ
 3 一ウ6 二オ1 二オ4 二ウ8 三ウ2 五ウ5
 七ウ5 九オ5 九オ6 九オ8 九ウ2 九ウ3 一
 ○ウ1 一〇ウ4 一〇ウ8 一一オ1 一一オ1 一
 一オ7 一一ウ3 一二オ2 一二オ3 一二オ6 一
 三オ5 一三ウ2 一四オ1 一四オ4 一四オ5 一
 六オ7 一六ウ2 一六ウ4 一七オ4 一七オ7 一
 八オ1 一八オ5 一九ウ1 二〇オ1 二〇オ3 二
 二オ3 二二オ4 《三上》六オ6 七ウ1 八ウ6
 九オ2 九オ8 一一ウ1 一二オ1 一五オ8 一六
 オ2 一六ウ7 二二ウ3 二二ウ4 二二ウ7 二四
 オ6 二四ウ3 二四ウ4 二五オ7 二六オ7 《三
 下》三ウ1 四オ6 四ウ3 五オ2 六ウ1 七オ5
 一〇オ2 一〇オ8 一一ウ3 一二オ1 一三オ5
 一五ウ3 一七ウ3 《三上》一八ウ1 一八ウ5
 一九ウ1 一九ウ4 二〇ウ7 二二オ2 二二ウ1
 二二ウ7 二二ウ8 二二オ2 《初》五オ5 五ウ
 8 六オ4 六ウ4 右 六ウ6 左 一〇オ七 右 一〇
 オ7 左 一六ウ1 左 一六ウ7 右 二〇オ7 左 二四オ

2 左 二四オ3 左 二四オ4 右 《二上》六オ7 七オ
 4 七ウ2 右 七ウ3 右 八オ4 右 八オ4 左 一三オ
 7 右 一三オ8 左 一三ウ1 左 一四オ5 左 《二下》
 一オ5 左 一オ8 右 一五ウ6 左 一五ウ7 左 一五ウ
 8 右 《三上》八オ6 左 二二ウ8 右 一三オ1 右 一三
 オ1 右 一三オ7 右 一七ウ8 右 一八オ1 左 一八オ
 4 左 二二オ8 右 二二ウ1 左 二二ウ2 左 《三下》
 一オ7 左 一ウ2 右 四ウ4 左 七オ4 左 一三ウ7 左
 一三ウ8 右 一四オ1 左 一四オ1 左 一五ウ8 右
窓《三下》一八オ7 一八ウ3 一八ウ5 一九オ4
 一九オ4 一九オ8 一九ウ2 **窓**《初》一ウ3 二オ
 3 《二上》〇オ5 二オ2 二オ3 《三上》一オ3
 三オ2 右 四ウ2 五ウ1
 【用言十と】**窓**《初》九オ2 一一オ8 一二ウ7
 一七ウ1 二二オ3 《二上》八ウ3 九オ6 九ウ8
 一〇オ1 一三ウ2 一三ウ7 一四オ3 一七ウ4
 一八オ6 一九オ6 一九オ8 《二下》一ウ8 二オ
 3 二オ5 四オ8 七ウ7 九ウ8 一〇ウ7 一〇
 ウ7 一一ウ8 一二オ4 一二オ5 一二ウ1 一二
 ウ1 一二ウ8 一四オ2 一五ウ1 二〇ウ1 二〇
 ウ6 二二オ1 二二オ5 《三上》八ウ8 九オ7
 九ウ8 一〇オ5 一〇ウ5 一四ウ6 一七オ5 二
 ○ウ8 二三オ3 二五オ7 《三下》三ウ3 四オ
 4 五オ3 七オ2 七オ3 七ウ7 八オ6 一六オ
 5 二二オ7 **窓**《三上》一八ウ1 二二オ3 **窓**
 《初》六ウ3 右 六ウ4 右 一四ウ8 右 一九オ1 右
 二四オ4 左 《二下》一九ウ6 左 《三下》一ウ3 左
 一五ウ8 左 **窓**《初》二ウ1 《二上》三オ4 《三
 上》二オ1

【体言・用言以外十と】**窓**《初》一〇ウ5 一一ウ3
 一三ウ8 二三オ2 二六ウ5 《二上》八オ8 九オ
 3 《二下》一一ウ1 二二ウ2 《三上》一一ウ5
 二二ウ3 一四ウ5 一七オ8 二二ウ4 《三下》七
 オ1 **窓**《初》一四オ8 左 《二上》七オ4 九オ3
 《二下》一ウ1 左 八ウ1 右 一二ウ4 左 《三上》一
 七ウ8 左 一八オ5 左 《三下》四ウ1 左 二二ウ1
 左
 【助詞十と】**窓**《初》七ウ1 九オ3 一一オ7 一
 一ウ2 一一ウ4 一三オ1 一三ウ7 一五オ6 一
 七オ1 一七オ6 一七ウ2 一八ウ1 一九ウ4 二
 ○オ2 二二ウ4 二五ウ6 《二上》八ウ1 八ウ8
 九ウ2 九ウ5 一二オ6 一二オ8 一三オ7 一五
 オ7 一六ウ8 一九オ6 一九ウ3 《二下》二ウ7
 四オ7 五ウ7 六オ6 八ウ6 九オ3 一三オ7
 一三ウ7 二二オ6 《三上》七オ13 一四オ6 一五
 オ5 一六ウ1 一六ウ1 二二オ5 一三オ5 《三
 下》一ウ6 二オ3 二オ8 二ウ2 二ウ5 五オ4
 七ウ4 一〇オ3 一五オ8 一六オ7 二二オ3
窓《初》一六オ4 二〇オ7 左 《二上》六オ4 八オ
 1 右 八オ2 右 《二下》二二ウ5 右 一九ウ5 右
 《三下》一ウ8 右 四ウ1 右 二二ウ1 右 **窓**《三下》
 一八ウ6
 【助動詞十と】**窓**《初》九ウ5 一〇ウ2 一〇ウ3
 一〇ウ7 一二ウ2 二〇ウ2 二二オ5 二五オ6
 二五オ7 二五オ8 二五ウ3 《二上》九オ4 一〇
 オ7 一〇オ8 一一ウ3 一一ウ6 二二オ2 一二
 オ5 一三オ2 一三ウ4 一四オ6 一八オ6 一八
 ウ5 《二下》二ウ3 六オ7 七オ6 七ウ2 九オ

8 九ウ6 九ウ7 一〇ウ1 一一オ5 一二ウ1
 一三オ1 一三オ5 一三ウ2 一四オ7 一六ウ4
 二一オ2 ≪三上≫七オ1 七オ12 七ウ2 七ウ10
 七ウ11 八ウ7 一〇オ1 一〇ウ2 一二オ5 一
 六オ7 一六ウ7 一二ウ6 一二三オ8 二四オ5
 ≪三下≫二オ6 二オ8 三オ3 三ウ7 五オ8 六
 ウ2 七ウ5 九オ6 一〇ウ1 一五ウ2 一八オ2
 函 ≪三上≫一八オ6 一八オ8 一八ウ2 二〇ウ8
 函 ≪初≫一〇オ6右 一四ウ1左 一四ウ6右 二〇オ
 8右 ≪二上≫七ウ5右 ≪二下≫一オ8右 ≪三上≫
 八オ4右 八オ5左 八オ6右 八オ7左 一七ウ8左
 ≪三下≫一オ6左 一ウ2右 一三ウ4右 一三ウ5右
 一三ウ5左 函 ≪三下≫一九オ3 函 ≪二上≫三オ3
 ≪三上≫四オ7
 じちゅう・と(自立語)・ともうして(自立語)

と 接続助詞

【用言十と】 函 ≪初≫八オ7 九オ3 一一オ3 一
 三ウ6 一六ウ4 一七オ5 一七ウ2 一八ウ6 一
 九ウ7 二〇ウ4 二一ウ5 二二ウ8 二二オ1 二
 二オ5 二三オ7 二六オ1 ≪二上≫九オ7 九ウ3
 一ウ1 一七ウ1 一九オ2 一九ウ2 ≪二下≫
 二オ2 二オ5 二ウ4 三オ3 三オ6 三オ8 六
 オ3 七オ8 一〇ウ7 一ウ4 一ウ8 一二オ
 1 一二ウ8 一三オ2 一三オ6 一三ウ1 一三ウ
 4 一四オ1 一四オ5 一四オ7 一五オ1 ≪三
 上≫八ウ4 八ウ8 一五オ4 一六ウ4 一九ウ1
 二三ウ2 二三ウ4 ≪三下≫三オ3 三ウ6 四オ3
 六ウ2 七ウ2 七ウ5 八オ1 九ウ4 一〇オ1
 一〇ウ5 一三オ1

とーとも

【助動詞十と】 函 ≪二上≫一八オ1 ≪二下≫一ウ4
 二ウ6 九ウ6 ≪三上≫一〇ウ6 ≪三下≫五オ8
 八ウ8 一二ウ6 一二ウ7 一四ウ5 一五オ8 函
 ≪三下≫一三ウ5右 一三ウ7右
 と 並立助詞

【体言十と】 函 ≪初≫一七オ1 二二ウ6 二二ウ8
 二三オ5 二五オ4 ≪二上≫一七ウ5 一九ウ7
 ≪二下≫四オ1 八オ2 一二ウ8 一三オ8 一四オ
 8 一五オ2 二〇オ2 二二ウ4 ≪三上≫一〇オ8
 一二オ8 一三オ3 一六オ5 一六オ5 一六ウ3
 二四オ7 二四オ8 ≪三下≫四ウ4 七ウ6 一二ウ
 3 一三オ3 一八オ3 二二オ7 函 ≪三上≫二二オ
 4 函 ≪二上≫六ウ1 七オ5 七ウ4左 八オ3右
 ≪二下≫二ウ5右 ≪三上≫一八オ5右 ≪三下≫一
 オ5左 一ウ2左 一ウ2左 一ウ2左 一ウ4右 函
 ≪初≫二オ2 ≪三上≫五オ2 五オ3

と 接続助詞

【助動詞十と】 函 ≪初≫二四オ2左
 と(一とも) 接続助詞
 【助動詞十と】 函 ≪三下≫八ウ7
 と 接続助詞
 【用言十と】 函 ≪二下≫二一ウ5 函 ≪初≫六ウ3右
 ≪二上≫七ウ2左 ≪二下≫八オ8右 ≪三上≫一八オ2右
 二二ウ1左 函 ≪二下≫三ウ3 函 ≪初≫一ウ3
 【助動詞十と】 函 ≪初≫二〇オ6左 二四オ1左
 ≪二上≫七ウ3左 ≪二下≫一オ7左 ≪三上≫一八オ
 2左 二二オ7左
 といえども 接続助詞
 【体言十といえども】 函 ≪三上≫一オ4 一ウ4
 とか 並立助詞

【体言十とか】 函 ≪初≫二二ウ7 ≪二上≫八オ6
 八オ7 函 ≪三上≫二二オ7 二二オ8
 【用言十とか】 函 ≪初≫二二ウ7 ≪二下≫三オ8
 三オ8 ≪三上≫二二オ6
 【助詞十とか】 函 ≪三上≫二〇ウ5 二〇ウ5
 【助動詞十とか】 函 ≪初≫二〇ウ6 二〇ウ6 二二
 オ2 二二オ2 ≪二上≫一四ウ7 一四ウ8 ≪二
 下≫六オ8 六ウ1 ≪三上≫二二オ7 函 ≪三上≫一
 九オ2 一九オ3

と 接続助詞(所)
 【助動詞十と】 函 ≪二下≫一三オ4 一三ウ1
 函 ≪三下≫一八ウ7
 と 接続助詞(處)
 【助動詞十と】 函 ≪初≫九ウ6 一〇ウ5 一
 一ウ5 一七オ5 二五オ5 ≪二上≫一八ウ2 ≪二
 下≫九ウ4 ≪三上≫八ウ4 一〇オ2 ≪三下≫七オ
 5 函 ≪三上≫一八ウ4

と 接続助詞
 【体言十と】 函 ≪二上≫一〇オ4
 と 格助詞
 【体言十として】 函 ≪初≫九ウ5 函 ≪三下≫一三ウ
 6左
 と 係助詞
 【体言十として】 函 ≪二下≫一六ウ6
 と 接続助詞
 【用言十と】 函 ≪二下≫一七ウ7 一八オ1 函
 ≪二上≫二オ1

【助動詞十と】 函 ≪二下≫二二オ2
 と 接続助詞
 【助動詞十と】 函 ≪二下≫二二オ2

【用言十とも】 ㊦ ㊧二下 一八オ2 ㊨ ㊩初 五ウ2
 ㊦ ㊧二下 一〇ウ6
 【助動詞十とも】 ㊦ ㊩初 二二ウ5 ㊧三上 一〇ウ8
 ㊧三下 一五オ1 一五オ6 ㊨ ㊧三上 五オ6
 ども 接続助詞
 【助動詞十ども】 ㊨ ㊧二上 七ウ7右 ㊨ ㊧二上 一オ6 ㊧三上 四オ2 四オ3

な行

な 終助詞（「なさい」の意）

【用言十な】 ㊦ 初 一七ウ2 ㊧三上 一五オ1 二二ウ5 二六オ7 ㊧三下 八ウ2 九オ2 一三オ3 二一オ6 二一オ8
 ↓なざる（自立語）・ねえ（終助詞）
 な 終助詞（感動・禁止の意）

【用言十な】 ㊦ ㊧三上 六オ4
 【助詞十な】 ㊦ 初 一〇オ2 二六ウ3
 【助動詞十な】 ㊦ ㊧二上 一九ウ5 ㊧三上 一六ウ1

な 間投助詞

【体言・用言以外十な】 ㊦ 初 一四ウ5 一五オ7
 ㊧二下 二二ウ4
 【助詞十な】 ㊦ 初 一五オ7

ない 助動詞

なかっ（連用形）
 【用言十なかっ】 ㊦ 初 七オ1 ㊧二下 一一オ8
 ㊧三上 一六ウ7 ㊧三下 四ウ2
 【助動詞十なかっ】 ㊦ ㊧三下 三オ5

なく（連用形）

【用言十なく】 ㊦ ㊧二上 九オ4 ㊧三下 一三オ7
 ない（終止形）
 【用言十ない】 ㊦ ㊧二上 九ウ5 九ウ8 一〇オ4
 一〇オ7 一一ウ2 二二オ4 二二ウ2 二二ウ7
 一四オ6 ㊧二下 一ウ4 六オ8 六ウ3 七オ4
 七オ6 八オ6 ㊧三下 一ウ6 二ウ8 三ウ7 四オ1 六ウ3 八ウ8 九オ4

ない（連体形）

【助動詞十ない】 ㊦ ㊧二上 八ウ7 二二オ5
 【用言十ない】 ㊦ ㊧二上 九ウ8 一一ウ3 ㊧二下 二オ7 四オ8 五ウ7 二二ウ5 ㊧三下 二オ2 二ウ3 五オ7 七オ6 一〇ウ3
 【助動詞十ない】 ㊦ ㊧二上 九オ5 ㊧二下 二オ1 二ウ7 ㊧三下 七オ2
 なければ（仮定形）
 【用言十なければ】 ㊦ 初 二五オ1 ㊨ ㊧三上 一九オ6

↓ねえ

ながら 接続助詞

【体言十ながら】 ㊦ 初 一九ウ2 ㊧二下 七ウ7
 ㊧三上 一四オ2 ㊧三下 四ウ8 ㊨ 初 二〇オ7左 ㊧二上 七ウ8右 一四ウ3右 ㊧三上 八オ5左
 【用言十ながら】 ㊦ 初 一七ウ3 ㊧二下 一一ウ1 一八オ1 一九ウ1 二〇オ2 二二ウ5 ㊨ 初 一四ウ2右 一四ウ8右 一六オ3右 ㊧三上 一八オ5左 ㊧三下 二オ1左 ㊦ ㊧三下 一八ウ4
 ↓おそれながら（自立語）

なぞ 副助詞

㊦ 初 一五オ2 ㊧二上 一六ウ8 ㊧二下 一六オ1 一六オ6 一七オ3 ㊧三上 二二ウ2 二四オ3
 1 ㊧三下 一四ウ2 二〇オ7 二〇オ7 二二オ3 ㊨ ㊧三上 一八ウ5 一八ウ8 二〇ウ4 二二ウ3 ㊨ ㊧三上 二二オ7右
 ↓なんざあ・なんぞ
 など 副助詞

【体言十など】 ㊦ 初 一五オ3 二六オ2 ㊧二下 一八オ7 一八オ8 二〇ウ8 ㊨ ㊧三上 一八オ7 ㊨ 初 七ウ5右 ㊧二上 八オ1右 ㊧二下 八ウ1右 八ウ2右 ㊧三下 四ウ5左 一三ウ5左 ㊨ ㊧三上 三オ5左
 なます 助動詞
 なまし（連用形）
 【用言十なまし】 ㊦ 初 一一オ4 一一オ6 一七ウ8

↓なんす

なり 助動詞へ也

なら（未然形）

【体言十なら】 ㊨ ㊧二上 七オ6 ㊧三上 一八オ4
 右 ㊧三下 一オ4右 ㊨ ㊧二下 一一ウ3 ㊨ ㊧二上 〇ウ1 ㊧三上 一ウ6
 【助詞十なら】 ㊦ 初 一五オ5
 に（連用形）
 【体言十に】 ㊦ ㊧三下 二二ウ8 ㊨ 初 五オ5 一〇オ5右 一〇オ7右 二〇オ7右 二四オ1左 ㊧二上 七ウ4右 七ウ7右 七ウ7左 七ウ7左 ㊧二下 一ウ1右 一五ウ7右 ㊦ ㊧三下 一九オ3

㊦ ≪二上≫ 一オ6

【用言十に】 ㊦ ≪初≫ 二四オ1左 ≪三上≫ 四オ4

【助詞十に】 ㊦ ≪三下≫ 一八ウ3

なり(終止形)

【体言十なり】 ㊦ ≪三下≫ 一四オ6 一四オ6 ㊦

≪初≫ 五オ6 六ウ6左 一〇オ6左 一六ウ1右 一

七オ8左 ≪二上≫ 七ウ3右 一〇オ2左 一三ウ1左

一四ウ4右 一四ウ4左 ≪二下≫ 八ウ2左 八ウ3左

一五ウ8左 ≪三下≫ 一ウ1右 一ウ2右 一ウ3右

一ウ3左 五オ2左 ㊦ ≪二上≫ 一ウ5 ≪三上≫ 一オ

2 五オ6

【用言十なり】 ㊦ ≪二下≫ 一ウ1左 ≪三上≫ 一三オ

7左 一三オ8左 ≪三下≫ 七オ4左 一三ウ8左

【助動詞十なり】 ㊦ ≪二下≫ 一オ8左 ㊦ ≪三下≫ 一

八ウ4

なる(連体形)

【体言十なる】 ㊦ ≪二上≫ 一七オ3 ≪三上≫ 一五オ

5 ㊦ ≪三上≫ 二〇ウ2 ㊦ ≪初≫ 六ウ5左 二四オ1

右 二四オ2右 ≪二上≫ 七ウ6左 ≪二下≫ 一オ5右

六ウ1左 ≪三上≫ 八オ7左 一二ウ8左 一三オ2右

㊦ ≪三下≫ 一九オ2 ㊦ ≪二上≫ 二オ6 二ウ1

なれ(已然形)

【体言十なれ】 ㊦ ≪二下≫ 二〇オ3 二〇オ3 ㊦

≪二上≫ 七ウ7右 ≪三上≫ 二二オ7左 ㊦ ≪二下≫ 九

ウ6 ㊦ ≪二上≫ 一オ6

なん 係助詞

【助詞十なん】 ㊦ ≪初≫ 六オ7 ㊦ ≪初≫ 二ウ2

なんざあ(副助詞「なんぞ」+係助詞「は」)

【体言十なんざあ】 ㊦ ≪初≫ 七ウ6 ≪二下≫ 三ウ5

≪三上≫ 一四ウ1

なんす 助動詞

なんし(連用形)

【用言十なんし】 ㊦ ≪二上≫ 一二ウ5 二二ウ1

なんし(命令形)

【用言十なんし】 ㊦ ≪二上≫ 一一ウ3 一一ウ6 一

四ウ1

なんぞ 副助詞

【体言十なんぞ】 ㊦ ≪初≫ 九オ3 一二ウ7 二二オ

8 ≪二下≫ 二オ2 八ウ6 九オ3 ≪三上≫ 六オ3

六ウ9 七オ5 八ウ2 八ウ7 九オ6 一二オ3

一三オ8 二三ウ1 ≪三下≫ 二オ5 二ウ5 五オ4

六ウ7 七オ7 一〇ウ5 一四ウ5

【用言十なんぞ】 ㊦ ≪初≫ 一七オ1 ≪三上≫ 一四オ

6

【助動詞十なんぞ】 ㊦ ≪三上≫ 一七オ2 ≪三下≫ 一

ウ6 一六オ7

なんだ 助動詞

なんだ(終止形)

【用言十なんだ】 ㊦ ≪二下≫ 一六オ2

に 格助詞(干)

【体言十に】 ㊦ ≪初≫ 七オ2 七オ6 七ウ3 八オ

2 八オ4 九ウ1 一〇オ3 一〇ウ2 一〇ウ6

一一オ5 一一オ6 一一オ7 一一ウ1 一一ウ2

一一ウ5 一一ウ7 一二ウ1 一二ウ6 一二ウ8

一三オ5 一三オ6 一三ウ1 一四オ2 一四オ5

一四ウ8 一五オ2(原文・左ルビ) 一五オ3 一五オ

4(原文・左ルビ) 一六ウ4 一六ウ5 一六ウ6 一

七オ4 一七ウ3 一七ウ5 一八ウ2 一八ウ3 一

八ウ6 一八ウ7 一八ウ8 二二ウ1 二二オ1 二

二オ3 二二ウ3 二二ウ8 二二ウ8 二二オ5 二

三オ6 一三オ7 一三ウ3 一三ウ5 二四オ4 二

四オ6 二五オ4 二六オ1 二六オ1 二六オ3 二

六オ4 二六オ5 二六オ8 二六ウ7 ≪二上≫ 八ウ

2 八ウ6 九オ3 九オ5 一〇オ1 一〇オ2 一

〇オ6 一一ウ1 一一ウ6 一一ウ8 一一オ1 一

二オ2 二二オ4 二二オ6 二二ウ5 二二ウ6 一

二ウ8 一三オ1 一三オ1 一三オ1 一三オ2 一

三オ6 一三オ6 一三オ8 一三ウ4 一四ウ1 一

四ウ6 一四ウ7 一四ウ7 一四ウ8 一五オ1 一

五オ1 一五オ4 一五オ5 一五オ5 一五オ8 一

六オ1 一六オ6 一六オ8 一六ウ1 一六ウ2 一

六ウ2 一六ウ4 一六ウ6 一七オ2 一七オ3 一

七オ4 一七オ5 一七ウ1 一七ウ4 一七ウ5 一

八ウ4 一八ウ6 一八ウ8 一九オ1 一九オ6 一

九オ6 一九オ7 一九ウ1 一九ウ4 一九ウ5 一

九ウ5 ≪二下≫ 一ウ2 一ウ4 一ウ6 一ウ7 二

オ1 二オ5 二ウ1 二ウ3 二ウ6 三オ3 三オ

5 三オ6 三オ7 三オ7 三ウ1 三ウ6 三ウ6

四オ2 四オ3 四オ4 四オ4 四オ5 五ウ1

五ウ5 五ウ6 六オ4 六オ6 六ウ5 六ウ7 七

オ1 七ウ3 七ウ8 八オ2 八オ3 九ウ2 九ウ

4 九ウ5 九ウ8 一〇ウ2 一〇ウ5 一一オ2

一一オ3 一一オ3 一一ウ5 一一オ3 一一オ4

一二オ5 一二ウ2 一三オ2 一三オ4 一三オ6

一三ウ1 一三ウ2 一三ウ3 一三ウ6 一四オ3

一四オ6 一四オ7 一五オ4 一五オ5 一五オ5

一五オ6 一五オ7 一六オ3 一六オ3 一六オ5

7 ㊦《初》六オ7 ㊦《二上》六オ6 六ウ2 ㊦《二下》一五ウ6左 ㊦《三下》一四オ1右

↓にゃあ

に 接続助詞

「用言十に」㊦《二上》一オ4

に 並立助詞

「体言十に」㊦《初》一三ウ7 一二ウ8 二三オ8 二三ウ1 ㊦《二下》二オ6 二オ6 二オ6 三オ1 ㊦《三上》六オ3 一四ウ2 一五オ6 一六ウ2

一七オ1 ㊦《初》一四オ8右 ㊦《二下》一五ウ6右

㊦《三上》八オ5右 一八オ3左 ㊦《三下》一三ウ3右

において 格助詞へ於(於)

「体言十において」㊦《初》二六オ7 ㊦《初》二ウ

4 ㊦《三上》二オ4

にて 格助詞

「体言十にて」㊦《初》六ウ6右 一四オ8左 一四ウ2左 一六オ8左 二〇オ8左 ㊦《二上》七ウ2左

七ウ5左 八オ1右 八オ1左 ㊦《二下》一オ7左 一オ8左 八ウ2右 一二ウ4右 一五ウ8右 ㊦《三上》

一二ウ8右 一三オ1左 一三オ2左 一七ウ8左 二二オ7左 二二ウ1右 ㊦《三下》一オ5右 一ウ4左

一ウ5左 九オ8右 一二ウ2左 一二ウ6左 二二ウ

4 ㊦《初》七ウ4 一オ8 一六ウ

8 二〇ウ2 一二ウ8 ㊦《二上》八オ8 一ウ7

一二オ5 ㊦《二下》三ウ8 六ウ3 九オ2 一〇ウ3

一〇ウ5 一二オ6 一五オ4 ㊦《三上》六オ5 一四

オ1 一六オ1 二三オ2 ㊦《三下》二ウ4 四オ1

にゃあ(格助詞「に」十係助詞「は」)

「体言十にゃあ」㊦《初》七ウ4 一オ8 一六ウ

8 二〇ウ2 一二ウ8 ㊦《二上》八オ8 一ウ7

一二オ5 ㊦《二下》三ウ8 六ウ3 九オ2 一〇ウ3

一〇ウ5 一二オ6 一五オ4 ㊦《三上》六オ5 一四

オ1 一六オ1 二三オ2 ㊦《三下》二ウ4 四オ1

にーねえ

四オ8 一〇ウ1 一三オ2 一五オ3 二二オ8

「用言十にゃあ」㊦《二上》一ウ2 ㊦《二下》四オ7

「助詞十にゃあ」㊦《二上》一二オ1 一六ウ5

㊦《三上》二三ウ1 ㊦《三下》九オ3 一二オ7

にゃあ(助動詞「ぬ」の仮定形「ね」十接続助詞「ば」)

「用言十にゃあ」㊦《三上》七ウ2 ㊦《三上》一九ウ2

ぬ(否定)

ぬ(連用形)

ず(連用形)

「用言十ず」㊦《二上》一九ウ6 ㊦《二下》一ウ4

三ウ1 一二オ1 一三オ8 一五オ2 一六オ8 一

六ウ3 一七オ6 一七ウ1(原文・右ルビ) 一八オ8

㊦《三下》八ウ7

ぬ(終止形)

「用言十ぬ」㊦《初》二六オ6

「助動詞十ぬ」㊦《二下》一六ウ1 一七ウ5 一九ウ8 二〇オ7 二〇ウ1 二三ウ1

ぬ(連体形)

「用言十ぬ」㊦《初》二四オ7 ㊦《二下》二一オ6

二一ウ4 ㊦《初》二オ6

ね(仮定形)

「用言十ね」㊦《二下》一六オ4

にゃあ(助動詞「ね」十接続助詞「ば」・ん

ぬ(完了) 助動詞

に(連用形)

㊦《三上》一二オ1

ね 終助詞

「用言十ね」㊦《初》六ウ8 ㊦《二下》八ウ6 九オ

4 ㊦《三下》一四オ2

「助詞十ね」㊦《初》九オ6 九ウ3 ㊦《二上》一〇

オ4 一七オ7 ㊦《二下》二オ3 二ウ2 二ウ6 三

ウ5 六オ1 七オ4 七ウ5 九ウ3 ㊦《三上》九ウ

2 一三ウ3 一五オ6 一六ウ2 一六ウ3 二六ウ

4 二六ウ5 ㊦《三下》三オ5 九オ1 九オ7 九ウ

4 一二ウ8 一四オ3 一五オ2 一七ウ2 二八オ

3 二〇オ3

「助動詞十ね」㊦《初》七ウ3 七ウ6 八オ8 二

〇オ3 ㊦《二上》一四ウ7 一七ウ1 一九オ3 ㊦《二

下》七ウ6 一オ5 一二オ2 ㊦《三上》九オ8 一

三オ7 一三オ1 二六ウ3 ㊦《三下》一ウ7 四オ8

一ウ1 一二オ6 二ウ1 一三オ4

ね 間投助詞

「助詞十ね」㊦《初》七オ8 八オ1 八オ2 一九ウ4 ㊦《二下》九オ7 ㊦《三下》八オ1 九ウ7

「助動詞十ね」㊦《三上》一五オ5

「体言・用言以外十ね」㊦《三下》四オ1

ねえ(「な」 終助詞(「なさい」の意)

「用言十ねえ」㊦《二上》一九ウ6 ㊦《三上》一二ウ

3 ねえ 終助詞(感動の意)

「用言十ねえ」㊦《二下》六ウ5 七ウ4 八オ4

㊦《三上》八オ8

「助詞十ねえ」㊦《三下》八ウ2

ねえ(「ない」助動詞

ねえ(終止形)

「用言十ねえ」㊦《初》七ウ2 一二ウ1 一三オ7

一三ウ3 一三ウ5 一九オ8 ㊦《二上》一五オ2 一

六ウ5 一八ウ5 一九ウ3 ≪二下≫二二オ6 二二
 オ7 ≪三上≫七ウ2 七ウ13 八ウ2 一〇ウ6 一
 一ウ1 一二オ6 一二ウ5 一三ウ6 ≪三下≫二二
 ウ4 一二ウ6 一四ウ8 二〇オ5

【助動詞+ねえ】**囿** ≪初≫ 一一ウ1 二〇ウ7 ≪三
 下≫一六オ5

ねえ(連体形)

【用言+ねえ】**囿** ≪初≫ 七オ8 七ウ1 一三オ5

一九オ7 二三オ3 ≪二上≫一七ウ8 ≪二下≫一三
 オ7 ≪三上≫六オ2 六オ8 六ウ5 八ウ7 九オ
 3 九オ5 九ウ5 九ウ7 一〇ウ3 一〇ウ5 一
 一ウ3 一一ウ6 一二オ3 一四オ2 二二ウ7 二
 三オ2 二三オ6 二四ウ8 二五オ4 二五オ8

≪三下≫一四オ6 二〇オ7

【助動詞+ねえ】**囿** ≪初≫ 七ウ1

の 格助詞(乃・之)

I 主格

【体言+の】**囿** ≪初≫ 七ウ3 八オ3 一〇ウ1 一
 三オ2 一三オ2 一三オ5 一三ウ1 一三ウ8 一
 七ウ8 一九ウ6 二〇ウ1 ≪二上≫一〇オ7 一一
 ウ2 ≪二下≫二オ4 四オ5 九オ1 一〇ウ1 一
 二ウ6 一三オ8 一三ウ6 一五オ3 一五オ5 一
 七オ8 一七ウ3 (原文・右ルビ) 二〇ウ2 二二オ7
 二二ウ4 ≪三上≫七ウ12 二二オ8 二二ウ5 二二
 オ7 一七ウ1 二三ウ6 二五オ2 二六ウ2 ≪三
 下≫二ウ2 二ウ7 五オ6 九オ8 九ウ5 一〇ウ
 6 一一ウ6 一二オ6 一二オ7 一二オ7 一二ウ
 一 **囿** ≪三上≫ 一九オ2 **囿** ≪初≫ 五ウ1 六オ4 一
 〇オ6 左 一四オ7 左 一四ウ1 左 一六オ7 右 一六

オ8 右 二四オ3 右 ≪二上≫七ウ4 左 七ウ5 右 八
 オ3 右 一四ウ3 右 ≪二下≫一オ4 右 一オ5 右
 ≪三上≫八オ6 右 一八オ3 左 一八オ4 右 二二オ7
 左 ≪三下≫一ウ5 右 **囿** ≪二下≫一〇ウ6 一二オ3
囿 ≪初≫ 二オ4 ≪二上≫一オ2 一オ2 一オ5 一
 オ5 一ウ5 ≪三上≫一オ3 一オ5

II 連体格

【体言+の】**囿** ≪初≫ 七オ3 七オ4 七オ4 七オ
 7 七ウ3 七ウ6 七ウ6 七ウ7 七ウ7 七ウ7
 八オ1 八オ2 八オ3 八オ4 八オ5 八オ6 八
 オ7 九オ1 九オ7 九オ7 九オ8 九ウ1 九ウ
 2 九ウ4 九ウ4 九ウ5 九ウ7 一〇オ8 一〇
 ウ3 一〇ウ7 一一オ2 一一オ4 一一オ5 一一
 オ5 一一オ5 一一ウ3 一一ウ7 一二ウ4 一二
 ウ4 一二ウ5 一二ウ7 一二ウ7 一二ウ8 一二
 オ1 一三オ1 一三オ2 一三オ2 一三オ3 一三
 オ3 一三オ4 一三オ4 一三ウ1 一三ウ3 一四
 オ2 一四オ3 一四ウ6 一五オ1 一五オ3 一五
 オ4 一五オ5 一五オ8 一六ウ4 一六ウ6 一六
 ウ7 一七オ1 一七オ2 一七オ3 一七ウ2 一七
 ウ4 一七ウ5 一七ウ5 一七ウ7 一八ウ5 一九
 オ3 一九オ5 一九オ5 一九オ6 一九オ6 一九
 オ8 一九ウ1 一九ウ2 一九ウ3 一九ウ4 一九
 ウ7 二〇ウ1 二〇ウ1 二〇ウ3 二〇ウ3 二〇
 ウ5 二〇ウ6 二二ウ3 二二ウ3 二二ウ3 二二
 ウ6 二二オ1 二二オ1 二二オ3 二二オ6 二二
 ウ1 二二ウ3 二二ウ6 二二ウ7 二二オ1 二二
 オ2 二二オ3 二二オ4 二二オ5 二二オ5 二二
 ウ2 二四オ4 二四オ5 二四オ8 二四オ8 二四

オ8 二五オ2 二五オ4 二五オ4 二五オ5 二五
 オ7 二五ウ1 二五ウ2 二五ウ3 二五ウ3 二五
 ウ4 二五ウ6 二五ウ8 二六オ2 二六オ3 二六
 オ3 二六オ6 二六オ6 二六オ7 二六ウ1 二六
 ウ3 二六ウ4 二六ウ4 二六ウ5 二六ウ5 二六
 ウ6 ≪二上≫八オ5 八オ7 八ウ2 八ウ4 八ウ
 5 八ウ6 九オ1 九オ1 九オ2 九オ5 九オ6
 九オ6 九オ7 九オ8 九オ8 九ウ1 九ウ1 九
 ウ6 一〇オ3 一〇オ4 一一ウ3 一一ウ5 一二
 オ4 一二オ7 一二オ8 一二オ8 一二ウ2 一二
 ウ4 一二ウ5 一二ウ6 一二ウ7 一三オ1 一三
 オ2 一三オ3 一三オ3 一三オ4 一三オ4 一三
 オ5 一三オ7 一三オ7 一三オ8 一三ウ5 一四
 ウ5 一四ウ6 一四ウ6 一五オ1 一五オ5 一五
 オ7 一五オ7 一五オ8 一六オ4 一六オ5 一六
 オ6 一六オ6 一六ウ1 一六ウ3 一六ウ4 一六
 ウ6 一六ウ7 一七オ1 一七オ1 一七オ2 一七
 オ3 一七オ4 一七オ4 一七オ5 一七オ5 一七
 オ5 一七オ6 一七オ6 一七オ8 一七オ8 一七
 ウ3 一七ウ3 一七ウ6 一七ウ8 一八オ2 一八
 オ3 一八オ3 一八オ4 一八オ4 一八オ5 一八
 オ7 一八オ8 一八ウ2 一八ウ2 一八ウ4 一八
 ウ7 一九オ1 一九オ5 一九オ5 一九オ7 一九
 オ7 一九オ8 一九ウ7 ≪二下≫一ウ4 一ウ5
 一ウ5 二ウ1 二ウ4 二ウ5 三オ2 三オ3 三
 オ4 三オ5 三オ6 三ウ2 三ウ5 三ウ6 三ウ
 7 四オ1 四オ1 四オ2 四オ3 四オ3 四オ4
 四オ8 五ウ1 五ウ2 五ウ3 五ウ7 五ウ8 六
 オ1 六オ2 六オ4 六オ5 六オ6 六オ8 六ウ

2	六ウ2	六ウ3	六ウ4	六ウ5	六ウ5	六ウ7	5	一四オ8	一四オ8	一四ウ1	一四ウ3	一四ウ	オ3	二一オ4	二一オ7			
六ウ8	八オ5	八オ6	八ウ3	八ウ4	八ウ5	八	4	一四ウ7	一四ウ8	一四ウ8	一四ウ8	一五オ	一八ウ8	一八オ7	一八ウ2	一八ウ7	一八ウ8	
ウ6	九オ3	九オ4	九オ4	九オ5	九オ5	九オ	5	一五オ6	一五オ6	一五オ7	一六オ4	一六オ	一八ウ8	一九オ1	一九オ5	一九オ6	一九ウ1	
6	九オ8	九ウ1	九ウ2	九ウ3	九ウ4	九ウ5	5	一六オ8	一六ウ2	一六ウ3	一六ウ4	一七オ	一九ウ4	一九ウ5	一九ウ7	一九ウ8	二〇ウ2	
九ウ5	九ウ7	一〇ウ2	一〇ウ8	一一オ7	一一オ7	一一	1	一七オ1	一七オ3	一七オ3	一七オ4	一七オ	二〇ウ2	二〇ウ2	二〇ウ4	二一オ2	二一オ4	
一オ8	一一ウ1	一一ウ4	一一ウ4	一一ウ7	一一ウ7	一一	6	一七オ8	一七ウ3	一七ウ4	二二ウ3	二二ウ	二一オ5	二一オ5	二一オ6	二一オ7	二一オ7	
二オ1	一二オ2	一二オ3	一二オ3	一二オ5	一二オ5	一一	3	二二ウ4	二二ウ4	二二ウ3	二二ウ1	二二ウ	二一オ8	二二ウ1	二二ウ2	二二ウ5	二二ウ6	
二ウ7	一二ウ8	一三オ2	一三オ2	一三オ3	一三オ3	一一	6	二四オ1	二四オ2	二四オ3	二四オ6	二四オ	二二ウ6	二二ウ7	二二ウ7	二二オ4	二二オ4	
三オ3	一三オ4	一三ウ2	一三ウ5	一三ウ8	一三ウ8	一一	6	二四ウ2	二四ウ5	二四ウ8	二四ウ8	二五オ	二〇ウ6	二〇ウ7	二〇ウ7	二二オ4	二二オ4	
四オ4	一四オ7	一四オ7	一五オ2	一五オ8	一五オ8	一一	4	二五オ7	二六オ3	二六オ7	二六オ8	二六ウ	二〇ウ6	二〇ウ7	二〇ウ7	二二オ4	二二オ4	
五ウ2	一六オ1	一六ウ1	一六ウ4	一六ウ8	一六ウ8	一一	1	二六ウ3	二六ウ4	二六ウ5	二六ウ5	二六ウ	二〇ウ6	二〇ウ7	二〇ウ7	二二オ4	二二オ4	
七オ4	一七オ5	一七ウ1	一七ウ2	一七ウ6	一七ウ6	一一	下	二ウ4	二ウ5	二ウ6	三オ7	三オ8	二〇ウ6	二〇ウ7	二〇ウ7	二二オ4	二二オ4	
七ウ7	一七ウ8	一七ウ8	一八オ3	一八オ7	一八オ7	一一	三オ8	三ウ5	四オ2	四オ7	四ウ3	四ウ7	二〇ウ6	二〇ウ7	二〇ウ7	二二オ4	二二オ4	
八オ7	一九ウ2	一九ウ2	一九ウ3	一九ウ4	一九ウ4	一一	ウ8	五オ2	五オ2	五オ6	五オ7	五オ8	二〇ウ6	二〇ウ7	二〇ウ7	二二オ4	二二オ4	
九ウ5	一九ウ7	一九ウ7	二〇オ1	二〇オ2	二〇オ2	一一	3	六ウ5	六ウ6	六ウ6	六ウ7	七オ5	七オ6	二〇ウ6	二〇ウ7	二〇ウ7	二二オ4	二二オ4
〇オ4	二〇オ8	二〇オ8	二〇ウ3	二〇ウ7	二〇ウ7	一一	七オ8	七ウ6	八オ3	八オ3	八オ5	八オ6	二〇ウ6	二〇ウ7	二〇ウ7	二二オ4	二二オ4	
一オ3	二一オ3	二一オ3	二一オ6	二一オ8	二一オ8	一一	ウ2	八ウ3	八ウ3	九オ1	九オ3	九オ	二〇ウ6	二〇ウ7	二〇ウ7	二二オ4	二二オ4	
一ウ1	二一ウ1	二一ウ2	二一ウ3	二一ウ4	二一ウ4	一一	7	九オ8	九ウ1	九ウ3	九ウ8	一〇オ5	一〇	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	
一ウ7	二一ウ7	二一ウ8	二二オ3	二二オ4	二二オ4	一一	オ7	一〇ウ2	一〇ウ5	一〇ウ8	一一ウ2	一一	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	
二オ4	二二オ8	二二ウ3	三上六オ3	六オ10	六オ10	一一	ウ3	一一ウ4	一二オ8	一二ウ3	一二ウ6	一一	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	
六オ11	六オ11	六オ12	六オ13	七オ4	七オ7	七	オ1	一四オ2	一四オ2	一四オ3	一四オ5	一四	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	
オ11	七オ12	七オ13	七ウ3	七ウ4	七ウ4	七ウ	オ6	一四ウ4	一四ウ5	一四ウ6	一四ウ6	一四	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	
4	七ウ5	七ウ6	七ウ6	七ウ9	七ウ10	七ウ11	ウ7	一五オ3	一五オ3	一五オ5	一五オ6	一五	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	
七ウ13	八オ7	八ウ4	八ウ5	八ウ5	八ウ6	八ウ6	オ7	一五オ7	一五オ7	一五オ8	一五ウ1	一五	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	
九ウ1	九ウ6	九ウ8	一〇オ4	一〇オ7	一一ウ	一一ウ	ウ4	一五ウ6	一五ウ7	一六オ1	一六オ1	一六	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	
7	一一ウ7	一一ウ8	一二オ1	一二オ2	一二オ	一二オ	オ2	一六オ3	一六オ3	一六オ4	一六オ5	一七	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	
3	一二オ4	一二オ6	一二ウ2	一二オ3	一二オ	一二オ	ウ3	一七ウ4	一八オ3	二〇オ4	二〇オ5	二〇	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	
4	一三オ4	一三ウ4	一三ウ4	一三ウ8	一四オ	一四オ	オ6	二〇オ6	二〇オ7	二〇オ8	二〇オ8	二一	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	
1	一四オ2	一四オ2	一四オ2	一四オ3	一四オ	一四オ	オ1	二一オ1	二一オ2	二一オ3	二一オ3	二一	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	一〇オ5	

六ウ8 七オ1 七オ2 七オ4 七オ5 七オ5 七オ5 七
 オ7 七オ7右 七ウ1 七ウ2右 七ウ2左 七ウ3右
 七ウ3左 七ウ4右 七ウ4右 七ウ4左 七ウ6左
 七ウ6左 七ウ6左 七ウ7右 七ウ7右 七ウ7左
 七ウ7左 七ウ8左 七ウ8左 八オ1左 八オ2左
 八オ2左 八オ3右 八オ3右 一〇オ2左 一〇オ
 3左 一三オ8右 一四ウ2 一四ウ3右 一四ウ3左
 一四ウ4右 一四ウ4右 ≪三下≫一オ3 一オ4右
 一オ4右 一オ5右 一オ5左 一オ6左 一オ6左
 一オ7右 一オ7左 一オ8左 一ウ1右 一ウ1左
 八オ7 八オ8右 八オ8左 八オ8左 八オ8左 八
 ウ1右 八ウ2右 八ウ2右 八ウ2左 八ウ2左 一
 二ウ3 一二ウ4右 一二ウ4右 一二ウ4左 一二ウ
 5右 一二ウ5右 一二ウ5右 一二ウ5左 一二ウ6右
 一五ウ4 一五ウ5右 一五ウ5右 一五ウ5右 一
 五ウ5左 一五ウ6右 一五ウ6右 一五ウ6左 一五
 ウ7右 一五ウ7右 一五ウ7右 一五ウ7左 一五ウ
 7左 一五ウ8右 一九ウ5右 一九ウ5左 ≪三上≫八
 オ3 八オ4左 八オ4左 八オ5右 八オ5左 八オ5
 左 八オ6左 八オ7右 八オ7右 一二ウ7 一二ウ
 8右 一二ウ8右 一三オ1右 一三オ1右 一三オ1左
 一七ウ7 一七ウ8左 一八オ1右 一八オ1右 一
 八オ1左 一八オ2右 一八オ2右 一八オ2左 一八
 オ3右 一八オ3右 一八オ3左 一八オ4左 一八オ
 4左 一八オ5右 二二オ6 二二オ7右 二二オ8右
 二二オ8右 二二オ8左 二二オ8左 二二ウ1右
 ≪三下≫一オ1 一オ3 一オ4右 一オ4左 一オ4
 左 一オ5右 一オ5左 一オ5左 一オ5左 一オ6
 右 一オ6左 一オ7右 一オ7左 一オ8左 一オ8

左 一オ8左 一ウ1右 一ウ1左 一ウ1左 一ウ1
 左 一ウ2左 一ウ2左 一ウ2左 一ウ4右 一ウ4
 左 一ウ5右 四ウ1右 一三ウ1 一三ウ2右 一三
 ウ2右 一三ウ2左 一三ウ3右 一三ウ3右 一三ウ3
 右 一三ウ3左 一三ウ4左 一三ウ5右 一三ウ5左
 一三ウ7左 一三ウ8右 一三ウ8右 一四オ1右
 一四オ1左 一四オ1左 一五ウ8右 一五ウ8左 二
 一ウ1右 二二ウ4 二二ウ4 二二ウ5 二二ウ6
 ≪三下≫一八オ7 一八オ8 一八ウ2 一八ウ3
 一八ウ4 一八ウ5 一九オ1 一九オ7 一九オ8
 一九オ8 一九ウ2 一九ウ3 一九ウ6
 咽 ≪初≫一四ウ4 一六オ2 一六オ4 ≪二下≫三ウ
 3 三ウ4 一〇ウ3 一〇ウ6 一一ウ3
 ≪初≫一ウ2 一ウ2 一ウ3 一ウ5 一ウ5 一
 ウ5 一ウ6 二オ1 二オ2 二オ3 二オ4 二オ
 5 二オ6 二オ6 二ウ1 二ウ3 二ウ3 二ウ3
 二ウ4 二ウ5 二ウ5 四ウ2 四ウ2 四ウ3 四
 ウ3 四ウ4 四ウ4 四ウ5 四ウ5 四ウ6 四ウ
 6 四ウ7 四ウ7 ≪二上≫一オ3 一オ2 一オ2
 一オ2 一オ3 一ウ1 一ウ1 一ウ2 一ウ2
 一ウ4 二オ1 二オ3 二オ5 二オ6 二オ6 二
 ウ2 二ウ3 (原文・右ルビ) 二ウ4 二ウ5 二ウ6
 三オ2 三オ3 三オ5 ≪三上≫一オ1 一オ2
 一オ2 一オ4 一オ6 一ウ1 一ウ2 一ウ3 一
 ウ3 一ウ4 二オ2 二オ3 二オ4 二オ4 三オ
 2右 三オ2左 三オ3右 三オ4右 三オ5右 三オ
 5右 三オ5右 三ウ1 三ウ1 三ウ3 三ウ5 三
 ウ6 三ウ6 三ウ7 四オ2 四オ2 四オ3 四オ
 4 四オ4 四オ6 四オ6 四ウ3 四ウ4 四ウ4

四ウ5 四ウ6 四ウ7 五オ1 五オ3 五オ4 五
 オ5 五オ6 五オ6 五オ7 五オ7 五ウ1 五ウ
 3
 [用言十の] 咽 ≪三上≫ 一七ウ8右 一八オ4右 咽
 ≪三下≫ 一九オ4 咽 ≪初≫ 一ウ4 一ウ4
 [体言・用言以外十の] 咽 ≪初≫ 二四オ5 二六オ6
 ≪二上≫ 二二オ3 一七オ7 ≪二下≫ 一七ウ7 ≪三
 上≫ 七ウ12 八ウ2 一一ウ1 一一ウ3 ≪三下≫ 一
 四ウ1 咽 ≪三上≫ 一八ウ5 咽 ≪二上≫ 七オ6 ≪三
 下≫ 一三ウ6右
 [助詞十の] 咽 ≪初≫ 七ウ2 一七オ4 一七ウ7
 二五オ8 ≪二上≫ 九ウ7 ≪二下≫ 二オ2 七ウ4
 二二オ7 一六ウ2 一六ウ3 一八オ8 二二オ2
 ≪三上≫ 七ウ1 七ウ5 七ウ9 一六オ7 ≪三下≫
 二オ5 七オ2 七オ7 一五オ2 一八オ1 咽 ≪三
 上≫ 二〇ウ4 咽 ≪初≫ 一六オ7左 ≪二上≫ 八オ4左
 ≪二下≫ 八ウ1左 一五ウ6左 ≪三上≫ 一八オ5左
 ≪三下≫ 一ウ3左
 の 並立助詞
 [体言十の] 咽 ≪二上≫ 一六オ3 ≪三下≫ 二ウ2
 二ウ2
 [用言十の] 咽 ≪初≫ 七ウ1 ≪二上≫ 八ウ1 一六
 オ3 ≪二下≫ 二ウ7 六オ5 一一オ6 一一オ6
 二二オ6 ≪三上≫ 一七オ7
 [助動詞十の] 咽 ≪初≫ 七ウ1 二五ウ5 二五ウ6
 ≪二上≫ 八ウ1 ≪二下≫ 二ウ7 六オ6 ≪三上≫ 九
 オ1
 の 準体助詞
 [体言十の] 咽 ≪三上≫ 八オ8 一〇オ4

【用言十の】 窓 窓初 七ウ2 一〇ウ2 一〇ウ4
 一一オ7 一二ウ2 一三オ2 一三ウ2 一四ウ6
 一七オ1 一八ウ1 二〇オ4 二三ウ4 窓上 一
 三オ2 一三オ3 一四オ7 一五オ2 一五オ5 一
 六オ8 (原文「わたるのヲが」) 一九オ4 一九ウ4
 窓下 二オ8 五ウ5 七オ3 七ウ8 一三オ4
 一六ウ5 一七オ5 一八オ5 二二オ6 二二ウ4
 窓上 七ウ5 七ウ8 八ウ1 九オ7 一〇ウ5
 一〇ウ6 一一ウ2 一一ウ2 一二オ5 一二オ7
 二二オ8 一二ウ3 一四ウ8 二二ウ5 二三オ4
 二三オ7 二四オ8 窓下 四ウ2 七オ7 九オ7
 九オ8 九ウ2 九ウ6 一〇オ8 一〇ウ2 一〇
 ウ7 一〇ウ7 一一オ4 一二オ7 一二ウ1 一六
 オ2 二一オ3 窓上 一九オ5 一九ウ3 二〇
 ウ1 二〇ウ7
 【助動詞十の】 窓 窓初 七オ1 七オ5 七オ6 九
 オ7 九ウ8 二三オ8 窓上 九オ1 一〇オ8
 一一ウ6 一二オ3 一二ウ3 一三オ1 一四オ8
 一四ウ8 一八オ6 一八オ6 窓下 一ウ7 二オ
 3 五ウ2 七ウ3 九ウ1 九ウ2 一一オ1 一
 オ4 一二オ5 一二オ7 一七ウ6 窓上 六ウ3
 七オ6 七ウ3 一三オ3 一五オ4 一六ウ1 二
 三オ1 二四ウ3 窓下 三ウ4 三ウ4 五オ7
 五オ8 九ウ6 一〇オ4 一〇ウ6 一一オ1 一二
 ウ2 一四オ6 二〇オ7 二一オ6 窓上 八オ
 2 右
 ↓ん
 の 終助詞

【助詞十の】 窓 窓上 二二ウ4

は

【助動詞十の】 窓 窓下 一三オ6 窓上 二六オ
 4
 の 間投助詞
 【体言・用言以外十の】 窓 窓初 一一ウ7 窓上
 一九オ3
 【助詞十の】 窓 窓初 二二オ1
 のう(=を) 格助詞
 【体言十のう】 窓 窓初 一五オ1 (原文「すゐさつ」の
 仕るが)
 のう 終助詞
 【用言十のう】 窓 窓上 一八オ1
 【助動詞十のう】 窓 窓初 二三ウ5
 ので 接続助詞
 【用言十ので】 窓 窓初 九オ4 窓上 一二ウ6
 窓下 四オ8 窓上 二五オ5 窓下 二ウ7
 七オ3 七ウ5
 【助動詞十ので】 窓 窓初 一一オ1 二五オ4 二六
 オ5 窓上 八オ7 窓下 一三ウ2 窓上 九
 オ4 二二オ1 窓下 八オ7
 のに 接続助詞
 【用言十のに】 窓 窓初 一〇ウ2
 のみ 副助詞(而已)
 【体言十のみ】 窓 窓初 二五ウ2 窓下 一八オ8
 【用言十のみ】 窓 窓初 一五オ5
 【助動詞十のみ】 窓 窓下 一八ウ3

は 係助詞

は行

【体言十は】 窓 窓初 六ウ7 六ウ8 七オ3 七オ
 3 七ウ4 七ウ5 七ウ8 八オ1 八オ4 九オ4
 九オ7 九ウ2 九ウ3 九ウ4 九ウ5 九ウ6
 一〇オ8 一〇オ8 一〇ウ3 一〇ウ6 一一オ1
 一一オ5 一三オ4 一三オ7 一三ウ3
 一三ウ5 一四オ2 一四オ2 一五オ1 一五オ4
 一五オ4 一六オ1 一六ウ2 一六ウ4 一六ウ6
 一六ウ7 一七オ2 一七オ7 一七ウ8
 一八ウ5 一九オ3 一九オ4 一九ウ6 一九ウ8
 二〇オ3 二〇ウ1 二三オ1 二三オ5 二三オ6
 二四オ4 二四オ6 二四オ7 二六オ6 二六オ6
 二六オ8 二六ウ5 二六ウ7 窓上 八ウ3 九オ
 2 九ウ5 一〇オ2 一一ウ8 一二ウ4 一三オ7
 一三オ8 一四オ4 一四ウ5 一四ウ6 一五オ6
 一五オ7 一五オ8 一六オ4 一六ウ2 一七オ1
 一七オ2 一七オ3 一七オ3 一七オ7 一七オ8
 一八ウ5 一九オ6 一九ウ4 一九ウ5 窓下
 一ウ8 一ウ8 二ウ5 三オ7 四オ1 四オ2 四
 オ2 四オ3 四オ4 四オ6 五ウ2 五ウ3 六ウ
 4 七オ6 七ウ4 七ウ4 七ウ5 八オ3 八ウ3
 八ウ6 八ウ7 九オ1 九オ3 九オ5 九ウ3
 九ウ5 一〇ウ1 一一オ8 一二オ2 一二オ6 一
 二ウ1 一二ウ1 一二ウ7 一三ウ5 一五オ2 一
 五オ8 一五ウ8 一六オ2 一六オ4 一六オ7 一
 六ウ3 一六ウ5 一六ウ6 一六ウ6 一七オ1 一
 七オ8 一七オ8 一八オ4 一八オ5 一八オ7 一
 九ウ5 二〇オ1 二〇オ6 二〇オ7 二〇ウ1 二
 〇ウ3 二〇ウ8 二一オ3 二一オ3 二一オ4 二
 一ウ2 二一ウ7 二三ウ3 二三ウ5 窓上 六オ

2 六オ4 六オ6 六オ11 七オ8 七オ10 七ウ1
 七ウ2 七ウ4 七ウ11 七ウ12 七ウ12 七ウ13
 七ウ13 八オ7 八ウ6 八ウ8 九オ6 九ウ1 九
 ウ2 一〇オ8 一一ウ1 一一ウ3 一一ウ4 一一
 ウ6 一二オ5 一二ウ2 一二ウ4 一三オ6 一三
 ウ1 一三ウ4 一三ウ6 一三ウ8 一四オ1 一四
 オ2 一四オ6 一四ウ4 一四ウ5 一四ウ8 一五
 オ2 一五オ2 一五オ2 一六ウ5 一七オ4 一七
 オ5 一七オ8 一七オ8 一七ウ2 二二ウ3 二二
 ウ5 二二オ8 二二ウ6 二二ウ8 二二ウ8 二四
 オ5 二四オ5 二五オ6 二六オ4 二六ウ6 三三
 下一ウ6 二オ2 三オ5 三オ7 三ウ7 四オ1
 四オ3 四オ5 四オ7 四ウ6 五オ2 六ウ3
 七オ1 八ウ6 一〇オ8 一一ウ2 一一ウ8 一二
 オ3 一二オ4 一二ウ8 一四オ2 一四オ3 一四
 ウ1 一四ウ8 一五オ1 一五オ2 一五ウ1 一五
 ウ2 一六オ8 一七ウ2 一七ウ5 二一オ6 ㊤
 三上 一八オ5 一九オ2 一九オ4 一九ウ5 二
 〇ウ6 二〇ウ6 二一オ8 二二オ3 二二オ4 ㊤
 初 五オ4 五オ4 六オ2 六オ2 六オ3 六オ
 6 六オ7 六ウ3右 六ウ3左 六ウ4左 六ウ5右
 六ウ6左 一〇オ5右 一〇オ5右 一〇オ5左 一
 〇オ7右 一四オ7右 一四オ7右 一六オ7右 一六オ
 7左 一六オ8左 一六ウ1右 一六ウ1右 二〇オ6
 右 二〇オ6左 二〇オ7右 二〇オ7左 二四オ2左
 二上 六オ6 六オ7 六ウ6 六ウ7 七オ2
 七オ5七オ5 七オ7 七ウ2右 七ウ2左 七ウ3左
 七ウ3左 七ウ4右 七ウ6左 七ウ8右 一四オ5
 右 一四ウ4右 二下 一オ4右 一オ4右 一オ5

左 一オ8左 八オ8右 一五ウ5右 一五ウ7右
 三上 八オ4右 八オ4右 八オ5右 八オ5右 一
 二ウ8右 二二ウ8左 二三オ1右 一八オ1左 一八オ
 1左 一八オ2右 一八オ3右 一八オ5右 一八オ5
 右 二二ウ1左 二二ウ1左 三下 一オ6右 一オ
 7左 一オ8左 一ウ1右 一ウ2右 一ウ3左 一ウ
 3左 一ウ8左 一三ウ3右 一三ウ4右 一三ウ6右
 一三ウ8右 一三ウ8右 二二ウ4 ㊤初 一四ウ
 2 一四ウ2 一八ウ8 二下 一〇ウ6 ㊤初
 一ウ4一ウ4 二オ6 二上 〇ウ1 一オ5 二オ
 2 二オ3 二ウ5 三オ1 三上 一オ2 一オ2
 四オ7
 用言十は ㊤ 二下 二〇ウ2 二二ウ1 二二オ
 4 三上 一七オ7 ㊤初 五オ5 六ウ6左 二
 四オ3左 三上 八オ6右
 体言・用言以外十は ㊤ 二下 一七ウ8 三下
 二ウ1 四オ4 ㊤ 二下 八ウ2左
 助詞十は ㊤ 初 七オ2 七オ4 七オ6 七ウ
 2 一〇ウ1 一一ウ6 一一オ8 一七オ1 二二ウ
 7 二四オ5 二四オ7 二六オ3 二六ウ7 二
 上 八オ7 九オ1 一〇オ8 一二オ3 一二ウ2
 一三オ1 一三オ1 一三ウ5 一六ウ8 一六ウ8
 一八オ6 一八オ6 一八ウ5 二下 二ウ7 三ウ
 1 一五ウ5 六オ2 七オ8 八ウ6 九オ1 一一オ
 1 一二オ7 一六ウ3 一七オ4 一七オ5 一七ウ
 5 一八オ1 一九ウ1 二〇オ7 二二オ2 二二オ
 7 二二オ8 二二ウ3 二二ウ4 二二オ6 二二ウ
 1 三上 六オ7 七オ6 七オ13 七ウ9 八オ8
 八ウ2 九オ6 九オ6 九ウ3 一〇ウ3 一二オ8 一

三オ3 一三ウ5 一五オ8 一七オ2 二三オ1 二
 三オ4 二四オ3 二五オ1 三下 五オ3 五オ7
 六ウ7 七オ5 七オ7 九オ4 九オ5 九オ7 九
 オ8 一〇オ4 一〇オ5 一〇オ7 一〇ウ7 一二
 ウ2 一四ウ2 一四ウ7 一六オ2 一七ウ4 二〇
 オ7 二〇オ7 二二オ3 ㊤ 三上 一八オ7 一八
 オ8 一八ウ7 一九オ4 一九オ5 一九オ6 二一
 ウ3 二二ウ6 二二オ1 ㊤ 二上 七オ7右 二
 上 一五ウ7左 三下 一ウ1右 ㊤ 三下 一八オ
 8 ㊤初 二オ3
 助詞十は ㊤ 初 二二ウ5 二五ウ6 二六ウ
 2 二下 一三オ8 二二オ1 二二オ5 ㊤ 三
 上 一八ウ6 一八ウ8 ㊤ 二下 一五ウ6左 ㊤ 三
 上 一三オ2右 ㊤ 三下 一オ6左 ㊤ 三下 一八ウ
 1 ㊤初 四ウ8
 じゃ(助動詞「で」+「は」)・じゃあ(接続助詞「で」
 +「は」・格助詞「で」+「は」・助動詞「で」+「は」)・
 なんざあ・にゃあ(格助詞「に」+「は」)・ば・やあ
 (は)
 ば(は)係助詞
 助詞十は ㊤ 初 一九オ3
 接続助詞
 用言(仮定形・已然形)+ば ㊤ 初 一九ウ4
 二下 一〇ウ8 一七オ4 一七オ7 一七オ8 一
 七ウ2 一七ウ7 一八オ3 一九ウ6 二〇オ2 二
 〇オ6 二〇ウ3 二二オ3 二二オ3 二二オ5
 三上 七ウ13 一一ウ3 三下 三ウ7 七オ1
 ㊤ 初 五ウ4 五ウ7 二上 六オ7 七オ1 一
 四ウ4右 二下 一ウ1右 三上 一七ウ8左

《三下》二一ウ1左 囧《初》一四ウ3 一四ウ4 囧
《三上》五オ1

〔用言(未然形)十ば〕 囧《三上》二二オ6 囧《初》
六ウ1 《二上》七オ7左 《三下》一ウ2右 囧

《初》一六オ5 囧《二上》一オ3
〔助動詞(仮定形・已然形)十ば〕 囧《初》二二ウ3

二五オ1 《二下》一六オ4 一九ウ7 二〇オ1 二
〇オ3 二〇オ3 二二ウ8 二二オ7 《三上》一六

オ6 囧《三上》一九オ6 囧《初》五ウ8 二四オ3
左 囧《三下》一八ウ8 囧《二下》九ウ6

〔助動詞(未然形)十ば〕 囧《三下》一九ウ2 一九
ウ6 囧《二下》一一ウ2 一一ウ3

且にゃあ(助動詞「ね」+「は」)・や(「ば」)・やあ
(「ば」)

ばかり 副助詞(計)
〔体言十ばかり〕 囧《初》一五オ7 一七ウ7 二四

オ7 《二上》九ウ6 一三ウ3 一三ウ5 《二下》
三オ5 三ウ2 六オ3 二〇ウ2 二二ウ2 二二オ

1 《三上》六オ7 七ウ9 九オ5 九ウ7 二四オ
3 《三下》二二ウ3 囧《三上》一九オ7 囧《初》

一四オ7右 一六オ7左 《三上》八オ4右 一八オ5
左 《三下》一オ6右 一ウ1右 一三ウ4右 一三ウ

5左 一四オ1右
〔用言十ばかり〕 囧《二上》一一ウ5

〔体言・用言以外十ばかり〕 囧《二下》二二ウ2
《三上》一一ウ2 《三下》一四ウ5

〔助詞十ばかり〕 囧《初》一一ウ7 二二ウ1 《二
上》一八ウ5 一九ウ4 《二下》六オ7 一五オ7
《三上》六オ5 《三下》一三オ1 囧《三上》一九ウ

2 二一ウ8
〔助動詞十ばかり〕 囧《三上》一六オ7

格助詞
〔体言十へ〕 囧《初》七オ4 七オ8 八オ7 八オ

8 九オ1 九オ3 九オ8 九オ8 一〇ウ1 一〇
ウ3 一〇ウ4 一オ3 一一ウ7 一二ウ1 一三

ウ6 一四オ3 一七オ3 一七オ5 一七オ6 一七
オ8 一九オ8 一九ウ1 一九ウ5 二〇ウ3 二一

ウ2 二二ウ3 二二ウ4 二二オ5 二三オ4 二三
オ7 二四オ7 二五オ5 二五オ8 二六オ1 二六

オ4 《二上》八オ7 八ウ1 八ウ2 八ウ5 九オ
5 九オ7 九ウ6 二二オ2 二二ウ1 二二ウ2

二二ウ8 一四オ1 一六オ2 一六オ2 一六オ2
一六オ5 一六オ7 一六オ7 一八オ5 一八ウ4

一八ウ6 《二下》一ウ2 一ウ3 二オ1 二オ4
二ウ1 二ウ7 三オ2 三オ4 三オ5 四オ1 五

ウ1 五ウ2 五ウ4 六オ5 六ウ6 六ウ8 七オ
1 七オ3 八オ4 八ウ6 九オ8 九ウ1 一一オ

3 一一ウ2 一一ウ4 一一ウ7 一二オ1 一三ウ
7 一四オ4 一四オ4 一五オ1 一五オ1 一六ウ

3 二一オ4 《三上》六オ5 六オ8 六オ9 六オ
10 六ウ1 七ウ5 七ウ5 七ウ9 七ウ10 七ウ11

八ウ4 九オ2 九ウ7 一〇オ6 一〇ウ2 一〇ウ
6 一〇ウ7 一一ウ7 一一ウ8 一二オ2 一二ウ

2 一四オ4 一五オ8 一六オ7 一六ウ6 一六ウ
8 一七オ7 一七ウ2 《三下》二ウ7 三オ2 三
オ3 三オ8 三ウ8 四ウ7 五オ6 七オ1 七オ

4 七オ8 七ウ4 七ウ6 八オ5 九ウ4 一〇オ
1 一〇ウ4 一二ウ5 一二ウ6 一二ウ7 一六オ

6 一七ウ8 二一オ7 囧《三上》一八ウ2 一八ウ

5 一九オ8 二〇ウ3 二〇ウ5 二〇ウ5 二〇ウ
8 二一オ4 二二オ6 二二オ7 囧《初》五ウ2

六ウ4右 六ウ5左 六ウ6左 一六オ4左 一六オ8
右 一九オ2左 《二上》七ウ6右 八オ1右 八オ2

左 八オ3右 八オ4右 一四ウ4右 《二下》一オ7
左 八オ8左 八ウ2右 一二ウ5右 《三上》六オ13

七オ13 八オ4右 八オ7右 一二ウ8右 一二ウ8左
一八オ3左 二二オ7左 二二オ8左 二二ウ2左

《三下》一オ5右 一オ6左 一四オ1左 囧《三下》
一九オ6

〔助詞十へ〕 囧《初》一五オ3 《三上》八ウ2
べ(助動詞) べし

べし 助動詞
べから(未然形)

〔用言十べから〕 囧《三下》二二オ4
べく(連用形)

〔用言十べく〕 囧《三下》一八ウ5 一九ウ3 囧
《二上》二ウ6

べ(終止形)
〔用言十べ〕 囧《初》二〇オ4 二〇オ4

べし(終止形)
〔用言十べし〕 囧《初》一四オ3 二六ウ7 二六ウ

7 囧《初》二四オ4左 《二下》一九ウ6左 《三
上》一三オ1右 二二ウ2左 《三下》一ウ5左 一五

ウ8左 囧《初》一四ウ3 囧《初》四ウ8
〔助動詞十べし〕 囧《初》六ウ5左 《二上》七ウ6
左 《三上》八オ7左 一三オ2右 囧《二上》三オ1
べき(連体形)

5
【用言十べき】 ㊦ ㊧三下 一ウ2左 ㊦ ㊧三上 一ウ

ほど 副助詞

【体言十ほど】 ㊦ ㊧初 一九ウ3 一九ウ6 二〇ウ
1 二三ウ1 ㊧二下 二二ウ8 二二ウ6 ㊧三上 ㊧
一〇オ1 ㊦ ㊧二上 七ウ2右 ㊦ ㊧初 二二ウ5
【用言十ほど】 ㊦ ㊧二下 七ウ4 ㊦ ㊧二下 一ウ1
右 八ウ1左
【助動詞十ほど】 ㊦ ㊧二下 九ウ2

ま行

まい 助動詞

まい(終止形)
【用言十まい】 ㊦ ㊧二下 二二ウ2
↓めえ

まじ 助動詞

まじ(連体形)
【用言十まじ】 ㊦ ㊧二下 一一ウ3

ます 助動詞(升)

ましょ(未然形)
【用言十ましょ】 ㊦ ㊧二下 一七ウ4 二〇ウ5 二
〇ウ7 二〇ウ8 二二ウ1 二二ウ3 ㊧三上 二四
オ5 ㊧三下 六ウ2

ませ(未然形)

【用言十ませ】 ㊦ ㊧初 一九ウ7 ㊧二下 一九ウ8
二〇ウ7 二〇ウ1 二二ウ1 ㊧三上 九ウ1 一
三ウ6 一七ウ4 ㊦ ㊧初 七ウ4右
【助動詞十ませ】 ㊦ ㊧二下 一六ウ1 ㊧三上 一七

オ8
まほ(未然形)

【用言十まほ】 ㊦ ㊧二上 一四ウ3 ㊧三下 八ウ7
まし(連用形)

【用言十まし】 ㊦ ㊧初 二一ウ6 一九ウ8 ㊧二下
一六ウ7 一六ウ8 一六ウ8 一六ウ1
一六ウ3 一六ウ4 一七ウ1 一七ウ2 二〇ウ8
二二ウ2 二二ウ3 ㊧三上 二四ウ1 ㊧三下 二二
ウ3
【助動詞十まし】 ㊦ ㊧初 二五ウ5
ます(終止形)

ます(終止形)

【用言十ます】 ㊦ ㊧初 一八ウ3 二〇ウ1 二五ウ3
6 二五ウ5 二五ウ5 ㊧二下 一三ウ5 一五ウ3
一五ウ3 一六ウ6 一六ウ4 一六ウ7 一七ウ2
一九ウ6 二〇ウ2 二〇ウ5 二〇ウ6 二〇ウ3
二〇ウ4 二二ウ8 二二ウ5 二二ウ6 二二ウ6
㊧三上 一三ウ5 一三ウ1 二二ウ3 二二ウ4 ㊦
㊧初 七ウ4左 ㊧三上 一七ウ8左
ます(連体形)

ます(連体形)

【用言十ます】 ㊦ ㊧二下 一六ウ1 一六ウ7 二〇
ウ7 ㊧三上 二四ウ3 ㊧三下 八ウ5
ますれ(仮定形)
【用言十ますれ】 ㊦ ㊧二下 一九ウ7 二〇ウ1 二
二ウ7
↓でござりますが(自立語)

まで 副助詞(迄)

【体言十まで】 ㊦ ㊧初 七ウ1 七ウ6 九ウ7 一
〇ウ5 一一ウ4 一三ウ3 一三ウ5 二二ウ8 二
二ウ6 ㊧二上 八ウ7 八ウ8 一〇ウ1 一〇ウ3

二二ウ1 二二ウ4 一六ウ5 一七ウ6 ㊧二下 三
ウ1 七ウ5 七ウ6 一一ウ4 一二ウ7 一三ウ7
一三ウ1 一三ウ3 一三ウ7 一三ウ8 一四ウ2
一四ウ8 一六ウ2 一七ウ5 一七ウ6 二一ウ2
㊧三上 七ウ2 八ウ5 九ウ4 一一ウ5 一七ウ7
㊧三下 四ウ2 一〇ウ3 一一ウ3 一一ウ5 二二
ウ7 一六ウ8 一七ウ7 一八ウ1 ㊦ ㊧三上 一九
ウ1 ㊦ ㊧二上 七ウ8左 ㊧三上 二二ウ8右

【体言・用言以外十まで】 ㊦ ㊧二下 二二ウ3

【助詞十まで】 ㊦ ㊧三上 一〇ウ1
【助動詞十まで】 ㊦ ㊧二下 一六ウ7
まほ(助動詞) ↓ん
む(助動詞) ↓ん
めえ(まゝい) 助動詞
めえ(終止形)

めえ(終止形)

【用言十めえ】 ㊦ ㊧初 二〇ウ2 ㊧三上 七ウ13
一〇ウ1 一〇ウ8 一四ウ7 ㊧三下 一四ウ5
【助動詞十めえ】 ㊦ ㊧三上 一六ウ1 一七ウ5 二
六ウ7
めえ(連体形)

めえ(連体形)

【用言十めえ】 ㊦ ㊧初 二二ウ3
も 係助詞

も 係助詞

【体言十も】 ㊦ ㊧初 七ウ5 九ウ8 一〇ウ3 一
二ウ3 一三ウ8 一三ウ2 一三ウ4 一三ウ6 一
四ウ5 一八ウ4 二二ウ6 二二ウ7 二二ウ7 二
二ウ4 二二ウ4 二二ウ3 二二ウ7 二四ウ5 二
五ウ8 二六ウ4 ㊧二上 八ウ5 九ウ1 九ウ3
一〇ウ4 一〇ウ5 一一ウ3 一一ウ7 一二ウ4
一二ウ5 一二ウ7 二二ウ8 一三ウ5 一五ウ2

一五才8 一六才1 一六ウ7 一七ウ6 一八才1
 一八才2 一八才4 ≪二下≫一ウ5 一ウ8 三才2
 三ウ1 三ウ2 三ウ3 三ウ4 五ウ6 六才1 六
 才2 六才7 六才7 六ウ3 七才4 八ウ7 一〇
 ウ7 一才6 一才8 一ウ6 一才1 一才二
 才5 一三才7 一三ウ5 一五才2 一五才6 一六
 ウ8 一七才2 一七才6 一七才7 一七ウ3 一七
 ウ4 一七ウ7 一八才1 一八才3 一八才4 二〇
 才5 二〇才8 二〇ウ5 二二才5 二二才8 二二
 ウ2 二二才3 二二才8 ≪三上≫七ウ11 七ウ13
 九ウ8 一〇ウ6 一〇才8 一四ウ4 一六ウ4 一
 七才1 一七才3 二二ウ8 二二才7 二二才8 二
 四才4 二四才4 二四ウ7 二四ウ8 二五才8
 ≪三下≫一ウ6 二才1 二才7 三才5 三ウ6 三
 ウ6 三ウ7 四才4 五才4 六ウ5 七才5 七才
 6 七才8 八才7 一〇才5 一〇ウ2 一四才5
 一四才7 一四ウ3 一四ウ6 ≪三上≫一八才7
 一八才8 一八ウ1 一八ウ4 一九才3 一九才6
 一九才8 一九ウ7 ≪初≫五才7 五ウ1 五ウ3
 五ウ7 一〇才7右 二〇才7右 二四才1右 二四
 才1左 二四才2右 ≪二上≫六才3 六才5 六ウ2
 七ウ7左 一四ウ4左 ≪二下≫一ウ1左 八ウ1右
 八ウ3右 一五ウ7右 ≪三上≫八才6左 一八才1
 右 一八才3右 一八才3右 ≪三下≫一才5右 一才
 5右 一才5右 一三ウ4左 一三ウ7右 ≪三下≫一
 八ウ4 ≪二下≫九ウ7 ≪初≫二才4 ≪二上≫
 才1 五才7
 〇才2 〇才3 一ウ3 二ウ1 二ウ6 ≪三上≫五
 才1 五才7
 【用言十も】 ≪初≫二二才8 ≪二上≫一七才3

もーやあ

≪二下≫五ウ7 一七ウ1 二二ウ6 ≪三上≫二五才
 4 ≪三下≫一ウ8 一〇ウ2 二二ウ4 ≪初≫六
 才4 ≪二上≫六ウ3 六ウ3 ≪三下≫一四才1右
 ≪二上≫一才2 一才2
 【助詞十も】 ≪初≫一〇ウ4 一一才7 一二ウ2
 一三ウ5 一五才2 二二ウ6 二六才5 ≪二上≫
 九才5 一〇才1 一〇才6 二二ウ6 二二ウ8 一
 三才1 一五才1 一五才3 一五才5 一六ウ8 一
 ≪二下≫一ウ4 七才5 七ウ3 一一才5 一六才1
 一六才6 一六ウ6 一七才3 一七ウ8 一九ウ2
 二〇ウ4 ≪三上≫二二才3 ≪三下≫四ウ2 一〇
 ウ2 一一ウ6 一二ウ2 一三才7 一四才6 一六才
 5 二〇才5 ≪三上≫一八ウ5 一九ウ3 ≪初≫
 ≪初≫二〇才7左 ≪二下≫一才6左 ≪三上≫一八才
 2左 ≪三下≫一八ウ5 一九ウ2 一九ウ6 ≪初≫
 ≪初≫二才5 ≪二上≫二ウ2 三才1
 【助詞十も】 ≪初≫二二ウ4 ≪三下≫二才5
 ≪三上≫一九才7 ≪初≫六ウ1左 ≪二上≫
 二才1
 ものから 接続助詞
 【用言十ものから】 ≪二上≫一才5
 ものの 接続助詞
 【用言十もの】 ≪二下≫一七才4 ≪三下≫七才
 5
 【助詞十もの】 ≪初≫二二ウ4 ≪三下≫二
 ウ1
 ものを 接続助詞〈物〉
 【用言十ものを】 ≪三上≫一七才1
 【助詞十ものを】 ≪二上≫二二才2 ≪二下≫一

や行

一ウ3
 や 係助詞〈哉〉
 【助詞十や】 ≪初≫一九ウ4 ≪三上≫四才7
 【助詞十や】 ≪三下≫一八ウ6 一九ウ3 ≪初≫
 ≪二上≫一才4 一ウ2 ≪三上≫一才4
 や (ハ)ば 接続助詞
 【用言十や】 ≪二上≫七才3
 や 並立助詞
 【体言十や】 ≪初≫六ウ8 七才3 七ウ6 一七
 才2 一七ウ4 ≪二上≫一四才4 一九才4 ≪二
 下≫三ウ1 四才6 五ウ1 七才2 八ウ3 一七ウ
 8 一八才7 一八才8 一九ウ2 二二才2 二二才
 2 二二才2 二二才3 ≪三上≫六才8 六才11 七
 ウ9 二二才2 二二ウ1 二二才3 二二才4 ≪三
 下≫四才1 四才3 六ウ7 二二才8 ≪三上≫二
 一ウ2 ≪二上≫七ウ7右
 【助詞十や】 ≪初≫一三才2
 や 終助詞
 【用言十や】 ≪初≫一一ウ4 二〇ウ3
 や 間投助詞
 【体言十や】 ≪初≫二〇才8 ≪二下≫一二ウ6
 ≪三上≫一七ウ6 二六才2 ≪二下≫一一ウ3
 やあ (ハ)は 係助詞
 【体言十やあ】 ≪初≫一才3 一九才4 ≪二上≫
 八ウ8 一四才3 一六ウ3 一六ウ5 ≪二下≫一ウ
 2 八ウ5 一一才5 一五才3 一五ウ1 ≪三上≫

一四オ8 一四ウ4 一七オ5 ≪三下≫四ウ1 四ウ3 七ウ8 九オ2

「用言十やあ」 窓 ≪二上≫一〇オ4 ≪二下≫六オ7 七オ3 ≪三上≫一〇オ1 ≪三下≫二〇オ5

やあ(ば) 接続助詞

「用言(仮定形)十やあ」 窓 ≪初≫七オ4 七オ8

一八ウ6 一九オ6 一九オ8 二二ウ5 二三オ2

二三オ3 二三ウ5 ≪二上≫八ウ5 一三オ6 一三ウ8 一六ウ6 一七オ7 一七ウ6 一八オ7 一九オ3 ≪二下≫二ウ8 二ウ8 五ウ6 六オ4 一〇ウ5 一二ウ1 一五オ7 ≪三上≫七ウ6 九オ1 九オ2 九オ8 九ウ3 一二ウ1 一三ウ3 一四ウ6 二二ウ6 二五オ3 ≪三下≫一四ウ8 一五オ1

「助動詞十やあ」 窓 ≪初≫二二ウ2 ≪三下≫一五ウ6

「用言十やあがっ」 窓 ≪初≫一オ2 二二オ2 二二オ3 二二オ4 二二ウ1 二三オ6 ≪二上≫一三ウ2 一三ウ2 一三ウ2 一三ウ3 ≪二下≫五ウ7

「用言十やあがる」 窓 ≪三上≫一六ウ1

「用言十やあがる」 窓 ≪初≫二三オ8

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やあがれ」 窓 ≪初≫二二ウ3 二二ウ2

「用言十やしよ」 窓 ≪初≫九ウ2 ≪三上≫二五オ7 ≪三下≫一八オ4

「用言十やせ」 窓 ≪初≫六ウ8 七オ5 九オ5 一八ウ6 ≪二下≫一三ウ7 ≪三上≫一四オ1 一四オ7 一四オ8 一四ウ2 一七オ4 二二オ2 二二ウ3 二二ウ4 二二ウ6

「用言十やし」 窓 ≪初≫七オ3 七オ6 九オ6 一七ウ6 一八ウ7 一九ウ2 二〇オ2 ≪二上≫一四ウ5 一五オ1 ≪三上≫一三オ7 一四ウ1 一四ウ5 二二オ5 二二ウ1 二四オ4 二四ウ2 二四ウ4 二四ウ8 二五オ1

「助動詞十やし」 窓 ≪初≫一七オ4 一九ウ1

「用言十やす」 窓 ≪初≫八オ8 九オ3 一〇オ2 一六ウ4 一九ウ3 ≪二上≫一五オ8 一六オ1 ≪二下≫一四オ1 ≪三上≫一三オ6 一三ウ2 一三ウ3 一三ウ8 一四ウ3 一六オ1 一六オ3 一七オ5 一七オ6 一七ウ1 一三オ8 二四オ2 二四オ5 二四オ7 二四オ7 二四ウ1 二四ウ5 二五オ2 二五オ3 二五オ5 二六オ7 ≪三下≫一四ウ6

「用言十やす」 窓 ≪初≫八オ2

「用言十やし」 窓 ≪初≫一九オ2 ≪三上≫二四ウ6

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「用言十やら」 窓 ≪二上≫七ウ3左

「助詞十やら」 窓 ≪二下≫七ウ5 二二オ3 一六ウ2 ≪三上≫七ウ1

並立助詞

「用言十やら」 窓 ≪二下≫一九ウ8 一九ウ8 ≪三下≫七ウ7 七ウ8

終助詞

「体言十よ」 窓 ≪二上≫一五オ7 一七ウ8 一八オ2 ≪二下≫一〇ウ8 一三ウ3 一三ウ5

「用言十よ」 窓 ≪初≫一オ4 ≪二上≫一三オ3 一三ウ1 一四オ1 一四オ5 一八オ4 ≪二下≫一ウ8 三オ7 八オ1 一二ウ1 ≪三上≫六オ12 一〇オ7 一二オ6 二二ウ6 ≪三下≫一ウ8 二ウ2 四ウ1 八ウ8 一一ウ6 二二オ4 二二オ8 二二ウ8 一四オ4 一五ウ3 一六オ4 一七ウ4

「体言・用言以外十よ」 窓 ≪三上≫二六オ5

「助詞十よ」 窓 ≪初≫一二ウ8 一二ウ8 一七ウ2 二二ウ2 ≪三上≫六オ10 二二ウ4 ≪三下≫一一ウ8

「助動詞十よ」 窓 ≪初≫一〇ウ1 一一オ6 一三オ1 一三ウ5 一八ウ1 一八ウ6 二〇オ2 ≪二上≫九ウ4 一五オ3 一六ウ5 ≪二下≫一ウ5 四オ6 六オ2 六オ8 七オ5 八オ4 九オ2 一二ウ7 一五ウ3 一五ウ3 ≪三上≫八ウ2 一二オ5 一二ウ5 二二ウ6 二五オ5 ≪三下≫一ウ8 四オ1 四オ7 八ウ4 九ウ3 一〇オ2 一〇ウ1 一〇ウ7 一二オ2 一二オ5 一四ウ8 一六オ2

終助詞

「用言十よう」 窓 ≪二上≫一三ウ7 一四ウ1

「助動詞十よう」 窓 ≪三下≫一一ウ1

よう 助動詞

よう(終止形)

〔用言十よう〕 窓《初》二二ウ2 二五ウ7 《二上》
 八ウ1 二二オ2 一九ウ5 《二下》二ウ3 六オ6
 七ウ1 一三オ1 《三上》七ウ7 一六オ7 《三
 下》七ウ3 一二ウ5 一三オ5 窓《三上》一八オ8
 窓《二上》八オ2右 八オ2右
 〔助動詞十よう〕 窓《三上》七オ1 《三下》二オ8
 より 格助詞《從》

〔「体言十より」〕 窓《初》二六ウ3 《二下》六ウ1
 二〇オ4 二〇ウ2 《三上》八ウ1 一〇ウ3 一三
 ウ5 《三下》三ウ6 窓《三上》二〇ウ1 窓《初》
 一六ウ7右 《二上》七オ7右 《二下》一オ4左 一
 オ6右 《三下》一四オ1右 窓《初》一ウ5 一ウ6
 四ウ1(原文「從初編至式編」) 五ウ1
 〔用言十より〕 窓《二下》七オ8 《三上》七ウ9
 〔助詞十より〕 窓《三上》一三オ8 《三下》一〇ウ

6
 〔助動詞十より〕 窓《二下》一オ5左 《三下》一ウ
 4右 窓《三下》一八ウ8 一九オ3 窓《三上》四ウ
 2
 〔用言十より〕 窓《三上》一三オ8 《三下》一〇ウ
 6
 〔助動詞十より〕 窓《二下》七オ8 《三上》七ウ9
 〔助詞十より〕 窓《三上》一三オ8 《三下》一〇ウ

ら行

らし 助動詞

らし(連体形)
 〔体言十らしき〕 窓《初》二〇オ6右

らしい 助動詞
 らしい(連体形)

ようーれる

〔用言十らしい〕 窓《二下》一三ウ5
 らる 助動詞

られ(連用形)
 〔用言十られ〕 窓《三上》二二ウ2左 《三下》一オ
 6左
 〔助動詞十られ〕 窓《三下》一九オ6 一九オ8
 られる 助動詞
 られ(未然形)
 〔用言十られ〕 窓《初》一一オ8 二〇ウ7 《二上》
 九オ5 一二オ5 《二下》二ウ7 窓《三上》一八オ
 7 一八ウ4
 られ(連用形)
 〔用言十られ〕 窓《初》一一オ7 一三オ1 《二下》
 四オ7 《三上》六オ9 六オ10 七ウ5 《三下》一
 二ウ6 窓《三上》二〇ウ6 窓《二上》一四ウ3左
 〔助動詞十られ〕 窓《初》一四オ1 二五ウ3 《三
 上》九オ4
 られる(終止形)
 〔用言十られる〕 窓《三下》五オ8
 られる(連体形)
 〔用言十られる〕 窓《二上》一二ウ8
 られ(仮定形)
 〔用言十られれ〕 窓《三下》一五ウ5

り 助動詞
 り(終止形)
 〔用言十り〕 窓《二上》三オ3
 る(連体形)
 〔用言十る〕 窓《二上》一五オ7 窓《初》六ウ4右
 《二上》七ウ2右 窓《二上》二オ2 二オ3 《三

上》四ウ2
 る 助動詞
 る(未然形)
 〔用言十れ〕 窓《二上》一四オ5左
 る(連用形)
 〔用言十れ〕 窓《初》一〇オ6右 二〇オ7左 《二
 上》六ウ7 《三上》八オ7左 二二オ8右 二二オ8
 左 二二オ8左 二二ウ1左 《三下》一オ7右 一オ
 7左 窓《初》二オ1 《二上》〇オ4 〇オ5 〇ウ
 3
 〔助動詞十れ〕 窓《三下》一九ウ2
 る(終止形)
 〔用言十る〕 窓《二上》〇オ5 〇ウ2
 る(連体形)
 〔用言十るる〕 窓《二上》一六ウ7 窓《二上》六ウ
 2
 る 助動詞
 る(未然形)
 〔用言十れ〕 窓《初》七ウ1 《二上》八ウ7 一五
 オ1 《二下》二オ1 一七ウ5 《三下》二オ8 三オ4
 一六オ5 窓《三上》二二ウ4
 る(連用形)
 〔用言十れ〕 窓《初》一七オ4 一八ウ1 一九ウ1
 二〇ウ6 二四オ5 二四オ6 二五ウ5 二六オ7
 《二上》八ウ4 九オ4 一〇オ1 一四オ4 一五オ
 2 一六ウ2 一六ウ4 一七ウ5 一九ウ3 《二
 下》三オ7 三ウ6 三ウ7 三ウ7 三ウ8 四オ5
 八オ4 九オ8 一五オ5 一五オ6 一六ウ1 二一
 オ1 《三上》六オ8 六オ9 六オ10 七ウ4 八ウ

二三才3 二三才4 二三才4 二三ウ8 二四才1
 二四才8 二四ウ3 二四ウ4 二四ウ7 二五才3
 二五才4 二五才7 二六才1 二六才3 二六才5
 二六才5 二六才6 二六才8 二六ウ1 二六ウ4
 ≪三下≫二才2 二才4 二才5 二才6 二ウ5 二
 ウ5 二ウ7 二ウ8 三才2 三才2 三才7 三ウ
 1 三ウ3 三ウ5 四才2 四才8 四ウ4 五才1
 六ウ4 七ウ2 七ウ3 七ウ3 七ウ6 七ウ7 七
 ウ7 七ウ7 七ウ8 八才1 八才1 八才6 八才
 8 八ウ3 八ウ4 八ウ6 八ウ7 八ウ8 八ウ8
 九才1 九才2 九才2 九才6 九才7 九ウ1 九
 ウ5 一〇才2 一〇才4 一〇才7 一〇ウ2 一〇
 ウ6 一ウ7 一ウ7 一ウ7 一才1 一才5 一才
 ウ2 一三才3 一四才4 一四ウ7 一五才3 一五
 ウ1 一五ウ5 一五ウ7 一五ウ7 一六才1 一六
 才1 一六才6 一六才6 一六才7 一七ウ6 一七
 ウ7 一七ウ8 一八才3 二一才1 二一才2 二一
 才2 二一才5 二一才5 二一才7

一八ウ6 一八ウ8 一九才5 一九ウ1
 一九ウ3 一九ウ4 一九ウ8 二〇ウ3 二〇ウ3
 二〇ウ5 二〇ウ6 二一才1 二一才3 二一才4
 二一才5 二一才5 二一才8 二一ウ2 二一ウ3
 二一ウ4 二二才2

四六 六才1 六才6 六才8 六才8 六ウ3 右 六
 ウ4 右 六ウ5 左 六ウ6 右 六ウ6 右 六ウ7 右 六
 ウ7 左 七ウ4 右 七ウ4 左 一〇才5 左 一〇才6 右
 一〇才7 左 一〇才7 左 一〇才8 右 一〇才8 左 一
 四才8 右 一四才8 左 一四ウ1 右 一四ウ1 左 一四

ウ6 左 一四ウ7 右 一四ウ7 左 一六才3 右 一六才
 3 左 一六才3 左 一六才8 右 一六才8 右 一六才8
 左 一六ウ1 右 一六ウ1 左 一六ウ1 左 一六ウ1 左
 一六ウ7 左 一七才3 左 一九才1 左 一九才2 右 一
 九才2 左 二〇才7 右 二〇才8 左 二四才1 左 二四
 才2 右 ≪二上≫六才4 六才4 六才4 六才5 七
 ウ4 右 七ウ4 左 七ウ5 右 七ウ5 左 七ウ5 左 七
 ウ5 左 七ウ8 左 七ウ8 左 八才3 右 八才3 右 八
 才3 左 八才4 左 一四ウ3 左 ≪二下≫一才4 左 一
 才5 左 一才6 右 一才6 左 一才6 左 一才7 右 一
 才7 左 一才8 右 一才8 右 一才8 左 八ウ1 右 一
 二ウ4 左 一二ウ5 右 一二ウ5 左 一二ウ5 左 一二
 ウ5 左 一四才4 右 一五ウ6 右 一五ウ6 左 一九ウ
 6 右 ≪三上≫八才4 左 八才6 右 八才6 右 八才6
 左 一二ウ8 左 一三才1 右 一三才1 左 一三才1 左
 一三才4 左 一三才8 左 一七ウ8 右 一八才1 右 一
 八才1 左 一八才2 左 一八才4 左 ≪三下≫一才4 右
 一才4 左 一才6 右 一才7 右 一才7 左 一才8 右
 一才8 右 一ウ4 左 一ウ5 右 一ウ5 左 一ウ8 右
 二才1 右 四ウ1 右 四ウ1 左 四ウ4 右 四ウ5 右
 四ウ8 右 七才4 右 九才5 右 九才8 右 一三ウ4 右
 一三ウ4 左 一三ウ6 左 一三ウ7 右 一三ウ7 右 一
 三ウ8 右 一三ウ8 左 一四才1 右 一五ウ8 右
 一九才3 一九才4 一九ウ5

≪初≫一ウ4 一ウ4 一ウ6 二才2 二ウ1
 ≪初≫一ウ4 一ウ4 一ウ6 二才2 二ウ1
 ≪二上≫〇才2 〇才4 〇才4 〇才5 〇ウ1 〇

を—きもって

んーんで

ん

ん(準体助詞「の」)

〔用言十ん〕 ㊦ ㊧初 二〇ウ5 ㊨二上 一三才8
一四才4

〔助動詞十ん〕 ㊩ ㊪二上 一三才3 一三ウ6

ん(ぬ・否定) 助動詞
ん(終止形)

〔用言十ん〕 ㊫ ㊬初 七ウ4 一九才5 二六才6
二六才8 二六才8 ㊭三上 一四ウ4 ㊮三上 一
八才8 一九才6 一九ウ3 ㊯初 七ウ4左

〔助動詞十ん〕 ㊰ ㊱初 六ウ8 九才5 一八ウ6
一九ウ7 ㊲三上 九才1 一四才1 一四才8 一七
才4 一七才4 一七才8 二三才2 二三ウ3 二三
ウ5 二三ウ6 ㊳三上 一八ウ4 二一ウ4 ㊴

㊵初 七ウ4右

ん(連体形)

〔用言十ん〕 ㊶ ㊷初 七才5 八才1 一四ウ6 一
五才7 一六ウ3 二六ウ2

〔助動詞十ん〕 ㊸ ㊹二下 一三ウ7 ㊺三上 一三才
6 一四才7 一四ウ2 一三才6 二五才8

ん(終止形)

〔用言十ん〕 ㊻ ㊼初 一九ウ4 ㊽三下 一三ウ4
右 ㊾二上 一才4 三才3 ㊿三上 一才4 四才

7

〔用言十ん〕 ㊽ ㊾初 六才2 一四才8左 二〇才7

ん(連体形)

〔用言十ん〕 ㊿ ㊽初 六才2 一四才8左 二〇才7

左 ㊾二上 六才4 七ウ4左 ㊿三下 一ウ2右 ㊽

㊾三上 一ウ2

〔助動詞十ん〕 ㊽ ㊾二上 七才6 ㊿三上 一ウ6

んで(ので) 接続助詞

〔用言十んで〕 ㊿ ㊽初 一五才8

昭和49年3月

国立国語研究所

東京都北区西が丘3-9-14
電話 東京(900)3111(代表)

UDC 895.6-3:014.5

NDC 913.603.4

本書の市販品発行所

(〒162)東京都新宿区納戸町40 (03)260-5281

株式会社 秀英出版

国立国語研究所刊行書一覽

国立国語研究所報告

一	八丈島の言語調査	秀英出版刊	品切れ
二	言語生活の実態 ——白河市および付近の農村における——	〃	〃
三	現代語の助詞・助動詞 ——用法と実例——	〃	七〇〇円
四	婦人雑誌の用語語 ——現代語の語彙調査——	〃	五〇〇円
五	地域社会の言語生活 ——鶴岡における実態調査——	〃	六〇〇円
六	少年と新聞 ——小学生・中学生の新聞への接近と理解——	〃	品切れ
七	入門期の言語能力	〃	三〇〇円
八	談話語の実態 ——音読にあらわれた読みあやまりの分析——	〃	品切れ
九	読みの実験的研究	〃	〃
一〇	低学年の読み書き能力	〃	〃
一一	敬語と敬語意識	〃	〃
一二	総合雑誌の用語語前編 ——現代語の語彙調査——	〃	〃
一三	総合雑誌の用語語後編 ——現代語の語彙調査——	〃	〃
一四	中学年の読み書き能力	〃	四〇〇円
一五	明治初期の新聞の用語語	〃	品切れ

一六	日本方言の記述的研究	明治書院刊	〃
一七	高学年の読み書き能力	秀英出版刊	〃
一八	話しことばの文型 (1) ——対話資料による研究——	〃	八〇〇円
一九	総合雑誌の用字	〃	品切れ
二〇	同音語の研究	〃	五〇〇円
二一	現代雑誌九十種の用語用字 (1) ——総記および語彙表——	〃	一、〇〇〇円
二二	現代雑誌九十種の用語用字 (2) ——漢字表——	〃	一、〇〇〇円
二三	話しことばの文型 (2) ——独話資料による研究——	〃	品切れ
二四	横組みの字形に関する研究	〃	五〇〇円
二五	現代雑誌九十種の用語用字 (3) ——分析——	〃	一、〇〇〇円
二六	小学生の言語能力の発達 ——北海道における親子三代のことば——	明治図書刊	三、〇〇〇円
二七	共通語化の過程	秀英出版刊	品切れ
二八	類義語の研究	〃	五〇〇円
二九	戦後の国民各層の文字生活	〃	四〇〇円
三〇	日本言語地 (1)	大蔵省印刷局刊	品切れ
三一	日本言語地 (2)	〃	〃
三二	日本言語地 (3)	〃	〃
三三	日本言語地 (4)	〃	八〇〇円
三四	日本言語地 (5)	〃	〃
三五	日本言語地 (6)	〃	九〇〇円
三六	日本言語地 (6)	〃	〃

三	電子計算機による国語研究	秀英出版刊	〃	〃	〃
三	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(1) ——親族語彙と社会構造——	〃	〃	〃	〃
三	家庭における子どものコミュニケーション意識	〃	〃	〃	〃
三	電子計算機による国語研究(II) ——新聞の用語用字調査の処理組織——	〃	〃	〃	〃
三	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(2) ——マキ・マケと親族呼称——	〃	〃	〃	〃
三	中学生の漢字習得に関する研究	〃	〃	〃	〃
三	電子計算機による新聞の語彙調査	〃	〃	〃	〃
三	電子計算機による新聞の語彙調査(II)	〃	〃	〃	〃
三	電子計算機による国語研究(III)	〃	〃	〃	〃
三	送りがな意識の調査	〃	〃	〃	〃
三	待 遇 表 現 の 実 態 ——松江二十四時間調査資料から——	〃	〃	〃	〃
三	電子計算機による新聞の語彙調査(III)	〃	〃	〃	〃
三	動詞の意味・用法の記述的研究	〃	〃	〃	〃
三	形容詞の意味・用法の記述的研究	〃	〃	〃	〃
三	幼 児 の 読 み 書 き 能 力	東京書籍刊	〃	〃	〃
三	電子計算機による国語研究(IV)	秀英出版刊	〃	〃	〃
三	社会構造と言語の関係についての基礎的研究(3)	〃	〃	〃	〃
三	電子計算機による新聞の語彙調査(IV)	〃	〃	〃	〃
三	電子計算機による国語研究(V)	〃	〃	〃	〃
三	幼 児 の 文 構 造 の 発 達 ——三歳・六歳児の場合——	〃	〃	〃	〃
三	電子計算機による国語研究(VI)	〃	〃	〃	〃

三	地域社会の言語生活	秀英出版刊	〃	〃	〃
三	言 語 使 用 の 変 遷 ——鶴岡における二〇年前との比較——	〃	〃	〃	〃

国立国語研究所資料集

一	国語関係刊行書目(昭和一七〜二四年)	秀英出版刊	〃	〃	〃
二	語 彙 調 査 ——現代新聞用語の一例——	〃	〃	〃	〃
三	送 り 仮 名 法 資 料 集	〃	〃	〃	〃
四	明治以降国語学関係刊行書目	〃	〃	〃	〃
五	沖 繩 語 辞 典	大蔵省印刷局刊	〃	〃	〃
六	分 類 語 彙 表	秀英出版刊	〃	〃	〃
七	動詞・形容詞問題語用例集	〃	〃	〃	〃
八	現代新聞の漢字調査(中間報告)	〃	〃	〃	〃
九	牛店 雑談 安 愚 樂 鍋 用 語 索 引	〃	〃	〃	〃

国立国語研究所論集

一	こ と ば の 研 究	秀英出版刊	〃	〃	〃
二	こ と ば の 研 究	〃	〃	〃	〃
三	こ と ば の 研 究	〃	〃	〃	〃
四	こ と ば の 研 究	〃	〃	〃	〃
五	こ と ば の 研 究	〃	〃	〃	〃

国立国語研究所年報 秀英出版刊

一	昭和二十四年度	品切れ
二	昭和二十五年度	"
三	昭和二十六年度	一六〇円
四	昭和二十七年年度	品切れ
五	昭和二十八年度	二〇〇円
六	昭和二十九年度	二〇〇円
七	昭和三十年年度	品切れ
八	昭和三十一年度	三〇〇円
九	昭和三十一年度	三〇〇円
一〇	昭和三十三年度	品切れ
一一	昭和三十四年度	品切れ
一二	昭和三十五年度	三〇〇円
一三	昭和三十六年度	一六〇円
一四	昭和三十七年度	一六〇円
一五	昭和三十八年度	三〇〇円
一六	昭和三十九年度	品切れ
一七	昭和四十年年度	三〇〇円
一八	昭和四十一年度	三〇〇円
一九	昭和四十二年度	三〇〇円
二〇	昭和四十三年度	三〇〇円
二一	昭和四十四年度	四〇〇円
二二	昭和四十五年度	四〇〇円
二三	昭和四十六年度	四〇〇円
二四	昭和四十七年度	四〇〇円

国語年鑑 秀英出版刊

昭和二十九年版	品切れ
昭和三十年版	"
昭和三十一年版	"
昭和三十二年版	"
昭和三十三年版	"
昭和三十四年版	"
昭和三十五年版	三〇〇円
昭和三十六年版	六〇〇円
昭和三十七年版	品切れ
昭和三十八年版	"
昭和三十九年版	六〇〇円
昭和四十年版	一,一〇〇円
昭和四十一年版	一,一〇〇円
昭和四十二年版	一,一〇〇円
昭和四十三年版	品切れ
昭和四十四年版	一,一〇〇円
昭和四十五年版	一,一〇〇円
昭和四十六年版	二,〇〇〇円
昭和四十七年版	二,一〇〇円
昭和四十八年版	二,七〇〇円

青年とマス・コミュニケ
ーション
高校生と新聞

国立国語研究所共編 秀英出版刊 三〇〇円
日本新聞協会共著 金沢書店刊 品切れ
国立国語研究所

INDEX OF “USHIYAZŌDAN AGURANABE”

CONTENTS

Foreword

Introduction

Value of “Ushiyazōdan Aguranabe” for the Study of Japanese Language.

Various Texts of “Ushiyazōdan Aguranabe”.

Progress of Publication, and the Persons on Duty.

Introductory Remarks

Text

Index

Part 1: Independent Words.

Part 2: Particles and Auxiliary Verbs.

THE NATIONAL LANGUAGE RESEARCH INSTITUTE
3-9-14 NISHIGAOKA, KITA-KU, TOKYO JAPAN

1974